

# 平成26年度 神奈川区区民意識調査

## 調査結果報告書

平成26年10月

横浜市神奈川区



## 目 次

I. 調査概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査設計.....	1
3. 調査内容.....	1
4. 回収結果.....	1
5. 報告書の見方.....	1
II. 回答者の属性.....	2
III. 集計分析結果.....	9
1. 日頃の生活について.....	9
2. 定住意向について.....	15
3. 現在のお住まいの環境について.....	18
4. 神奈川区の行政サービスについて.....	48
5. 災害への備えについて.....	58
6. 地域での生活について.....	72
7. 健康づくりについて.....	95
調査票.....	98



# I. 調査概要

## 1. 調査目的

神奈川区民の生活意識や区政に対する要望等を的確に把握し、今後の区政運営に生かしていくことを目的とする。

## 2. 調査設計

- (1) 調査地域 横浜市神奈川区全域
- (2) 調査対象 区内在住 20 歳以上の男女
- (3) 標本数 3,000 人 (うち外国人 50 人)
- (4) 標本抽出 住民基本台帳からの無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送による無記名調査 (郵送配付・郵送回収・ハガキ督促 1 回)
- (6) 調査期間 平成 26 年 6 月 12 日(木)～6 月 27 日(金)

## 3. 調査内容

- (1) 日頃の生活について
- (2) 定住意向について
- (3) 現在のお住まいの環境について
- (4) 神奈川区の行政サービスについて
- (5) 災害への備えについて
- (6) 地域での生活について
- (7) 健康づくりについて
- (8) あなたご自身について

## 4. 回収結果

- (1) 標本数 3,000 人 (うち外国人 50 人)
- (2) 有効回収数 1,442 人
- (3) 有効回収率 48.1%

## 5. 報告書の見方

- ① 図(グラフ)の中で使用されているアルファベットNは、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率(すべて百分率(%))で表示は、その設問の回答者数を基数(件数)として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ③ 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ④ 回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

### ※概要数値の見方

数値はそれぞれ割合(%)を表示。基数の記述があるもの以外は有効回収数を基本としている(N=1,442)。

### ※クロス集計表の見方

濃いグレーの塗りつぶし: 選択肢の中で、第1位の項目については濃いグレーで塗りつぶし、白抜き文字にしている。

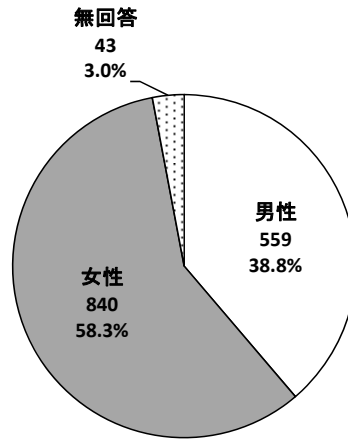
薄いグレーの塗りつぶし: 属性別にみて、区全体の数値と比べて10ポイント以上高い数値の項目については、薄いグレーで塗りつぶして特記している。

## Ⅱ. 回答者の属性

### F1 性別(○は1つ)

- ・女性が 58.3% で 6 割弱、男性の 38.8% より 19.5 ポイント高くなっている。

図 性別

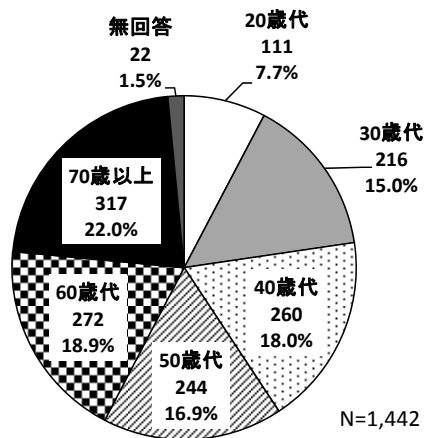


N=1,442

### F2 年齢(○は1つ)

- ・最も多いのは「70 歳以上」の 22.0%、最も少ないのは「20 歳代」の 7.7%、30 歳代から 60 歳代は概ね 20%弱となっている。

図 年齢

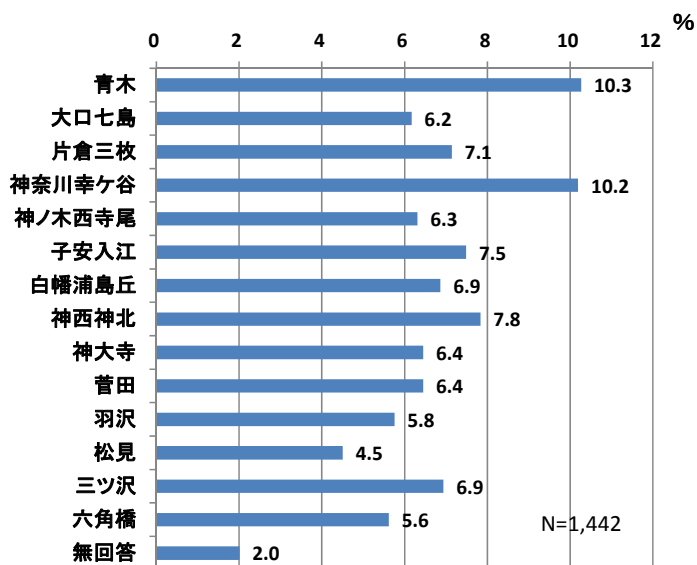


N=1,442

### F3 居住地区(○は1つ)

- ・最も多いのは「青木」の10.3%、「神奈川幸ヶ谷」が10.2%でほぼ並んでいる。少ないのは「松見」の4.5%である。

図 居住地区



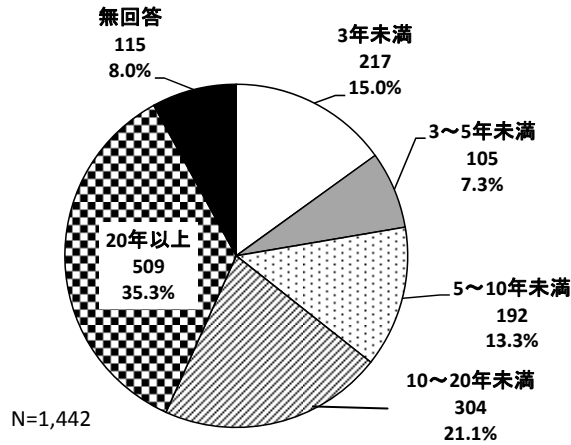
地区区分一覧

地区名	町名
青木	高島台, 広台太田町, 旭ヶ丘, 栗田谷, 松本町1~6丁目, 泉町, 反町1~4丁目, 沢渡, 松ヶ丘, 桐畑, 上反町1~2丁目, 鶴屋町1~3丁目, 台町
大口七島	大口通, 大口仲町, 七島町, 西大口
片倉三枚	片倉1~5丁目, 三枚町
神奈川幸ヶ谷	神奈川1~2丁目, 神奈川本町, 東神奈川1~2丁目, 亀住町, 新町, 浦島町, 星野町, 橋本町1~3丁目, 千若町1~3丁目, 新浦島町1~2丁目, 出田町, 恵比須町, 宝町, 鈴繁町, 瑞穂町, 守屋町1~4丁目, 山内町, 幸ヶ谷, 金港町, 栄町, 大野町, 青木町
神ノ木西寺尾	神之木台, 神之木町, 西寺尾1~4丁目
子安入江	子安通2~3丁目, 新子安1~2丁目, 子安台1~2丁目, 子安通1丁目, 入江1~2丁目
白幡浦島丘	白幡東町, 白幡南町, 白幡西町, 白幡仲町, 白幡向町, 白幡上町, 白幡町, 浦島丘
神西神北	二ツ谷町, 西神奈川1~3丁目, 富家町, 鳥越, 立町, 二本榎, 平川町, 斉藤分町, 中丸, 白楽
神大寺	神大寺1~4丁目
菅田	菅田町
羽沢	羽沢町, 羽沢南1~4丁目
松見	松見町1~4丁目
三ツ沢	三ツ沢上町, 三ツ沢下町, 三ツ沢中町, 三ツ沢東町, 三ツ沢南町, 三ツ沢西町
六角橋	六角橋1~6丁目

#### F4 居住年数(○は1つ)

- ・最も多いのは「20年以上」の35.3%、次いで「10～20年未満」が21.1%となっており、これらを合わせると56.4%と、10年以上の居住者が過半数を占める。一方で「3年未満」も15.0%となっている。

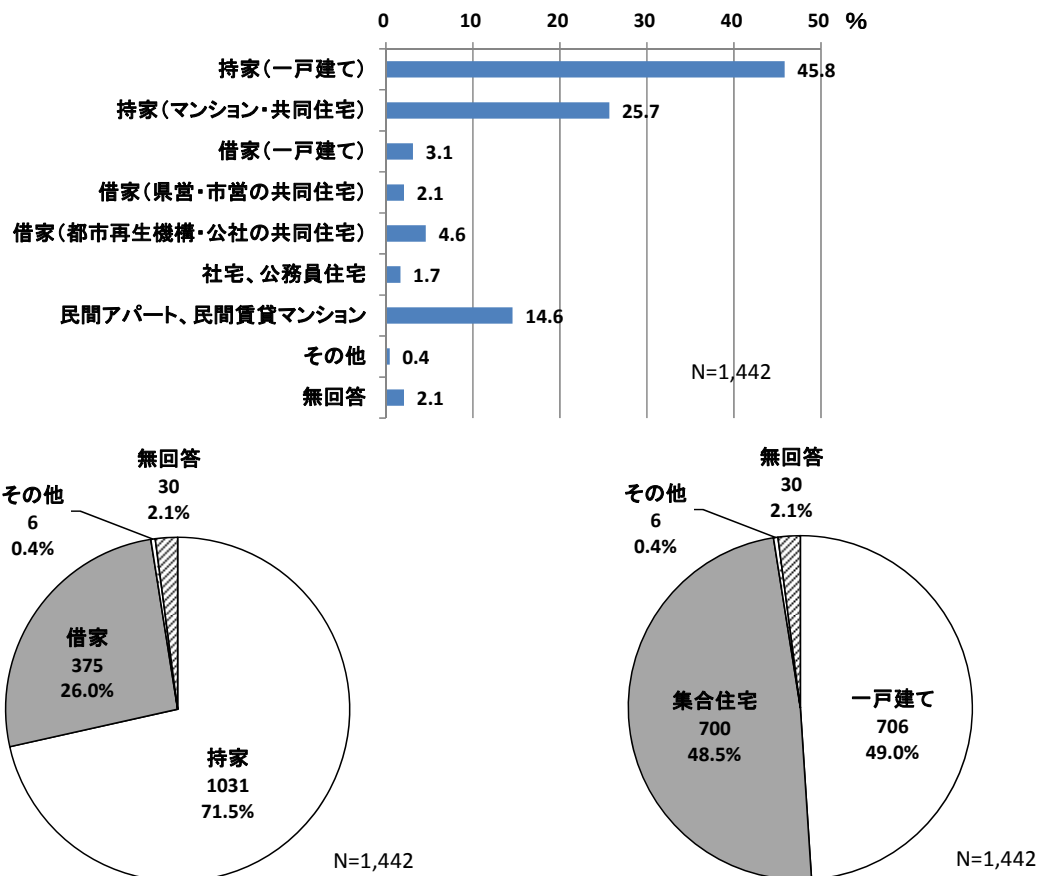
図 居住年数



#### F5 居住形態(○は1つ)

- ・最も多いのは「持家（一戸建て）」の45.8%、次いで「持家（マンション・共同住宅）」が25.7%となっており、これらを合わせると持ち家比率は7割を超える。また、一戸建てと集合住宅の別についてみると、「一戸建て」「集合住宅」ともに5割弱で拮抗している。

図 居住形態

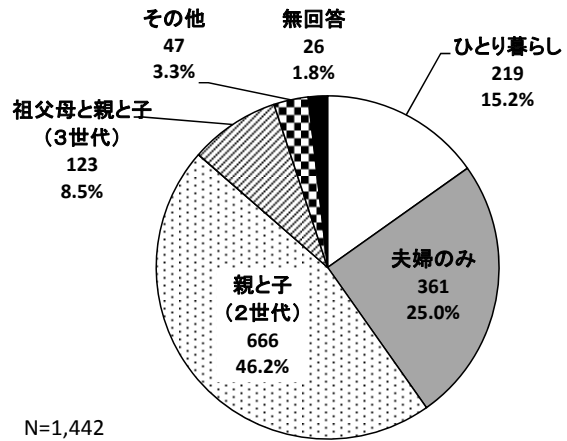




### F6 家族構成(○は1つ)

- ・「親子(2世代)」が46.2%で最も多く、全体の半数弱となっている。次いで「夫婦のみ」が25.0%で、全体の4分の1である。以下「ひとり暮らし」(15.2%)、「祖父母と親子(3世代)」(8.5%)、「その他」(3.3%)と続く。

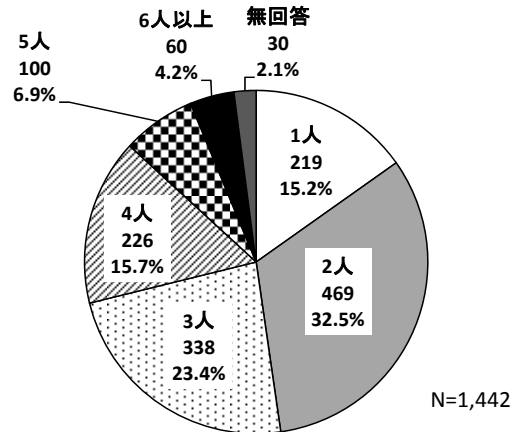
図 家族構成



### F7 同居家族の人数(○は1つ)

- ・「2人」が32.5%で最も多く、全体の約3分の1である。次いで「3人」が23.4%である。以下「4人」(15.7%)、「1人」(15.2%)、「5人」(6.9%)、「6人以上」(4.2%)と続く。

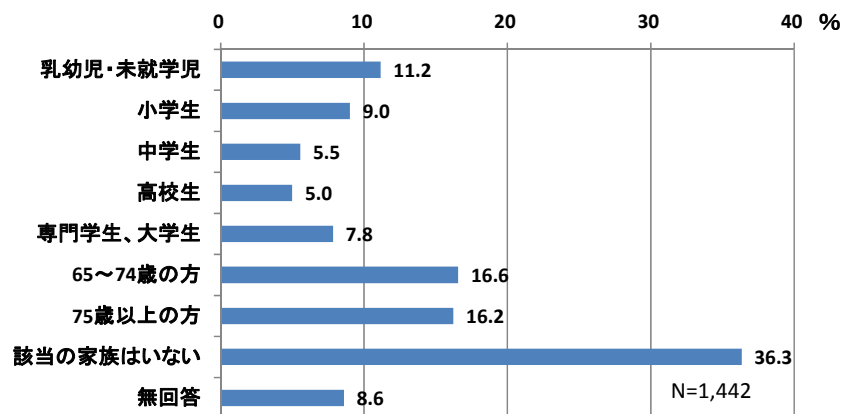
図 同居家族の人数



### F8 乳幼児・未就学児、学童・学生、高齢者の有無(○はいくつでも)

- ・「該当の家族はいない」が36.3%で最も多くなっている。「65~74歳の方」がいる世帯は16.6%、「75歳以上の方」は16.2%、「乳幼児・未就学児」がいる世帯は11.2%となっている。

図 乳幼児・未就学児、学童・学生、高齢者の有無



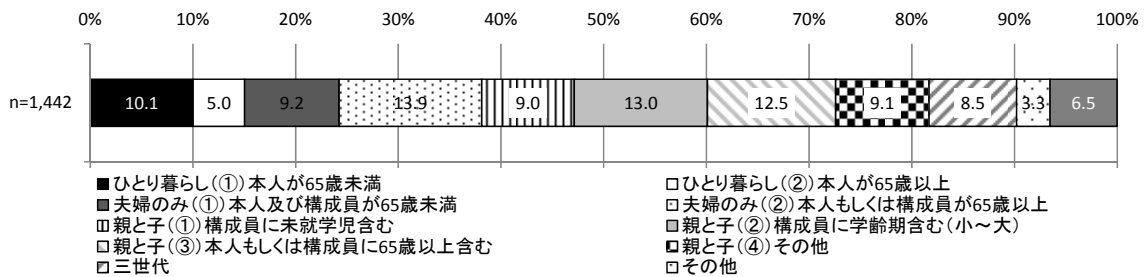
## 世帯類型

- ・本調査においては各世帯類型として、下表のとおり属性を定めた。
- ・「夫婦のみ(②) (本人もしくは構成員が65歳以上)」が13.9%で最も多く、次いで「親と子(②) (構成員に学齢期含む(小～大))」が13.0%、「親と子(③) (本人もしくは構成員に65歳以上含む)」が12.5%、「ひとり暮らし(①) (本人が65歳未満)」が10.1%と続いている。

図 世帯類型の定義

世帯類型		属性
ひとり暮らし	ひとり暮らし(①)	本人が65歳未満
	ひとり暮らし(②)	本人が65歳以上
夫婦のみ	夫婦のみ(①)	本人及び構成員が65歳未満
	夫婦のみ(②)	本人もしくは構成員が65歳以上
親と子	親と子(①)	構成員に未就学児含む
	親と子(②)	構成員に学齢期含む(小～大)
	親と子(③)	本人もしくは構成員に65歳以上含む
	親と子(④)	その他
三世代		三世代世帯
その他		上記にあてはまらない世帯

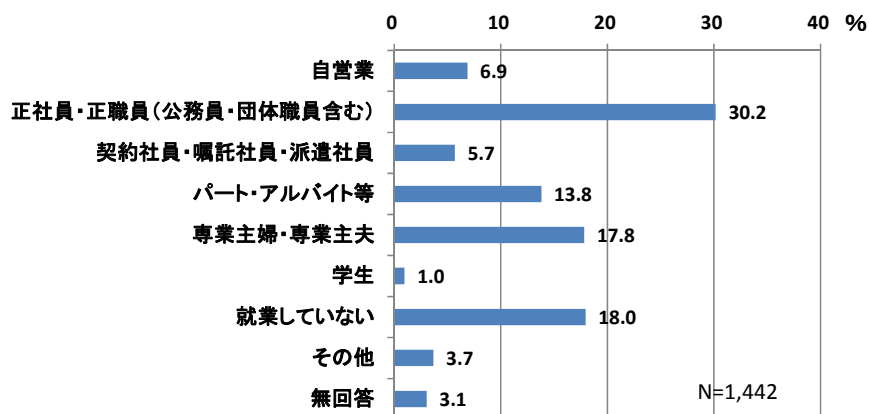
図 世帯類型



## F9 就労状況(○は1つ)

- ・「正社員・正職員(公務員・団体職員含む)」が最も多く30.2%で、約3割を占めている。次いで「就業していない」(18.0%)、「専業主婦・専業主夫」(17.8%)がほぼ並ぶ。以下「パート・アルバイト等」(13.8%)、「自営業」(6.9%)、「契約社員・嘱託社員・派遣社員」(5.7%)、「その他」(3.7%)、「学生」(1.0%)の順となっている。

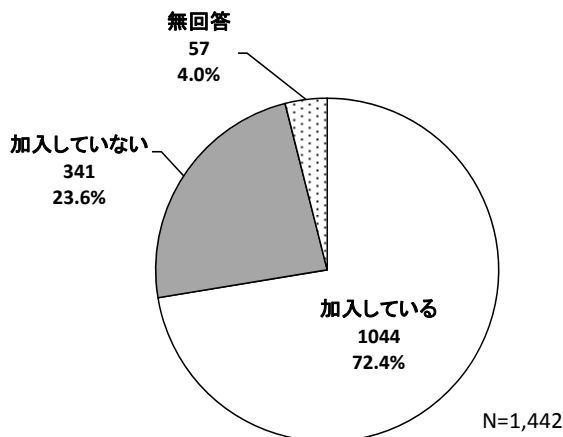
図 就労状況



## F10 自治会町内会への加入状況(○は1つ)

- ・「加入している」が72.4%と全体の4分の3弱で、「加入していない」の23.6%より48.8ポイント高くなっている。

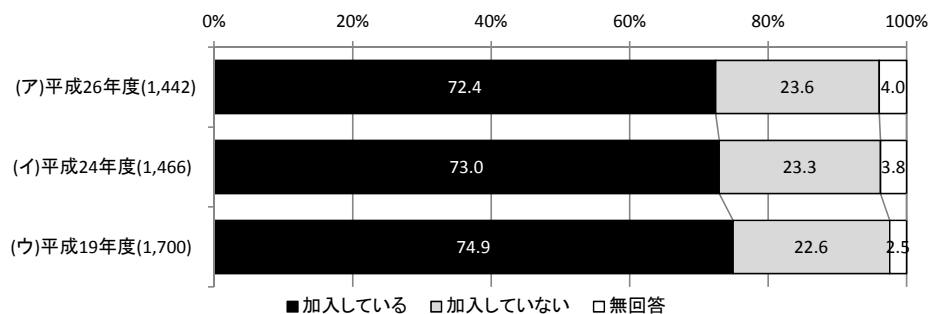
図 自治会町内会への加入状況



## ■ 時系列比較

- ・過去の調査と比較すると、「加入している」は平成19年度では74.9%、平成24年度では73.0%、平成26年度では72.4%と漸減している。

図 自治会町内会への加入状況(時系列比較)

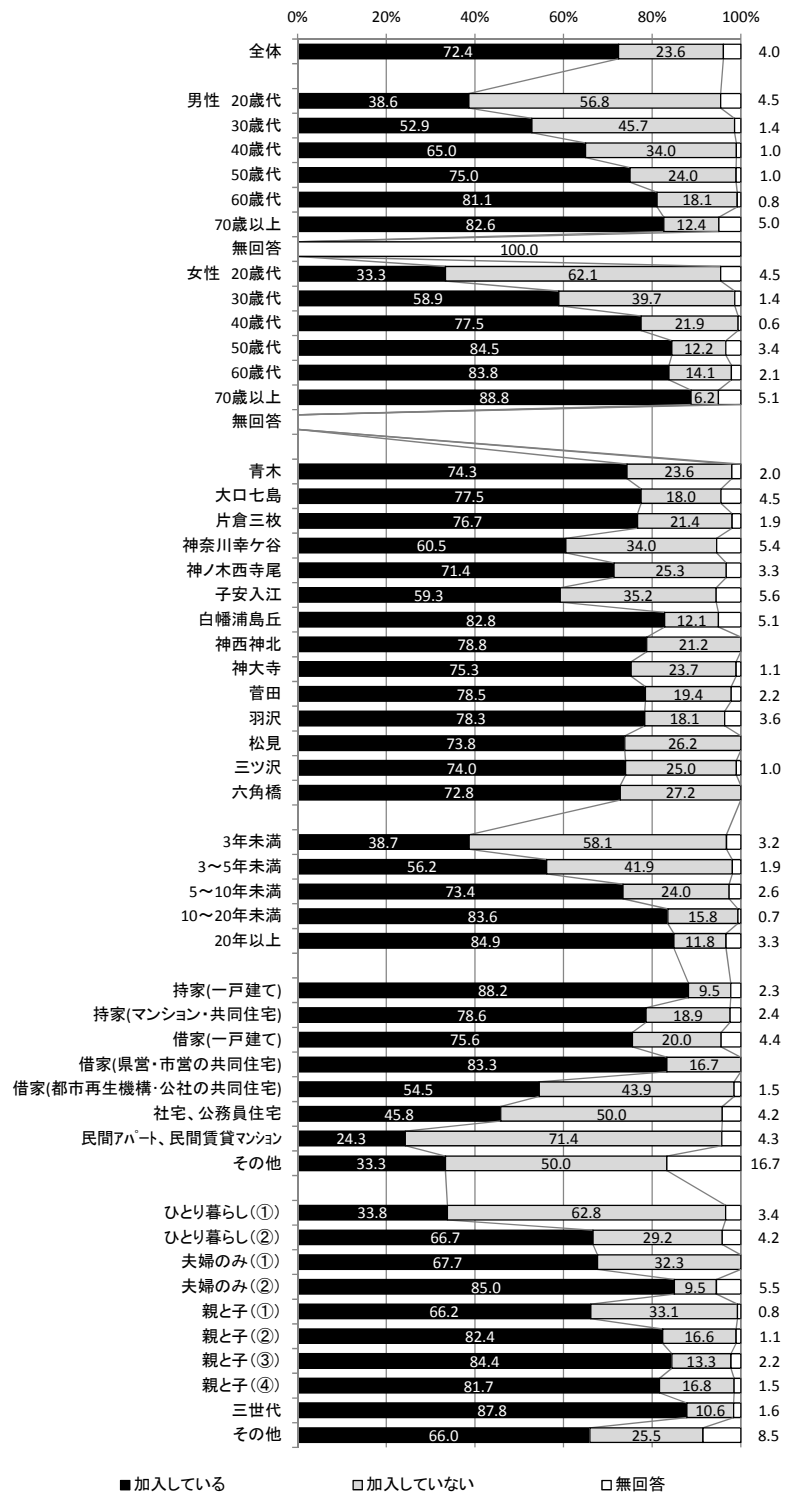


注) 平成19年度調査の選択肢は完全に一致しないが、参考までに比較した。

平成19年度の「加入している」(74.9%)、「加入しているが、やめたい」(1.5%)は平成24年度、平成26年度の「加入している」に、「加入していないが、入りたい」(5.2%)、「加入していないし、今後も加入するつもりはない」(15.9%)は平成24年度、平成26年度の「加入していない」としてそれぞれに合算した。

■ 性／年代別、居住地区別、居住年数別、居住形態別、世帯類型別 自治会加入状況（問1×F1×F2, F3, F4, F5, 世帯類型）

- 性／年代別では、20代男女で「加入していない」、30代以上男女で「加入している」の方が多く、30代を境に年齢で傾向が分かれた。
- 居住地区別では、いずれの地区でも「加入している」の方が多く、白幡浦島丘では8割を超えている。一方子安入江では6割未満となっている。
- 居住年数別では、3年未満では「加入していない」の方が多いが、それ以上では「加入している」の方が多く、居住年数10年以上だと8割を超えている。
- 居住形態別では、「社宅、公務員住宅」「民間アパート、民間賃貸マンション」「その他」では「加入していない」の方が多く、「民間アパート、民間賃貸マンション」では未加入が7割を超えている。それ以外では「加入している」の方が多く、「持家（一戸建て）」「借家（県営・市営の共同住宅）」で8割を超えている。
- 世帯類型別では「加入していない」の方が多いのは「ひとり暮らし(①)」のみで、これ以外は「加入している」の方が多く、特に「夫婦のみ(②)」「親と子(②)」「親と子(③)」「親と子(④)」で8割を超え、「三世代」では9割近くに達している。



### Ⅲ. 集計分析結果

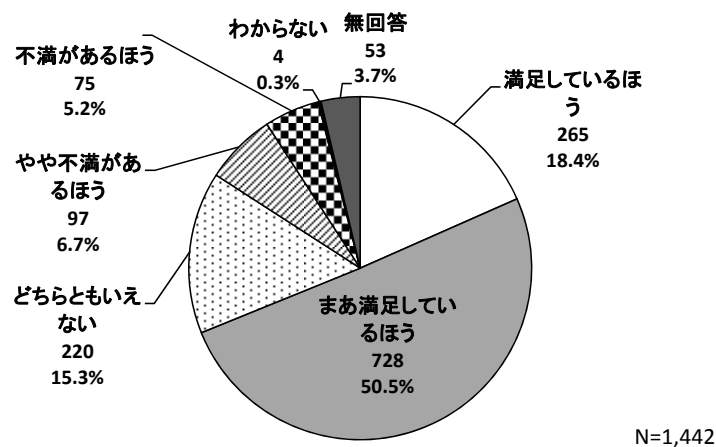
#### 1. 日頃の生活について

問1 あなたは、今のご自分の生活に満足しているほうですか、それとも、不満があるほうですか。(〇は1つ)

#### 全体の7割近くが「満足」

- ・「まあ満足しているほう」が最も多く 50.5%で約半数を占める。次いで「満足しているほう」が 18.4%で、これらを合わせると 68.9%と、全体の7割近くが満足としている。以下「どちらともいえない」が 15.3%で、「やや不満があるほう」(6.7%)、「不満があるほう」(5.2%)を合わせると 11.9%となっている。

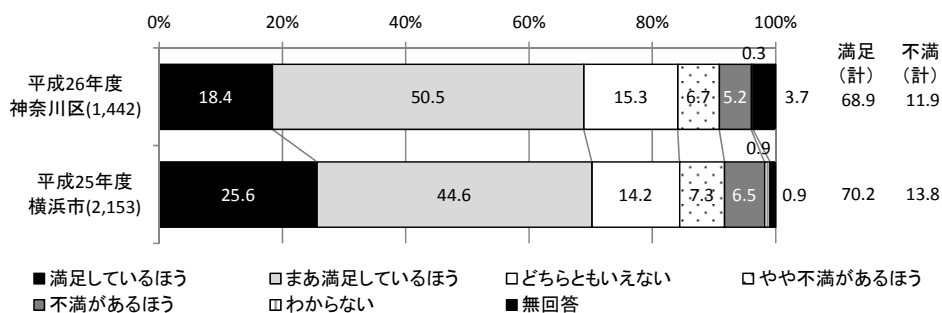
図 自分の生活の満足度(全体)



#### ■ 横浜市調査との比較

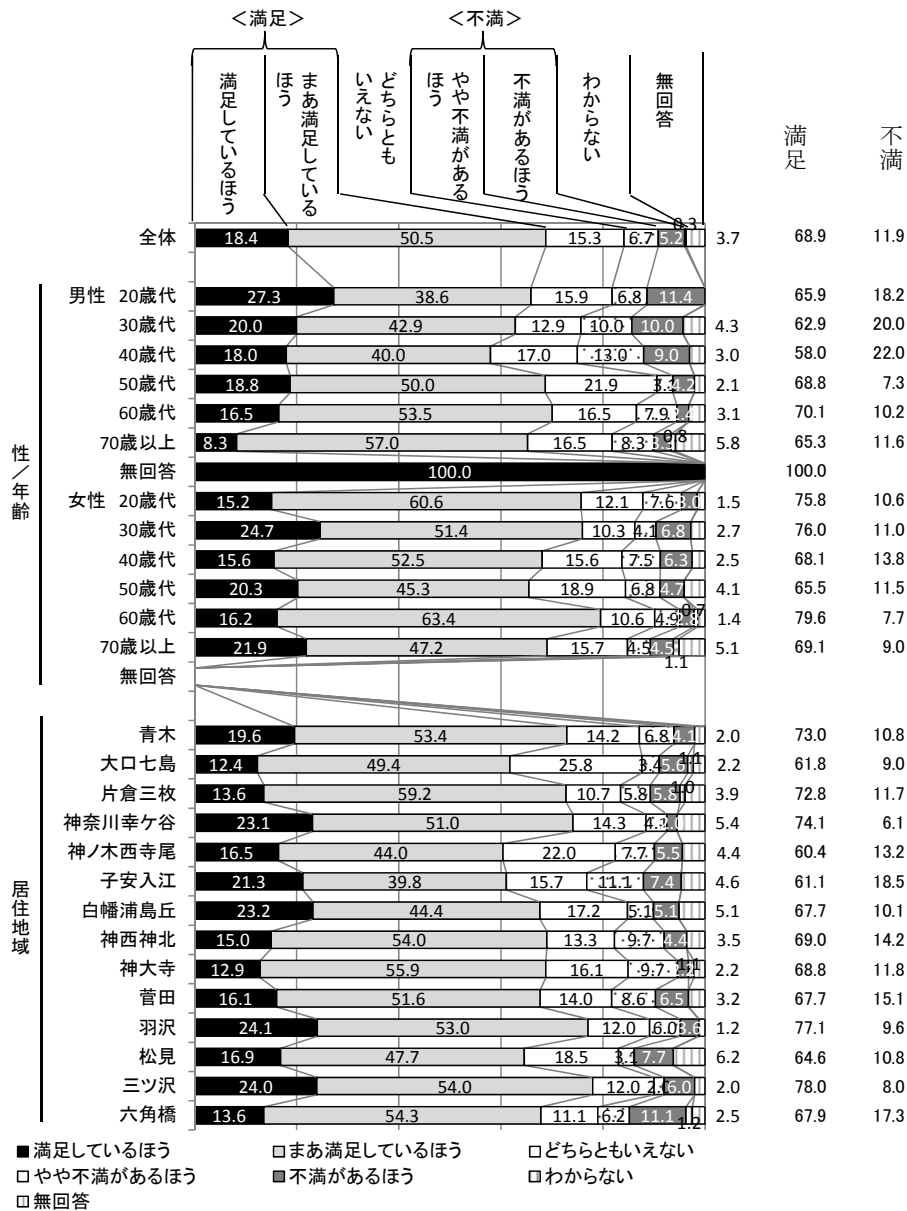
- ・横浜市調査(平成 25 年度)と比較すると、「満足しているほう」は 7.2 ポイント低い、「やや満足しているほう」は 5.9 ポイント高く、「やや不満があるほう」は 0.6 ポイント低く、「不満があるほう」は 1.3 ポイント低くなっている。「満足しているほう」と「まあ満足しているほう」を合わせた『満足』層の割合と「不満があるほう」と「やや不満があるほう」を合わせた『不満』層の割合をそれぞれ横浜市調査と比べると『満足』層の割合が 1.3 ポイント、『不満』層の割合が 1.9 ポイント低くなっている。

図 自分の生活の満足度(横浜市調査との比較)



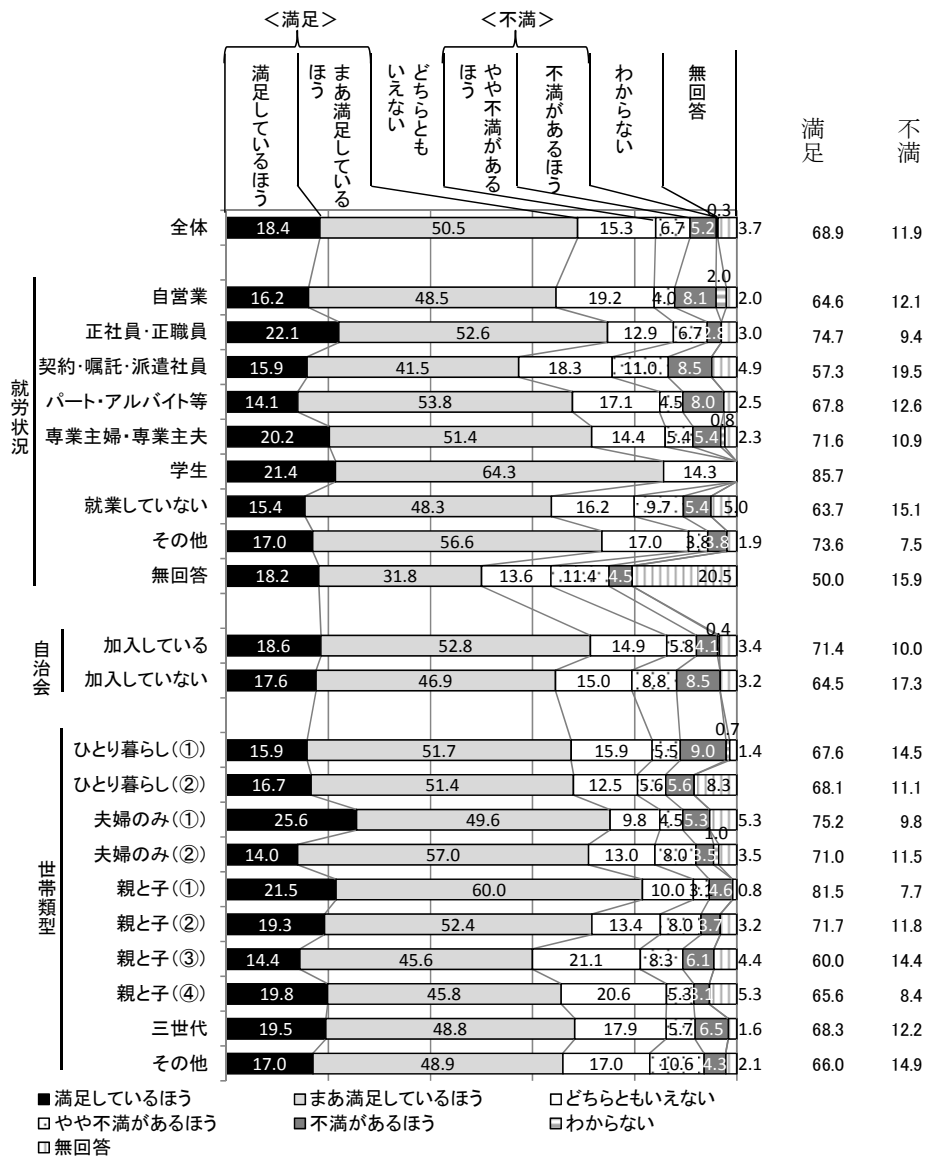
■ 性／年代別、居住地区別 自分の生活の満足度（問1×F1×F2, F3）

- ・性／年代別では、いずれも「まあ満足しているほう」が最も多いが、20代男性では3割台なのに対し、20代女性・60代女性では6割台となっている。但し男性は年齢が若いほど「満足しているほう」の数値が高い。また、「満足しているほう」「まあ満足しているほう」を合わせると、2,30代女性で75%を超え、60代女性では約8割となっている。一方「やや不満があるほう」「不満があるほう」を合わせると、3,40代男性で2割を超えている。
- ・居住地区別では、いずれの地区でも「まあ満足しているほう」が最も多くなっている。大口七島では「どちらともいえない」の数値が全体値に比べて高い。また、「満足しているほう」「まあ満足しているほう」を合わせると、羽沢と三ツ沢で8割近くに達している。



■ 就労状況別、自治会町内会加入状況別、世帯類型別 自分の生活の満足度（問1×F9, F10, 世帯類型）

- ・就労状況別では、いずれも「まあ満足しているほう」が最も多くなっている。また、「満足しているほう」「まあ満足しているほう」を合わせると、「学生」では85%超、「正社員・正職員（公務員・団体職員含む）」で75%近くに達している一方で、契約社員・嘱託社員・派遣社員では6割未満となっている。
- ・自治会町内会加入状況別にみると、いずれも「まあ満足しているほう」が最も多くなっている。また、「満足しているほう」「まあ満足しているほう」を合わせると、加入者では未加入者より6.9ポイント高くなっている。
- ・世帯類型でみると、いずれも「まあ満足しているほう」が最も多くなっている。「夫婦のみ①」と「親と子①」では「満足しているほう」が2割を超えている。また、「満足しているほう」「まあ満足しているほう」を合わせると、「夫婦のみ①」では75%超、「親と子①」では8割を超えている。

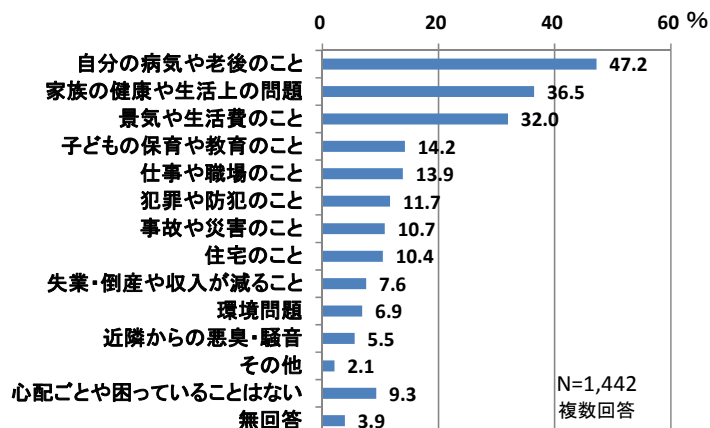


問2 あなたは、近頃、ご自分やご家族の生活のことで心配ごとや困っていることがありますか。（〇は3つまで）

「自分の病気や老後のこと」を5割弱が挙げている

- ・「自分の病気や老後のこと」が 47.2% で最も多く、次いで「家族の健康や生活上の問題」(36.5%)、「景気や生活費のこと」(32.0%) を 3 割以上の人が挙げている。

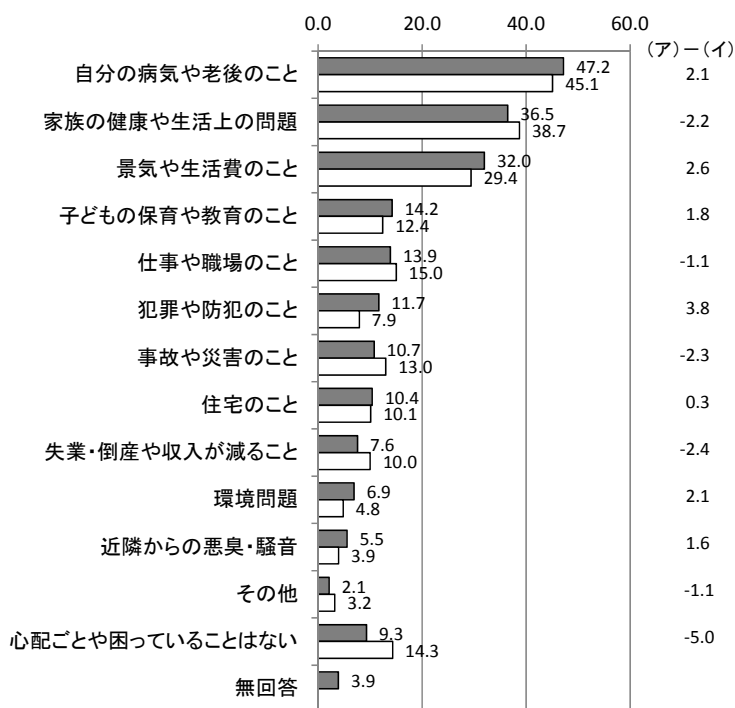
図 自分や家族の生活で心配なことや困りごと(全体)



■ 横浜市調査との比較

- ・横浜市調査(平成 25 年度)と比較すると、最も差が大きい項目は「心配ごとや困っていることはない」で、神奈川区調査の 9.3% に対し横浜市調査では 14.3 ポイントと、神奈川区のほうが 5 ポイント低くなっている。次いで「犯罪や防犯のこと」で神奈川区が横浜市より 3.8 ポイント高くなっているが、これ以外の項目については大きな差はみられない。

図 自分や家族の生活で心配なことや困りごと(横浜市調査との比較)



■ (ア)平成26年度神奈川区(1,442) □ (イ)平成25年度横浜市(2,153)



■ 性／年代別、居住地区別 自分や家族の生活で心配なことや困りごと（問2×F1×F2, F3）

- ・性／年代別では、20,30代男性と20代女性では「景気や生活費のこと」、30代女性では「子どもの保育や教育のこと」、40代女性では「家族の健康や生活上の問題」、40代以上男性と50代以上女性では「自分の病気や老後のこと」が最も多くなっている。また、20～40代男性と20代女性で「仕事や職場のこと」、30代男性で「失業・倒産や収入が減ること」、30代男性と40代女性で「子どもの保育や教育のこと」、50代女性で「家族の健康や生活上の問題」についても、全体値に比べて10ポイント以上高い数値となっている。
- ・居住地区別では、神大寺で「家族の健康や生活上の問題」、羽沢で「景気や生活費のこと」が最も多く、それ以外の地区では「自分の病気や老後のこと」が最も多くなっている。

		合計	問2 自分や家族の生活で心配なことや困りごと													
			自分の病気や老後のこと	家族の健康や生活上の問題	失業・倒産や収入が減ること	仕事や職場のこと	景気や生活費のこと	子どもの保育や教育のこと	騒音	近隣からの悪臭・環境問題	環境問題	事故や災害のこと	犯罪や防犯のこと	住宅のこと	その他	心配ごとや困りごとではない
F1 男性× F2 年代別	全体	1442	47.2	36.5	7.6	13.9	32.0	14.2	5.5	6.9	10.7	11.7	10.4	2.1	9.3	3.9
	20歳代	44	15.9	25.0	9.1	31.8	38.6	9.1	6.8	9.1	9.1	4.5	6.8	0.0	13.6	2.3
	30歳代	70	28.6	34.3	21.4	30.0	37.1	25.7	5.7	5.7	10.0	17.1	12.9	2.9	8.6	1.4
	40歳代	100	50.0	32.0	15.0	25.0	31.0	21.0	5.0	6.0	4.0	10.0	17.0	2.0	8.0	2.0
	50歳代	96	56.3	36.5	16.7	18.8	30.2	13.5	5.2	6.3	9.4	9.4	10.4	3.1	2.1	3.1
	60歳代	127	61.4	37.8	7.1	6.3	31.5	2.4	7.9	5.5	12.6	10.2	17.3	1.6	8.7	2.4
	70歳以上	121	60.3	40.5	1.7	1.7	31.4	1.7	4.1	8.3	14.9	9.9	5.0	0.8	9.9	7.4
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	19.7	31.8	3.0	33.3	37.9	15.2	9.1	3.0	12.1	6.1	7.6	0.0	18.2	4.5
	30歳代	146	19.2	34.2	5.5	21.2	32.2	45.9	8.2	6.2	15.1	17.1	9.6	2.7	6.2	2.7
	40歳代	160	33.8	36.3	11.3	18.1	32.5	29.4	3.8	4.4	3.8	11.3	11.3	1.9	10.0	2.5
	50歳代	148	53.4	50.0	4.7	12.8	28.4	7.4	8.1	12.8	9.5	13.5	11.5	3.4	9.5	0.7
	60歳代	142	57.7	38.0	5.6	2.8	38.7	2.8	2.8	8.5	7.7	11.3	9.2	1.4	10.6	4.9
	70歳以上	178	66.3	32.0	1.7	1.7	27.5	2.2	3.4	6.2	18.5	14.0	6.7	3.4	10.1	6.7
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	F3 地区別	青木	148	45.9	39.2	8.1	11.5	32.4	20.9	4.1	6.8	8.1	14.9	12.2	2.0	7.4
大口七島		89	56.2	33.7	10.1	10.1	32.6	12.4	3.4	13.5	15.7	16.9	10.1	2.2	5.6	4.5
片倉三枚		103	48.5	39.8	7.8	15.5	30.1	13.6	1.9	7.8	11.7	14.6	7.8	0.0	8.7	3.9
神奈川幸ヶ谷		147	44.9	37.4	9.5	19.0	29.9	12.2	4.1	5.4	6.1	7.5	7.5	1.4	10.2	6.1
神ノ木西寺尾		91	45.1	37.4	3.3	16.5	26.4	20.9	5.5	5.5	9.9	13.2	11.0	0.0	11.0	1.1
子安入江		108	47.2	28.7	5.6	17.6	34.3	16.7	7.4	7.4	13.0	8.3	7.4	2.8	13.0	2.8
白幡浦島丘		99	45.5	38.4	9.1	6.1	27.3	17.2	4.0	6.1	12.1	15.2	8.1	2.0	10.1	7.1
神西神北		113	46.0	43.4	5.3	12.4	32.7	12.4	8.8	8.0	10.6	9.7	10.6	1.8	9.7	2.7
神大寺		93	43.0	47.3	4.3	12.9	29.0	12.9	7.5	5.4	11.8	11.8	19.4	3.2	7.5	3.2
菅田		93	52.7	31.2	8.6	10.8	37.6	10.8	5.4	6.5	4.3	16.1	11.8	3.2	10.8	4.3
羽沢		83	42.2	37.3	9.6	16.9	44.6	18.1	6.0	3.6	12.0	7.2	9.6	4.8	8.4	2.4
松見		65	50.8	30.8	6.2	12.3	32.3	9.2	6.2	10.8	15.4	9.2	10.8	0.0	9.2	3.1
三ツ沢		100	48.0	36.0	11.0	16.0	30.0	9.0	5.0	5.0	13.0	11.0	9.0	3.0	10.0	4.0
六角橋		81	48.1	27.2	7.4	13.6	29.6	12.3	9.9	7.4	12.3	8.6	13.6	2.5	9.9	2.5

■ 自治会町内会加入状況別、生活満足度別、定住意向別、世帯類型別 自分や家族の生活で心配なことや困りごと（問2×F10, 問3, 世帯類型）

- ・自治会町内会加入状況別で見ると、加入者・未加入者ともに「自分の病気や老後のこと」が最も多くなっている。また、未加入者では加入者に比べて「仕事や職場のこと」が 12.3 ポイント高くなっている。
- ・生活満足度別にみても、「やや不満があるほう」と「わからない」では「景気や生活費のこと」、それ以外では「自分の病気や老後のこと」が最も多くなっている。また、「満足しているほう」では「心配ごとや困っていることはない」、「どちらともいえない」「やや不満があるほう」では「家族の健康や生活上の問題」、「不満があるほう」では「失業・倒産や収入が減ること」「仕事や職場のこと」「景気や生活費のこと」「住宅のこと」が、それぞれ全体値に比べて数値が高く、満足度が低いほど不満や困りごとが多く挙げられている傾向にある。
- ・定住意向別にみても、「住み続けたくない」では「景気や生活費のこと」、それ以外では「自分の病気や老後のこと」が最も多くなっている。また「住み続けたくない」で「近隣からの悪臭・騒音」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回る高い数値となっている。
- ・世帯類型別にみても、「親と子(①)」では「子どもの保育や教育のこと」、「親と子(②)」「その他」では「景気や生活費のこと」、それ以外では「自分の病気や老後のこと」が最も多くなっている。また「ひとり暮らし(①)」で「仕事や職場のこと」、「親と子(②)」で「子どもの保育や教育のこと」、「親と子(③)」で「家族の健康や生活上の問題」の数値がそれぞれ全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		問2 自分や家族の生活で心配なことや困りごと														
		合計	自分の病気や老後のこと	家族の健康や生活上の問題	失業・倒産や収入が減ること	仕事や職場のこと	景気や生活費のこと	子どもの保育や教育のこと	騒音	近隣からの悪臭・騒音	環境問題	事故や災害のこと	犯罪や防犯のこと	住宅のこと	その他	心配ごとや困っていることはない
全体		1442	47.2	36.5	7.6	13.9	32.0	14.2	5.5	6.9	10.7	11.7	10.4	2.1	9.3	3.9
F10 自治会町内会加入状況	加入している	1044	47.4	38.1	7.1	10.6	30.6	14.8	5.2	8.2	11.4	12.8	10.6	2.5	9.5	3.3
	加入していない	341	46.0	31.1	9.1	22.9	35.2	14.7	6.7	3.5	8.5	8.8	10.0	0.6	8.8	4.7
問1 自分の生活の満足度	満足しているほう	265	35.5	25.3	6.8	10.2	17.7	13.6	4.2	4.2	12.1	12.1	6.8	3.8	24.2	3.0
	まあ満足しているほう	728	46.4	36.5	4.9	13.2	28.7	16.6	5.4	7.8	12.9	12.9	9.1	1.0	8.9	1.8
	どちらともいえない	220	60.5	46.8	10.5	14.5	41.8	12.7	6.4	9.5	7.7	10.9	15.5	3.6	1.8	1.8
	やや不満があるほう	97	56.7	50.5	11.3	23.7	59.8	8.2	9.3	4.1	3.1	8.2	16.5	4.1	0.0	2.1
	不満があるほう	75	56.0	36.0	22.7	26.7	54.7	14.7	9.3	5.3	8.0	8.0	21.3	0.0	0.0	0.0
	わからない	4	75.0	25.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	無回答	53	30.2	24.5	5.7	3.8	20.8	1.9	0.0	3.8	3.8	7.5	0.0	1.9	1.9	52.8
問3 定住意向	住み続けたい	568	54.0	34.9	7.7	10.6	32.7	11.3	2.5	5.3	12.0	11.6	8.5	2.8	11.8	2.6
	たぶん住み続ける	561	46.2	39.9	6.4	15.0	31.0	16.6	5.5	8.2	10.5	11.9	8.9	1.2	8.0	1.6
	たぶん住み続けない	115	39.1	33.0	7.8	22.6	31.3	13.9	14.8	6.1	10.4	9.6	20.0	1.7	7.8	2.6
	住み続けたくない	42	38.1	38.1	14.3	16.7	42.9	23.8	23.8	9.5	11.9	11.9	19.0	2.4	0.0	2.4
	わからない	126	39.7	37.3	11.1	18.3	34.1	17.5	6.3	9.5	8.7	15.1	16.7	3.2	10.3	3.2
世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	55.9	26.9	13.1	27.6	31.7	1.4	9.7	4.8	11.7	7.6	10.3	0.7	9.0	2.1
	ひとり暮らし(②)	72	75.0	15.3	0.0	1.4	34.7	0.0	1.4	11.1	9.7	16.7	8.3	1.4	9.7	5.6
	夫婦のみ(①)	133	42.1	29.3	6.0	21.8	23.3	7.5	8.3	8.3	7.5	9.8	15.0	3.8	11.3	4.5
	夫婦のみ(②)	200	65.5	40.0	3.0	2.0	33.0	3.0	6.0	7.0	14.0	12.0	7.5	3.0	10.5	4.0
	親と子(①)	130	16.2	24.6	6.2	16.2	30.8	70.8	5.4	5.4	8.5	16.2	9.2	1.5	7.7	0.8
	親と子(②)	187	25.7	30.5	7.5	14.4	35.3	33.7	2.7	5.9	7.5	13.9	11.2	3.2	10.7	4.3
	親と子(③)	180	57.2	52.8	8.9	17.2	28.3	1.7	7.2	7.8	11.1	11.1	11.1	0.0	7.8	3.3
	親と子(④)	131	48.1	44.3	9.2	9.9	38.9	3.1	2.3	5.3	14.5	9.9	7.6	1.5	14.5	3.8
	三世帯	123	48.8	46.3	11.4	11.4	33.3	15.4	1.6	9.8	10.6	12.2	9.8	3.3	6.5	3.3
	その他	47	38.3	38.3	10.6	17.0	40.4	2.1	10.6	2.1	10.6	12.8	12.8	2.1	4.3	2.1

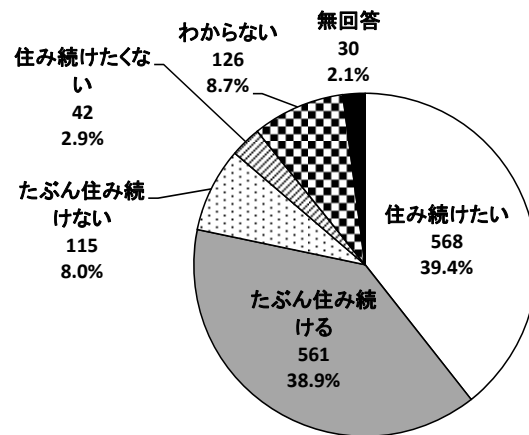
## 2. 定住意向について

問3 あなたは、現在お住まいの地域(あるいは周辺の地域)に住み続けたいですか。(〇は1つ)

### 8割近くの人に定住意向がある

- ・「住み続けたい」(39.4%)と「たぶん住み続ける」(38.9%)が拮抗しており、これらを合わせると78.3%と、8割近くの人に定住意向がある。「たぶん住み続けない」(8.0%)と「住み続けたくない」(2.9%)は合わせて1割程度となっている。

図 定住意向(全体)

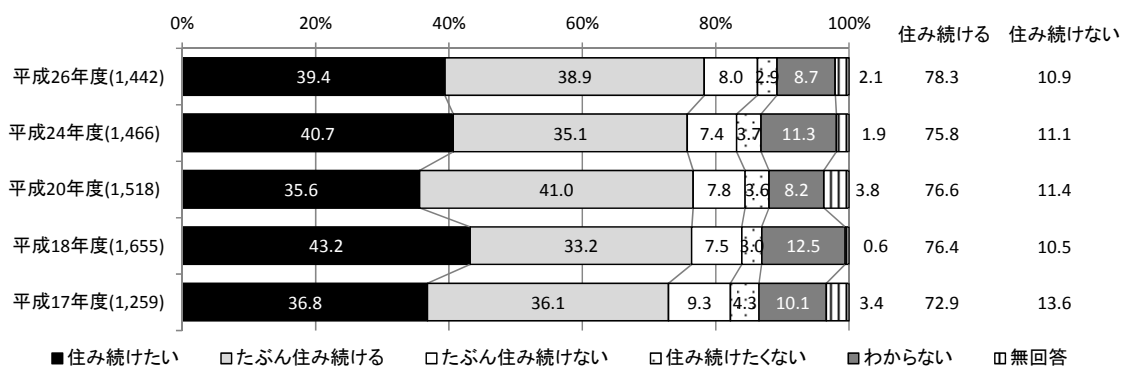


N=1,442

### ■ 時系列比較

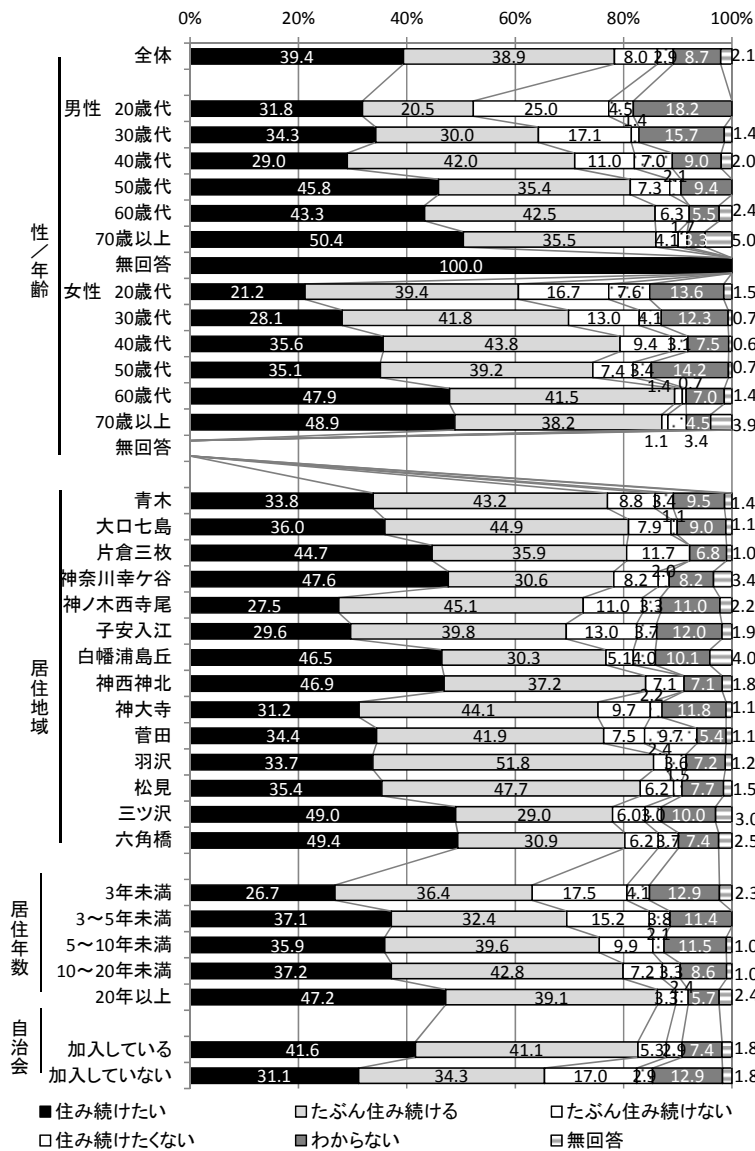
- ・過去の調査と比較すると、「住み続けたい」は平成24年度調査より1.3ポイント減少、「たぶん住み続ける」は3.8ポイント増加している。「たぶん住み続けない」は0.6ポイント増えているが「住み続けたくない」は0.8ポイント減少している。「住み続けたい」「たぶん住み続ける」を合わせた<住み続ける>をみると、前回いったん停滞した定住意向が今回再び増加に転じ、直近5回の調査を通して最も高い数値となっている。

図 定住意向(時系列比較)



■ 性／年代別、居住地区別、居住年数別、自治会町内会加入状況別 定住意向 (問3×F1×F2, F3, F4, F10)

- ・性／年代別では、40代を除く男性と60代以上の女性で「住み続けたい」、40代男性と20～50代女性では「たぶん住み続ける」が最も多くなっている。男女とも年齢が高いほど「住み続けたい」が高くなっている傾向がある。また、20代男性で「たぶん住み続けない」の数値が全体値に比べて高い。
- ・居住地区別では、片倉三枚、神奈川幸ヶ谷、白幡浦島丘、神西神北、三ツ沢、六角橋では「住み続けたい」、それ以外の地区では「たぶん住み続ける」が最も多くなっている。
- ・居住年数別では、「3～5年未満」「20年以上」は「住み続けたい」が最も多く、特に「20年以上」では半数近くが住み続けたいとしている。「3年未満」「5～10年未満」「10～20年未満」では「たぶん住み続ける」が最も多くなっている。
- ・自治会町内会加入状況別では、加入者では「住み続けたい」が最も多く、未加入者より10.5ポイント高くなっている。未加入者では「たぶん住み続ける」が最も多くなっている。

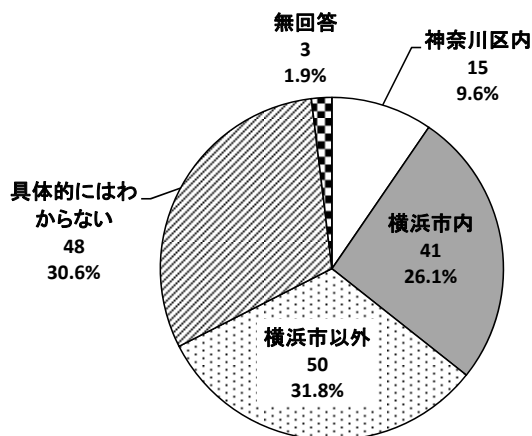


問4 問3で「3 たぶん住み続けたい」「4 住み続けたくない」と答えた方におたずねします。移転先としては、神奈川県内、横浜市内、横浜市以外のいずれを希望されますか。(○は1つ)

**「横浜市以外」「具体的にはわからない」がともに3割強**

- ・「横浜市以外」(31.8%)、「具体的にはわからない」(30.6%)が3割強で拮抗しており、「横浜市内」が26.1%で続く。「神奈川県内」(9.6%)は1割弱である。

図 希望する移転先(「3 たぶん住み続けたい」「4 住み続けたくない」と回答した人)



N=157

### 3. 現在のお住まいの環境について

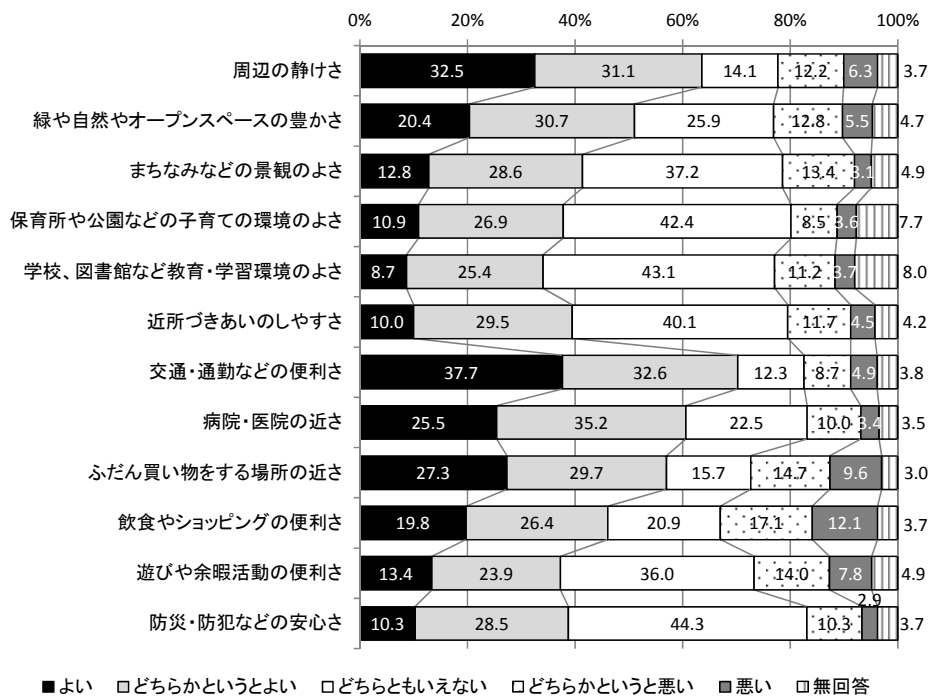
問5 あなたは、現在のお住まいの環境に関する次の項目について、どのように感じていますか。現在の状況と以前と比べての変化、それぞれについて該当する番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

<現在の状況>

#### 交通や生活の利便性への評価が高い一方で、周辺の静かさや自然も評価されている

- ・「よい」が最も多くなっているのは「周辺の静けさ」「交通・通勤などの便利さ」の2項目、「どちらかというといよい」が最も多いのは「緑や自然やオープンスペースの豊かさ」「病院・医院の近さ」「ふだん買い物をする場所の近さ」「飲食やショッピングの便利さ」の4項目で、それ以外については「どちらともいえない」が最も多くなっている。交通や生活の利便性への評価が高い一方で、周辺の静かさや自然も評価されている。
- ・「よい」「どちらかといえよよい」を合わせた数値をみると、「交通・通勤などの便利さ」で7割、「周辺の静けさ」「病院・医院の近さ」で6割を超えている。一方、「悪い」「どちらかといえよ悪い」を合わせた数値をみると、「ふだん買い物をする場所の近さ」「飲食やショッピングの便利さ」「遊びや余暇活動の便利さ」の3項目が2割を超えている。

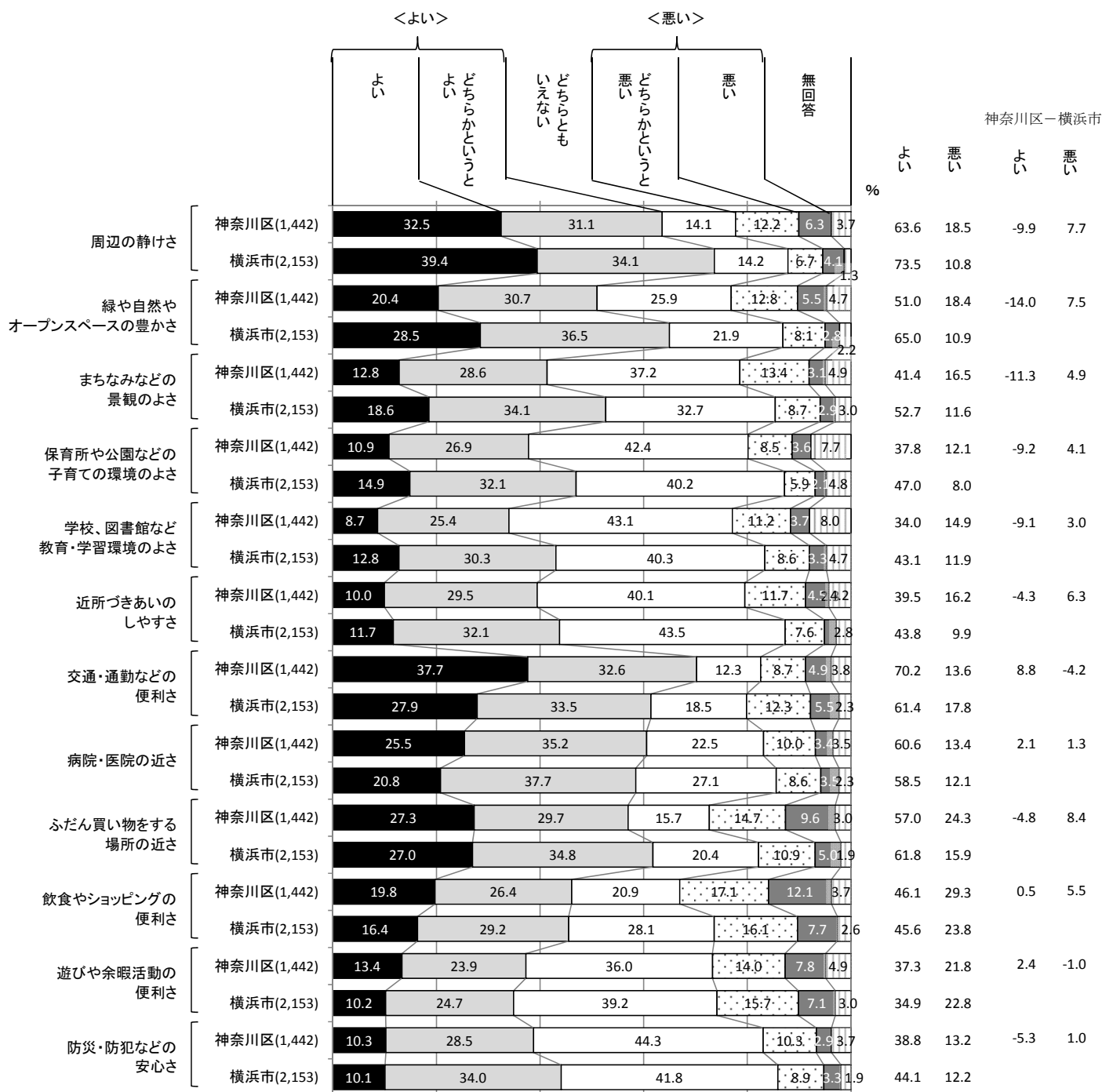
図 現在の周辺環境の満足度(全体)



## ■ 横浜市調査との比較

・横浜市調査(平成 25 年度)と比較すると、神奈川区の方が横浜市より<よい>の数値が高いのは、「交通・通勤などの便利さ」8.8ポイント、「遊びや余暇活動の便利さ」2.4ポイント、「病院・医院の近さ」2.1ポイント、「飲食やショッピングの便利さ」0.5ポイントの4項目である。また、横浜市が高いのは「緑や自然やオープンスペースの豊かさ」で14ポイント、「まちなみなどの景観のよさ」11.3ポイントなどである。一方、神奈川区の方が横浜市より<悪い>の数値が高いのは「ふだん買い物をする場所の近さ」8.4ポイント、「周辺の静けさ」7.7ポイント、「緑や自然やオープンスペースの豊かさ」7.5ポイント、「近所づきあいのしやすさ」6.3ポイント、「飲食やショッピングの便利さ」5.5ポイントなどで、横浜市が高いのは「交通・通勤などの便利さ」で4.2ポイント、「遊びや余暇活動の便利さ」1.0ポイントの2項目である。

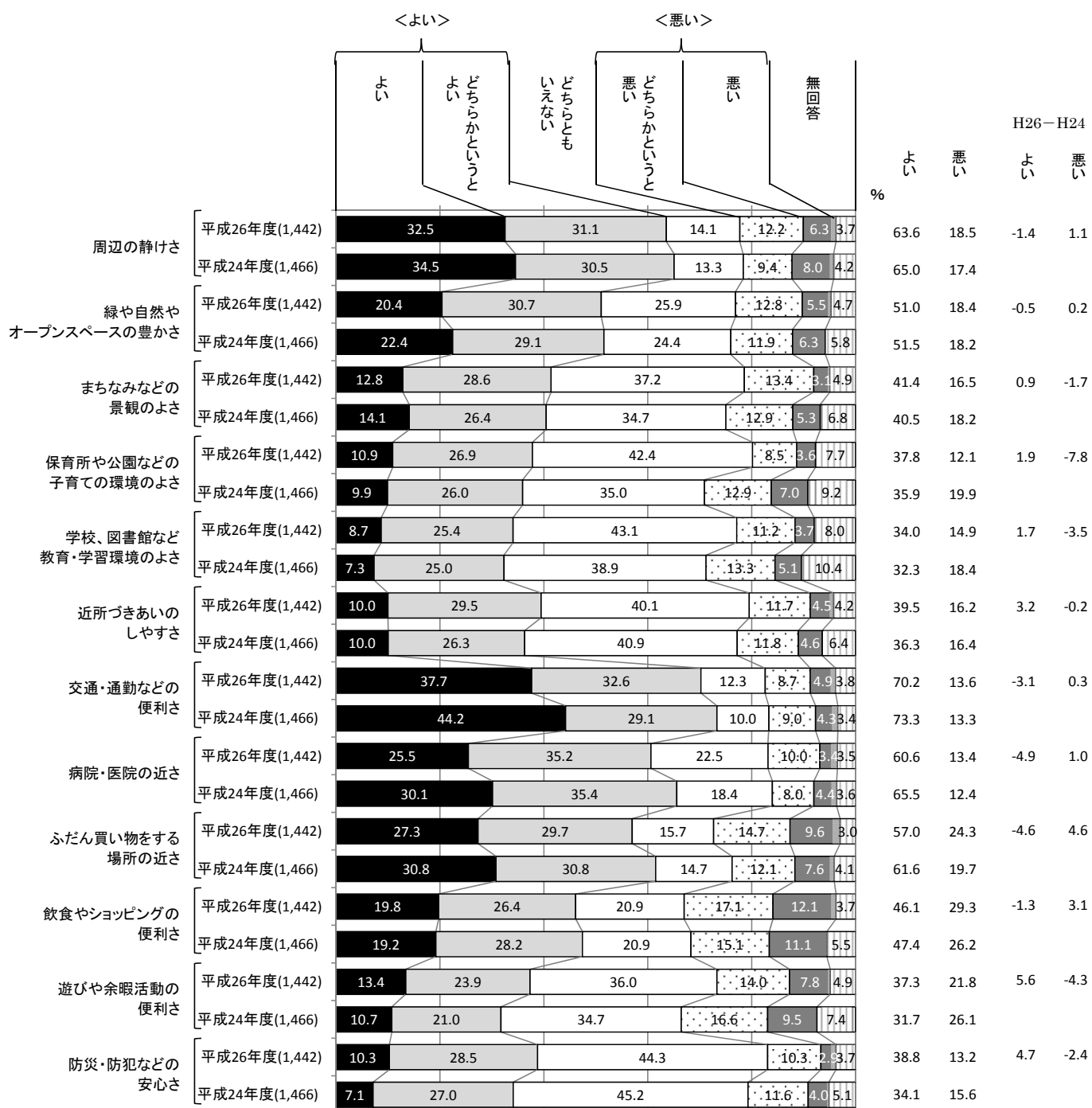
図 現在の周辺環境の満足度(横浜市調査との比較)



## ■ 時系列比較

- ・平成24年度調査と比較すると、今回<よい>が平成24年度調査より増加しているのは、「遊びや余暇活動の便利さ」5.6ポイント、「防災・防犯などの安心さ」4.7ポイント、「近所づきあいのしやすさ」3.2ポイントなどである。また、平成24年度調査より減少しているのは「病院・医院の近さ」4.9ポイント、「ふだん買い物をする場所の近さ」4.6ポイント、「交通・通勤などの便利さ」3.1ポイントなどである。一方、平成24年度調査より<悪い>の数値が増加しているのは「ふだん買い物をする場所の近さ」4.6ポイント、「飲食やショッピングの便利さ」3.1ポイントなどで、平成24年度調査より<悪い>の数値が減少しているのは「保育所や公園などの子育ての環境のよさ」で7.8ポイント、「遊びや余暇活動の便利さ」4.3ポイント、「学校、図書館など教育・学習環境のよさ」3.5ポイントなどである。

図 現在の周辺環境の満足度(時系列比較)

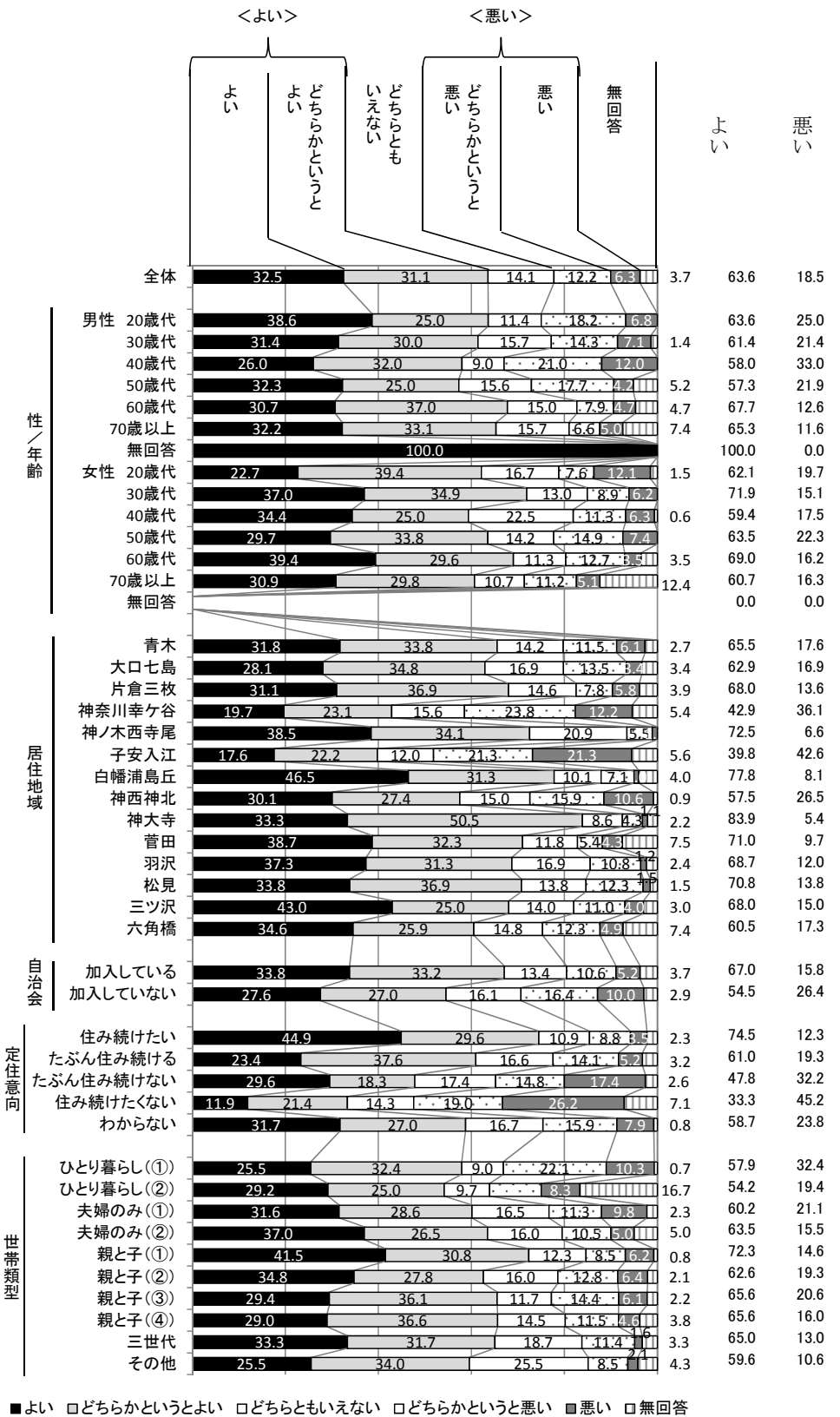




■ 性／年代別 居住地域別 自治会加入状況別 定住意向別、世帯類型別 現在の住まいの環境について（問5(ア)×F1×F2, F3, F10, 問3, 世帯類型）

① 周辺の静けさ

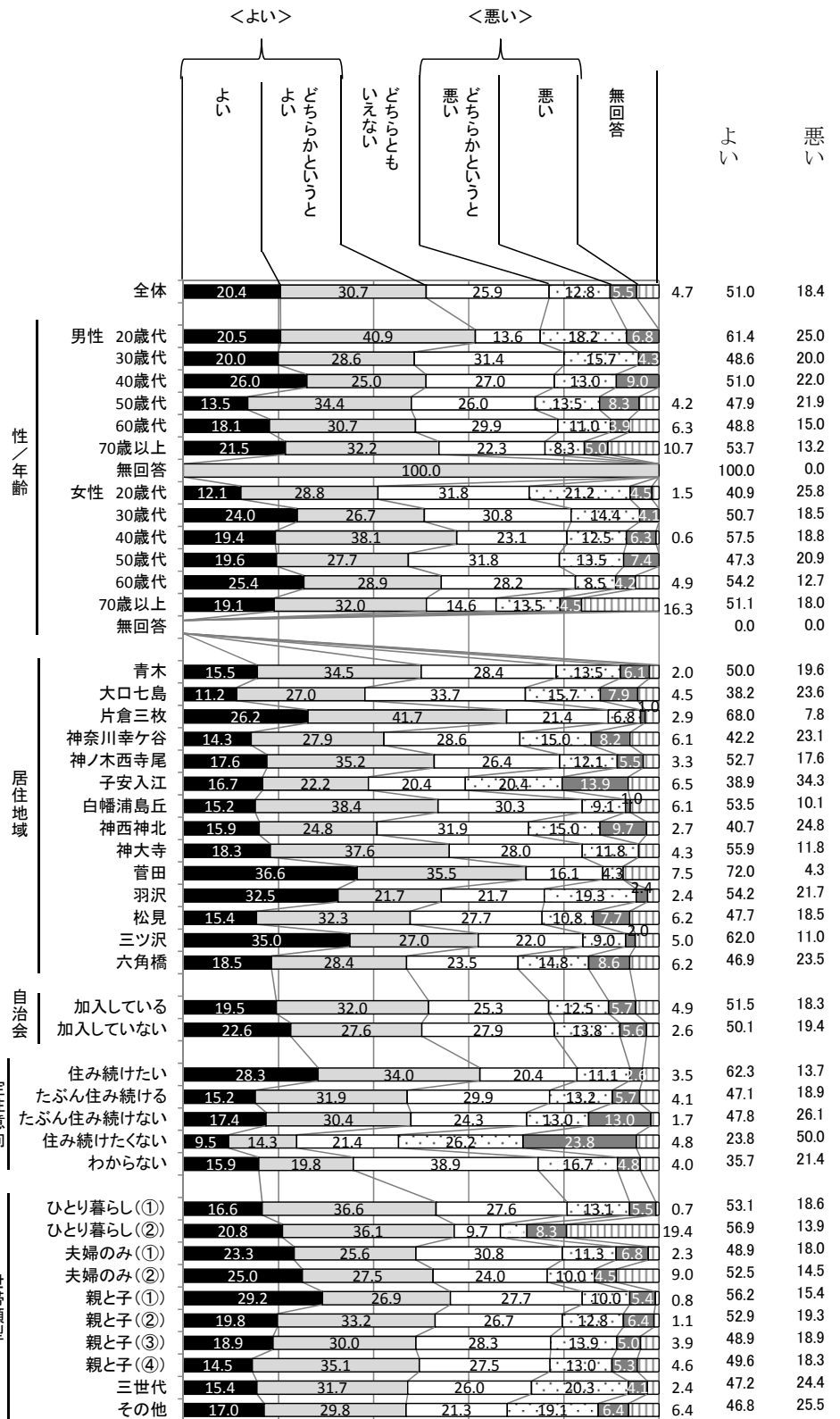
- ・「よい」（よい+どちらかというといよい）、「悪い」（どちらかというとい悪い+悪い）についてみると、性／年代別では、いずれも「よい」が多く、30代女性では7割を超えている。一方、40代男性では「悪い」の数値が高くなっている。
- ・居住地区別では、子安入江では「悪い」の方が多く、それ以外の地区では「よい」が多くなっている。また神奈川幸ヶ谷でも「悪い」の数値が高い。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者ともに「よい」の方が多く、加入者では未加入者を12.5ポイント上回っている。
- ・定住意向別では、「住み続けたくない」で「悪い」が多くなっている以外は、「よい」が多くなっている。また、「たぶん住み続けたくない」でも「悪い」の数値が高い。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」の方が多く、「親と子(①)」では7割を超えている。また、「ひとり暮らし(①)」では「悪い」の数値が高い。



■よい □どちらかというといよい □どちらともいえない □どちらかというとい悪い ■悪い □無回答

## ② 緑や自然やオープンスペースの豊かさ

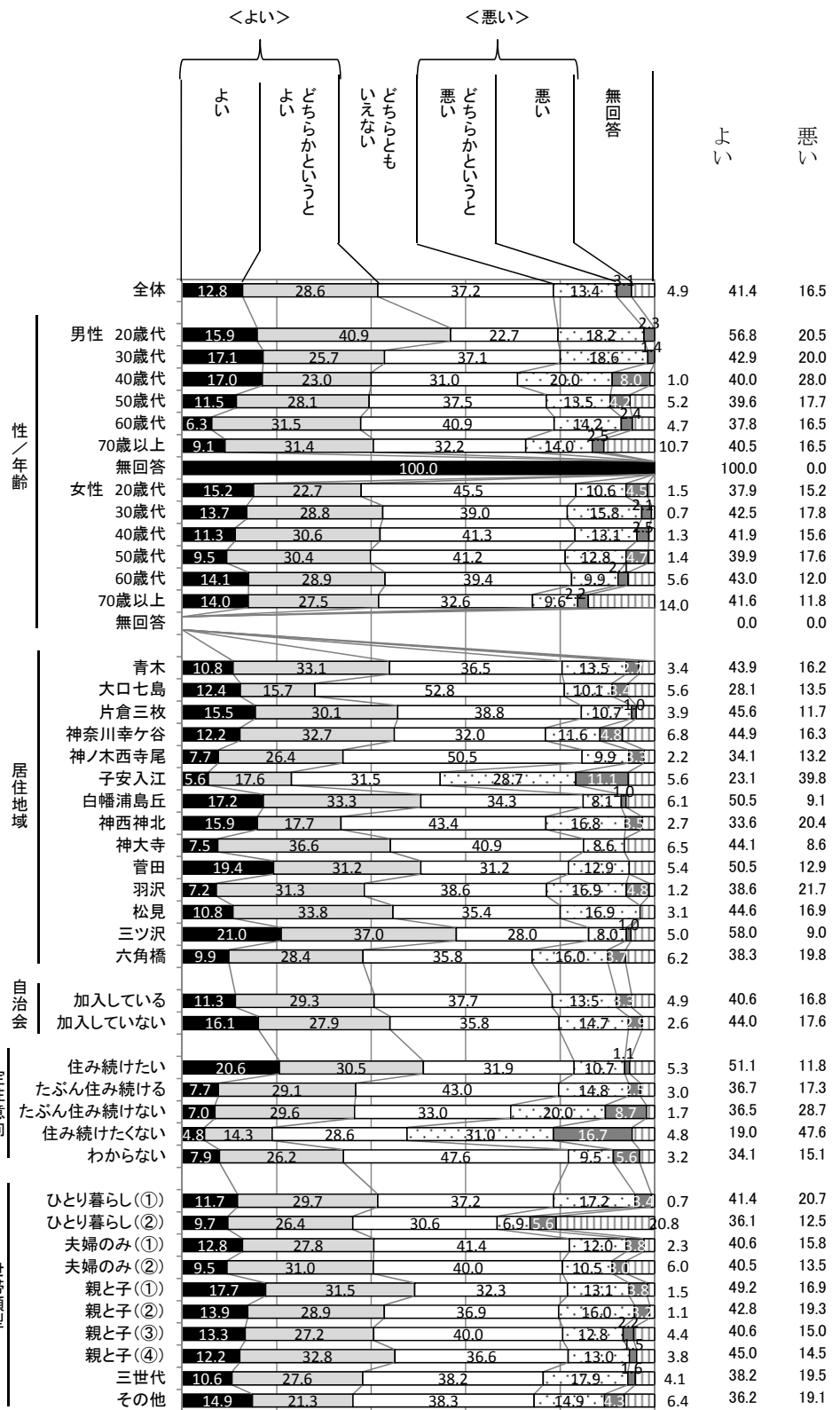
- ・性／年代別では、いずれも「よい」が多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「よい」が多く、菅田で7割超、片倉三枚でも7割弱となっている。一方、大口七島、子安入江では数値が低く、子安入江は「悪い」の数値が高くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が5割程度で、大きな差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、「住み続けたくない」で「悪い」が多い以外は「よい」が多く、「住み続けたい」では数値も高い。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多くなっている。



■よい □どちらかというよい □どちらともいえない □どちらかという悪い ■悪い □無回答

### ③ まちなみなどの景観のよさ

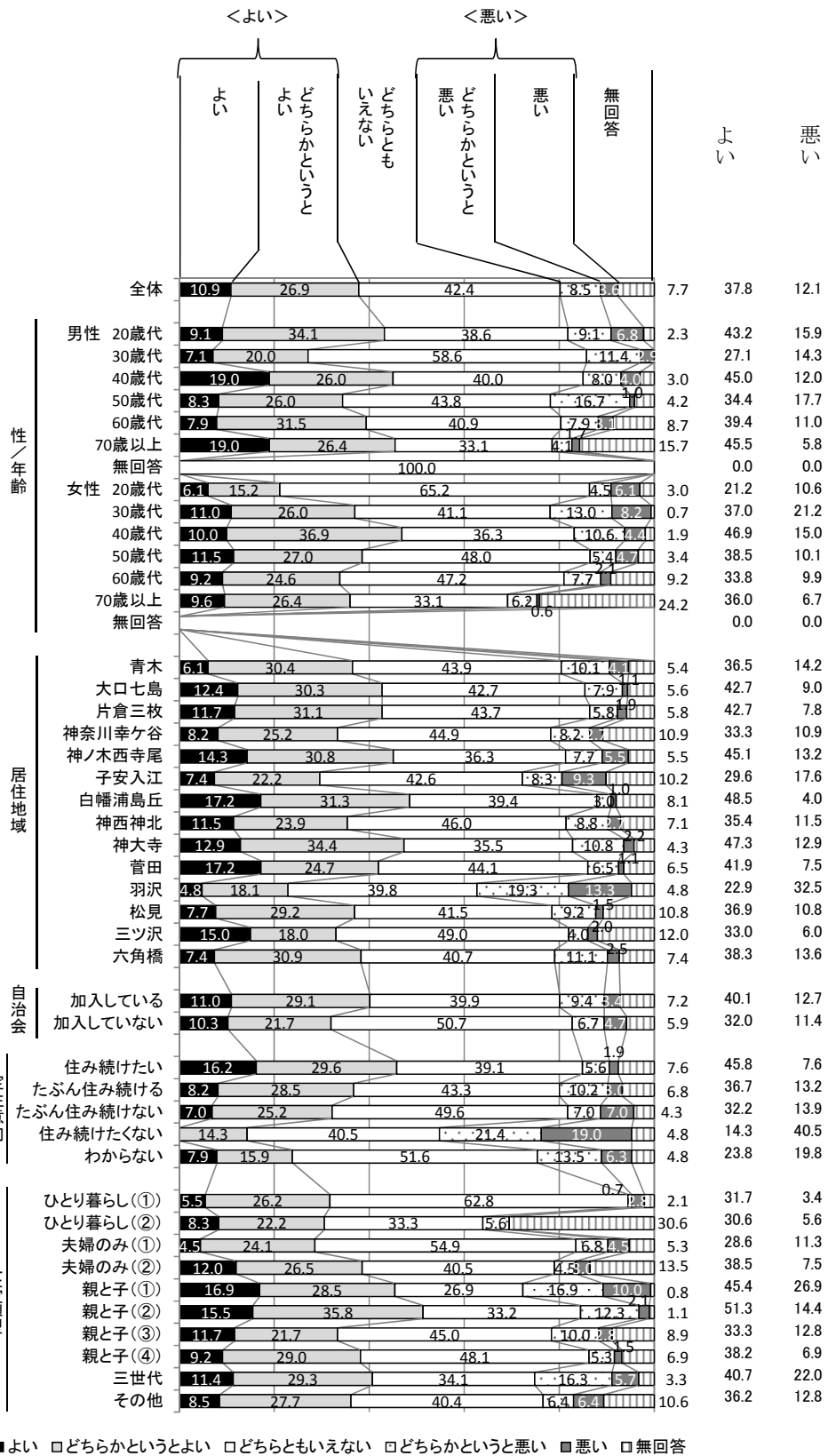
- ・性／年代別では、いずれも「よい」が多くなってきているが、40代男性で「悪い」の数値が高くなってきている。
- ・居住地区別では、子安入江では「悪い」が多くなっているが、それ以外の地区では「よい」が多く、三ツ沢では数値が高くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が4割程度となっている。
- ・定住意向別では、「住み続けたくない」で「悪い」が多い以外は「よい」が多くなっており、定住意向が高いほど数値も高い。また「たぶん住み続けたくない」では「悪い」の数値も高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多くなってきている。



■よい □どちらかというよい □どちらともいえない □どちらかという悪い ■悪い □無回答

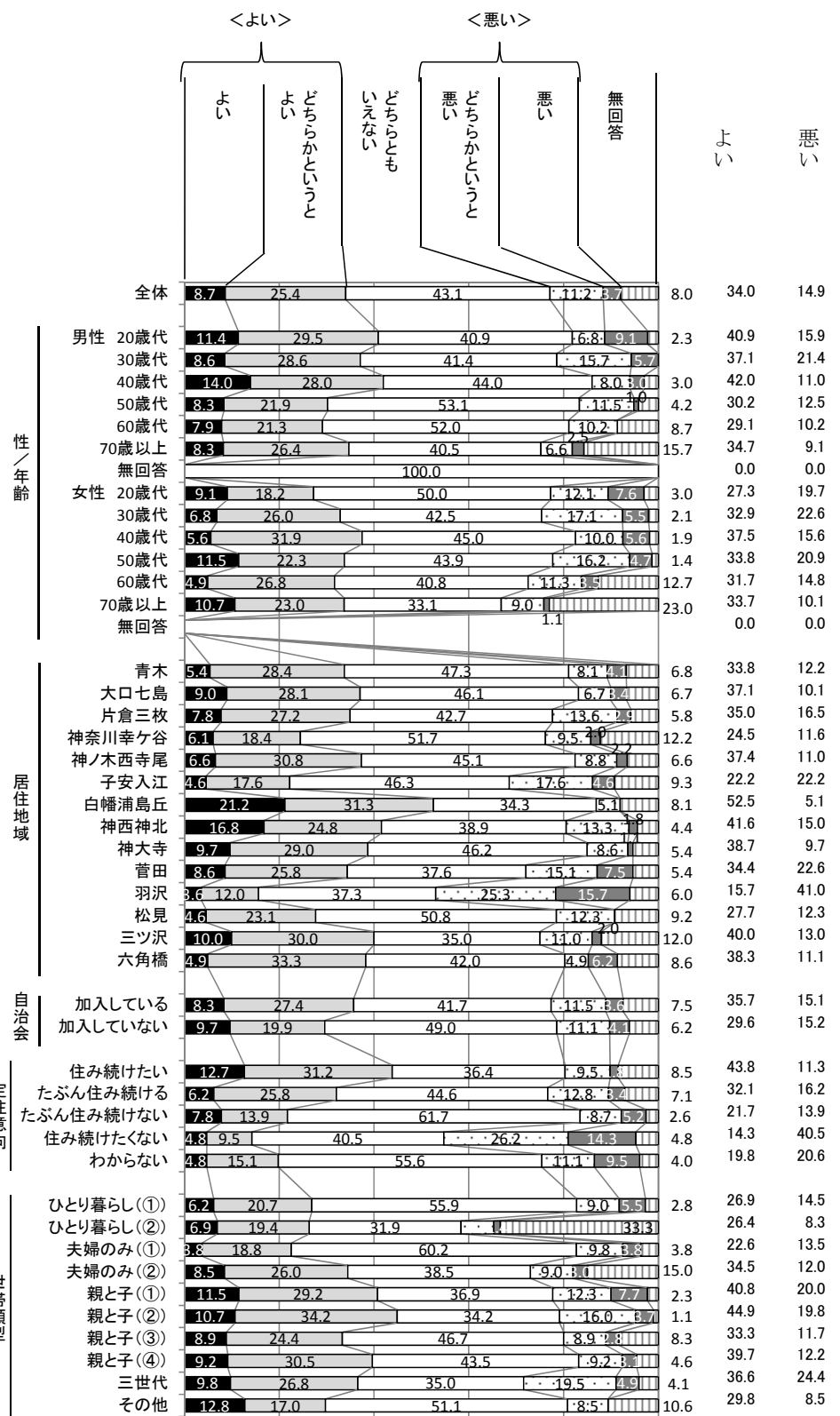
#### ④ 保育所や公園などの子育ての環境のよさ

- ・性／年代別では、いずれも「よい」が多くなって  
いるが、30代男性と20  
代女性では数値が低い。
- ・居住地区別では、羽沢で  
「悪い」が多くなって  
いるが、それ以外は「よい」  
が多くなっている
- ・自治会加入状況別では、  
加入者・未加入使用者とも  
「よい」が多くなってい  
る。
- ・定住意向別では、「住み  
続けたくない」で「悪い」  
が多い以外は「よい」が  
多くなっており、定住意  
向が高いほど数値も高  
い。
- ・世帯類型別では、いずれ  
も「よい」が多くなって  
おり、「親と子(②)」  
では数値が高くなって  
いる。「親と子(①)」  
では「よい」の数値も低  
くはないが、「悪い」の  
数値が他に比べて高く  
なっている。



⑤ 学校、図書館など教育・学習環境のよさ

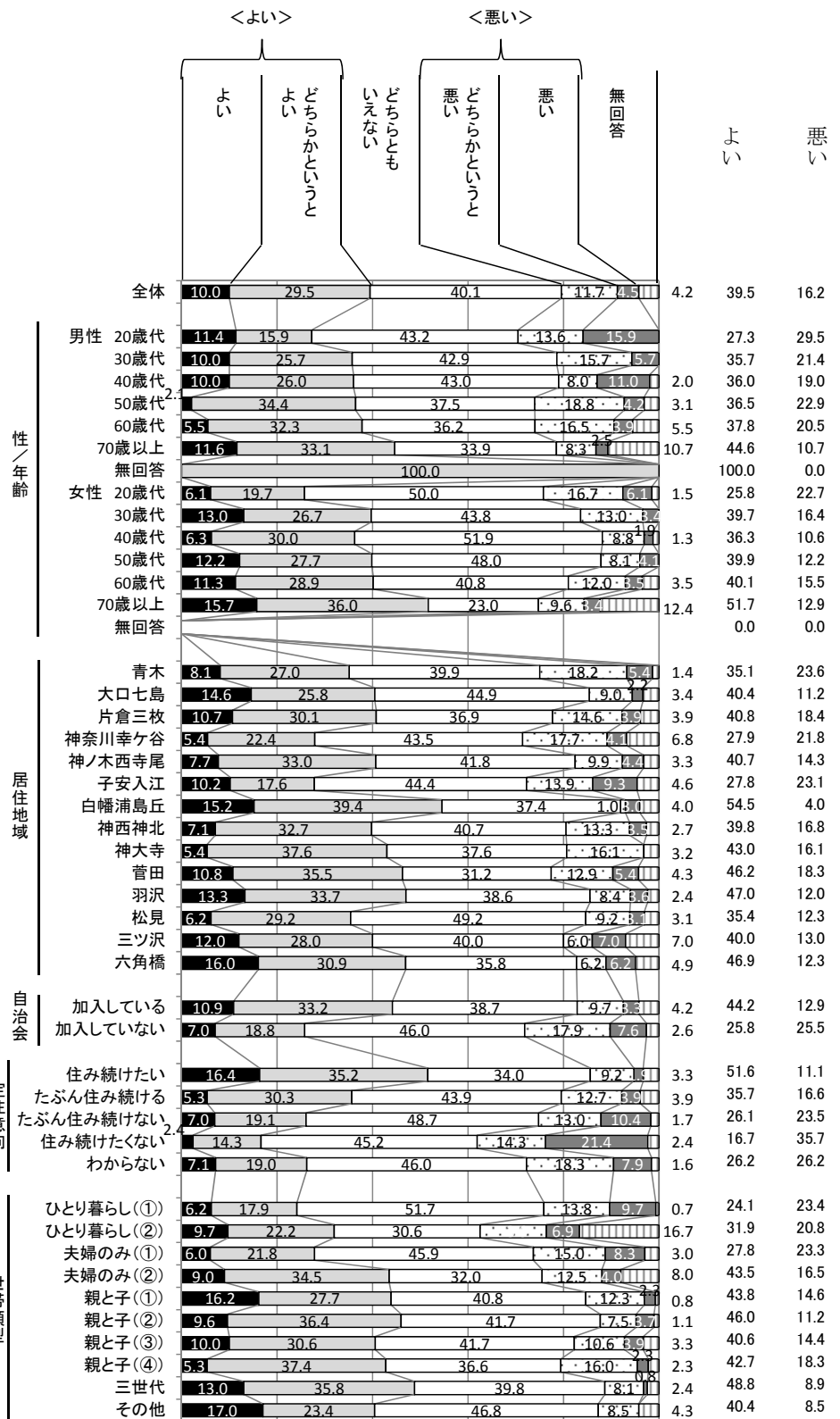
- ・性／年代別では、いずれも「よい」が多くなっている。
- ・居住地区別では、羽沢で「悪い」の方が多く、子安入江では「よい」「悪い」が同率となっている以外は「よい」が多くなっており、白幡浦島丘では高い数値となっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が多い。
- ・定住意向別では、「住み続けたい」「たぶん住み続けたい」「たぶん住み続けない」では「よい」が多く、定住意向が高いほど数値も高い。「住み続けたくない」「わからない」では「悪い」が多くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多く、「親と子(②)」では数値が高くなっている。



■よい □どちらかというよい □どちらともいえない □どちらかという悪い ■悪い □無回答

### ⑥ 近所づきあいのしやすさ

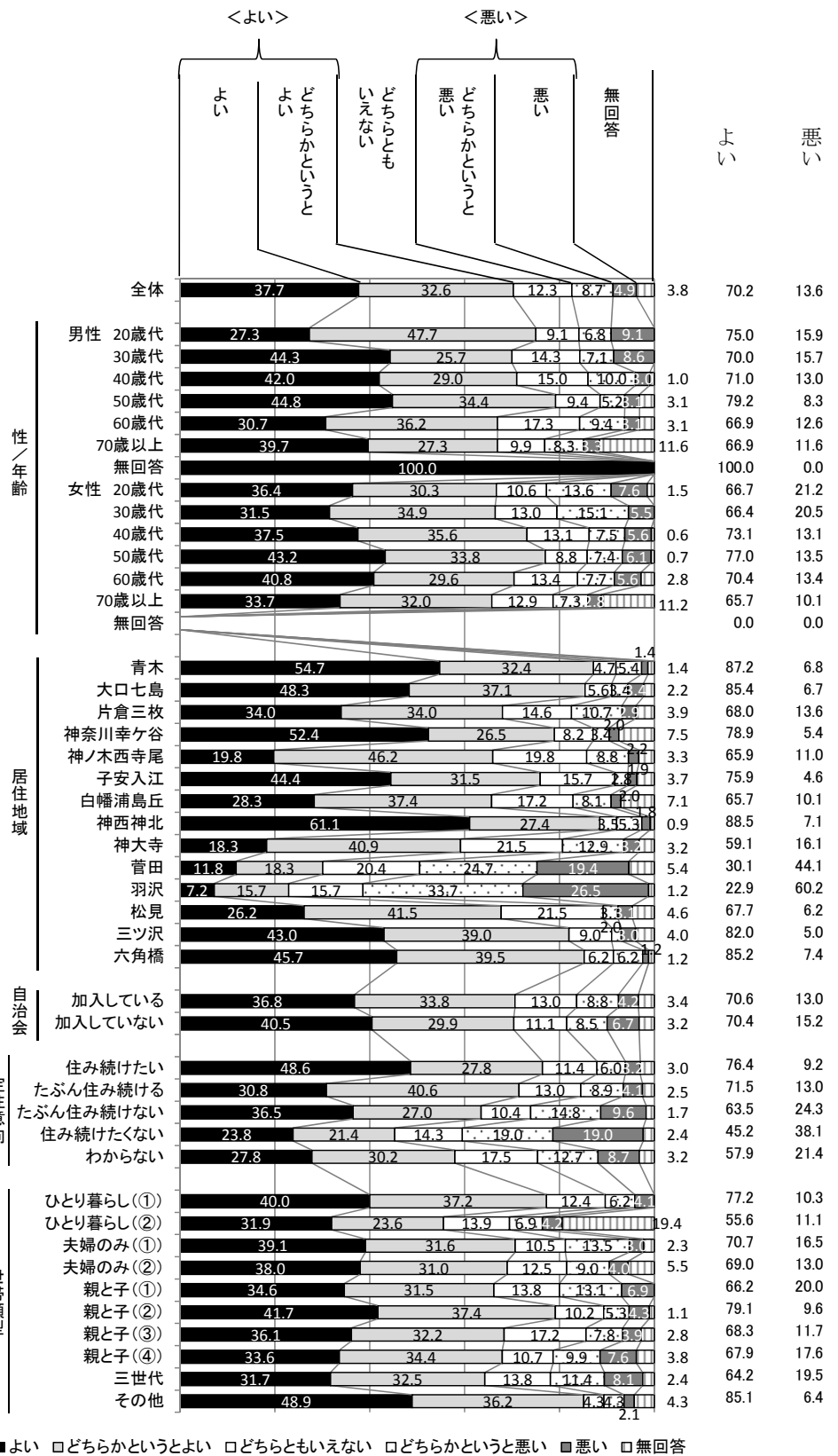
- ・性／年代別では、20代男性のみ「悪い」が多いが、それ以外ではいずれも「よい」が多くなっており、70代以上女性で高い数値になっている。
- ・居住地区別では、いずれの地区でも「よい」が多く、白幡浦島丘で高い数値となっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が多いが、未加入者では加入者より18.4ポイント数値が低くなっている。
- ・定住意向別では、「住み続けたくない」で「悪い」が多く、「わからない」では「よい」「悪い」が同率となっているが、それ以外では「よい」が多く、定住意向が高いほど数値も高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多くなっている。



■よい □どちらかというとい □どちらともいえない □どちらかというとい悪い ■悪い □無回答

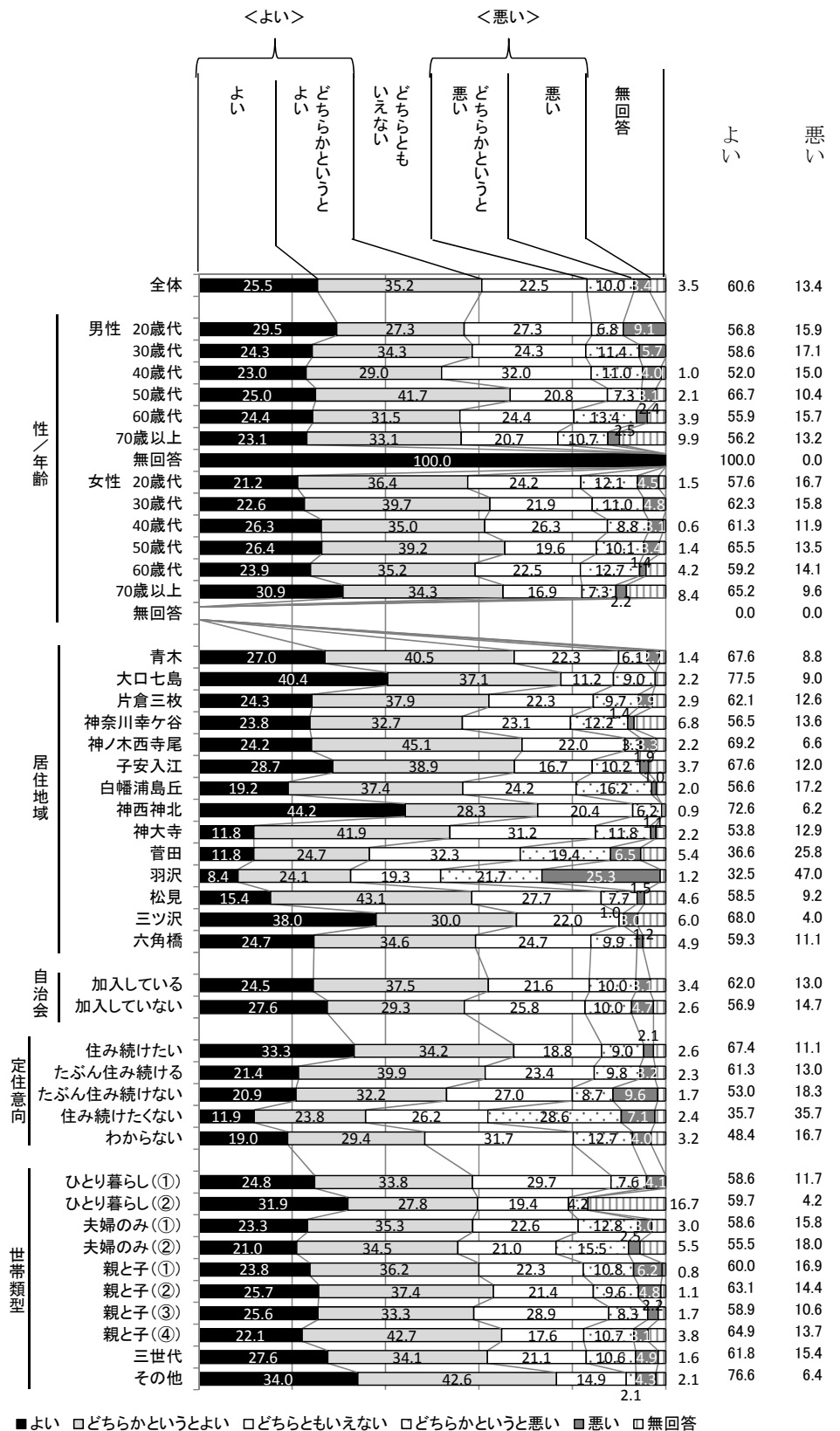
⑦ 交通・通勤などの便利さ

- ・性／年代別では、いずれも「よい」が「悪い」を大きく上回っている。
- ・居住地区別では、菅田と羽沢で「悪い」の方が多いが、それ以外の地区では「よい」が多くなってきている。青木、大口七島、神西神北、三ツ沢、六角橋では「よい」が8割を超えている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、いずれも「よい」の方が多くなっているが、「たぶん住み続けたい」「住み続けたくない」「住み続けたくない」では「悪い」の数値も高い。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多くなってきている。



⑧ 病院・医院の近さ

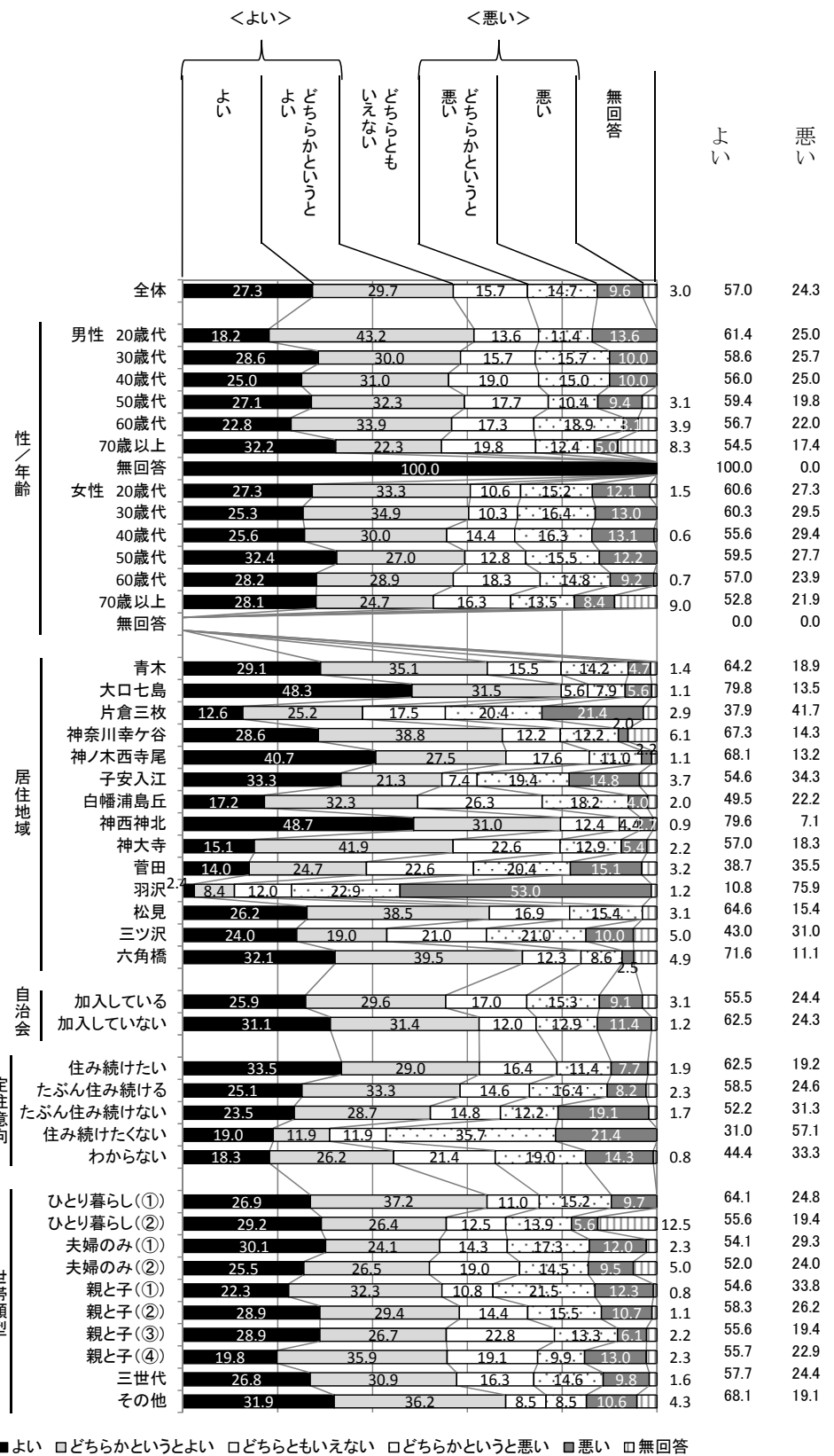
- ・性／年代別では、いずれも「よい」が多くなっている。
- ・居住地区別では、羽沢で「悪い」が多くなっているが、それ以外は「よい」が多く、大口七島、神西神北では7割を超えている。一方、菅田では「悪い」の数値が高くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、「住み続けたくない」で「よい」「悪い」が同率となっている以外は「よい」が多く、定住意向が高いほど数値も高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多くなっている。





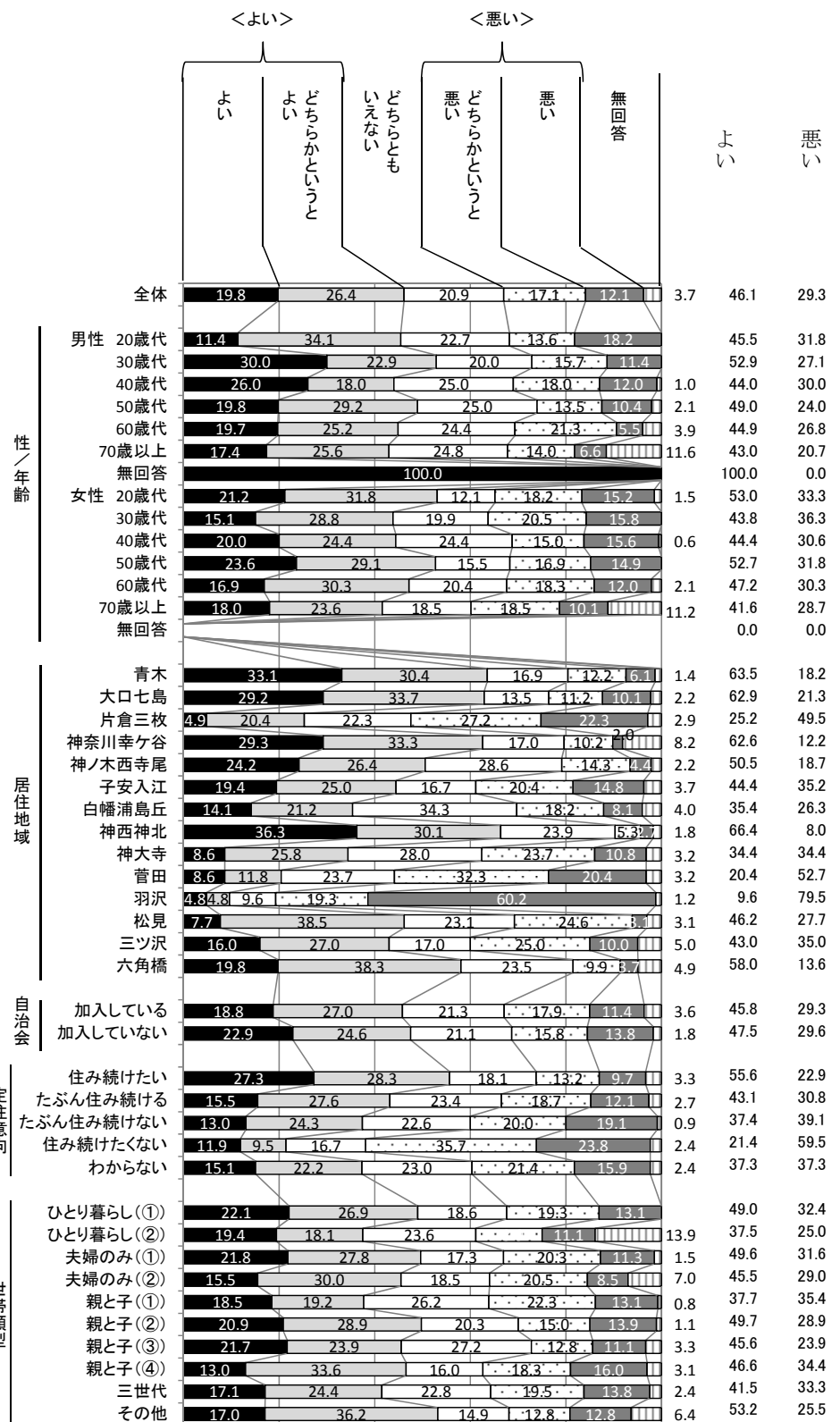
⑨ ふだん買い物をする場所の近さ

- ・性／年代別では、いずれも「よい」が多く、性／年齢による顕著な差異は見られなかった。
- ・居住地区別では、片倉三枚、羽沢で「悪い」の方が多く、特に羽沢では7割以上が「悪い」としている。それ以外の地区では「よい」が多く、大口七島、神西神北では8割弱、六角橋では7割強が「よい」としている。一方、菅田では「悪い」の数値が高くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が多くなっている。
- ・定住意向別では、「住み続けたくない」で「悪い」が多くなっている以外は「よい」が多く、定住意向が高いほど数値も高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多くなっている。



⑩ 飲食やショッピングの便利さ

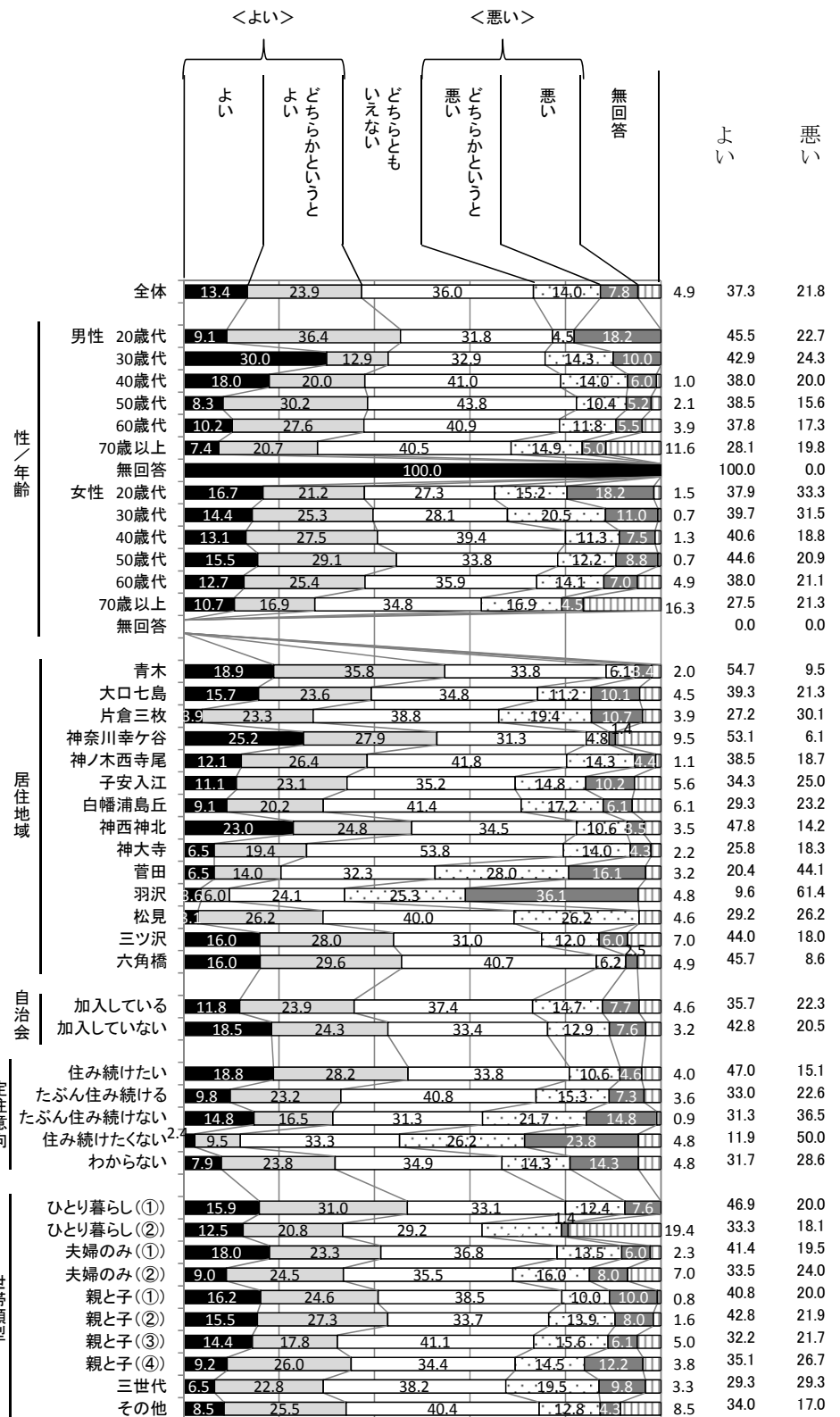
- ・性／年代別では、いずれも「よい」が多くなっている。
- ・居住地区別では、片倉三枚、菅田、羽沢で「悪い」が多く、特に羽沢では8割近くが「悪い」としている。神大寺では「よい」「悪い」が同率である。それ以外の地区では「よい」が多く、青木、大口七島、神奈川幸ヶ谷、神西神北で6割を超えている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、「住み続けたい」「たぶん住み続けたい」「たぶん住み続けない」「住み続けたくない」では「よい」、「わからない」では「悪い」、「わからない」では同率となっており、定住意向と比例している。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多くなっている。



■よい □どちらかというともよい □どちらともいえない □どちらかというとも悪い ■悪い □無回答

# ⑪ 遊びや余暇活動の便利さ

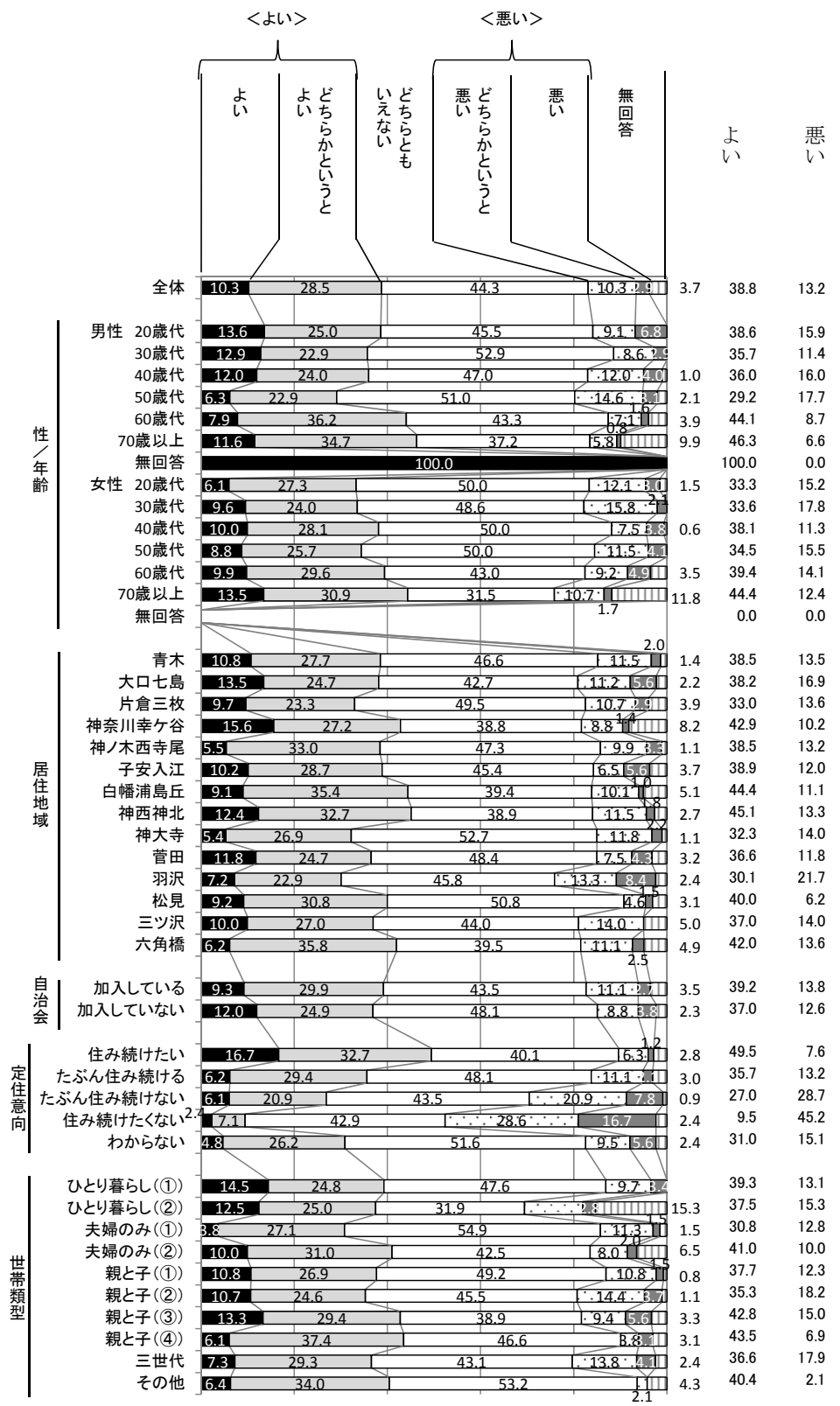
- ・性/年代別では、いずれも「よい」が多くなってきている。20代女性では「悪い」の数値が高くなってきている。
- ・居住地区別では、片倉三枚、菅田、羽沢で「悪い」が多く、羽沢では6割を超えている。それ以外の地区では「よい」が多く、青木、神奈川幸ヶ谷で5割を超えている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「よい」が多くなってきている。
- ・定住意向別では、「たぶん住み続けたい」「住み続けたくない」では「悪い」、それ以外では「よい」が多くなってきている。
- ・世帯類型別では、三世代で「よい」「悪い」が同率となっているが、それ以外では「よい」が多くなってきている。



■よい □どちらかというよい □どちらともいえない □どちらかという悪い ■悪い □無回答

⑫ 防災・防犯などの安心さ

- ・性/年代別では、いずれも「よい」が多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「よい」が多くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入加入者・未加入者とも「よい」が多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、「たぶん住み続けない」「住み続けたくない」では「悪い」、それ以外では「よい」が多くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「よい」が多くなっている。



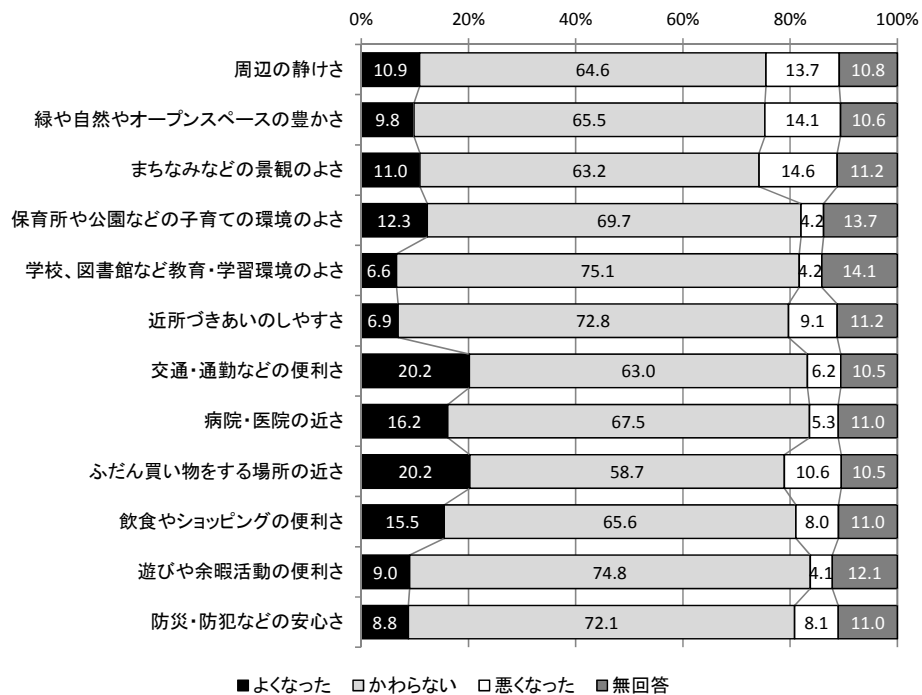
■よい □どちらかというとよい □どちらともいえない □どちらかというと悪い ■悪い □無回答

<以前と比べて>

**いずれも「かわらない」が最も多い**

- ・いずれも「かわらない」が最も多くなっている。
- ・「よくなった」の数値が最も高いのは「交通・通勤などの便利さ」「ふだん買い物をする場所の近さ」で、いずれも2割を超えている。
- ・「悪くなった」の数値が最も高いのは「まちなみなどの景観のよさ」、次いで「緑や自然やオープンスペースの豊かさ」「周辺の静けさ」の3項目が1割を超えており、自然環境や住環境に関する変化の評価が低くなっている。

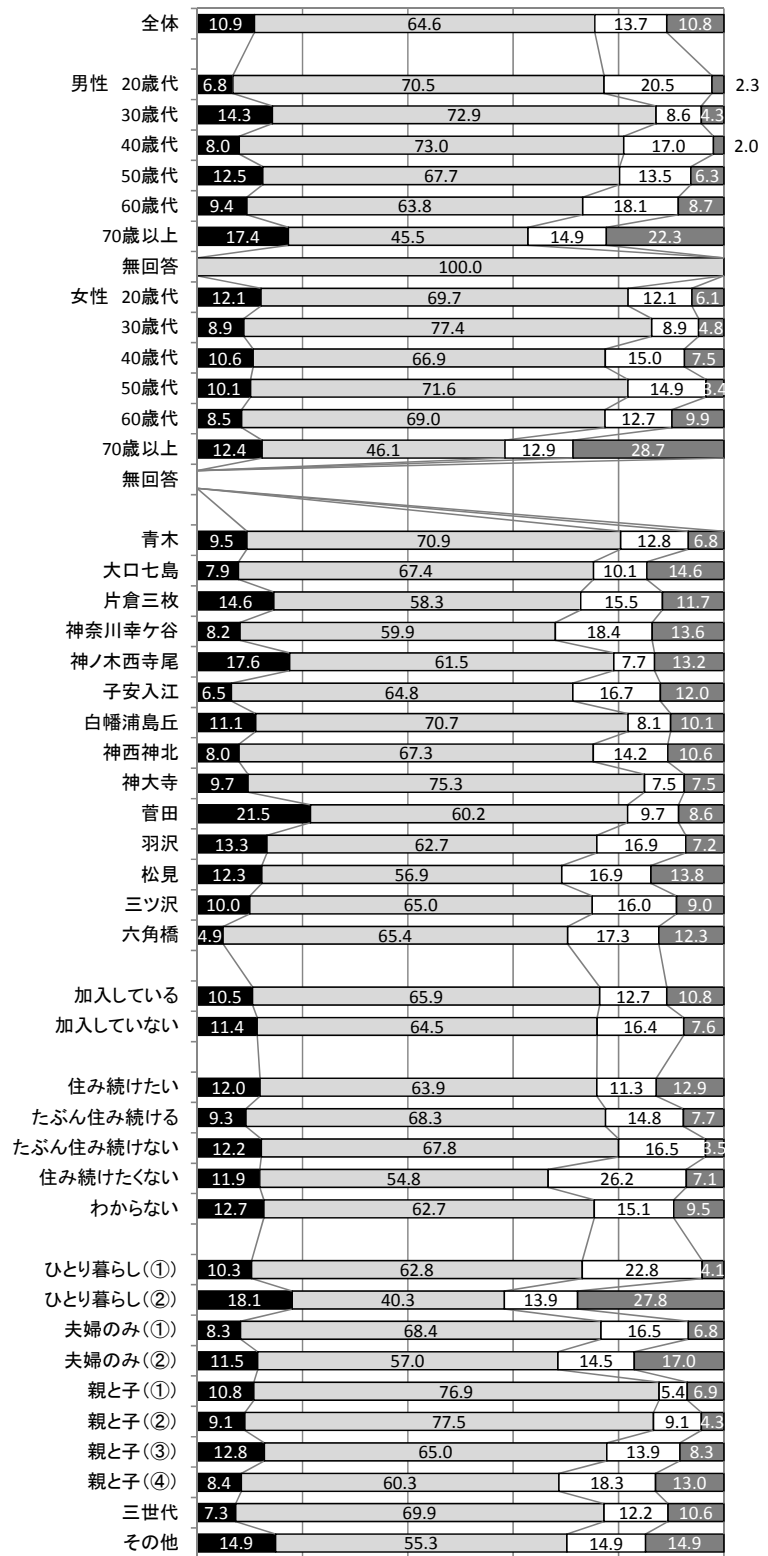
**図 以前と比べて周辺環境の満足度(全体)**



■ 性／年代別 居住地域別 自治会加入状況別 定住意向別、世帯類型別 以前と比べた住まいの環境について（問5(イ) × F1 × F2, F3, 問3）

① 周辺の静けさ

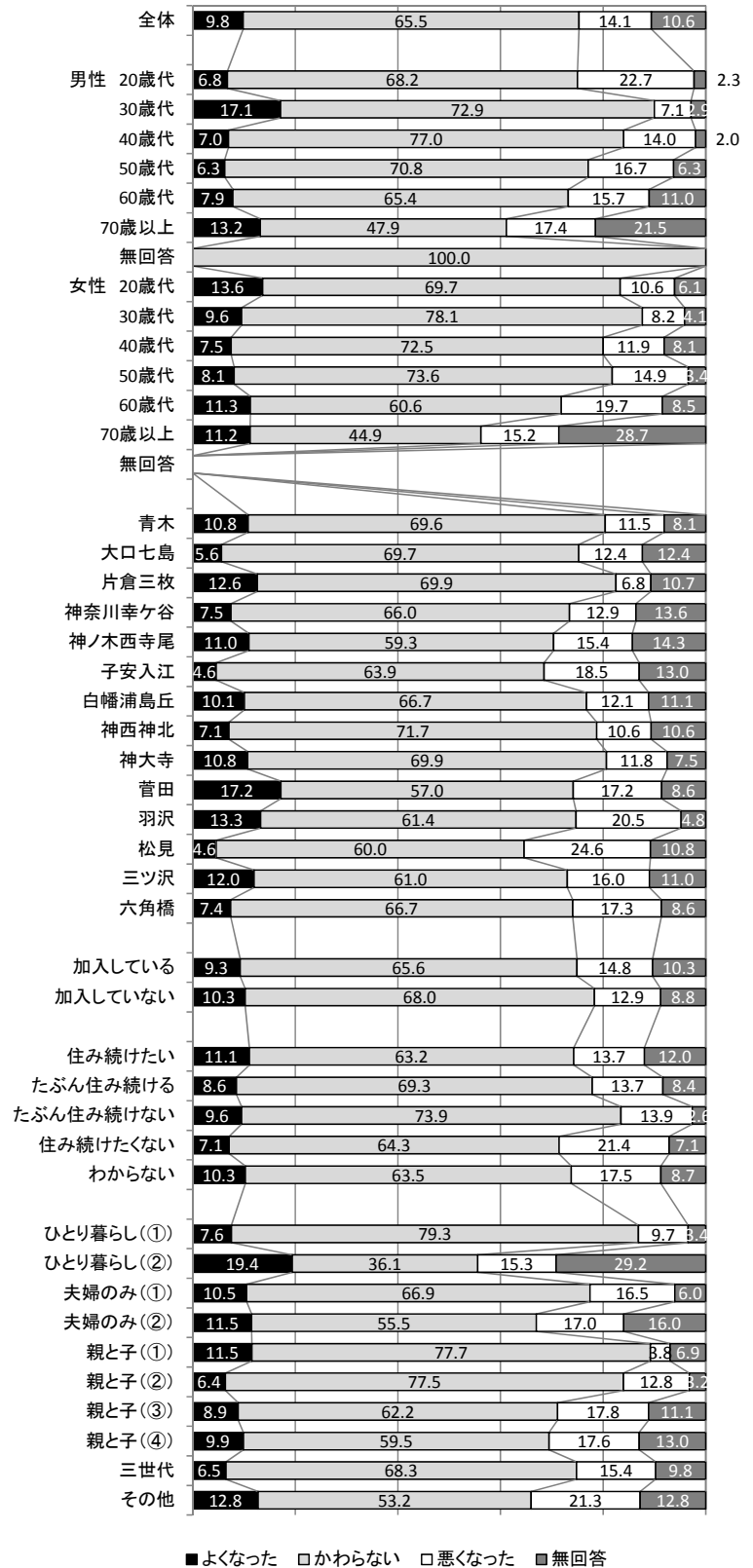
- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、菅田では「よくなった」の数値が高くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、「住み続けたくない」では「悪くなった」の数値が高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。



■よくなった □変わらない □悪くなった ■無回答

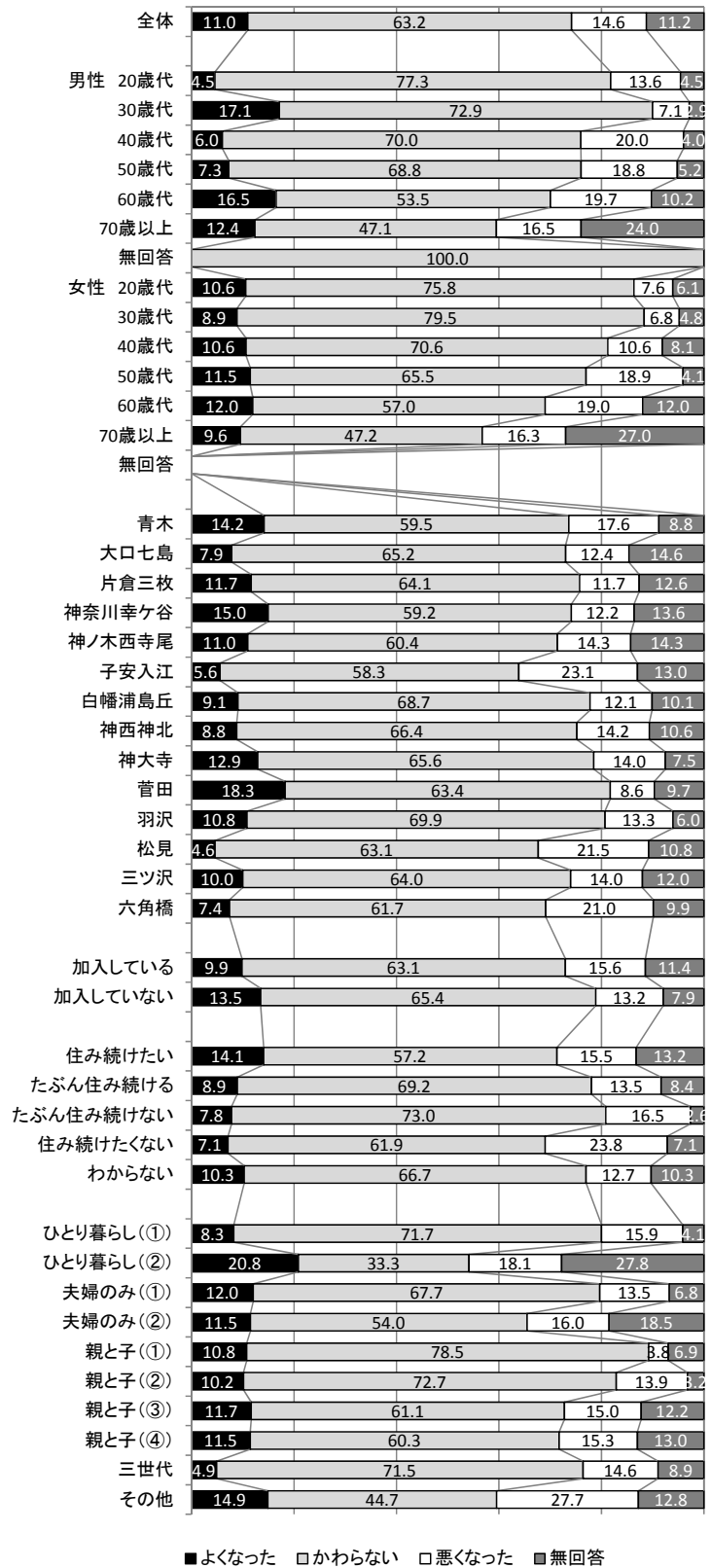
## ② 緑や自然やオープンスペースの豊かさ

- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、松見では「悪くなった」の数値が高くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また「ひとり暮らし(②)」で「よくなった」の数値がやや高くなっている。



### ③ まちなみなどの景観のよさ

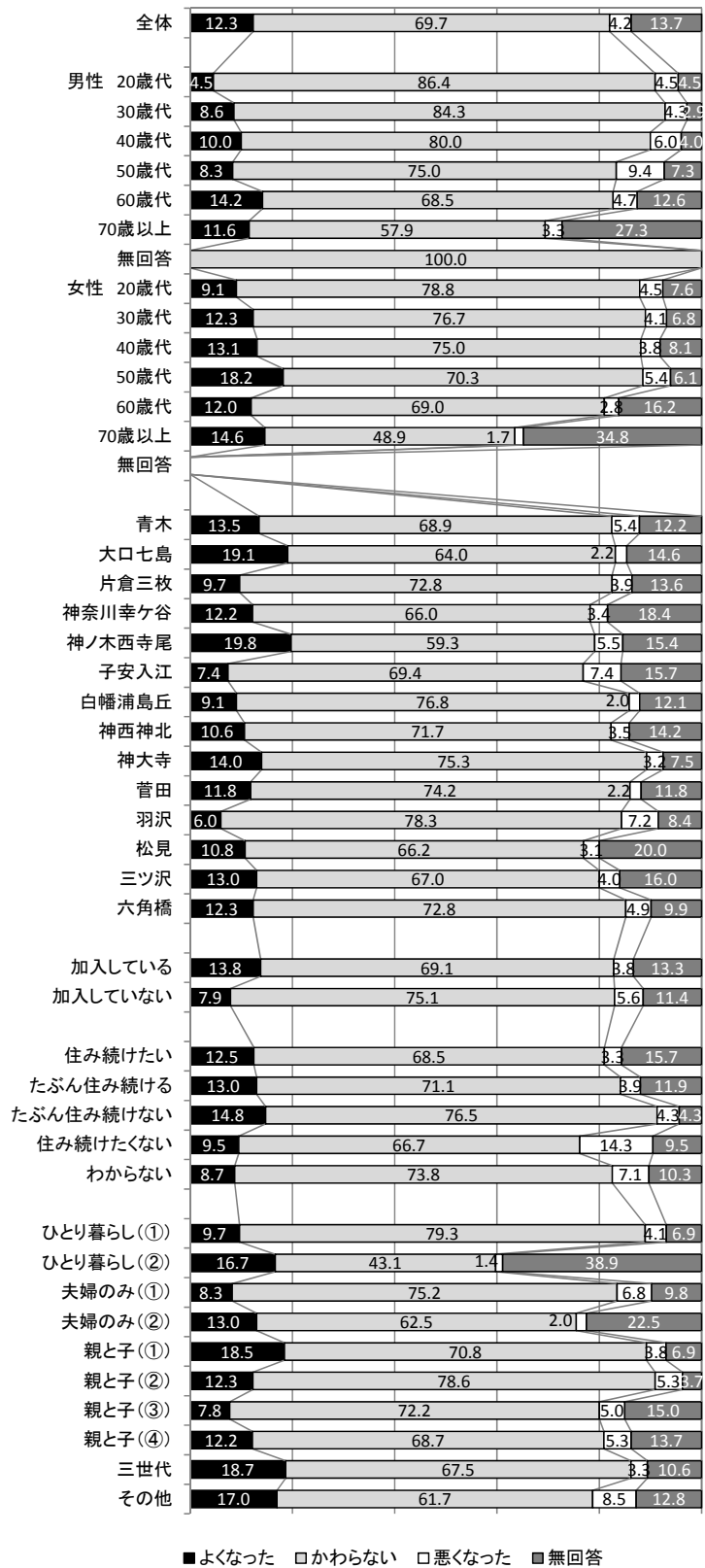
- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また「ひとり暮らし(②)」で「よくなった」の値がやや高くなっている。





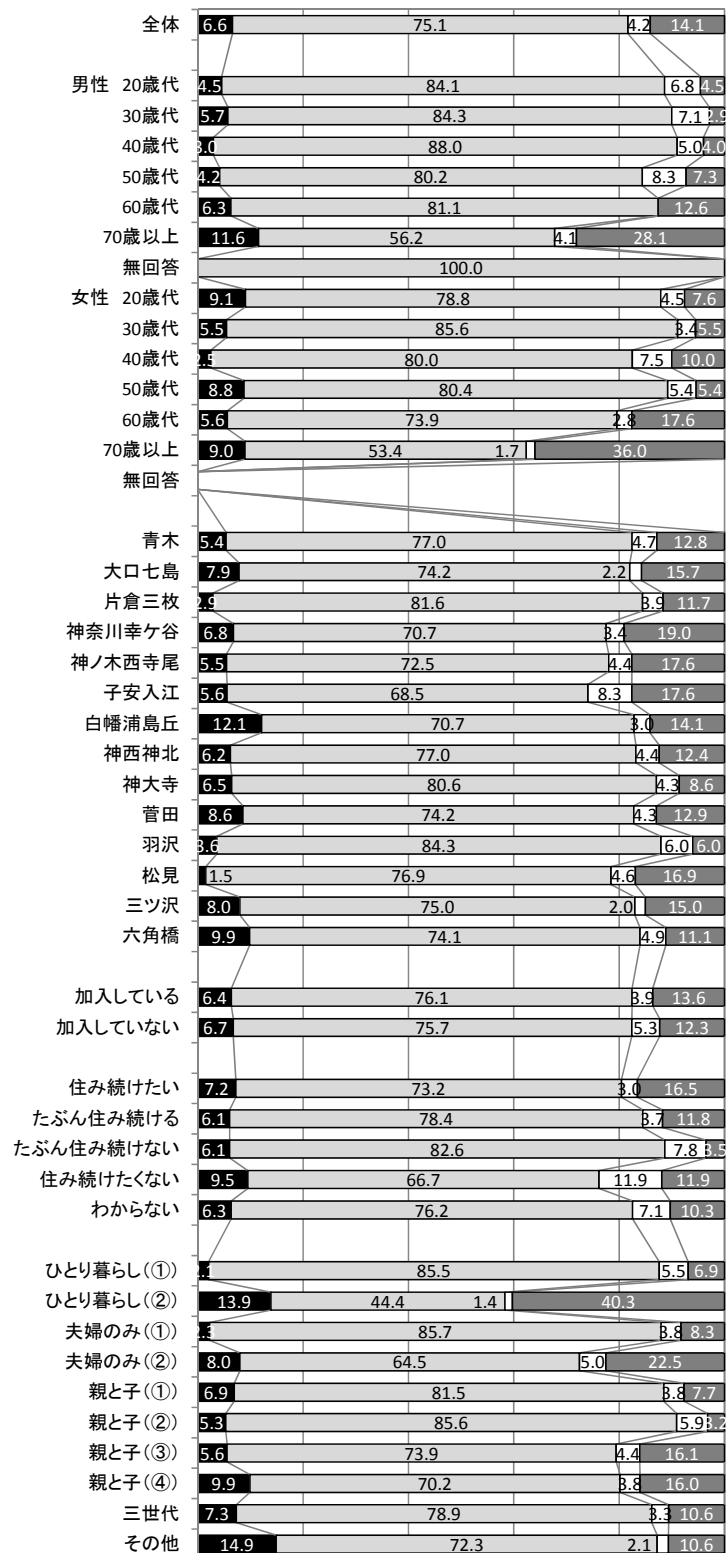
#### ④ 保育所や公園などの子育ての環境のよさ

- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、「住み続けたくない」では「悪くなった」の数値が高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている



### ⑤ 学校、図書館など教育・学習環境のよさ

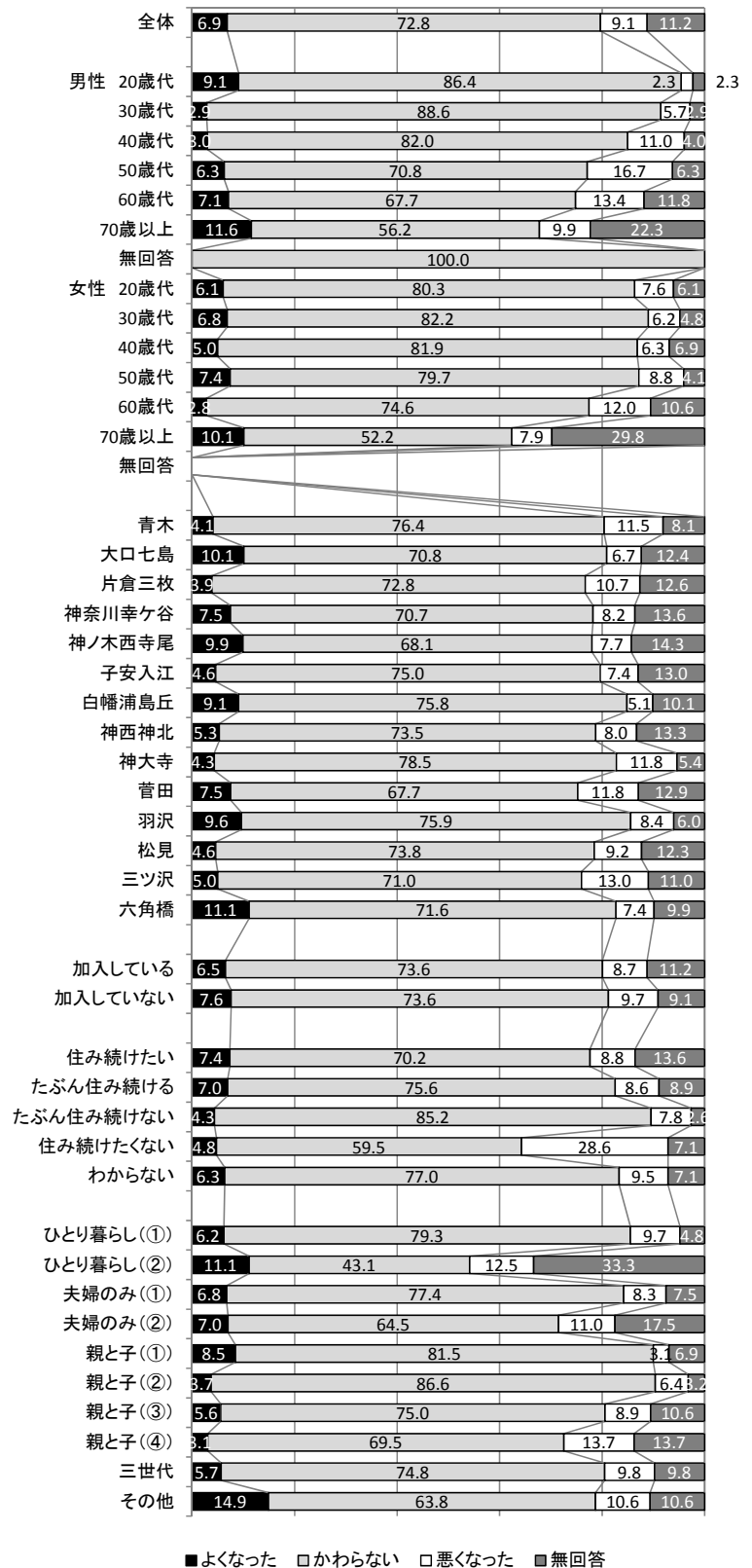
- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。



■よくなった □かわらない □悪くなった ■無回答

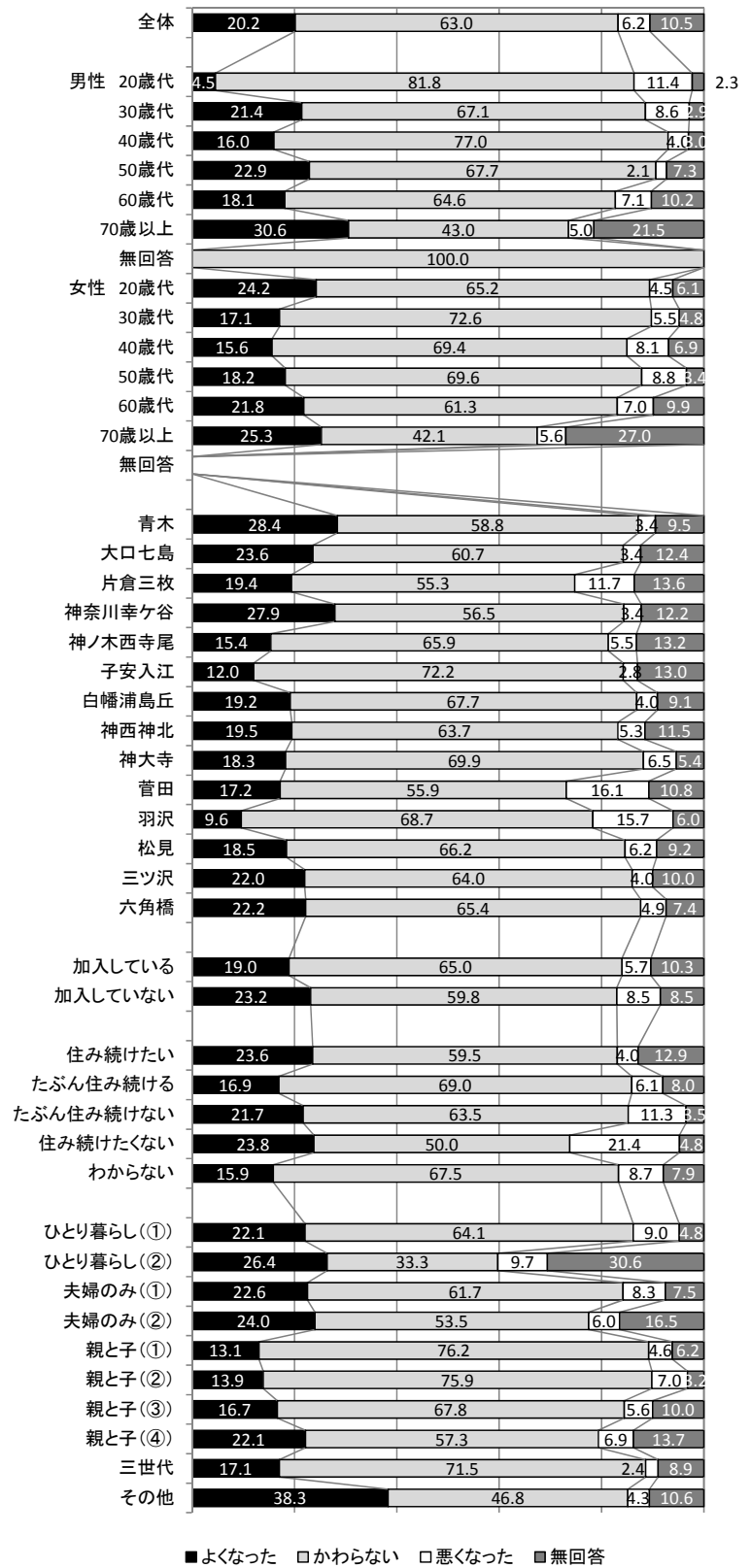
## ⑥ 近所づきあいのしやすさ

- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多く、傾向にほとんど差は認められない。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、「住み続けたくない」では「悪くなった」の数値が特に高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。



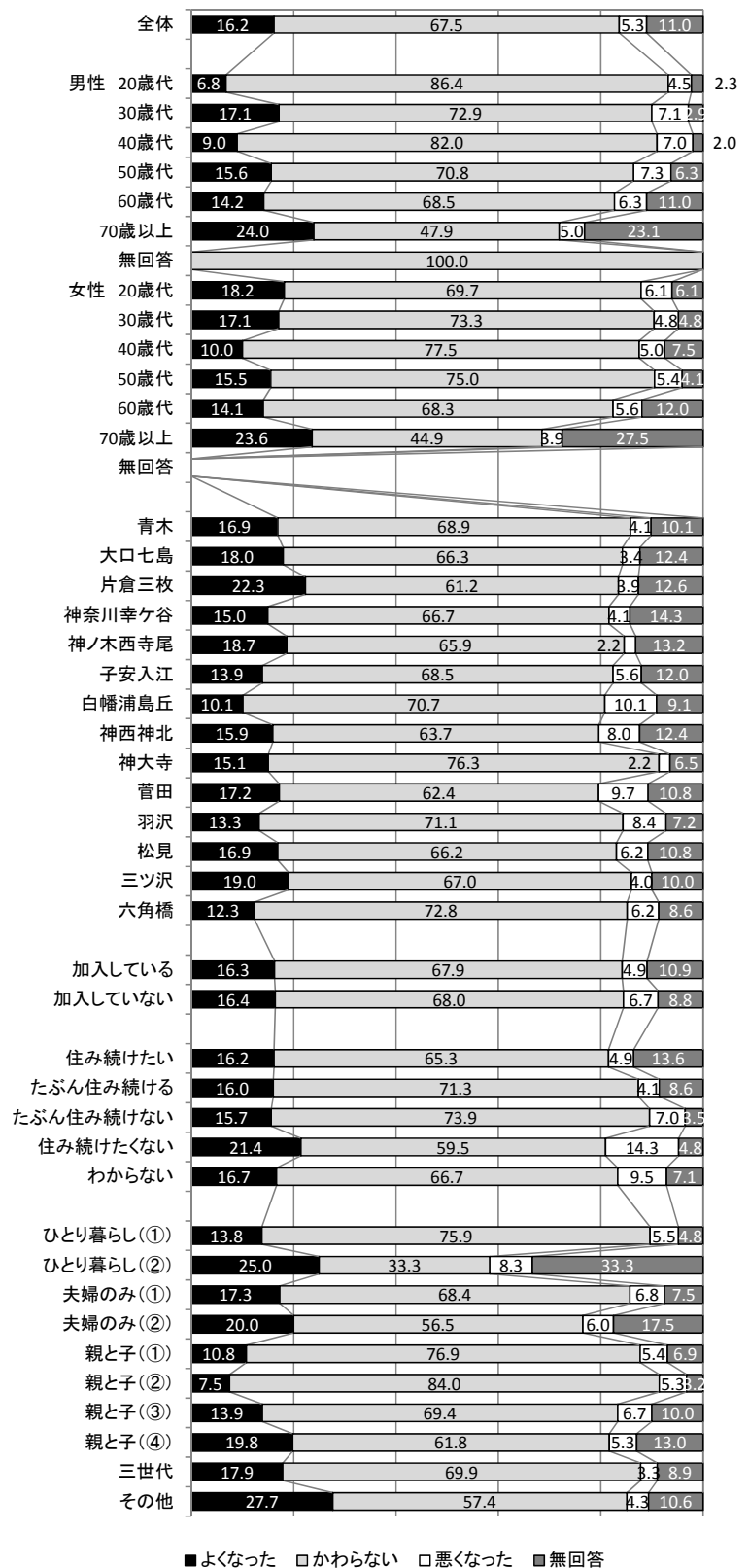
⑦ 交通・通勤などの便利さ

- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、70代以上男性では「よくなった」の数値が高くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、菅田と羽沢では「悪くなった」の数値がやや高い。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、「住み続けたくない」では「悪くなった」の数値が高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。「その他」では「よくなった」の数値が高くなっている。



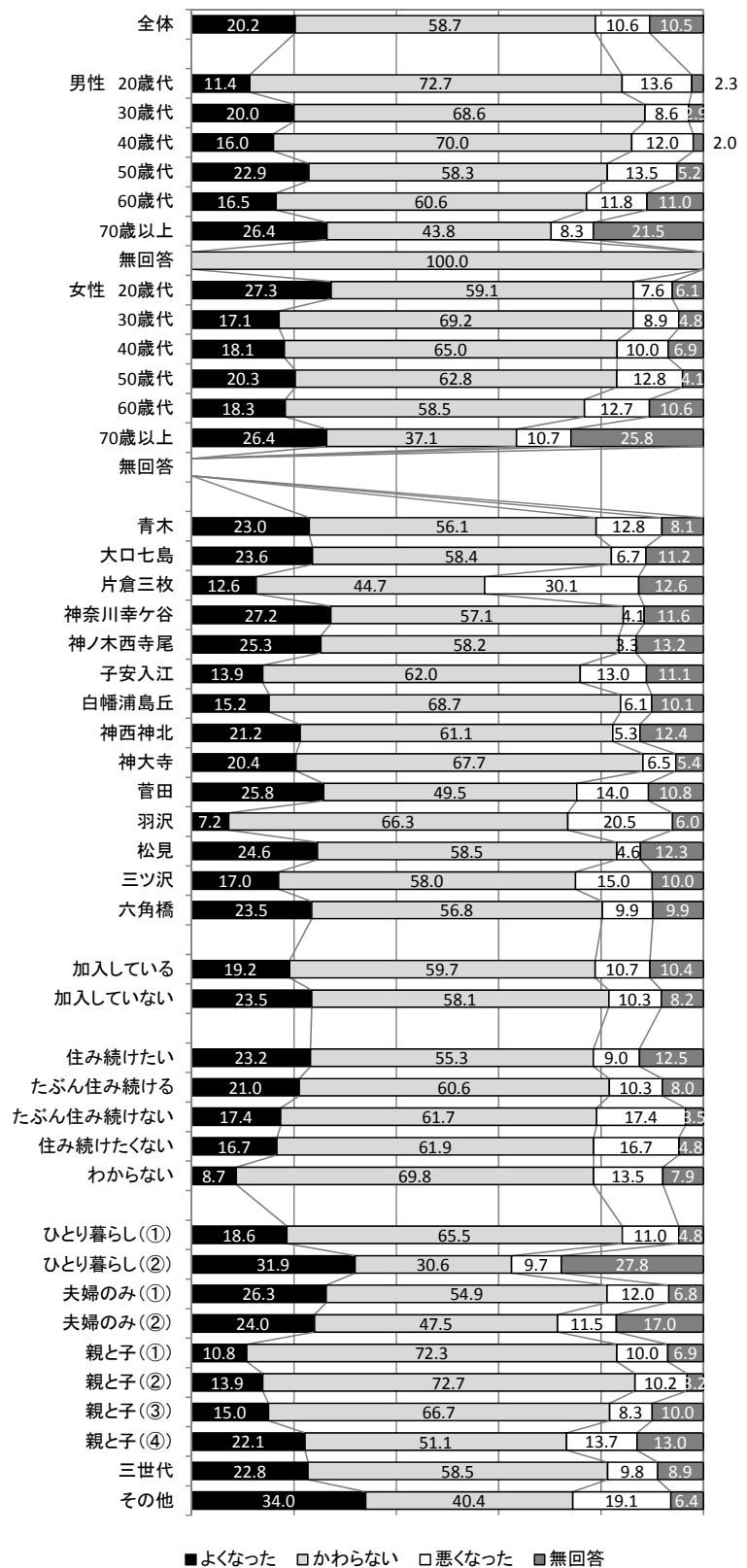
## ⑧ 病院・医院の近さ

- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。「その他」では「よくなった」の数値が高くなっているほか、「ひとり暮らし(②)」でも「よくなった」の数値がやや高くなっている。



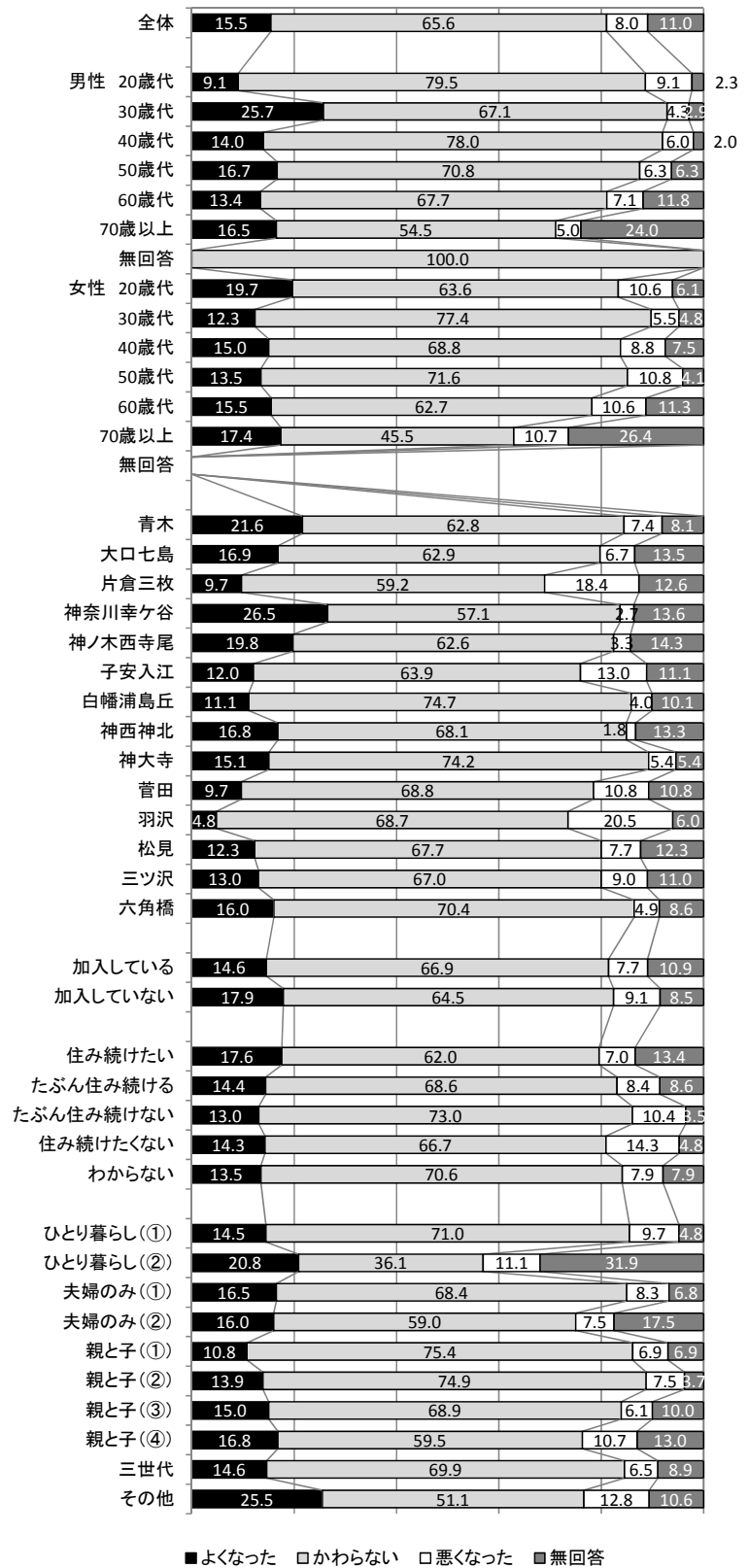
### ⑨ ふだん買い物をする場所の近さ

- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、片倉三枚で「悪くなった」の数値が高くなっている。羽沢では「悪くなった」の数値がやや高いほか、「よくなった」の数値が他に比べて低い。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また「その他」では「よくなった」の数値が高くなっている。



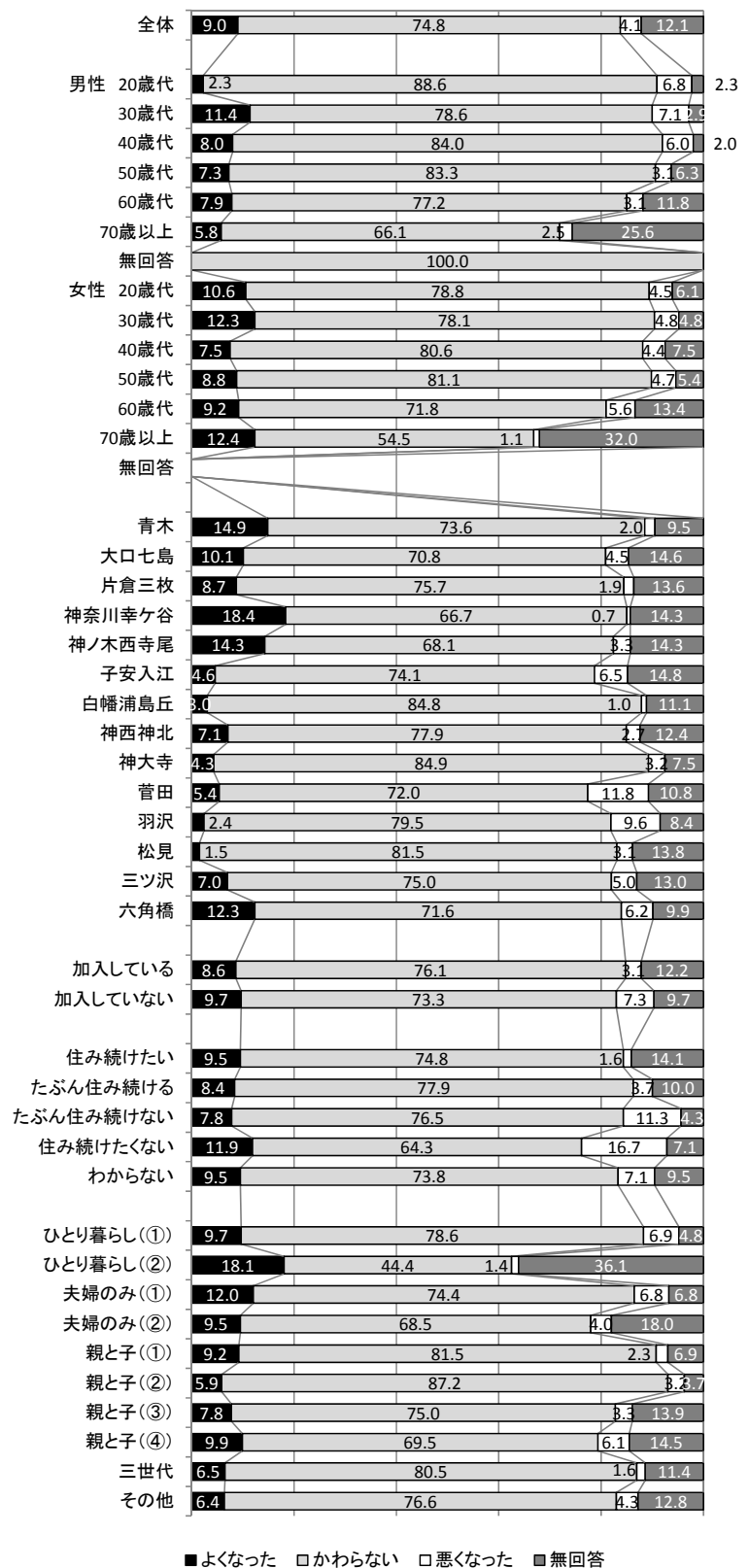
## ⑩ 飲食やショッピングの便利さ

- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、30代男性で「よくなった」の数値が他に比べて高い。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、神奈川幸ヶ谷で「よくなった」、片倉三枚と羽沢で「悪くなった」の数値が高くなっている。羽沢では「よくなった」の数値が他に比べて低い。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また「その他」では「よくなった」の数値が高くなっている。



## ⑪ 遊びや余暇活動の便利さ

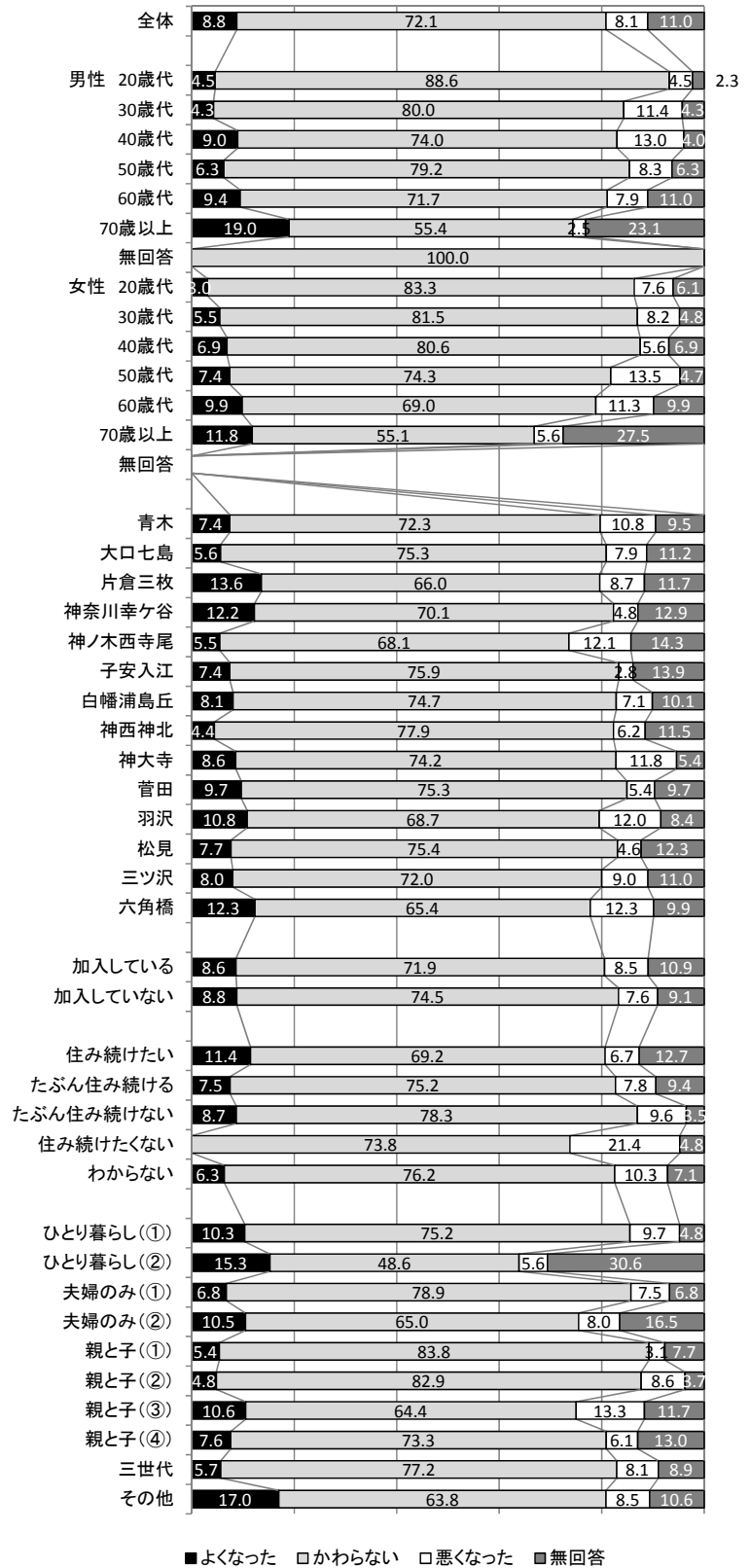
- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、神奈川幸ヶ谷で「よくなった」の数值がやや高くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、「住み続けたくない」で「悪くなった」の数值が高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。





## ⑫ 防災・防犯などの安心さ

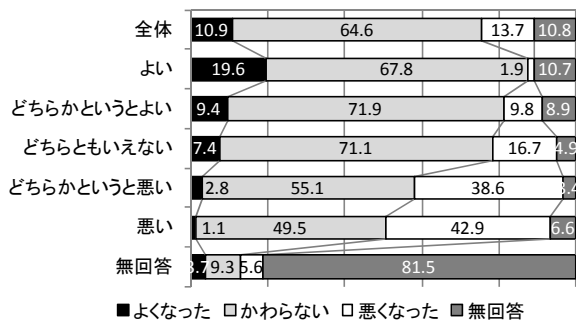
- ・性／年代別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また70代以上男性で「よくなった」の数値が高くなっている。
- ・居住地区別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。
- ・自治会加入状況別では、加入者・未加入者とも「変わらない」が最も多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・定住意向別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。また、「住み続けたくない」で「悪くなった」の数値が高くなっている。
- ・世帯類型別では、いずれも「変わらない」が最も多くなっている。



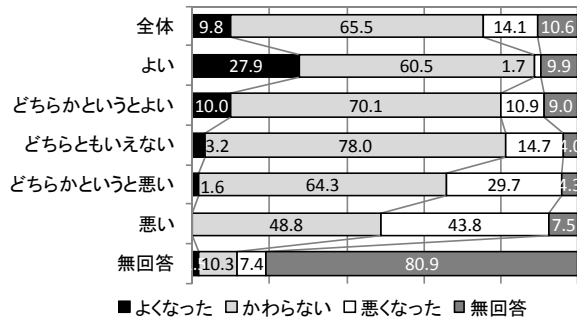
■ 現在の住まいの環境別 以前と比べた住まいの環境（問5（ア）×問5（イ））

- ・概ね「変わらない」が最も多くなっているが、「まちなみなどの景観のよさ」と「防災・防犯などの安心さ」では、現在の環境が「悪い」では「悪くなった」が多い。
- ・いずれの項目においても、現在の環境が「よい」ほど「よくなった」の数値が高くなっている。

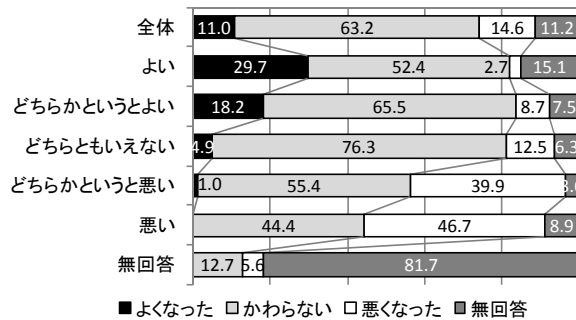
① 周辺の静けさ



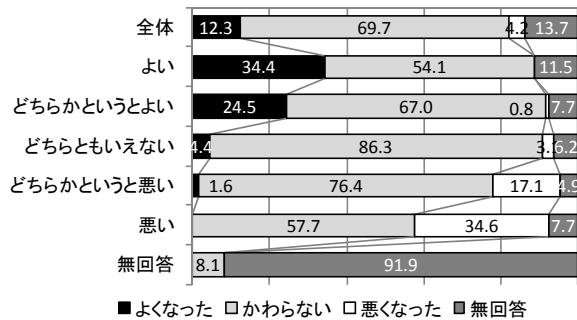
② 緑や自然やオープンスペースの豊かさ



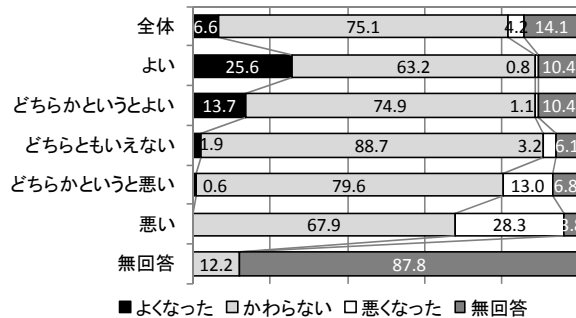
③ まちなみなどの景観のよさ



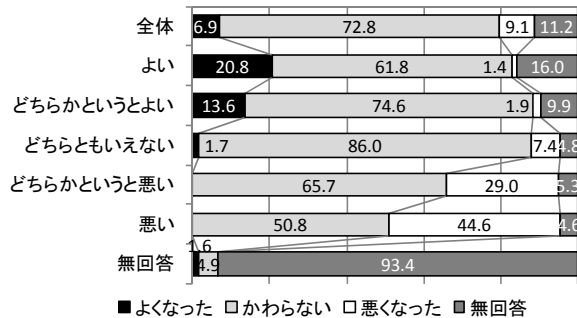
④ 保育所や公園などの子育ての環境のよさ



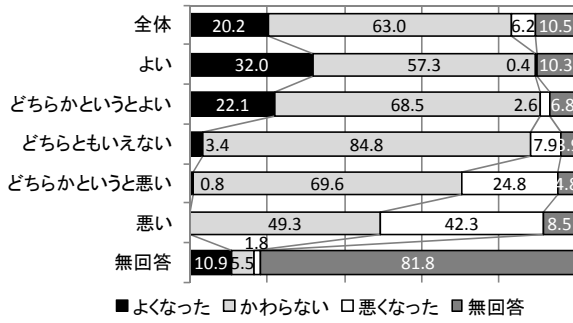
⑤ 学校、図書館など教育・学習環境のよさ



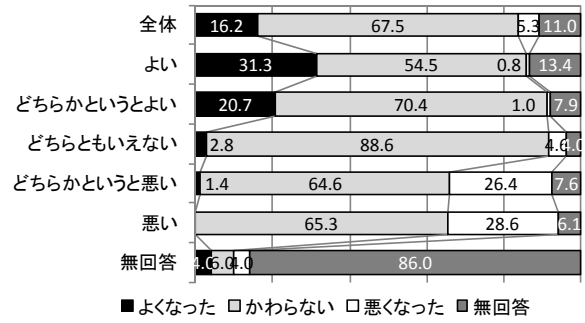
⑥ 近所づきあいのしやすさ



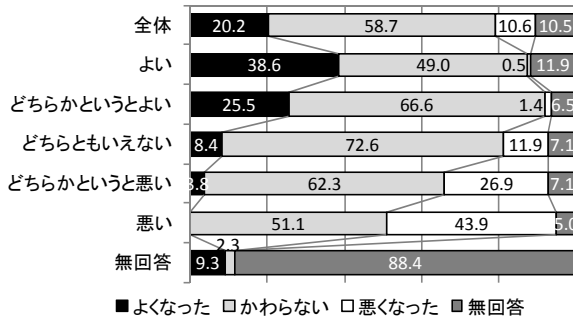
⑦交通・通勤などの便利さ



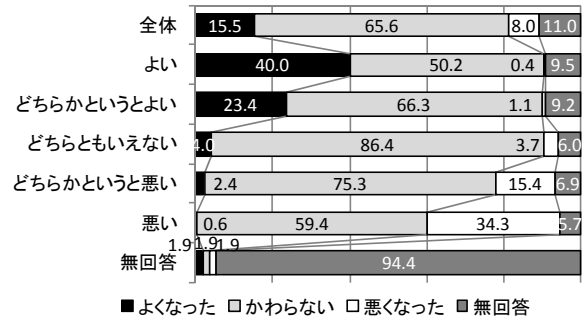
⑧病院・医院の近さ



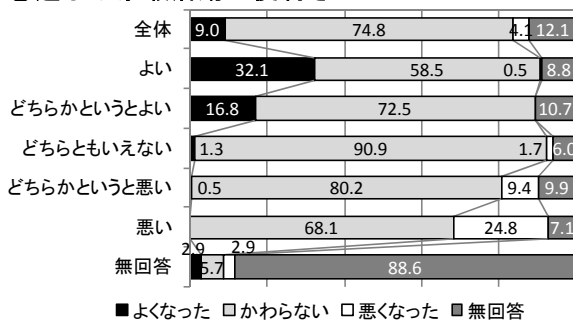
⑨ふだん買い物をする場所の近さ



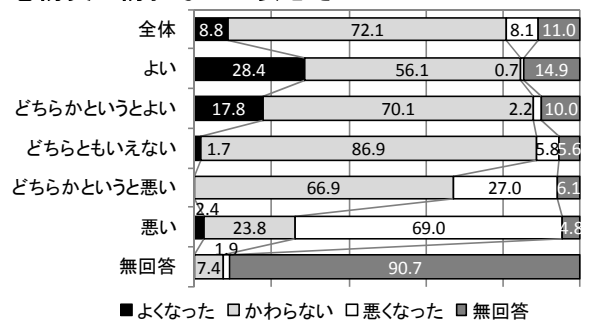
⑩飲食やショッピングの便利さ



⑪遊びや余暇活動の便利さ



⑫防災・防犯などの安心さ



#### 4. 神奈川区の行政サービスについて

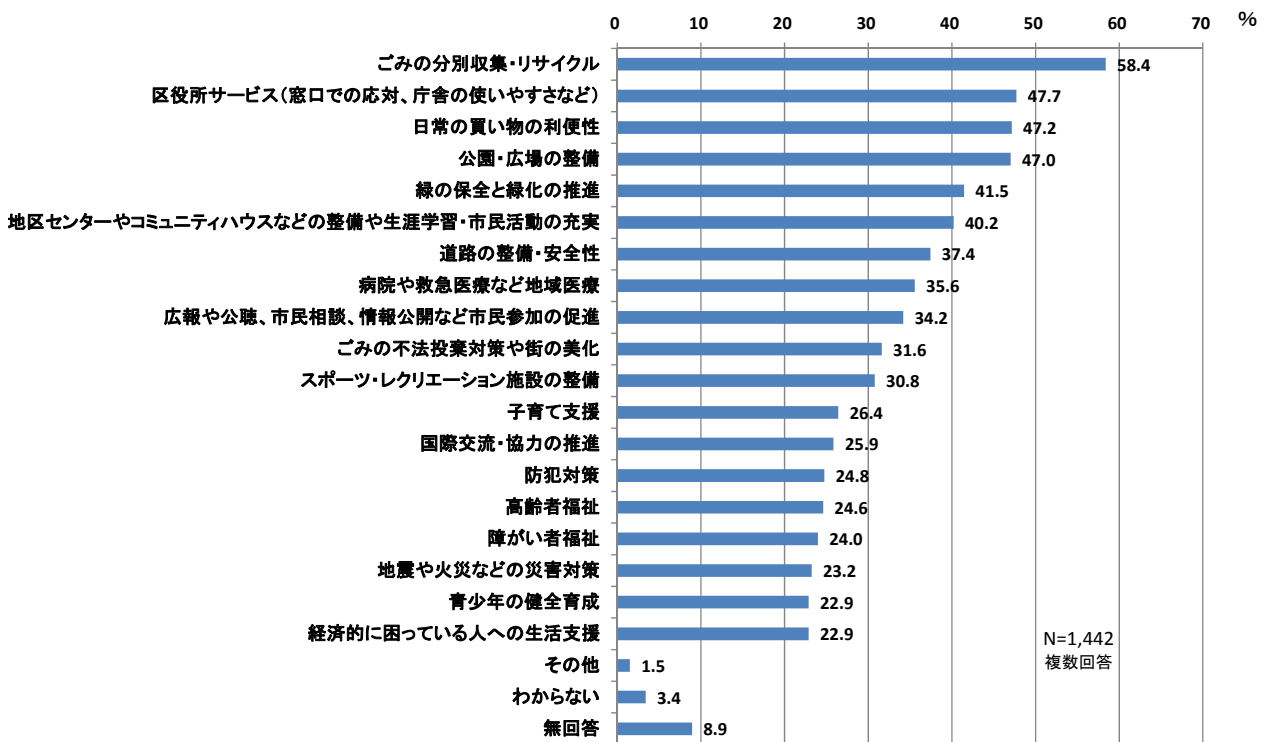
問6 神奈川区の行政サービスのなかで、(ア)あなたが満足しているサービス、(イ)今後、充実すべきだと思うサービスは何ですか。(ア)、(イ)それぞれに、あてはまるものすべてに○)

(ア)満足している神奈川区の行政サービス

##### 「ごみの分別収集・リサイクル」を6割近くの人が挙げている

・満足しているサービスとしては、「ごみの分別収集・リサイクル」が最も多く58.4%で、6割近くの人が挙げている。次いで「区役所サービス（窓口での対応、庁舎の使いやすさなど）（47.7%）、「日常の買い物の利便性」（47.2%）、「公園・広場の整備」（47.0%）を5割弱、「緑の保全と緑化の推進」（41.5%）、「地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の充実」（40.2%）が4割強が挙げている。

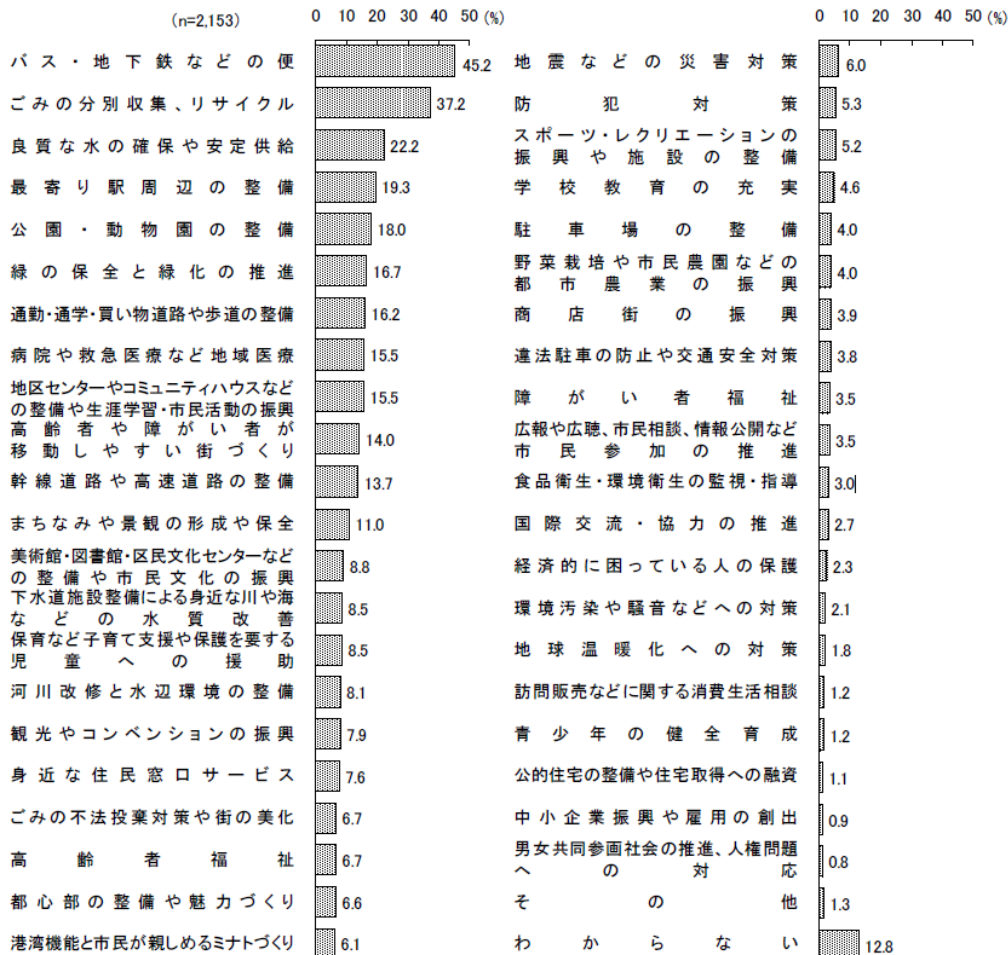
図 満足している神奈川区の行政サービス(全体)



## ■ 横浜市調査との比較

- ・横浜市調査とは、選択肢の数が本年度の調査と大きく異なるため単純な比較はできないが、参考までに結果表を掲載する。

図 市政への満足度(全体) (平成25年度横浜市市民意識調査より)

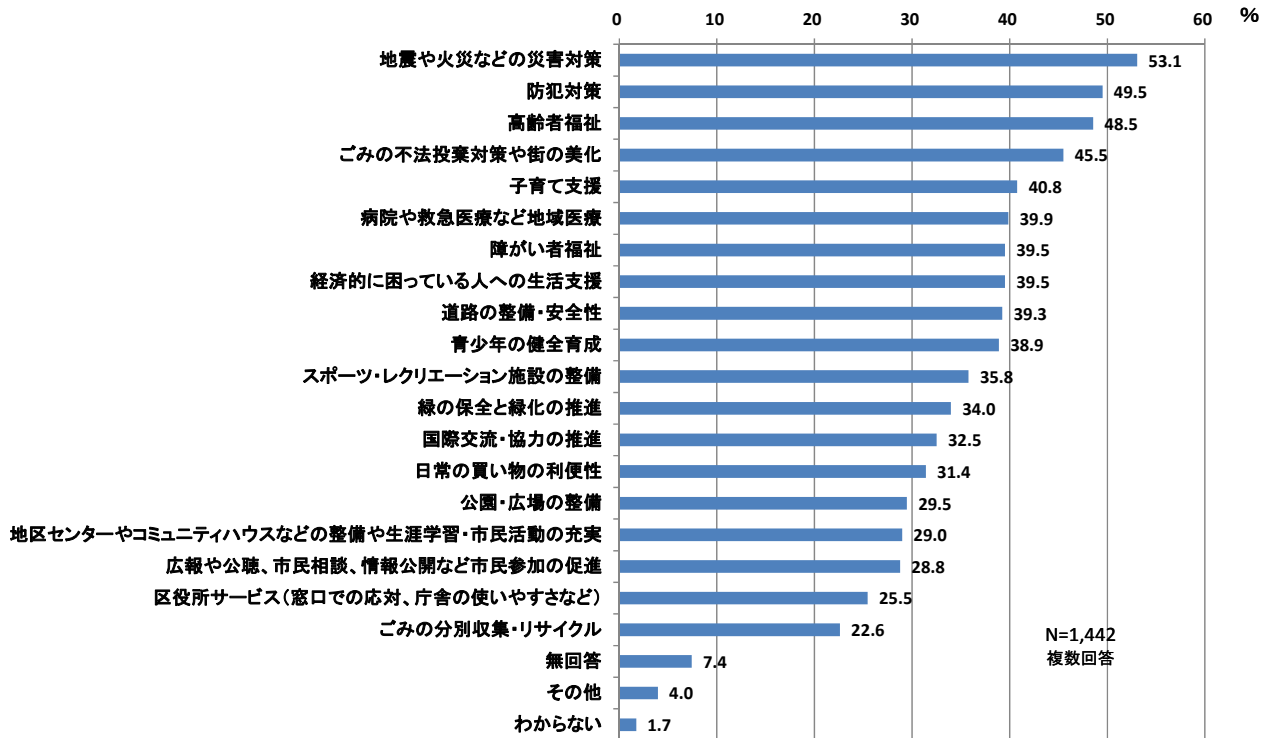


(イ) 今後、充実すべきだと思う神奈川区の行政サービス

**安全・安心や福祉にかかわるサービスが上位**

・ 今後、充実すべきだと思う行政サービスとしては、「地震や火災などの災害対策」が最も多く 53.1%、次いで「防犯対策」(49.5%)、「高齢者福祉」(48.5%)、「ごみの不法投棄対策や街の美化」(45.5%)、「子育て支援」(40.8%)を4割以上が挙げており、安全・安心や福祉にかかわるサービスが上位に挙がっている。

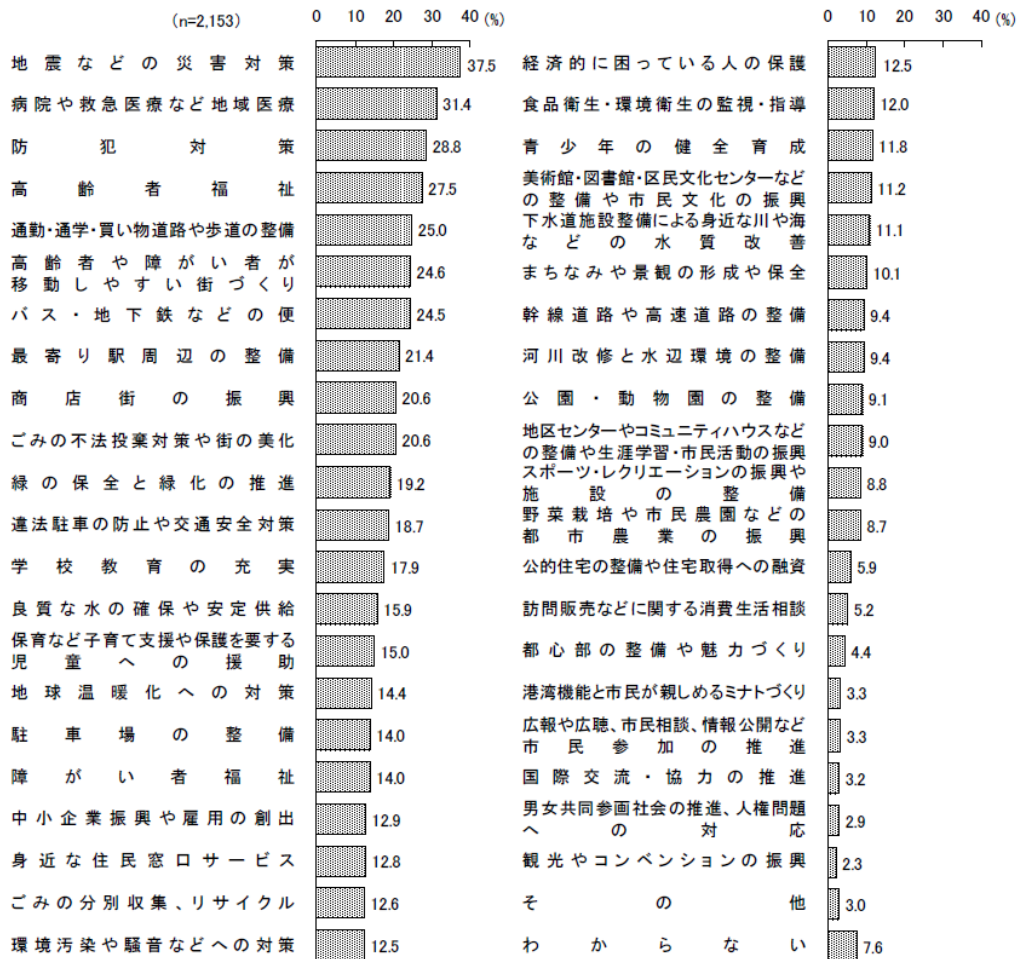
図 今後、充実すべきだと思う神奈川区の行政サービス(全体)



## ■ 横浜市調査との比較

・横浜市調査とは、選択肢の数が本年度の調査と大きく異なるため単純な比較はできないが、参考までに結果表を掲載する。

図 市政への要望(全体)(平成25年度横浜市市民意識調査より)



■ 性／年代別 満足している神奈川区の行政サービス（問6（ア）×F1×F2）

・20代男性で「区役所サービス（窓口での対応、庁舎の使いやすさなど）」、20代女性で「日常の買い物の利便性」が最も多く、30代男性で「日常の買い物の利便性」「ごみの分別収集・リサイクル」が同率、70代以上男性で「区役所サービス（窓口での対応、庁舎の使いやすさなど）」「ごみの分別収集・リサイクル」が同率になっている以外は、いずれも「ごみの分別収集・リサイクル」が最も多くなっている。

また、20代男性では「道路の整備・安全性」「障がい者福祉」「地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の充実」「スポーツ・レクリエーション施設の整備」「広報や公聴、市民相談、情報公開など市民参加の促進」の5項目、70代以上男性で「防犯対策」「病院や救急医療など地域医療」、20代女性で「青少年の健全育成」が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

		問6（ア）神奈川区の行政サービスのなかで、満足しているサービス																							
		合計	道路の整備・安全性	公園・広場の整備	日常の買い物の利便性	緑の保全と緑化の推進	ごみの分別収集・リサイクル	ごみの不法投棄対策や街の美化	地震や火災などの災害対策	防犯対策	子育て支援	青少年の健全育成	病院や救急医療など地域医療	高齢者福祉	障がい者福祉	経済的に困っている人への生活支援	整備や生涯学習・市民活動の充実	地区センターやコミュニティハウスなどの整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備	国際交流・協力の推進	広報や公聴、市民相談、情報公開など市民参加の促進	区役所サービス（窓口での対応、庁舎の使いやすさなど）	その他	わからない	無回答
	全体	1442	37.4	47.0	47.2	41.5	58.4	31.6	23.2	24.8	26.4	22.9	35.6	24.6	24.0	22.9	40.2	30.8	25.9	34.2	47.7	1.5	3.4	8.9	
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	56.8	47.7	54.5	45.5	50.0	31.8	29.5	27.3	29.5	29.5	38.6	34.1	38.6	31.8	59.1	43.2	31.8	50.0	65.9	0.0	2.3	4.5	
	30歳代	70	37.1	37.1	47.1	34.3	47.1	32.9	17.1	21.4	24.3	18.6	41.4	25.7	21.4	22.9	32.9	25.7	27.1	30.0	44.3	2.9	4.3	12.9	
	40歳代	100	42.0	49.0	45.0	38.0	59.0	33.0	23.0	22.0	28.0	24.0	37.0	22.0	21.0	25.0	37.0	27.0	29.0	34.0	40.0	6.0	4.0	9.0	
	50歳代	96	32.3	41.7	45.8	32.3	51.0	29.2	22.9	27.1	28.1	28.1	37.5	24.0	27.1	22.9	32.3	24.0	25.0	31.3	40.6	0.0	4.2	12.5	
	60歳代	127	39.4	51.2	51.2	44.1	63.8	33.1	18.9	24.4	24.4	19.7	37.0	15.7	20.5	22.0	43.3	33.1	29.9	33.1	55.9	1.6	0.0	5.5	
	70歳以上	121	40.5	52.9	53.7	43.0	57.9	32.2	27.3	36.4	28.9	19.8	47.9	31.4	27.3	23.1	38.8	37.2	21.5	29.8	57.9	1.7	5.0	9.1	
	無回答	1	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	43.9	39.4	48.5	43.9	47.0	36.4	24.2	30.3	27.3	36.4	30.3	27.3	25.8	21.2	36.4	30.3	22.7	34.8	40.9	1.5	9.1	6.1	
	30歳代	146	32.9	47.9	45.2	43.2	53.9	38.4	17.8	16.4	28.8	17.8	30.1	28.8	27.4	28.1	48.6	32.9	26.0	36.3	43.2	1.4	2.7	6.2	
	40歳代	160	31.9	48.1	38.8	45.0	56.9	28.8	32.5	26.9	26.3	26.9	31.9	25.0	26.9	26.9	45.6	32.5	31.3	41.3	48.1	0.6	4.4	8.8	
	50歳代	148	37.2	42.6	42.6	39.9	60.8	29.7	18.9	20.3	25.7	21.6	27.0	18.2	20.9	20.3	37.8	31.8	32.4	41.2	48.0	0.7	3.4	10.1	
	60歳代	142	28.9	49.3	47.9	44.4	62.7	27.5	22.5	22.5	23.2	25.4	31.0	22.5	23.2	18.3	41.5	31.0	21.8	31.7	45.8	1.4	3.5	7.7	
	70歳以上	178	41.0	48.3	50.6	40.4	64.6	29.2	23.6	25.8	24.2	18.5	38.8	26.4	18.0	18.5	36.5	26.4	16.3	25.3	49.4	1.1	2.2	9.6	
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



■ 居住地区別 満足している神奈川区の行政サービス（問6(ア)×F3）

・居住地区別でみると、青木、大口七島、神西神北では「日常の買い物の利便性」、片倉三枚では「緑の保全と緑化の推進」が最も多い。それ以外の地区では「ごみの分別収集・リサイクル」が最も多く、中でも松見で高い数値となっている。

また、各地区で全体値より10ポイント以上高い数値を示しているのは以下のとおりである。

片倉三枚：「地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の充実」「スポーツ・レクリエーション施設の整備」

神ノ木西寺尾：「公園・広場の整備」「日常の買い物の利便性」「障がい者福祉」

神西神北：「病院や救急医療など地域医療」「区役所サービス（窓口での応対、庁舎の使いやすさなど）」

神大寺：「スポーツ・レクリエーション施設の整備」

羽沢：「緑の保全と緑化の推進」

松見：「日常の買い物の利便性」「子育て支援 青少年の健全育成」「病院や救急医療など地域医療」「区役所サービス（窓口での応対、庁舎の使いやすさなど）」

三ツ沢：「道路の整備・安全性」「緑の保全と緑化の推進」「スポーツ・レクリエーション施設の整備」

六角橋：「地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の充実」

		問6(ア) 神奈川区の行政サービスのなかで、満足しているサービス																							
合計		道路の整備・安全性	公園・広場の整備	日常の買い物の利便性	緑の保全と緑化の推進	ごみの分別収集・リサイクル	ごみの不法投棄対策や街の美化	地震や火災などの災害対策	防犯対策	子育て支援	青少年の健全育成	病院や救急医療など地域医療	高齢者福祉	障がい者福祉	経済的に困っている人への生活支援	整備や生涯学習・市民活動の充実	地区センターやコミュニティハウスなどの整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備	国際交流・協力の推進	参加の促進	広報や公聴、市民相談、情報公開など市民	区役所サービス（窓口での応対、庁舎の使いやすさなど）	その他	わからない	無回答
	全体	1442	37.4	47.0	47.2	41.5	58.4	31.6	23.2	24.8	26.4	22.9	35.6	24.6	24.0	22.9	40.2	30.8	25.9	34.2	47.7	1.5	3.4	8.9	
F3 地区別	青木	148	41.2	50.0	52.7	36.5	45.3	21.6	13.5	16.2	13.5	29.1	18.9	14.9	17.6	29.7	20.9	18.2	27.7	39.9	1.4	6.1	6.8		
	大口七島	89	41.6	51.7	68.5	34.8	53.9	24.7	25.8	25.8	23.6	38.2	25.8	29.2	28.1	49.4	31.5	31.5	42.7	53.9	1.1	3.4	6.7		
	片倉三枚	103	35.9	55.3	38.8	61.2	57.3	35.0	28.2	21.4	29.1	28.2	36.9	29.1	28.2	29.1	52.4	43.7	31.1	36.9	46.6	2.9	6.8	5.8	
	神奈川幸ヶ谷	147	46.3	44.9	49.7	38.1	59.9	38.1	27.9	33.3	23.8	21.8	35.4	21.1	24.5	21.1	34.0	25.9	27.2	32.7	46.9	2.0	2.7	14.3	
	神ノ木西寺尾	91	33.0	63.7	62.6	47.3	64.8	34.1	26.4	26.4	29.7	18.7	39.6	28.6	34.1	22.0	35.2	23.1	29.7	35.2	49.5	1.1	1.1	7.7	
	子安入江	108	47.2	40.7	39.8	30.6	63.0	31.5	16.7	22.2	24.1	20.4	35.2	15.7	21.3	17.6	30.6	27.8	20.4	28.7	40.7	1.9	3.7	9.3	
	白幡浦島丘	99	39.4	41.4	40.4	31.3	61.6	25.3	20.2	18.2	27.3	16.2	32.3	25.3	20.2	21.2	40.4	25.3	17.2	25.3	41.4	0.0	3.0	9.1	
	神西神北	113	35.4	40.7	68.1	31.9	56.6	33.6	27.4	25.7	31.0	23.0	46.0	26.5	27.4	26.5	40.7	33.6	32.7	36.3	58.4	0.0	0.0	9.7	
	神大寺	93	26.9	51.6	45.2	40.9	57.0	28.0	19.4	20.4	29.0	22.6	30.1	16.1	19.4	24.7	46.2	41.9	31.2	40.9	45.2	2.2	2.2	7.5	
	菅田	93	30.1	39.8	29.0	48.4	57.0	34.4	26.9	26.9	24.7	26.9	29.0	34.4	23.7	16.1	40.9	28.0	22.6	30.1	41.9	0.0	6.5	14.0	
	羽沢	83	25.3	26.5	12.0	51.8	66.3	32.5	25.3	25.3	20.5	20.5	26.5	30.1	26.5	24.1	37.3	28.9	26.5	42.2	44.6	1.2	4.8	9.6	
	松見	65	30.8	56.9	60.0	41.5	69.2	33.8	24.6	32.3	36.9	35.4	49.2	26.2	26.2	30.8	49.2	35.4	27.7	43.1	61.5	0.0	1.5	3.1	
	三ツ沢	100	48.0	52.0	35.0	52.0	59.0	40.0	25.0	30.0	29.0	31.0	41.0	31.0	24.0	25.0	42.0	47.0	25.0	32.0	55.0	5.0	3.0	7.0	
	六角橋	81	28.4	50.6	55.6	45.7	59.3	30.9	19.8	23.5	29.6	25.9	29.6	23.5	25.9	23.5	54.3	33.3	27.2	38.3	56.8	1.2	2.5	6.2	

■ 自治会町内会加入状況別、定住意向別、世帯類型別 満足している神奈川区の行政サービス（問6（ア）×F10、問3、世帯類型）

- ・自治会町内会加入状況別では、加入者・未加入者ともに「ごみの分別収集・リサイクル」が最も多くなっている。また、加入者では未加入者より「ごみの不法投棄対策や街の美化」の数値が9.2ポイント低くなっている。
- ・定住意向別では、いずれも「ごみの分別収集・リサイクル」が最も多くなっている。
- ・世帯類型別では、「ひとり暮らし（①）」と「その他」で「区役所サービス（窓口での対応、庁舎の使いやすさなど）」、それ以外はいずれも「ごみの分別収集・リサイクル」が最も多くなっている。また、「ひとり暮らし（②）」では「高齢者福祉」が、「三世代」「その他」では「地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の充実」が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

		問6（ア） 神奈川区の行政サービスのなかで、満足しているサービス																								
		合計	道路の整備・安全性	公園・広場の整備	日常の買い物の利便性	緑の保全と緑化の推進	ごみの分別収集・リサイクル	ごみの不法投棄対策や街の美化	地震や火災などの災害対策	防犯対策	子育て支援	青少年の健全育成	病院や救急医療など地域医療	高齢者福祉	障がい者福祉	経済的に困っている人への生活支援	整備や生涯学習・市民活動の充実	地区センターやコミュニティハウスなどの整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備	国際交流・協力の推進	参加の促進	広報や公聴、市民相談、情報公開など市民	区役所サービス（窓口での対応、庁舎の使いやすさなど）	その他	わからない	無回答
	全体	1442	37.4	47.0	47.2	41.5	58.4	31.6	23.2	24.8	26.4	22.9	35.6	24.6	24.0	22.9	40.2	30.8	25.9	34.2	47.7	1.5	3.4	8.9		
F10 自治会町内会加入状況	加入している	1044	35.9	47.4	46.2	40.6	58.5	29.5	22.5	24.4	26.4	22.7	35.3	24.7	23.1	22.5	40.7	31.6	26.1	35.3	48.5	1.4	3.0	9.2		
	加入していない	341	40.8	47.5	50.4	44.6	59.5	38.7	25.5	25.5	27.0	24.0	35.8	25.2	28.4	25.5	41.6	30.8	26.7	33.1	48.7	2.1	5.3	6.7		
問3 定住意向	住み続けたい	568	44.2	54.9	52.8	47.2	63.0	36.1	26.8	30.1	28.9	24.1	39.8	28.5	26.8	23.1	43.1	36.1	27.5	36.8	53.2	1.2	2.5	6.7		
	たぶん住み続ける	561	31.6	41.5	45.6	37.6	55.3	28.0	20.9	22.1	25.1	22.3	33.5	21.4	21.7	22.8	39.9	28.5	25.1	34.4	45.5	1.2	4.5	8.6		
	たぶん住み続けない	115	34.8	46.1	46.1	40.0	57.4	32.2	23.5	19.1	25.2	22.6	34.8	21.7	23.5	27.0	44.3	24.3	29.6	33.9	39.1	3.5	2.6	12.2		
	住み続けたくない	42	28.6	23.8	26.2	33.3	52.4	23.8	14.3	11.9	16.7	21.4	19.0	23.8	16.7	11.9	19.0	26.2	19.0	28.6	40.5	2.4	4.8	14.3		
	わからない	126	38.9	40.5	37.3	34.9	56.3	29.4	21.4	21.4	26.2	19.0	31.0	26.2	26.2	21.4	33.3	24.6	23.8	24.6	42.9	0.8	4.0	14.3		
世帯類型	ひとり暮らし（①）	145	44.8	48.3	48.3	39.3	46.2	33.8	26.2	27.6	28.3	26.9	31.0	21.4	24.8	19.3	32.4	27.6	24.8	31.0	49.0	1.4	4.1	11.7		
	ひとり暮らし（②）	72	41.7	50.0	47.2	41.7	61.1	36.1	23.6	20.8	20.8	13.9	40.3	36.1	22.2	19.4	30.6	29.2	22.2	23.6	51.4	2.8	5.6	11.1		
	夫婦のみ（①）	133	33.1	48.9	45.1	44.4	59.4	30.1	18.0	18.0	21.8	18.0	28.6	17.3	24.1	23.3	40.6	30.1	28.6	37.6	37.6	3.0	6.0	11.3		
	夫婦のみ（②）	200	41.0	54.0	57.0	45.5	62.5	26.5	27.0	33.5	26.0	22.5	40.0	23.5	22.5	19.5	42.0	33.0	22.5	30.5	51.5	1.0	3.0	6.0		
	親と子（①）	130	32.3	43.1	38.5	46.2	60.0	39.2	25.4	18.5	31.5	18.5	36.2	33.1	30.8	30.8	50.0	32.3	26.2	42.3	53.1	0.8	2.3	7.7		
	親と子（②）	187	33.7	43.9	46.0	43.3	59.4	32.6	25.7	25.1	27.3	26.7	31.6	24.1	25.1	24.6	42.8	33.2	28.3	43.9	46.0	0.5	3.7	7.0		
	親と子（③）	180	35.6	47.8	52.2	37.2	59.4	30.0	22.8	26.1	26.1	22.8	41.1	23.9	24.4	20.0	34.4	31.1	23.9	32.2	47.8	0.6	3.3	12.2		
	親と子（④）	131	41.2	50.4	45.0	38.9	60.3	30.5	17.6	22.9	24.4	19.8	30.5	19.8	18.3	21.4	38.2	27.5	22.9	29.8	41.2	3.1	3.1	7.6		
	三世代	123	35.0	47.2	46.3	46.3	61.0	32.5	22.0	25.2	28.5	31.7	41.5	34.1	28.5	32.5	51.2	35.8	34.1	39.8	56.9	0.8	0.0	4.9		
	その他	47	31.9	34.0	34.0	31.9	57.4	31.9	23.4	23.4	25.5	19.1	36.2	25.5	23.4	17.0	51.1	36.2	31.9	34.0	59.6	4.3	2.1	6.4		

■ 性／年代別 今後充実すべき神奈川区の行政サービス（問6(イ)×F1×F2）

・20代と40代の男性で「地震や火災などの災害対策」「防犯対策」が同率、60代男性と50代女性で「高齢者福祉」、30代女性で「防犯対策」、40代女性で「道路の整備・安全性」が最も多い以外は「地震や火災などの災害対策」が最も多くなっている。

また、20代男性では「ごみの分別収集・リサイクル」「国際交流・協力の推進」、40代男性と30代女性で「子育て支援」、50代男性で「緑の保全と緑化の推進」「スポーツ・レクリエーション施設の整備」、50代女性で「病院や救急医療など地域医療」、60代男性で「青少年の健全育成」「障がい者福祉」「経済的に困っている人への生活支援」「国際交流・協力の推進」「広報や公聴、市民相談、情報公開など市民参加の促進」の5項目、70代以上男性で「広報や公聴、市民相談、情報公開など市民参加の促進」が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

		問6(イ) 神奈川区の行政サービスのなかで、今後、充実すべきだと思うサービス																							
		合計	道路の整備・安全性	公園・広場の整備	日常の買い物の利便性	緑の保全と緑化の推進	ごみの分別収集・リサイクル	ごみの不法投棄対策や街の美化	地震や火災などの災害対策	防犯対策	子育て支援	青少年の健全育成	病院や救急医療など地域医療	高齢者福祉	障がい者福祉	経済的に困っている人への生活支援	整備や生涯学習・市民活動の充実	地区センターやコミュニティハウスなどの整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備	国際交流・協力の推進	広報や公聴、市民相談、情報公開など市民参加の促進	区役所サービス（窓口での対応、庁舎の使いやすさなど）	その他	わからない	無回答
	全体	1442	39.3	29.5	31.4	34.0	22.6	45.5	53.1	49.5	40.8	38.9	39.9	48.5	39.5	39.5	29.0	35.8	32.5	28.8	25.5	4.0	1.7	7.4	
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	25.0	36.4	38.6	36.4	34.1	52.3	54.5	54.5	50.0	45.5	40.9	45.5	36.4	38.6	18.2	40.9	45.5	27.3	20.5	6.8	0.0	4.5	
	30歳代	70	40.0	32.9	28.6	35.7	28.6	44.3	58.6	54.3	47.1	47.1	34.3	37.1	42.9	45.7	31.4	41.4	30.0	27.1	31.4	1.4	1.4	4.3	
	40歳代	100	40.0	32.0	33.0	43.0	22.0	45.0	59.0	59.0	51.0	47.0	42.0	54.0	49.0	41.0	36.0	44.0	38.0	34.0	33.0	4.0	0.0	3.0	
	50歳代	96	43.8	36.5	30.2	44.8	29.2	47.9	55.2	51.0	40.6	34.4	39.6	52.1	39.6	38.5	36.5	45.8	33.3	33.3	28.1	3.1	2.1	8.3	
	60歳代	127	44.1	32.3	30.7	38.6	26.8	52.0	63.0	56.7	48.8	51.2	46.5	64.6	53.5	51.2	34.6	44.1	44.1	39.4	27.6	6.3	0.0	5.5	
	70歳以上	121	41.3	28.9	30.6	31.4	26.4	52.1	52.9	41.3	34.7	40.5	33.1	51.2	42.1	45.5	32.2	28.1	35.5	38.8	23.1	7.4	3.3	8.3	
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	28.8	25.8	37.9	28.8	25.8	37.9	51.5	37.9	42.4	24.2	31.8	33.3	31.8	39.4	24.2	25.8	33.3	24.2	28.8	0.0	4.5	4.5	
	30歳代	146	45.2	35.6	37.0	30.8	21.9	40.4	54.1	56.8	55.5	46.6	42.5	39.0	31.5	29.5	24.0	36.3	32.2	23.3	30.8	4.8	2.7	2.7	
	40歳代	160	46.3	28.8	38.1	30.6	21.9	45.6	44.4	45.0	43.1	34.4	40.0	44.4	36.9	39.4	23.1	35.0	30.6	21.9	25.0	4.4	1.3	3.1	
	50歳代	148	38.5	29.1	29.7	35.8	19.6	49.3	56.1	54.7	35.1	39.9	51.4	56.8	43.2	39.2	33.1	34.5	25.0	25.0	29.1	4.1	2.7	4.1	
	60歳代	142	38.0	22.5	26.1	26.1	16.2	46.5	50.0	45.8	31.7	30.3	39.4	47.2	36.6	36.6	27.5	31.0	26.1	23.9	20.4	3.5	2.1	10.6	
	70歳以上	178	33.1	25.3	27.0	34.8	18.5	42.1	51.7	46.6	30.9	33.1	37.1	50.6	36.0	37.6	25.8	32.0	30.9	31.5	15.2	1.7	0.6	14.6	
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 居住地区別 今後充実すべき神奈川区の行政サービス（問6(イ)×F3）

・青木、子安入江、菅田、松見、三ツ沢、六角橋で「地震や火災などの災害対策」、片倉三枚、神ノ木西寺尾、神西神北、神大寺では「防犯対策」が最も多く、神大寺では高い数値となっている。大口七島で「ごみの不法投棄対策や街の美化」、神奈川幸ヶ谷で「高齢者福祉」、羽沢では「日常の買い物の利便性」が最も多く、白幡浦島丘では「地震や火災などの災害対策」「防犯対策」が同率となっている。

また、各地区で全体値より10ポイント以上高い数値を示しているのは以下のとおりである。

片倉三枚：「日常の買い物の利便性」

神ノ木西寺尾：「青少年の健全育成」「スポーツ・レクリエーション施設の整備」

子安入江：「緑の保全と緑化の推進」

神大寺：「道路の整備・安全性」「高齢者福祉」「区役所サービス（窓口での応対、庁舎の使いやすさなど）」

菅田：「日常の買い物の利便性」

羽沢：「道路の整備・安全性」「公園・広場の整備」「病院や救急医療など地域医療」

六角橋：「道路の整備・安全性」

		問6(イ) 神奈川区の行政サービスのなかで、今後、充実すべきだと思うサービス																							
合計		道路の整備・安全性	公園・広場の整備	日常の買い物の利便性	緑の保全と緑化の推進	ごみの分別収集・リサイクル	ごみの不法投棄対策や街の美化	地震や火災などの災害対策	防犯対策	子育て支援	青少年の健全育成	病院や救急医療など地域医療	高齢者福祉	障がい者福祉	経済的に困っている人への生活支援	整備や生涯学習・市民活動の充実	地区センターやコミュニティハウスなどの施設	スポーツ・レクリエーション施設の整備	国際交流・協力の推進	参加の促進	広報や公聴、市民相談、情報公開など市民	区役所サービス（窓口での応対、庁舎の使いやすさなど）	その他	わからない	無回答
	全体	1442	39.3	29.5	31.4	34.0	22.6	45.5	53.1	49.5	40.8	38.9	39.9	48.5	39.5	39.5	29.0	35.8	32.5	28.8	25.5	4.0	1.7	7.4	
F3 地区別	青木	148	30.4	23.6	22.3	33.1	28.4	49.3	57.4	55.4	42.6	40.5	41.2	43.2	38.5	35.1	31.1	37.8	33.8	30.4	27.0	5.4	3.4	3.4	
	大口七島	89	34.8	34.8	19.1	40.4	25.8	55.1	53.9	51.7	42.7	42.7	37.1	49.4	38.2	40.4	20.2	36.0	34.8	24.7	21.3	3.4	3.4	3.4	
	片倉三枚	103	42.7	22.3	47.6	17.5	20.4	41.7	49.5	55.3	39.8	35.0	41.7	46.6	38.8	33.0	20.4	24.3	27.2	27.2	29.1	1.9	2.9	6.8	
	神奈川幸ヶ谷	147	26.5	26.5	21.1	35.4	15.6	34.7	46.3	34.0	36.7	34.7	36.7	46.9	36.1	37.4	26.5	35.4	26.5	25.9	19.7	2.7	2.0	10.2	
	神ノ木西寺尾	91	45.1	15.4	17.6	29.7	24.2	49.5	52.7	53.8	47.3	49.5	40.7	48.4	35.2	44.0	37.4	48.4	34.1	31.9	25.3	5.5	1.1	8.8	
	子安入江	108	29.6	34.3	40.7	44.4	20.4	44.4	58.3	48.1	38.0	37.0	33.3	50.9	38.0	42.6	33.3	30.6	32.4	27.8	28.7	4.6	0.9	3.7	
	白幡浦島丘	99	37.4	39.4	32.3	40.4	20.2	47.5	55.6	55.6	40.4	40.4	49.5	50.5	38.4	35.4	33.3	41.4	40.4	37.4	29.3	7.1	3.0	11.1	
	神西神北	113	45.1	31.9	16.8	43.4	27.4	49.6	52.2	54.0	43.4	40.7	33.6	52.2	44.2	41.6	34.5	38.1	31.0	29.2	17.7	2.7	0.0	6.2	
	神大寺	93	49.5	29.0	31.2	39.8	30.1	52.7	59.1	62.4	41.9	46.2	48.4	60.2	48.4	41.9	32.3	31.2	32.3	28.0	37.6	6.5	0.0	5.4	
	菅田	93	45.2	32.3	47.3	23.7	23.7	45.2	50.5	44.1	43.0	34.4	41.9	45.2	41.9	47.3	23.7	34.4	30.1	32.3	31.2	4.3	2.2	7.5	
	羽沢	83	54.2	39.8	72.3	26.5	14.5	49.4	47.0	48.2	49.4	41.0	53.0	47.0	37.3	38.6	32.5	43.4	33.7	26.5	31.3	3.6	0.0	10.8	
	松見	65	49.2	27.7	20.0	43.1	18.5	49.2	56.9	41.5	36.9	32.3	33.8	52.3	44.6	38.5	30.8	38.5	35.4	27.7	21.5	4.6	1.5	4.6	
	三ツ沢	100	33.0	28.0	41.0	27.0	24.0	31.0	56.0	46.0	36.0	35.0	34.0	43.0	36.0	37.0	25.0	26.0	35.0	27.0	18.0	2.0	2.0	12.0	
	六角橋	81	53.1	35.8	23.5	33.3	24.7	51.9	58.0	55.6	44.4	43.2	46.9	51.9	45.7	49.4	28.4	34.6	37.0	29.6	22.2	1.2	0.0	3.7	

■ 自治会町内会加入状況別、定住意向別、世帯類型別 満足している神奈川区の行政サービス（問6（イ）×F10、問3、世帯類型）

- ・自治会町内会加入状況別では、加入者・未加入者ともに「地震や火災などの災害対策」が最も多くなっている。また、加入者では未加入者より「ごみの不法投棄対策や街の美化」「障がい者福祉」の数値が7.6ポイント高くなっている。
- ・定住意向別では、いずれも「住み続けたい」「たぶん住み続ける」では「地震や火災などの災害対策」、「たぶん住み続けない」「住み続けたくない」では「防犯対策」が最も多くなっている。また、「たぶん住み続けない」では「日常の買い物の利便性」で、「住み続けたくない」では「公園・広場の整備」「日常の買い物の利便性」「子育て支援」「病院や救急医療など地域医療」「経済的に困っている人への生活支援」「地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の充実」「区役所サービス（窓口での応対、庁舎の使いやすさなど）」の計7項目において、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・世帯類型別では、「夫婦のみ（②）」で「高齢者福祉」、「親と子（①）」で「子育て支援」が最も多くなっている。それ以外はいずれも「地震や火災などの災害対策」が最も多くなっており、「その他」では「ごみの不法投棄対策や街の美化」も同率である。  
また、「親と子（①）」では「公園・広場の整備」「青少年の健全育成」、「三世代」では「公園・広場の整備」「子育て支援」、「その他」では「公園・広場の整備」「日常の買い物の利便性」「緑の保全と緑化の推進」が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

		問6（イ）神奈川区の行政サービスのなかで、今後、充実すべきだと思うサービス																							
合計		道路の整備・安全性	公園・広場の整備	日常の買い物の利便性	緑の保全と緑化の推進	ごみの分別収集・リサイクル	ごみの不法投棄対策や街の美化	地震や火災などの災害対策	防犯対策	子育て支援	青少年の健全育成	病院や救急医療など地域医療	高齢者福祉	障がい者福祉	経済的に困っている人への生活支援	整備や生涯学習・市民活動の充実	地区センターやコミュニティハウスなどの整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備	国際交流・協力の推進	参加の促進	広報や公聴、市民相談、情報公開など市民	区役所サービス（窓口での応対、庁舎の使いやすさなど）	その他	わからない	無回答
	全体	1442	39.3	29.5	31.4	34.0	22.6	45.5	53.1	49.5	40.8	38.9	39.9	48.5	39.5	39.5	29.0	35.8	32.5	28.8	25.5	4.0	1.7	7.4	
F10 自治会町内会加入状況	加入している	1044	41.1	30.6	31.1	35.5	23.5	47.8	55.3	51.5	42.2	40.5	41.9	50.5	41.6	39.9	30.0	35.7	32.7	28.4	25.2	3.9	1.4	6.8	
	加入していない	341	36.1	26.7	32.6	30.8	19.4	40.2	49.6	46.9	39.0	35.8	35.8	44.3	34.0	38.4	26.7	35.8	32.8	29.6	25.5	3.8	2.6	6.5	
問3 定住意向	住み続けたい	568	35.7	25.4	26.4	32.9	21.7	43.5	53.0	46.8	40.0	38.7	40.7	49.3	39.8	41.0	28.7	33.3	31.9	27.8	21.3	3.7	1.1	8.8	
	たぶん住み続ける	561	43.3	32.3	32.1	35.1	23.7	47.4	54.4	50.8	40.3	39.2	39.0	51.2	40.5	38.9	29.4	37.4	33.7	28.7	28.2	2.7	2.3	6.2	
	たぶん住み続けない	115	43.5	33.0	42.6	35.7	22.6	47.0	54.8	56.5	46.1	42.6	40.9	46.1	40.9	36.5	25.2	40.9	32.2	30.4	34.8	4.3	1.7	3.5	
	住み続けたくない	42	47.6	47.6	50.0	42.9	26.2	50.0	61.9	69.0	52.4	42.9	54.8	47.6	42.9	50.0	45.2	38.1	38.1	31.0	40.5	9.5	2.4	7.1	
	わからない	126	30.2	31.7	34.9	31.7	19.0	44.4	42.1	42.9	36.5	34.1	34.9	34.1	31.0	34.9	24.6	34.9	26.2	29.4	19.0	5.6	2.4	7.1	
世帯類型	ひとり暮らし（①）	145	29.0	22.8	28.3	33.8	32.4	42.1	46.2	44.8	33.1	32.4	38.6	42.1	35.2	42.1	28.3	36.6	31.7	33.8	22.1	3.4	4.1	6.2	
	ひとり暮らし（②）	72	22.2	11.1	18.1	25.0	9.7	26.4	37.5	31.9	16.7	23.6	23.6	34.7	20.8	31.9	22.2	16.7	18.1	22.2	8.3	2.8	1.4	22.2	
	夫婦のみ（①）	133	44.4	30.1	39.8	39.1	24.1	49.6	60.9	59.4	45.1	44.4	47.4	54.9	39.8	38.3	29.3	39.1	34.6	24.8	33.1	6.0	2.3	2.3	
	夫婦のみ（②）	200	39.5	27.0	27.0	30.0	22.0	51.5	54.5	48.5	39.5	39.5	41.0	55.0	45.0	43.5	31.0	37.5	33.5	33.5	21.5	6.0	1.5	7.0	
	親と子（①）	130	46.9	42.3	40.8	33.1	22.3	38.5	49.2	54.6	63.1	50.0	40.0	32.3	30.8	29.2	23.8	38.5	34.6	20.0	23.8	3.8	0.0	1.5	
	親と子（②）	187	43.9	30.5	29.9	30.5	18.2	44.4	51.3	49.7	43.9	38.0	42.2	48.1	38.5	36.4	31.6	38.5	33.7	23.0	27.3	3.7	1.6	4.3	
	親と子（③）	180	40.0	23.9	24.4	36.7	21.1	45.6	58.3	52.2	37.2	37.8	36.7	56.1	45.6	46.7	33.3	32.8	32.8	28.9	27.2	2.8	1.1	8.3	
	親と子（④）	131	38.9	28.2	36.6	36.6	27.5	52.7	58.8	50.4	42.0	42.0	42.7	56.5	45.8	44.3	30.5	37.4	36.6	36.6	31.3	2.3	1.5	9.9	
	三世代	123	43.9	40.7	35.0	37.4	23.6	49.6	62.6	56.1	51.2	43.1	45.5	49.6	46.3	40.7	30.1	38.2	34.1	28.5	26.0	1.6	0.8	4.9	
	その他	47	46.8	40.4	46.8	44.7	27.7	55.3	55.3	53.2	36.2	40.4	42.6	46.8	40.4	48.9	12.8	36.2	34.0	36.2	23.4	10.6	2.1	6.4	

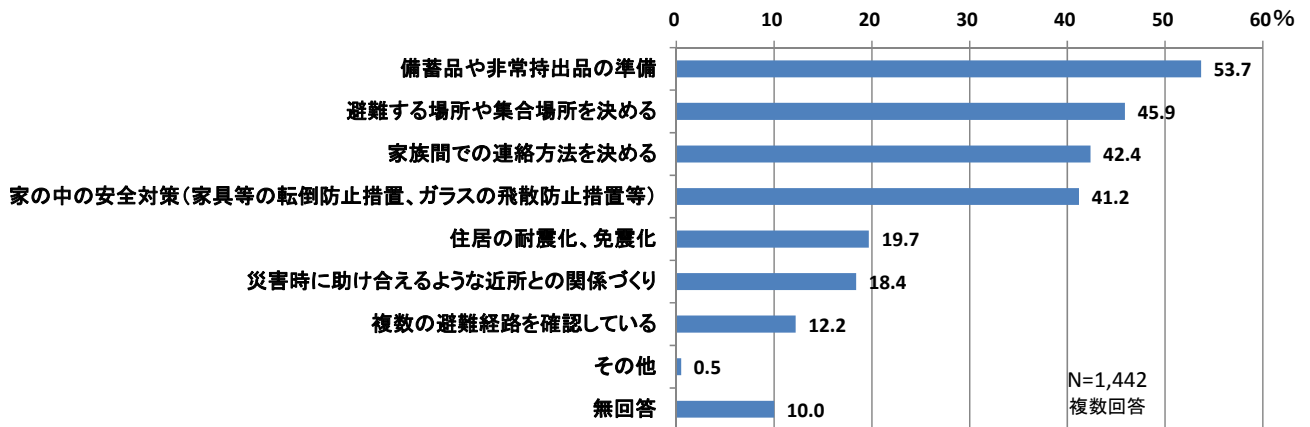
## 5. 災害への備えについて

問7 地震災害への備えを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

### 過半数が「備蓄品や非常持出品の準備」を挙げている

- ・「備蓄品や非常持出品の準備」が53.7%で最も多く、過半数の人が挙げている。以下「避難する場所や集合場所を決める」(45.9%)、「家族間での連絡方法を決める」(42.4%)、「家の中の安全対策(家具等の転倒防止措置、ガラスの飛散防止措置等)」(41.2%)を4割以上の人が挙げている。

図 地震災害への備え(全体)



### ■ 性/年代別 地震災害への備え (問7×F1×F2)

- ・性/年代別では、いずれも「備蓄品や非常持出品の準備」が最も多く、20代男性では「家族間での連絡方法を決める」、60代女性では「避難する場所や集合場所を決める」も同率となっている。

また、70代以上男性では「複数の避難経路を確認している」「家の中の安全対策(家具等の転倒防止措置、ガラスの飛散防止措置等)」「災害時に助け合えるような近所との関係づくり」、70代以上女性で「家族間での連絡方法を決める」が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

		問7 地震災害への備えを行っているか									
		合計	家族間での連絡方法を決める	避難する場所や集合場所を決める	複数の避難経路を確認している	ガラス等の飛散防止措置、家具等の転倒防止措置、家の中の安全対策	住居の耐震化、免震化	備蓄品や非常持出品の準備	災害時に助け合えるような近所との関係づくり	その他	無回答
	全体	1442	42.4	45.9	12.2	41.2	19.7	53.7	18.4	0.5	10.0
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	38.6	36.4	18.2	25.0	11.4	38.6	2.3	0.0	15.9
	30歳代	70	25.7	32.9	1.4	37.1	11.4	45.7	8.6	1.4	18.6
	40歳代	100	37.0	39.0	10.0	30.0	17.0	50.0	12.0	0.0	10.0
	50歳代	96	34.4	33.3	15.6	37.5	18.8	53.1	7.3	0.0	16.7
	60歳代	127	46.5	48.8	18.1	45.7	16.5	52.8	18.1	0.8	7.1
	70歳以上	121	50.4	52.1	23.1	51.2	16.5	53.7	30.6	1.7	10.7
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	28.8	40.9	4.5	34.8	18.2	43.9	10.6	0.0	10.6
	30歳代	146	29.5	41.1	4.1	34.2	18.5	55.5	14.4	0.0	12.3
	40歳代	160	36.3	43.1	10.0	40.0	21.3	51.9	21.9	0.0	6.9
	50歳代	148	52.0	52.7	6.1	43.2	22.3	60.8	16.2	0.0	4.7
	60歳代	142	52.1	56.3	12.0	49.3	24.6	56.3	23.9	0.7	5.6
	70歳以上	178	53.9	51.1	18.5	48.9	25.3	62.9	28.1	1.1	9.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 居住地区別、自治会町内会加入状況別、世帯類型別 地震災害への備え（問7×F3, F10, 世帯類型）

・居住地区別では、いずれの地区でも「備蓄品や非常持出品の準備」が最も多く、特に神大寺では高い数値となっている。

また、70代以上男性では「複数の避難経路を確認している」「家の中の安全対策（家具等の転倒防止措置、ガラスの飛散防止措置等）」「災害時に助け合えるような近所との関係づくり」、70代以上女性で「家族間での連絡方法を定める」が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

・自治会町内会加入状況別では、加入の有無にかかわらず「備蓄品や非常持出品の準備」が最も多く、加入者は未加入者より12.3ポイント数値が高い。他にも「家族間での連絡方法を定める」で14.4ポイント、「避難する場所や集合場所を決める」で13.8ポイント、「家の中の安全対策（家具等の転倒防止措置、ガラスの飛散防止措置等）」で12.5ポイント、「災害時に助け合えるような近所との関係づくり」で11.2ポイント、それぞれ加入者が未加入者より高くなっている。

・世帯類型別では、「親と子（④）」で「避難する場所や集合場所を決める」が最も多い以外は「備蓄品や非常持出品の準備」が最も多く、三世代では「避難する場所や集合場所を決める」も同率となっている。

また、「ひとり暮らし（②）」では「複数の避難経路を確認している」、「夫婦のみ（②）」では「家族間での連絡方法を定める」「避難する場所や集合場所を決める」「家の中の安全対策（家具等の転倒防止措置、ガラスの飛散防止措置等）」「災害時に助け合えるような近所との関係づくり」、三世代で「住居の耐震化、免震化」が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

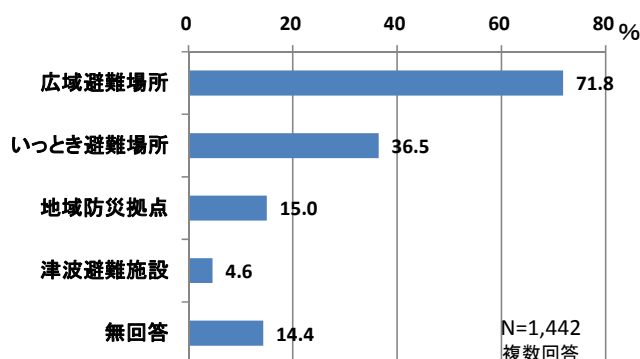
	合計	問7 地震災害への備えを行っているか									
		家族間での連絡方法を定める	避難する場所や集合場所を決める	複数の避難経路を確認している	複数の避難経路を確認している（等）	家の中の安全対策（家具等の転倒防止措置、ガラスの飛散防止措置等）	住居の耐震化、免震化	備蓄品や非常持出品の準備	災害時に助け合えるような近所との関係づくり	その他	無回答
全体	1442	42.4	45.9	12.2	41.2	19.7	53.7	18.4	0.5	10.0	
F3 地区別											
青木	148	36.5	36.5	13.5	41.2	21.6	43.9	18.2	0.7	9.5	
大口七島	89	48.3	53.9	13.5	31.5	19.1	56.2	22.5	0.0	11.2	
片倉三枚	103	41.7	49.5	4.9	37.9	17.5	56.3	19.4	1.0	9.7	
神奈川幸ヶ谷	147	45.6	39.5	14.3	40.1	29.9	47.6	17.0	1.4	9.5	
神ノ木西寺尾	91	31.9	47.3	8.8	33.0	18.7	57.1	12.1	0.0	9.9	
子安入江	108	41.7	35.2	11.1	41.7	18.5	60.2	15.7	0.0	8.3	
白幡浦島丘	99	52.5	58.6	18.2	49.5	24.2	61.6	20.2	0.0	9.1	
神西神北	113	44.2	50.4	9.7	43.4	20.4	53.1	13.3	0.0	9.7	
神大寺	93	48.4	47.3	8.6	33.3	11.8	64.5	21.5	0.0	7.5	
菅田	93	39.8	49.5	11.8	36.6	12.9	49.5	24.7	1.1	7.5	
羽沢	83	47.0	48.2	12.0	50.6	28.9	51.8	24.1	0.0	7.2	
松見	65	36.9	32.3	12.3	43.1	12.3	49.2	10.8	1.5	13.8	
三ツ沢	100	37.0	45.0	13.0	46.0	16.0	54.0	16.0	0.0	13.0	
六角橋	81	38.3	56.8	17.3	53.1	18.5	56.8	22.2	1.2	9.9	
F10 自治会町内会加入状況											
加入している	1044	46.1	49.6	12.2	44.7	21.6	57.2	21.2	0.4	7.6	
加入していない	341	31.7	35.8	12.6	32.3	14.7	44.9	10.0	0.9	14.7	
世帯類型											
ひとり暮らし（①）	145	20.7	22.8	15.9	29.7	15.9	44.8	5.5	0.0	20.0	
ひとり暮らし（②）	72	29.2	34.7	27.8	45.8	22.2	47.2	26.4	1.4	16.7	
夫婦のみ（①）	133	41.4	36.1	10.5	45.1	23.3	59.4	12.0	0.8	9.8	
夫婦のみ（②）	200	57.0	59.0	20.5	53.0	21.0	61.0	28.5	1.0	4.5	
親と子（①）	130	33.8	36.9	2.3	36.9	19.2	53.8	18.5	0.0	11.5	
親と子（②）	187	40.6	51.9	6.4	44.9	17.6	58.8	17.6	0.0	4.8	
親と子（③）	180	48.3	50.6	15.6	42.2	22.8	57.8	18.3	0.6	6.7	
親と子（④）	131	50.4	58.8	6.1	36.6	13.7	55.0	14.5	0.8	6.9	
三世代	123	44.7	48.0	8.9	35.8	30.1	48.0	22.0	0.0	9.8	
その他	47	40.4	44.7	8.5	46.8	14.9	57.4	21.3	0.0	10.6	

## 問8 お住まいの地域の避難場所を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

### 「広域避難場所」の認知度は7割以上

- ・「広域避難場所」については71.8%の人が挙げており、認知度は7割以上で4項目中最も高くなっている。以下「いっとき避難場所」(36.5%)、「地域防災拠点」(15.0%)、「津波避難施設」(4.6%)と続き、「津波避難施設」の認知度は1割に満たない。

図 地域の避難場所の認知度(全体)



### ■ 性/年代別 地域の避難場所 (問8 × F1 × F2)

- ・性/年代別では、いずれも「広域避難場所」が最も多く、特に60代男性と40代女性で8割を超えている。
- また、60代以上の女性では「いっとき避難場所」が全体値を10ポイント以上上回っており、「いっとき避難場所」「地域防災拠点」は高齢者層で認知度が高い。
- 「津波避難施設」については40代男性と50代女性で認知度が低くなっている。

		合計	問8 地域の避難場所の周知				
			いっとき避難場所	広域避難場所	地域防災拠点	津波避難施設	無回答
全体		1442	36.5	71.8	15.0	4.6	14.4
F1 男性 × F2 年代別	20歳代	44	25.0	68.2	9.1	4.5	13.6
	30歳代	70	20.0	58.6	11.4	7.1	27.1
	40歳代	100	26.0	78.0	12.0	2.0	16.0
	50歳代	96	35.4	71.9	12.5	4.2	14.6
	60歳代	127	35.4	81.1	19.7	4.7	7.9
	70歳以上	121	45.5	76.9	19.0	5.8	8.3
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F1 女性 × F2 年代別	20歳代	66	36.4	62.1	9.1	6.1	21.2
	30歳代	146	32.9	61.0	12.3	4.8	21.9
	40歳代	160	26.3	80.6	16.3	5.0	10.6
	50歳代	148	32.4	77.7	15.5	2.0	13.5
	60歳代	142	48.6	79.6	16.9	5.6	7.7
	70歳以上	178	53.9	65.7	17.4	6.2	13.5
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



■ 居住地区別、自治会町内会加入状況別、世帯類型別 地域の避難場所（問8×F3, F10, 世帯類型）

- ・いずれの地区でも「広域避難場所」が最も多く、神大寺、三ツ沢、六角橋で8割を超えている。一方神奈川幸ヶ谷では5割台と、認知度が低くなっている。また、松見で「いつとき避難場所」、大口七島で「地域防災拠点」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- 「津波避難場所」については神奈川幸ヶ谷のみ認知度が1割を超え、片倉三枚、神大寺では低くなっている。
- ・自治会町内会加入状況別では、加入の有無にかかわらず「広域避難場所」が最も多く、加入者は未加入者より16.9ポイント数値が高い。他にも「いつとき避難場所」で10.6ポイント、「地域防災拠点」で11.7ポイント、それぞれ加入者が未加入者より高くなっている。
- ・世帯類型別でみると、いずれも「広域避難場所」が最も多く、「親と子(②)」で8割を超えている。また、「夫婦のみ(②)」で「いつとき避難場所」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

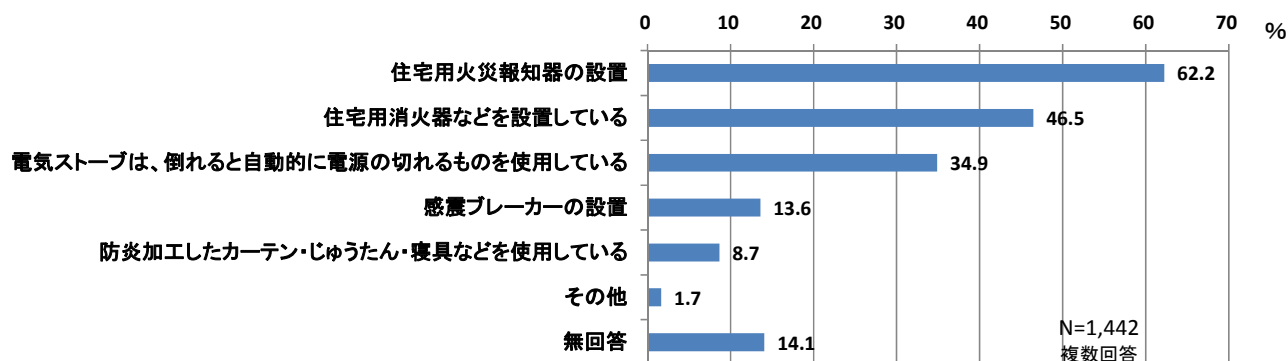
	合計	問8 地域の避難場所の周知				
		いつとき避難場所	広域避難場所	地域防災拠点	津波避難施設	無回答
全体	1442	36.5	71.8	15.0	4.6	14.4
F3 地区別						
青木	148	31.1	79.7	18.9	3.4	12.2
大口七島	89	41.6	76.4	27.0	6.7	13.5
片倉三枚	103	32.0	71.8	12.6	1.9	10.7
神奈川幸ヶ谷	147	32.7	57.1	8.2	10.9	25.2
神ノ木西寺尾	91	31.9	69.2	18.7	4.4	19.8
子安入江	108	28.7	65.7	11.1	6.5	18.5
白幡浦島丘	99	46.5	75.8	15.2	4.0	14.1
神西神北	113	39.8	71.7	15.9	6.2	11.5
神大寺	93	38.7	81.7	14.0	1.1	8.6
菅田	93	38.7	67.7	7.5	2.2	12.9
羽沢	83	41.0	69.9	18.1	4.8	15.7
松見	65	47.7	63.1	20.0	3.1	18.5
三ツ沢	100	34.0	82.0	13.0	3.0	7.0
六角橋	81	34.6	84.0	18.5	4.9	7.4
F10 自治会町内会加入状況						
加入している	1044	39.4	77.3	18.1	5.0	10.1
加入していない	341	28.7	60.4	6.5	4.1	24.0
世帯類型						
ひとり暮らし(①)	145	26.2	66.2	7.6	4.8	21.4
ひとり暮らし(②)	72	38.9	61.1	15.3	4.2	19.4
夫婦のみ(①)	133	25.6	66.9	9.8	1.5	23.3
夫婦のみ(②)	200	49.5	75.0	18.5	6.0	10.5
親と子(①)	130	28.5	73.8	11.5	7.7	15.4
親と子(②)	187	28.9	80.2	18.7	3.7	10.7
親と子(③)	180	45.0	71.1	20.6	6.1	11.1
親と子(④)	131	42.0	73.3	10.7	2.3	12.2
三世代	123	36.6	75.6	17.9	3.3	12.2
その他	47	38.3	76.6	19.1	6.4	8.5

問9 震災時の出火防止のための対策をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「住宅用火災報知器の設置」を6割以上が挙げている

- ・「住宅用火災報知器の設置」が最も高く 62.2%で、6割以上の方が挙げている。以下「住宅用消火器などを設置している」(46.5%)、「電気ストーブは、倒れると自動的に電源の切れるものを使用している」(34.9%)と続き、これらは3割以上の方が挙げている。

図 震災時の出火防止対策(全体)



■ 性/年代別 震災時の出火防止対策 (問9 × F1 × F2)

- ・性/年代別では、いずれも「住宅用火災報知器の設置」が最も多い。60代女性では「住宅用消火器などを設置している」も同率となっている。

また、60代男性では「住宅用火災報知器の設置」、70代以上男性では「住宅用火災報知器の設置」「感震ブレーカーの設置」が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問9 震災時の出火防止のための対策						
			感震ブレーカーの設置	住宅用火災報知器の設置	防災加工したカーテン・じゅうたん・寝具などを使用している	倒れると自動的に電源の切れるものを使用している	電気ストーブは、倒れると自動的に電源の切れるものを使用している	住宅用消火器などを設置している	その他
全体		1442	13.6	62.2	8.7	34.9	46.5	1.7	14.1
F1 男性 × F2 年代別	20歳代	44	6.8	40.9	0.0	27.3	27.3	0.0	34.1
	30歳代	70	4.3	51.4	4.3	32.9	40.0	1.4	22.9
	40歳代	100	7.0	67.0	12.0	29.0	39.0	0.0	13.0
	50歳代	96	13.5	54.2	10.4	31.3	50.0	2.1	21.9
	60歳代	127	15.7	63.0	10.2	35.4	60.6	1.6	11.0
	70歳以上	121	24.0	67.8	6.6	38.8	62.0	0.8	6.6
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F1 女性 × F2 年代別	20歳代	66	6.1	51.5	4.5	36.4	18.2	3.0	21.2
	30歳代	146	6.2	59.6	12.3	28.8	31.5	2.7	20.5
	40歳代	160	11.3	68.8	10.6	33.1	36.3	3.1	11.3
	50歳代	148	13.5	64.2	8.8	38.5	45.9	0.0	10.1
	60歳代	142	19.0	63.4	7.0	40.1	63.4	1.4	9.9
	70歳以上	178	19.7	70.2	10.1	39.3	56.2	1.7	7.9
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 居住地区別、自治会町内会加入状況別、世帯類型別 震災時の出火防止対策（問9×F3, F10, 世帯類型）

- ・居住地区別では、いずれの地区でも「住宅用火災報知器の設置」が最も多く、松見では設置率が高くなっている。
- ・自治会町内会加入状況別では、加入の有無にかかわらず「住宅用火災報知器の設置」が最も多く、加入者は未加入者より8ポイント数値が高い。  
また「住宅用消火器などを設置している」では加入者が未加入者より16ポイント高くなっている。
- ・世帯類型別でみると、「親と子(③)」のみ「住宅用消火器などを設置している」、それ以外はいずれも「住宅用火災報知器の設置」が最も多くなっている。  
また、「夫婦のみ(②)」で「住宅用消火器などを設置している」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問9 震災時の出火防止のための対策						
			感震ブレイカーの設置	住宅用火災報知器の設置	防災加工したカーテン・寝具などを使用している	防炎加工したカーテン・寝具などを使用している	電気の自動ブレーキは、倒れやすくなるのを防ぐため、ブレーキを切る	住宅用消火器などを設置している	その他
全体		1442	13.6	62.2	8.7	34.9	46.5	1.7	14.1
F3 地区別	青木	148	14.9	56.8	6.1	29.7	45.9	2.7	18.2
	大口七島	89	19.1	55.1	5.6	33.7	49.4	0.0	15.7
	片倉三枚	103	11.7	68.0	10.7	42.7	49.5	0.0	10.7
	神奈川幸ヶ谷	147	15.6	63.9	12.9	28.6	45.6	3.4	15.0
	神ノ木西寺尾	91	14.3	63.7	8.8	36.3	50.5	1.1	12.1
	子安入江	108	9.3	63.9	11.1	32.4	42.6	0.9	13.9
	白幡浦島丘	99	16.2	57.6	7.1	30.3	52.5	4.0	16.2
	神西神北	113	10.6	58.4	7.1	33.6	49.6	0.0	15.9
	神大寺	93	17.2	69.9	9.7	41.9	35.5	0.0	9.7
	菅田	93	15.1	69.9	10.8	43.0	44.1	4.3	10.8
	羽沢	83	9.6	67.5	9.6	39.8	43.4	4.8	8.4
	松見	65	15.4	72.3	10.8	35.4	43.1	0.0	12.3
	三ツ沢	100	11.0	57.0	8.0	33.0	49.0	0.0	15.0
六角橋	81	8.6	58.0	3.7	34.6	50.6	0.0	17.3	
F10 自治会町内会加入状況	加入している	1044	14.7	64.6	8.9	35.9	50.9	1.4	11.8
	加入していない	341	9.7	56.6	8.5	30.5	34.9	2.3	20.5
世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	7.6	55.9	11.7	30.3	22.8	0.7	29.7
	ひとり暮らし(②)	72	18.1	63.9	5.6	27.8	51.4	0.0	15.3
	夫婦のみ(①)	133	11.3	69.9	12.8	25.6	45.9	3.0	12.8
	夫婦のみ(②)	200	22.5	69.5	9.0	43.0	62.5	0.5	7.5
	親と子(①)	130	6.9	69.2	14.6	28.5	36.2	0.0	13.8
	親と子(②)	187	12.8	64.7	8.6	32.1	41.2	1.6	12.8
	親と子(③)	180	15.6	58.9	4.4	36.7	60.0	2.2	10.6
	親と子(④)	131	13.7	58.8	6.1	40.5	45.0	1.5	12.2
	三世代	123	8.9	55.3	8.1	44.7	52.0	3.3	11.4
その他	47	21.3	59.6	8.5	38.3	46.8	8.5	12.8	

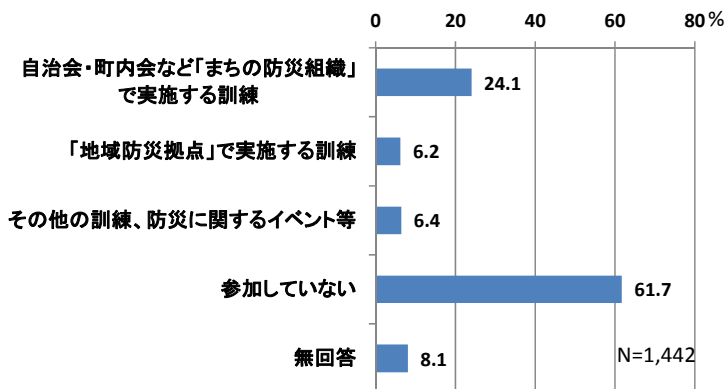
問10 地域で実施される防災訓練に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

また、参加していない場合にはその理由は何ですか。

「参加していない」が6割以上

- ・「参加していない」が圧倒的に多く 61.7%で、6割以上に達する。参加している防災訓練で最も多いのは「自治会・町内会など『まちの防災組織』で実施する訓練」で、24.1%の人が挙げている。
- ・「参加していない」(61.7%)のうち、548件に具体的な記述があり、計564件の理由が挙げられた。最も多かったのは「(いつ)やっているかわからない、情報がない」の213件で、以下「仕事のため」(77件)、「日程や時間が合わない」(69件)、「高齢、健康上の理由」(47件)、「多忙なため」(44件)などの理由が多くなっている。

図 防災訓練への参加 (全体)



参加しない理由	件数
(いつ)やっているかわからない、情報がない	213
仕事のため	77
日程や時間が合わない	69
高齢、健康上の理由	47
多忙なため	44
引っ越してきたばかりだから	20
防災訓練をやっていない	19
家族の都合で(子ども、高齢者、要介護者)	18
機会がない	9
面倒だから	8
自治会に加入していないから	7
興味がない	5
職場で訓練を受けているから	5
近所づきあいがいい	3
自分以外の家族が出ているため	3
場所が遠いから	3
一部の人しか参加しない	2
回覧が来るのが遅い	2
自分の身は自分で守るから	2
忘れた、告知を見逃した	2
その他(レベルが低い、個別に知らせが欲しい、一緒に参加する仲間がない、参加を任意にしないほうが良い、社会人になったばかり 各1)	5
特に理由はない	1
総計	564

■ 性/年代別 防災訓練への参加 (問10×F1×F2)

- ・性/年代別では、70代以上男性で「自治会・町内会など「まちの防災組織」で実施する訓練」が最も多くなっているが、それ以外は「参加していない」が最も多く、30代男性と20,30代女性では8割を超えるなど、若年層で参加率が低くなっている。

また、60代男性と70代以上女性では「自治会・町内会など「まちの防災組織」で実施する訓練」、70代以上男性では「「地域防災拠点」で実施する訓練」が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問10 地域で実施される防災訓練に参加しているか				
			実-自治会・町内会など「まちの防災組織」で実施する訓練	施-地域防災拠点」で実施する訓練	関-その他のイベント等	参加していない	無回答
	全体	1442	24.1	6.2	6.4	61.7	8.1
F1 男性 × F2 年代別	20歳代	44	4.5	2.3	6.8	79.5	11.4
	30歳代	70	7.1	1.4	8.6	81.4	1.4
	40歳代	100	11.0	4.0	6.0	70.0	10.0
	50歳代	96	17.7	4.2	3.1	75.0	5.2
	60歳代	127	37.8	9.4	8.7	44.9	6.3
	70歳以上	121	45.5	19.0	9.1	39.7	9.1
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F1 女性 × F2 年代別	20歳代	66	9.1	1.5	6.1	83.3	3.0
	30歳代	146	8.2	0.7	5.5	82.9	3.4
	40歳代	160	25.0	4.4	8.1	60.6	5.0
	50歳代	148	22.3	4.7	5.4	64.2	6.1
	60歳代	142	31.7	3.5	6.3	57.0	8.5
	70歳以上	178	35.4	11.8	6.2	46.1	16.3
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 居住地区別、自治会町内会加入状況別、世帯類型別 防災訓練への参加（問10×F3，F10，世帯類型）

- ・居住地区別では、いずれも「参加していない」が最も多く、六角橋では数値が高い。  
また、大口七島では「自治会・町内会など「まちの防災組織」で実施する訓練」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・自治会町内会加入状況別では、いずれも「参加していない」が最も多いが、未加入者では加入者より26.6ポイント数値が高く、参加率が低くなっている。加入者では「自治会・町内会など「まちの防災組織」で実施する訓練」で未加入者を23.9ポイント上回っている。
- ・世帯類型別では、いずれも「参加していない」が最も多く、「ひとり暮らし(①)」では8割、「夫婦のみ(①)」と「親と子(①)」では7割を超えている。  
また、「夫婦のみ(②)」では「自治会・町内会など「まちの防災組織」で実施する訓練」が全体値を10ポイント以上上回っている。

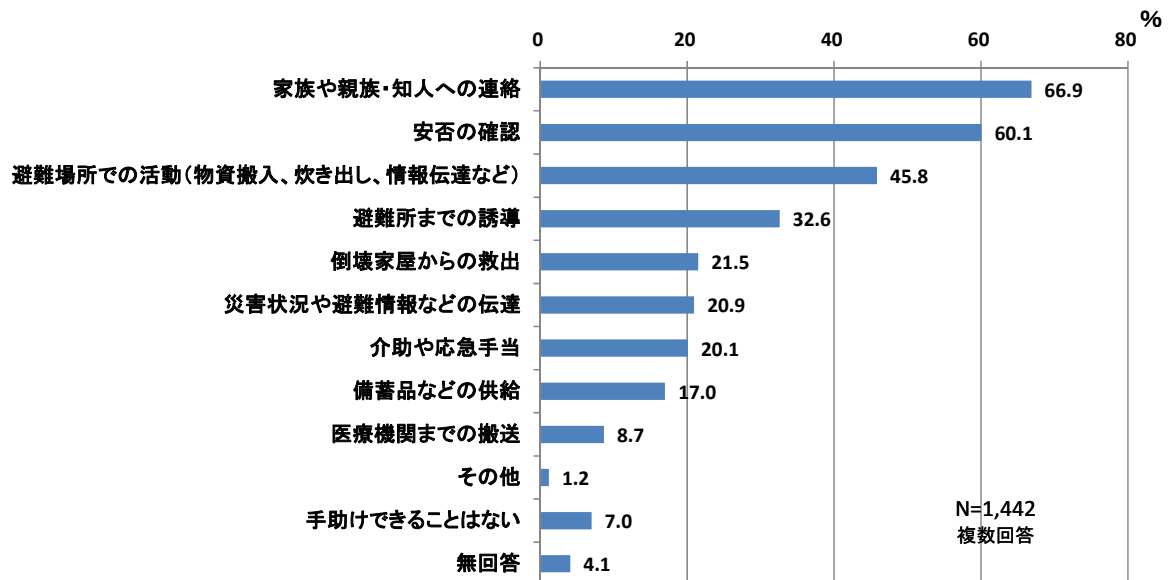
	合計	問10 地域で実施される防災訓練に参加しているか				
		実-自治会・町内会など「まちの防災組織」で実施するの訓練	施-地域防災拠点で実施する訓練	関-その他のイベント等	参加していない	無回答
全体	1442	24.1	6.2	6.4	61.7	8.1
F3 地区別						
青木	148	16.9	8.1	4.7	68.2	7.4
大口七島	89	36.0	12.4	11.2	52.8	4.5
片倉三枚	103	21.4	9.7	8.7	61.2	4.9
神奈川幸ヶ谷	147	25.9	4.1	5.4	60.5	8.8
神ノ木西寺尾	91	24.2	3.3	6.6	62.6	9.9
子安入江	108	23.1	1.9	8.3	62.0	7.4
白幡浦島丘	99	28.3	4.0	6.1	52.5	15.2
神西神北	113	23.9	10.6	7.1	62.8	6.2
神大寺	93	31.2	6.5	5.4	58.1	4.3
菅田	93	32.3	3.2	4.3	54.8	8.6
羽沢	83	21.7	6.0	2.4	66.3	9.6
松見	65	26.2	10.8	12.3	58.5	7.7
三ツ沢	100	18.0	3.0	6.0	69.0	8.0
六角橋	81	9.9	4.9	6.2	76.5	7.4
F10 自治会町内会加入状況						
加入している	1044	30.1	7.5	7.2	55.5	8.1
加入していない	341	6.2	2.6	5.3	82.1	5.6
世帯類型						
ひとり暮らし(①)	145	4.1	2.8	4.8	84.1	4.8
ひとり暮らし(②)	72	29.2	4.2	2.8	52.8	15.3
夫婦のみ(①)	133	15.8	2.3	5.3	74.4	3.0
夫婦のみ(②)	200	42.0	14.5	8.0	44.5	8.5
親と子(①)	130	13.8	0.8	7.7	74.6	3.8
親と子(②)	187	28.9	4.8	10.7	56.1	3.7
親と子(③)	180	28.9	7.8	6.7	59.4	7.2
親と子(④)	131	29.8	5.3	4.6	55.0	12.2
三世帯	123	21.1	8.1	4.9	63.4	9.8
その他	47	21.3	10.6	6.4	61.7	12.8

問11 災害が発生したとき、あなたが地域でできる手助けはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

**「家族や親族・知人への連絡」「安否の確認」が6割以上**

- ・「家族や親族・知人への連絡」が最も多く 66.9%、次いで「安否の確認」が 60.1%となっている。以下「避難場所での活動（物資搬入、炊き出し、情報伝達など）」（45.8%）、「避難所までの誘導」（32.6%）を3割以上の人が挙げている。一方「手助けできることはない」は 7.0%となっている。

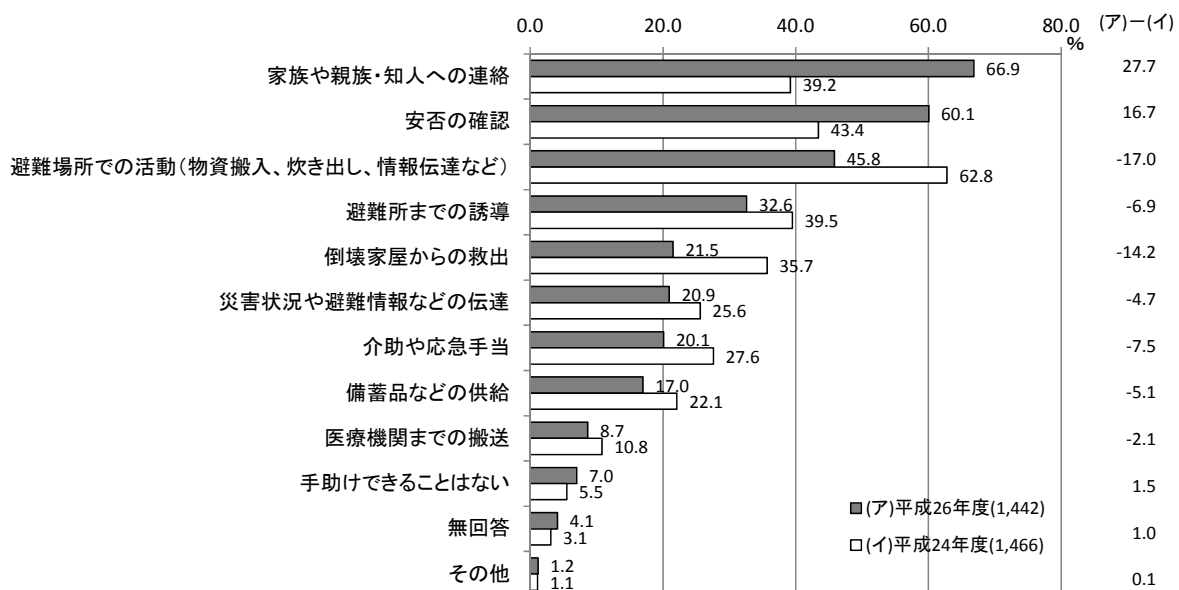
図 災害が発生したとき地域でできる手助け（全体）



■ 時系列比較

- ・平成 24 年度調査と比較すると、「家族や親族・知人への連絡」は 27.7 ポイント、「安否の確認」は 16.7 ポイント大きく増加している。一方「避難場所での活動（物資搬入、炊き出し、情報伝達など）」は 17.0 ポイント、「倒壊家屋からの救出」は 14.2 ポイント減少している。

図 災害が発生したとき地域でできる手助け(時系列比較)



■ 性／年代別、居住地区別、自治会町内会加入状況別、世帯類型別 災害が発生したとき地域でできる手助け（問11×F1×F2, F3, F10, 世帯類型）

- ・性／年代別では、いずれも「家族や親族・知人への連絡」が最も多く、40代女性では「安否の確認」も同率となっている。  
また、20代～50代男性で「倒壊家屋からの救出」、30代男性で「安否の確認」、60代男性で「避難所までの誘導」、50代女性で「避難場所での活動（物資搬入、炊き出し、情報伝達など）」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・居住地区別では、片倉三枚で「安否の確認」、それ以外の地区では「家族や親族・知人への連絡」が最も多くなっている。  
また、六角橋では「避難所までの誘導」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・自治会町内会加入状況別では、いずれも「家族や親族・知人への連絡」が最も多い。加入者では「避難所までの誘導」で未加入者を7.5ポイント上回っている。
- ・世帯類型別では、「親と子（③）」「その他」で「安否の確認」、それ以外は「家族や親族・知人への連絡」が最も多い。  
また、「親と子（②）」では「避難場所での活動（物資搬入、炊き出し、情報伝達など）」、「その他」で「備蓄品などの供給」、「ひとり暮らし（②）」では「手助けできることはない」が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問11 災害が発生したとき、地域でできる手助け											
			安否の確認	家族や親族・知人への連絡	倒壊家屋からの救出	避難所までの誘導	介助や応急手当	医療機関までの搬送	物資搬入・炊き出し・情報伝達など	避難場所での活動（物資搬入、炊き出し、情報伝達など）	災害状況や避難情報などの伝達	備蓄品などの供給	その他	手助けできることはない
全体		1442	60.1	66.9	21.5	32.6	20.1	8.7	45.8	20.9	17.0	1.2	7.0	4.1
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	59.1	68.2	45.5	29.5	22.7	15.9	50.0	13.6	15.9	2.3	6.8	4.5
	30歳代	70	71.4	72.9	44.3	40.0	20.0	15.7	48.6	27.1	18.6	0.0	4.3	0.0
	40歳代	100	60.0	68.0	40.0	33.0	20.0	17.0	47.0	26.0	11.0	2.0	5.0	0.0
	50歳代	96	55.2	59.4	34.4	33.3	16.7	12.5	45.8	26.0	18.8	2.1	6.3	6.3
	60歳代	127	56.7	70.1	31.5	48.0	17.3	15.0	42.5	26.0	19.7	1.6	2.4	3.1
	70歳以上	121	60.3	66.9	23.1	42.1	22.3	11.6	30.6	22.3	25.6	0.0	12.4	5.8
	無回答	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	63.6	75.8	16.7	33.3	19.7	6.1	54.5	25.8	13.6	0.0	10.6	1.5
	30歳代	146	67.1	76.7	12.3	28.8	23.3	4.8	49.3	24.0	15.8	2.1	2.7	2.7
	40歳代	160	58.8	58.8	15.0	29.4	24.4	7.5	54.4	21.9	11.9	1.9	2.5	3.1
	50歳代	148	63.5	70.3	12.2	31.8	21.6	5.4	66.2	20.9	15.5	0.7	4.7	2.7
	60歳代	142	63.4	64.1	14.1	33.1	23.9	6.3	51.4	16.9	20.4	0.7	4.9	5.6
	70歳以上	178	55.1	63.5	9.0	21.3	11.8	1.7	25.3	8.4	16.3	0.6	16.9	7.9
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F3 地区別	青木	148	62.2	66.2	22.3	35.1	21.6	7.4	45.9	23.0	16.9	0.0	6.1	4.7
	大口七島	89	58.4	71.9	24.7	33.7	25.8	10.1	52.8	20.2	22.5	0.0	7.9	3.4
	片倉三枚	103	63.1	62.1	22.3	34.0	24.3	8.7	48.5	19.4	15.5	2.9	4.9	2.9
	神奈川幸ヶ谷	147	59.2	63.3	15.6	23.1	19.0	6.8	43.5	21.8	16.3	0.7	5.4	6.8
	神ノ木西寺尾	91	60.4	70.3	15.4	31.9	13.2	6.6	41.8	22.0	17.6	1.1	4.4	2.2
	子安入江	108	57.4	66.7	24.1	27.8	21.3	8.3	45.4	20.4	7.4	2.8	7.4	4.6
	白幡浦島丘	99	58.6	67.7	21.2	38.4	23.2	11.1	42.4	19.2	18.2	1.0	7.1	4.0
	神西神北	113	62.8	66.4	23.9	35.4	18.6	7.1	46.9	15.0	12.4	2.7	8.0	2.7
	神大寺	93	57.0	64.5	22.6	32.3	23.7	8.6	46.2	29.0	21.5	0.0	8.6	4.3
	菅田	93	58.1	65.6	24.7	31.2	18.3	5.4	44.1	15.1	11.8	1.1	7.5	3.2
	羽沢	83	65.1	74.7	15.7	33.7	20.5	15.7	50.6	15.7	21.7	1.2	7.2	2.4
	松見	65	61.5	73.8	24.6	26.2	13.8	10.8	36.9	24.6	16.9	0.0	9.2	7.7
	三ツ沢	100	62.0	65.0	23.0	32.0	18.0	12.0	48.0	26.0	18.0	1.0	8.0	3.0
	六角橋	81	58.0	64.2	21.0	46.9	19.8	7.4	51.9	24.7	25.9	2.5	7.4	3.7
F10 自治会町 内会加入状況	加入している	1044	61.0	66.9	20.2	34.5	19.4	8.6	46.4	19.5	17.0	1.1	6.7	4.3
	加入していない	341	58.9	68.0	26.1	27.0	22.6	9.1	45.2	24.6	15.2	1.5	7.6	2.6
世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	51.7	59.3	31.0	26.9	26.2	11.0	46.9	27.6	17.9	2.8	8.3	3.4
	ひとり暮らし(②)	72	45.8	48.6	9.7	19.4	12.5	2.8	26.4	8.3	11.1	0.0	23.6	8.3
	夫婦のみ(①)	133	63.2	69.9	20.3	33.8	18.8	9.0	54.1	26.3	24.1	1.5	5.3	2.3
	夫婦のみ(②)	200	62.5	71.0	18.0	38.0	16.0	7.0	38.0	21.0	21.5	1.0	11.0	3.5
	親と子(①)	130	66.9	75.4	19.2	31.5	16.9	5.4	37.7	22.3	13.1	1.5	3.8	2.3
	親と子(②)	187	58.3	64.7	23.5	33.7	23.0	9.1	61.5	21.4	14.4	1.1	3.7	2.1
	親と子(③)	180	63.9	63.3	26.7	35.6	17.8	10.6	45.6	21.1	15.0	0.6	7.2	5.6
	親と子(④)	131	58.0	63.4	13.0	32.8	21.4	8.4	42.0	16.0	12.2	0.8	7.6	5.3
	三世帯	123	67.5	80.5	24.4	37.4	23.6	11.4	52.8	17.1	17.1	0.8	1.6	1.6
	その他	47	68.1	61.7	21.3	23.4	23.4	8.5	36.2	14.9	27.7	2.1	4.3	8.5

問12 神奈川区では、震災等に備え自治会町内会等において要援護者(高齢者・障害者など、避難支援を必要とする方)の情報を把握することや、具体的な支援体制が整備されることを目指して取組を進めています。

(ア)実際に「災害が発生したとき」に、あなたはこのような要援護者の支援について、どのような協力ができそうですか。(あてはまるものすべてに○)

(イ)災害時要援護者支援に関して、あなたが「日ごろから」行っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

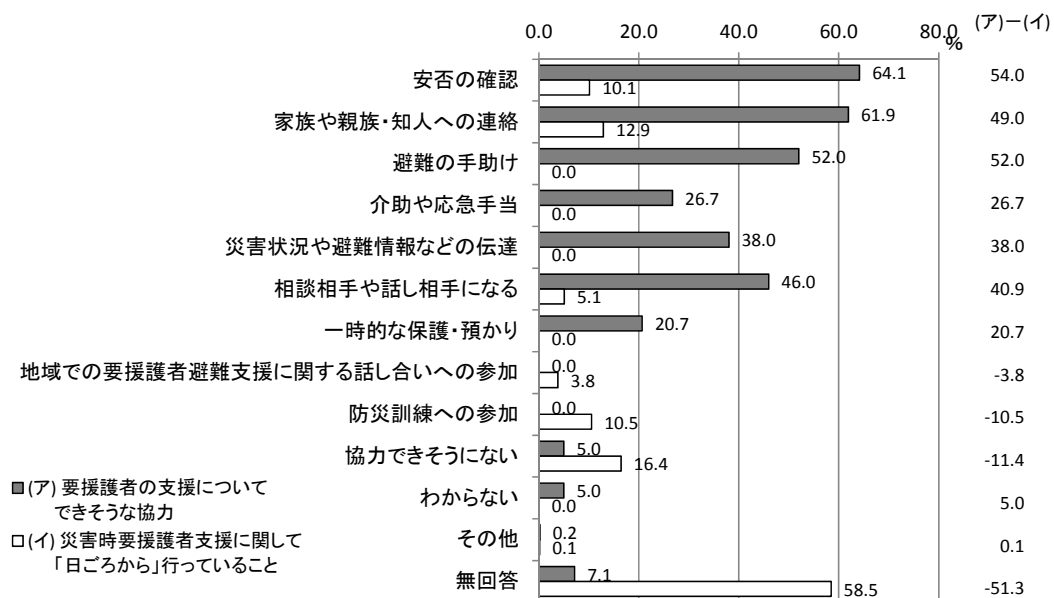
**できそうな協力としては、「安否の確認」「家族や親族・知人への連絡」が6割以上**

・できそうな協力としては、「安否の確認」が最も多く 64.1%、次いで「家族や親族・知人への連絡」が 61.9%で、ともに6割以上の方が挙げている。以下「避難の手助け」(52.0%)、「相談相手や話し相手になる」(46.0%)を5割前後、「災害状況や避難情報などの伝達」(38.0%)が4割弱である。

**日ごろから行っていることとしては、「協力できそうにない」が最多**

・日ごろから行っていることとしては、「協力できそうにない」が 16.4%で最も多い。「家族や親族・知人への連絡」(12.9%)、「防災訓練への参加」(10.5%)、「安否の確認」(10.1%)が1割程度、次いで「相談相手や話し相手になる」(5.1%)、「地域での要援護者避難支援に関する話し合いへの参加」(3.8%)となっており、それ以外の選択肢には回答がなかった。

図 災害時の要援護者の支援についてできそうな協力・日ごろから行っていること(全体)





■ 性／年代別、居住地区別、自治会町内会加入状況別、世帯類型別 災害時の要援護者の支援についてできそうな協力（問12(ア)×F1×F2, F3, F10, 世帯類型）

- ・性／年代別では、60代、70代以上の男性では「家族や親族・知人への連絡」が最も多く、20代から50代までの男性と、全世代の女性で「安否の確認」が最も多くなっているほか、20代女性では「避難の手助け」も同率となっている。  
また、20代男性で「避難の手助け」、30代男性で「家族や親族・知人への連絡」「避難の手助け」、40代、50代男性で「災害状況や避難情報などの伝達」、20代女性で「災害状況や避難情報などの伝達」「相談相手や話し相手になる」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・居住地区別では、子安入江、白幡浦島丘、神西神北、菅田、羽沢で「家族や親族・知人への連絡」、それ以外では「安否の確認」が最も多く、神ノ木西寺尾ではこれらが同率となっている。  
また、大口七島では「相談相手や話し相手になる」、神大寺では「避難の手助け」、羽沢では「一時的な保護・預かり」、六角橋では「災害状況や避難情報などの伝達」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・自治会町内会加入状況別では、いずれも「安否の確認」が最も多い。
- ・世帯類型別では、「夫婦のみ(②)」で「家族や親族・知人への連絡」、それ以外は「安否の確認」が最も多く、「ひとり暮らし(②)」ではこれらが同率となっている。  
また、「親と子(②)」では「災害状況や避難情報などの伝達」、「三世代」で「相談相手や話し相手になる」「一時的な保護・預かり」が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問12(ア) 実際に「災害が発生したとき」に要援護者の支援について、できそうな協力												
			安否の確認	家族や親族・知人への	避難の手助け	介助や応急手当	災害状況や避難情報などの伝達	相談相手や話し相手になる	一時的な保護・預かり	地域の要援護者への参加	防災訓練への参加	協力できそうにない	わからない	その他	無回答
全体		1442	64.1	61.9	52.0	26.7	38.0	46.0	20.7	0.0	0.0	5.0	5.0	0.2	7.1
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	65.9	63.6	63.6	34.1	34.1	43.2	15.9	0.0	0.0	4.5	4.5	0.0	0.0
	30歳代	70	77.1	75.7	68.6	21.4	38.6	45.7	7.1	0.0	0.0	0.0	5.7	1.4	1.4
	40歳代	100	69.0	57.0	60.0	29.0	52.0	41.0	19.0	0.0	0.0	1.0	9.0	0.0	5.0
	50歳代	96	60.4	59.4	56.3	29.2	53.1	40.6	26.0	0.0	0.0	8.3	5.2	0.0	2.1
	60歳代	127	62.2	65.4	61.4	19.7	41.7	37.0	19.7	0.0	0.0	2.4	3.9	0.0	7.9
	70歳以上	121	57.9	58.7	52.1	24.8	29.8	38.8	24.0	0.0	0.0	8.3	0.8	0.0	14.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	65.2	62.1	65.2	31.8	48.5	62.1	13.6	0.0	0.0	1.5	6.1	0.0	3.0
	30歳代	146	66.4	61.6	49.3	30.8	45.9	49.3	22.6	0.0	0.0	5.5	9.6	0.0	2.1
	40歳代	160	63.8	61.9	53.8	33.8	43.1	55.0	23.8	0.0	0.0	5.0	6.9	0.0	3.1
	50歳代	148	68.2	65.5	58.8	28.4	38.5	53.4	24.3	0.0	0.0	2.7	4.1	0.0	8.1
	60歳代	142	70.4	62.0	47.9	33.1	31.7	50.7	25.4	0.0	0.0	3.5	3.5	0.7	8.5
	70歳以上	178	60.7	60.1	26.4	14.6	19.1	39.9	16.3	0.0	0.0	11.2	2.8	0.6	11.8
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F3 地区別	青木	148	58.8	55.4	50.7	24.3	39.2	47.3	18.2	0.0	0.0	6.8	7.4	0.0	5.4
	大口七島	89	71.9	68.5	53.9	31.5	44.9	57.3	25.8	0.0	0.0	3.4	4.5	0.0	2.2
	片倉三枚	103	64.1	60.2	51.5	32.0	38.8	49.5	24.3	0.0	0.0	3.9	3.9	0.0	1.9
	神奈川幸ヶ谷	147	61.9	51.7	48.3	21.8	36.7	38.1	20.4	0.0	0.0	6.1	8.2	0.7	8.2
	神ノ木西寺尾	91	65.9	65.9	45.1	28.6	39.6	46.2	25.3	0.0	0.0	5.5	7.7	0.0	7.7
	子安入江	108	60.2	61.1	54.6	32.4	32.4	47.2	15.7	0.0	0.0	5.6	4.6	0.0	10.2
	白幡浦島丘	99	67.7	69.7	52.5	27.3	37.4	47.5	18.2	0.0	0.0	4.0	3.0	0.0	7.1
	神西神北	113	62.8	64.6	52.2	25.7	38.1	45.1	14.2	0.0	0.0	4.4	2.7	0.0	9.7
	神大寺	93	73.1	64.5	63.4	29.0	44.1	48.4	19.4	0.0	0.0	2.2	7.5	0.0	3.2
	菅田	93	53.8	57.0	50.5	18.3	31.2	40.9	21.5	0.0	0.0	3.2	6.5	1.1	12.9
	羽沢	83	67.5	72.3	54.2	28.9	38.6	49.4	31.3	0.0	0.0	3.6	1.2	0.0	8.4
	松見	65	72.3	70.8	50.8	21.5	32.3	41.5	18.5	0.0	0.0	6.2	1.5	0.0	6.2
	三ツ沢	100	68.0	62.0	55.0	27.0	36.0	47.0	23.0	0.0	0.0	8.0	1.0	1.0	5.0
	六角橋	81	66.7	60.5	51.9	30.9	48.1	42.0	21.0	0.0	0.0	6.2	3.7	0.0	7.4
	F10 自治会町 内会加入状況	加入している	1044	65.3	62.9	52.0	26.0	37.3	46.0	19.9	0.0	0.0	4.9	4.5	0.2
加入していない		341	63.0	59.5	52.8	30.8	42.8	46.6	22.3	0.0	0.0	6.2	6.7	0.3	4.1
世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	59.3	57.9	57.2	34.5	44.1	53.1	15.9	0.0	0.0	4.1	7.6	0.0	3.4
	ひとり暮らし(②)	72	44.4	44.4	25.0	16.7	12.5	29.2	11.1	0.0	0.0	12.5	4.2	0.0	20.8
	夫婦のみ(①)	133	70.7	63.9	61.7	30.1	42.1	42.9	18.8	0.0	0.0	2.3	6.8	0.0	4.5
	夫婦のみ(②)	200	68.0	69.0	50.0	21.0	32.5	46.0	26.0	0.0	0.0	6.0	1.0	0.0	7.0
	親と子(①)	130	66.2	65.4	46.9	24.6	43.8	53.8	21.5	0.0	0.0	5.4	5.4	0.8	4.6
	親と子(②)	187	68.4	63.6	58.8	30.5	50.8	55.1	25.7	0.0	0.0	2.7	6.4	0.5	3.2
	親と子(③)	180	62.8	61.1	48.3	23.3	30.0	36.7	17.2	0.0	0.0	6.7	3.3	0.6	8.9
	親と子(④)	131	66.4	64.1	55.0	26.0	36.6	38.2	16.0	0.0	0.0	5.3	6.1	0.0	6.1
三世代	123	69.9	66.7	59.3	33.3	43.9	56.1	32.5	0.0	0.0	3.3	2.4	0.0	6.5	
その他	47	61.7	46.8	40.4	19.1	25.5	48.9	17.0	0.0	0.0	2.1	4.3	0.0	12.8	

■ 性／年代別、居住地区別、自治会町内会加入状況別、世帯類型別 災害時の要援護者の支援について日ごろから行っていること（問12(イ)×F1×F2, F3, F10, 世帯類型）

- ・性／年代別では、40代男性と60代女性では「家族や親族・知人への連絡」、60代男性では「安否の確認」、70代以上男性では「防災訓練への参加」が最も多くなっているが、それ以外では「協力できそうにない」が最も多い。
- ・居住地区別では、大口七島と六角橋で「家族や親族・知人への連絡」、それ以外では「協力できそうにない」が最も多い。
- ・自治会町内会加入状況別では、いずれも「協力できそうにない」が最も多い。また加入者では未加入者に比べて「防災訓練への参加」が7.9ポイント高くなっている。
- ・世帯類型別では、「夫婦のみ(②)」で「防災訓練への参加」、「三世代」「その他」で「家族や親族・知人への連絡」、「親と子(②)」で「家族や親族・知人への連絡」「防災訓練への参加」が同率となっているが、それ以外は「協力できそうにない」が最も多い。

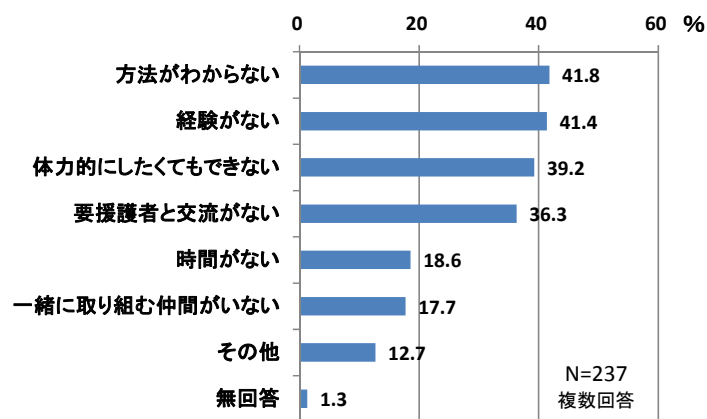
		問12(イ) 災害時要援護者支援に関して、「日ごろから」行っていること														
		合計	安否の確認	家族や親族・知人への連絡	避難の手助け	介助や応急手当	災害状況や避難情報などの伝達	相談相手や話し相手になる	一時的な保護・預かり	地域での要援護者への参加	防災訓練への参加	協力できそうにない	わからない	その他	無回答	
全体		1442	10.1	12.9	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	3.8	10.5	16.4	0.0	0.1	58.5	
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	4.5	2.3	18.2	0.0	0.0	70.5	
	30歳代	70	5.7	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	17.1	0.0	1.4	71.4	
	40歳代	100	8.0	13.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	3.0	6.0	10.0	0.0	0.0	70.0	
	50歳代	96	10.4	10.4	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	2.1	9.4	14.6	0.0	0.0	62.5	
	60歳代	127	14.2	13.4	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	3.9	13.4	13.4	0.0	0.0	55.1	
	70歳以上	121	14.9	14.9	0.0	0.0	0.0	6.6	0.0	10.7	24.8	18.2	0.0	0.0	43.8	
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	10.6	12.1	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	3.0	1.5	18.2	0.0	0.0	62.1	
	30歳代	146	4.8	13.7	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	2.1	3.4	18.5	0.0	0.0	62.3	
	40歳代	160	5.0	8.8	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	2.5	11.9	13.8	0.0	0.0	62.5	
	50歳代	148	11.5	13.5	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	2.0	8.8	14.2	0.0	0.0	62.8	
	60歳代	142	19.7	21.8	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	6.3	15.5	12.7	0.0	0.0	51.4	
	70歳以上	178	10.7	14.6	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	4.5	13.5	25.8	0.0	0.6	45.5	
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
F3 地区別	青木	148	8.8	11.5	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	2.7	7.4	17.6	0.0	0.0	62.2	
	大口七島	89	11.2	21.3	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	7.9	19.1	14.6	0.0	0.0	50.6	
	片倉三枚	103	12.6	10.7	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	3.9	12.6	14.6	0.0	0.0	59.2	
	神奈川幸ヶ谷	147	9.5	11.6	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	3.4	8.8	19.7	0.0	0.7	59.2	
	神ノ木西寺尾	91	5.5	11.0	0.0	0.0	0.0	4.4	0.0	1.1	5.5	16.4	0.0	0.0	62.6	
	子安入江	108	6.5	8.3	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	7.4	13.9	0.0	0.0	64.8	
	白幡浦島丘	99	13.1	9.1	0.0	0.0	0.0	6.1	0.0	3.0	10.1	16.2	0.0	0.0	56.6	
	神西神北	113	8.0	9.7	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	5.3	12.4	14.2	0.0	0.0	62.8	
	神大寺	93	10.8	14.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	4.3	10.8	15.1	0.0	0.0	58.1	
	菅田	93	11.8	17.2	0.0	0.0	0.0	10.8	0.0	4.3	16.1	19.4	0.0	1.1	47.3	
	羽沢	83	12.0	16.9	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	6.0	8.4	19.3	0.0	0.0	54.2	
	松見	65	9.2	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	4.6	16.9	18.5	0.0	0.0	55.4	
	三ツ沢	100	13.0	14.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	4.0	10.0	17.0	0.0	0.0	58.0	
	六角橋	81	13.6	22.2	0.0	0.0	0.0	8.6	0.0	4.9	8.6	12.3	0.0	0.0	59.3	
	F10 自治会町内会への加入 世帯類型	加入している	1044	11.4	13.3	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0	4.4	12.5	16.3	0.0	0.1	56.9
		加入していない	341	6.7	12.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	2.1	4.7	20.2	0.0	0.3	61.9
		ひとり暮らし(①)	145	6.2	9.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	1.4	2.1	17.2	0.0	0.0	69.7
ひとり暮らし(②)		72	6.9	8.3	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	2.8	6.9	29.2	0.0	0.0	52.8	
夫婦のみ(①)		133	10.5	13.5	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	3.0	7.5	17.3	0.0	0.0	61.7	
夫婦のみ(②)		200	12.0	15.0	0.0	0.0	0.0	7.5	0.0	6.5	21.0	13.5	0.0	0.0	52.5	
親と子(①)		130	2.3	6.9	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.8	3.1	17.7	0.0	0.8	70.0	
親と子(②)		187	11.2	12.8	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	3.2	12.8	12.3	0.0	0.0	57.8	
親と子(③)		180	14.4	15.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	5.0	11.7	17.2	0.0	0.6	52.8	
親と子(④)		131	9.2	16.0	0.0	0.0	0.0	4.6	0.0	3.1	9.9	17.6	0.0	0.0	57.3	
三世代		123	13.0	17.9	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0	5.7	13.8	13.0	0.0	0.0	54.5	
その他	47	10.6	14.9	0.0	0.0	0.0	6.4	0.0	8.5	12.8	14.9	0.0	0.0	51.1		

問13 協力できない理由はどのようなことですか。(問12の(イ)で「⑩協力できそうにない」に○を記入した方のみ、あてはまるものにすべて○)

**「方法がわからない」「経験がない」がともに4割強**

- ・「方法がわからない」が最も多く 41.8%、僅差で「経験がない」(41.4%)が続く。次いで「体力的にしたいくてもできない」(39.2%)、「要援護者と交流がない」(36.3%)が4割弱である。
- ・「その他」(12.7%、30件)のうち、29件に具体的な記述があった。最も多かったのは「健康上の理由、高齢」の9件で、以下「子どもが小さいから」(7件)、「家族に要介護者がいるため」(6件)、「仕事のため」(4件)などとなっている。

図 協力できない理由(全体)



**その他 意見内容**

その他(理由)	件数
健康上の理由、高齢	8
子どもが小さいから	7
家族に要介護者がいるため	6
仕事のため	4
まだ災害にあったことがないから	1
近所づきあいをしていない	1
要援護者との接触に抵抗がある	1
要援護者の所在が分からない	1
総計	29

## 6. 地域での生活について

問14 隣近所とのつき合い方についておたずねします。(ア)、(イ)について該当する欄の番号に○をつけてください。

(ア)あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。(○は1つ)

(イ)あなたは、今後の隣近所とのつき合い方について、どうありたいと考えていますか。(○は1つ)

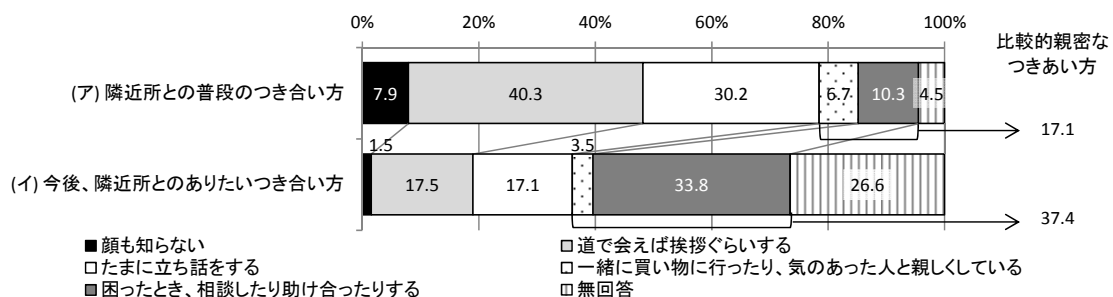
### 普段のつき合い方は「道で会えば挨拶ぐらいする」

- ・普段のつき合い方としては、「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多く 40.3%で、全体の約4割を占める。次いで「たまに立ち話をする」が 30.2%で全体の3割となっており、この2つに回答は集中している。以下「困ったとき、相談したり助け合ったりする」(10.3%)、「顔も知らない」(7.9%)、「一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている」(6.7%)の順である。「困ったとき、相談したり助け合ったりする」「一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている」を合わせた「比較的親密なつき合い方」は 17.1%である。

### 今後ありたい付き合い方は「困ったとき、相談したり助け合ったりする」

- ・今後の隣近所とのつき合い方としては、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が最も多く 33.8%で、全体の約3分の1となっている。次いで「道で会えば挨拶ぐらいする」(17.5%)、「たまに立ち話をする」(17.1%)が2割弱である。以下「一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている」(3.5%)、「顔も知らない」(1.5%)と続き、現在のつき合いよりも一歩進んだつき合い方が望まれていることがうかがわれる。「困ったとき、相談したり助け合ったりする」「一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている」を合わせた「比較的親密なつき合い方」は 37.4%に達し、普段の付き合い方の 17.1%を 20.3ポイント上回る。

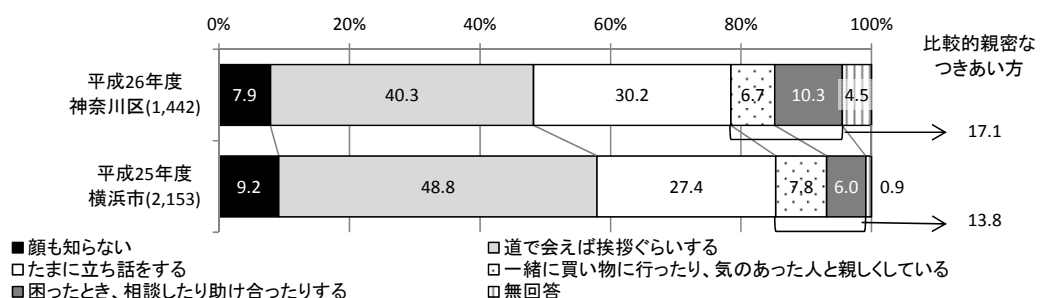
図 隣近所との普段のつき合い方・今後の隣近所とのつき合い方(全体)



### ■ 横浜市調査との比較

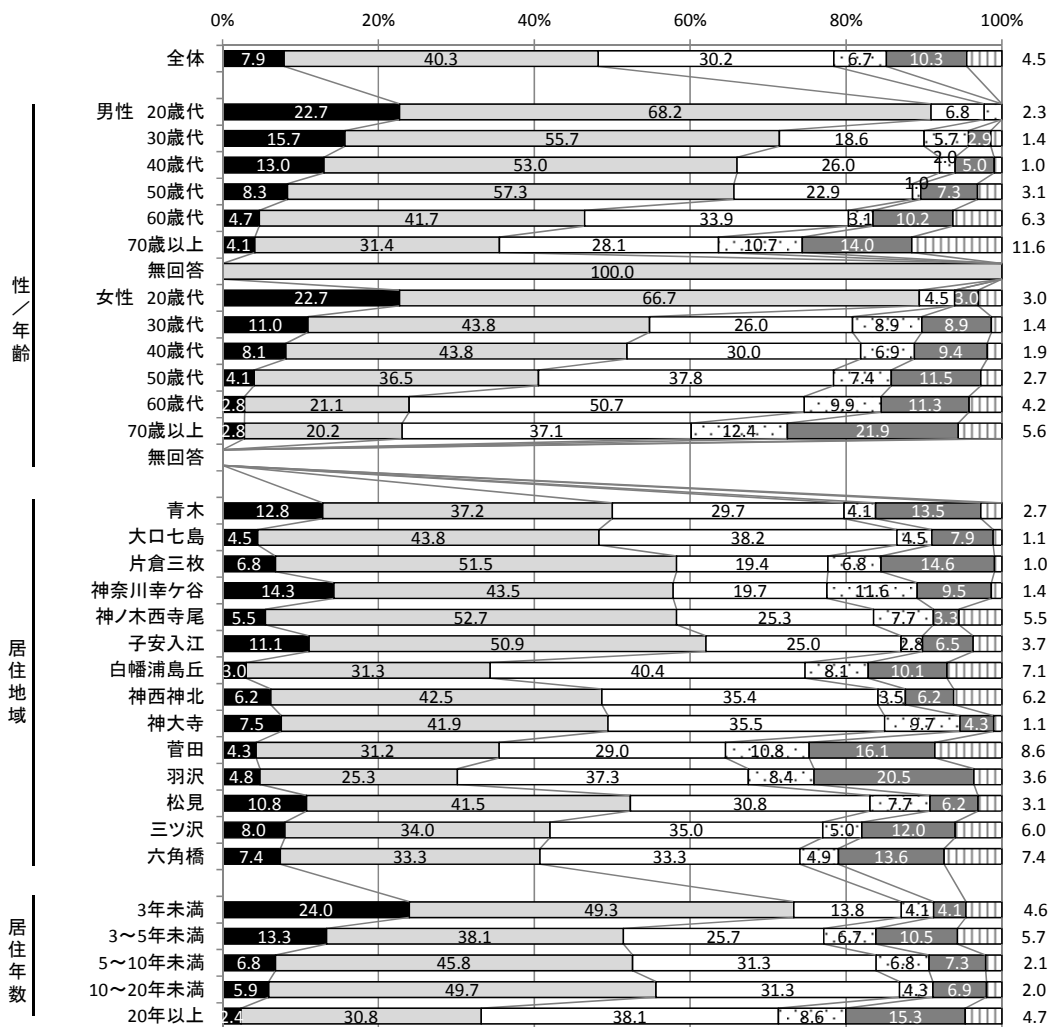
- ・普段のつき合い方について横浜市調査(平成 25 年度)と比較すると、横浜市調査より「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が 4.3ポイント、「たまに立ち話をする」が 2.8ポイント高く、「道で会えば挨拶ぐらいする」は 8.5ポイント低くなっている。また、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」「一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている」を合わせた「比較的親密なつき合い方」は 3.3ポイント高くなっている。

図 隣近所との普段のつき合い方(横浜市調査との比較)



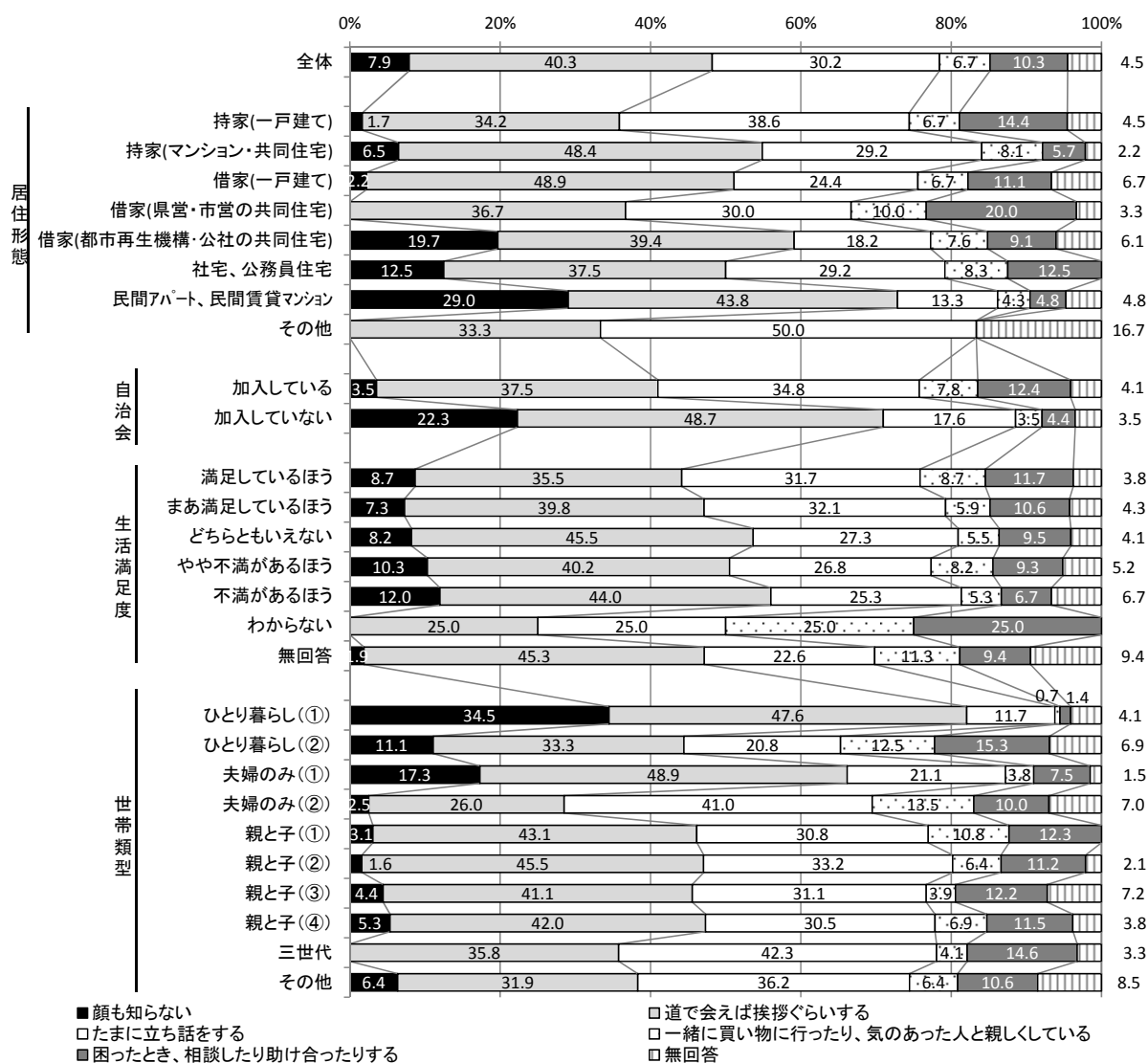
■ 性／年代別、居住地区別、居住年数別、居住形態別、自治会町内会加入状況別、生活満足度別、世帯類型別 隣近所との普段のつき合い方（問14(ア)×F1×F2, F3, F4, F5, F10, 問1, 世帯類型）

- ・性／年代別では、全世代の男性と20代～40代女性では「道で会えば挨拶ぐらいする」、50代以上の女性では「たまに立ち話をする」が最も多い。  
また、20代の男女で「顔も知らない」、70代以上の女性では「困ったとき、相談したり助け合ったりする」の数値が全体値を10ポイント以上超えており、高齢層の女性ほど近所づきあいが密である傾向にある。
- ・居住地区別では、白幡浦島丘、羽沢、三ツ沢で「たまに立ち話をする」、それ以外は「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多く、六角橋ではこの2つが同率となっている。  
また、羽沢では「困ったとき、相談したり助け合ったりする」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・居住年数別では、居住年数が20年未満の場合は「道で会えば挨拶ぐらいする」、20年以上では「たまに立ち話をする」が最も多い。  
居住年数3年未満では「顔も知らない」の数値が全体値を大きく超えている。



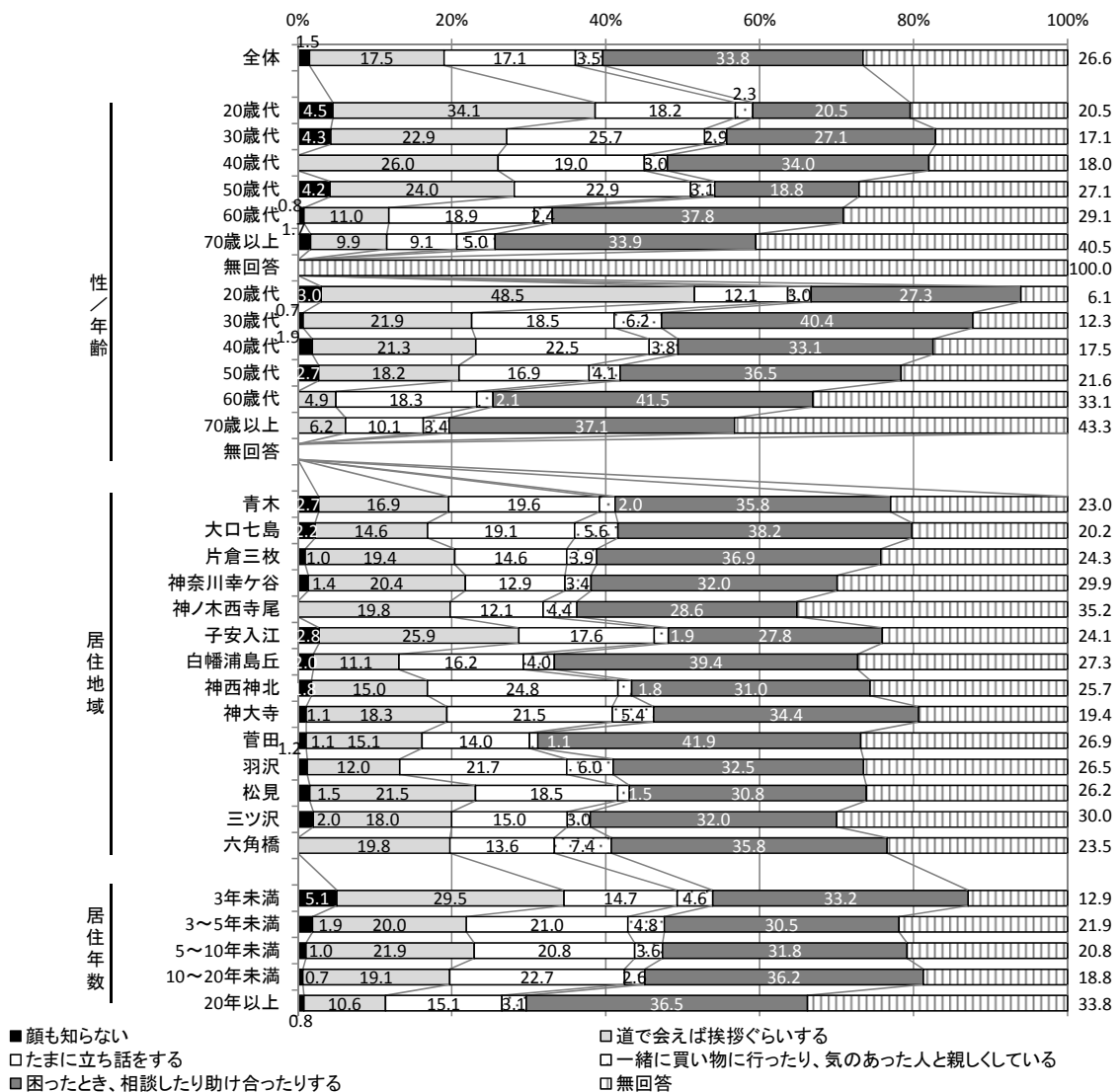
■ 顔も知らない  
 □ たまに立ち話をする  
 ■ 困ったとき、相談したり助け合ったりする  
 □ 道で会えば挨拶ぐらいする  
 □ 一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている  
 □ 無回答

- ・居住形態別では、「持家(一戸建て)」と「その他」で「たまに立ち話をする」、それ以外では「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多くなっている。  
また、「借家(都市再生機構・公社の共同住宅)」と「民間アパート、民間賃貸マンション」では、「顔も知らない」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・自治会町内会加入状況別では、いずれも「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多いが、未加入者では加入者より11.2ポイント高くなっている。  
また、加入者では未加入者に比べて、「たまに立ち話をする」が17.2ポイント、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が8ポイント高くなっている。  
未加入者は「顔も知らない」の数値が加入者より18.7ポイント高く、全体値より10ポイント以上上回っている。
- ・生活満足度別では、いずれも「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多くなっている。「困ったとき、相談したり助け合ったりする」の数値は満足度が高いほど高く、「顔も知らない」の数値は満足度が低いほど高くなっている。
- ・世帯類型別では、「夫婦のみ(②)」「三世代」「その他」で「たまに立ち話をする」、それ以外では「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多くなっている。  
また、「ひとり暮らし(①)」では「顔も知らない」の数値が全体値を大きく上回っている。

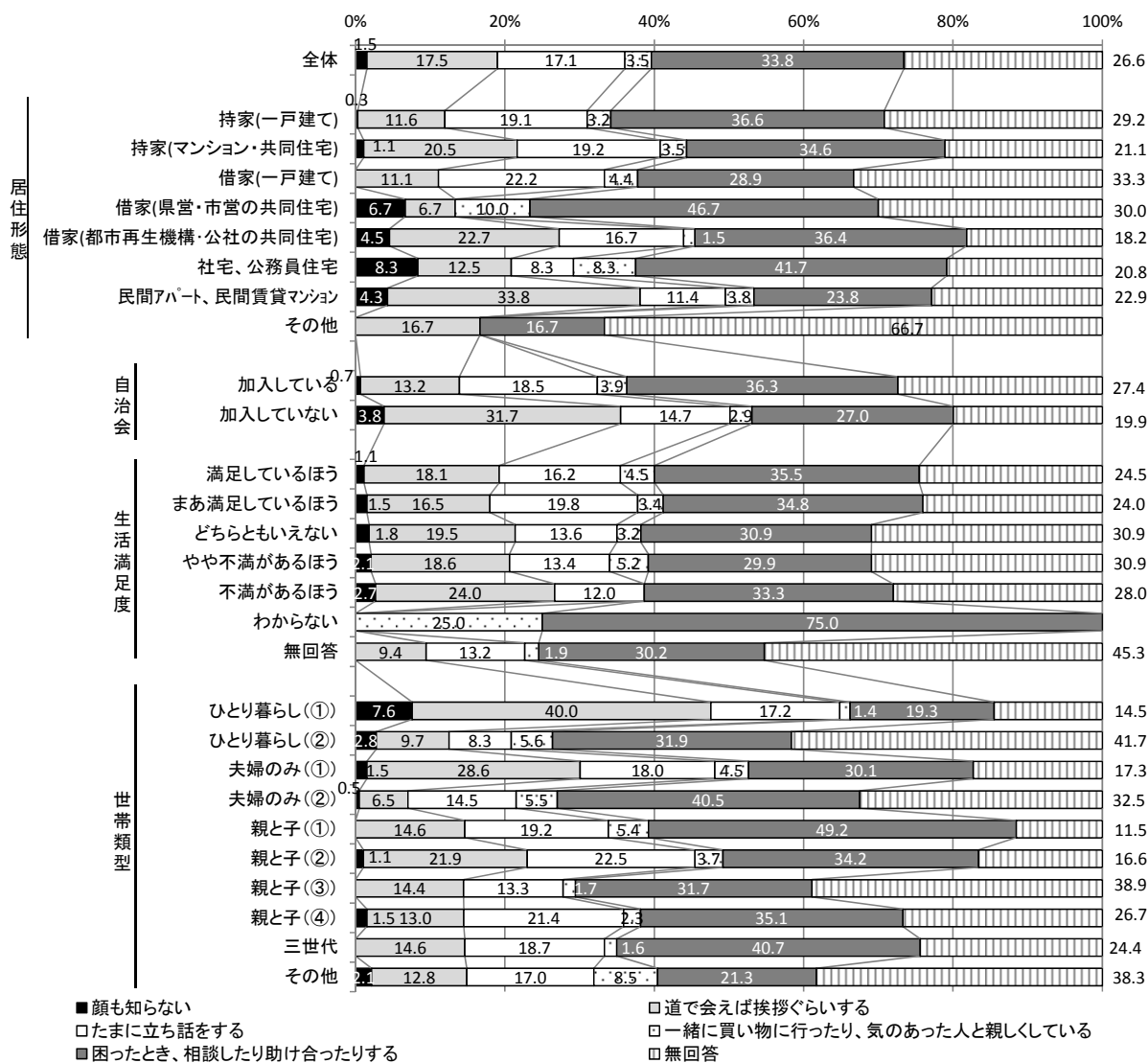


■ 性／年代別、居住地区別、居住年数別、居住形態別、自治会町内会加入状況別、生活満足度別、世帯類型別 今後の隣近所とのつき合い方（問14(イ)×F1×F2, F3, F4, F5, F10, 問1, 世帯類型）

- ・性／年代別では、20代の男女と50代男性では「道で会えば挨拶ぐらいする」、それ以外では困ったとき、相談したり助け合ったりする」が最も多い。
- ・居住地区別では、いずれの地区でも「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が最も多くなっている。
- ・居住年数別では、いずれも「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が最も多い。また居住年数が20年未満の場合は「道で会えば挨拶ぐらいする」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。



- ・居住形態別では、「民間アパート、民間賃貸マンション」で「道で会えば挨拶ぐらいする」、それ以外は「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が最も多く、「その他」ではこの2つが同率である。
- ・自治会町内会加入状況別では、加入者では「困ったとき、相談したり助け合ったりする」、未加入者では「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多くなっている。
- ・生活満足度別では、いずれも「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が最も多くなっている。
- ・世帯類型別では、「ひとり暮らし(①)」では「道で会えば挨拶ぐらいする」、それ以外は「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が最も多くが最も多くなっている。  
また、「夫婦のみ(①)」では「道で会えば挨拶ぐらいする」の数値が全体値を大きく上回っている。
- ・いずれの属性においても、隣近所との普段のつき合い方における「困ったとき、相談したり助け合ったりする」の数値より、今後の隣近所とのつき合い方における「困ったとき、相談したり助け合ったりする」の数値が大幅に高くなっている。





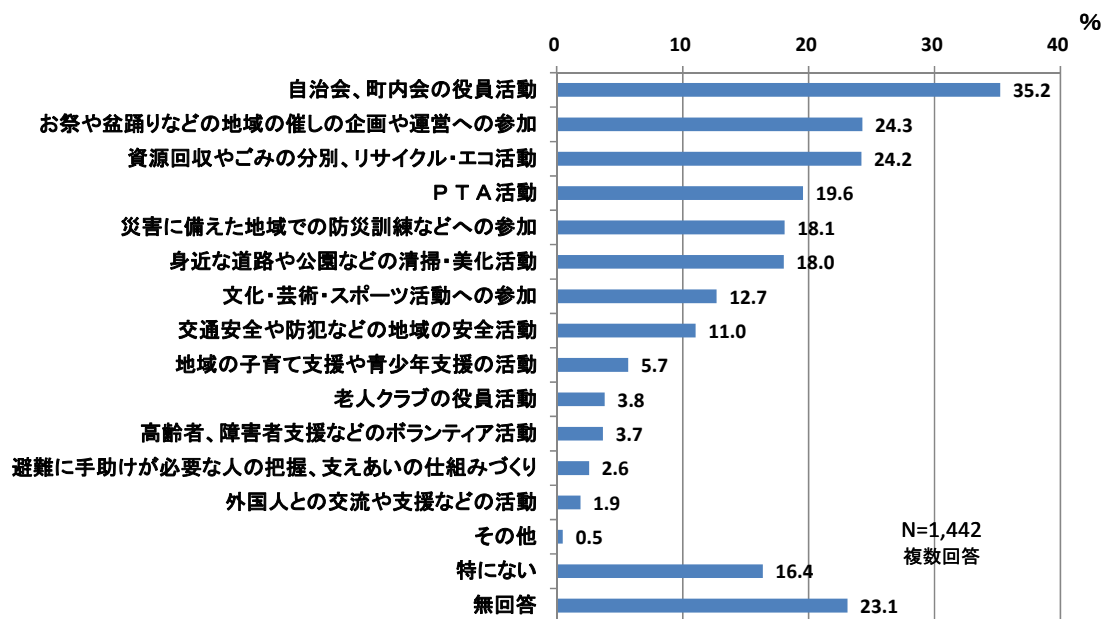
問15 地域の活動についておたずねします。(ア)～(ウ)について該当する欄の番号に○をつけてください。

(ア)参加している(したことがある)活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

**「自治会、町内会の役員活動」が最も多い**

・参加している(したことがある)活動としては「自治会、町内会の役員活動」が最も多く 35.2%、次いで「お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加」(24.3%)、「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」(24.2%)が並ぶ。以下「PTA活動」(19.6%)、「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」(18.1%)、「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」(18.0%)を2割弱が挙げている。「特にない」は16.4%となっている。

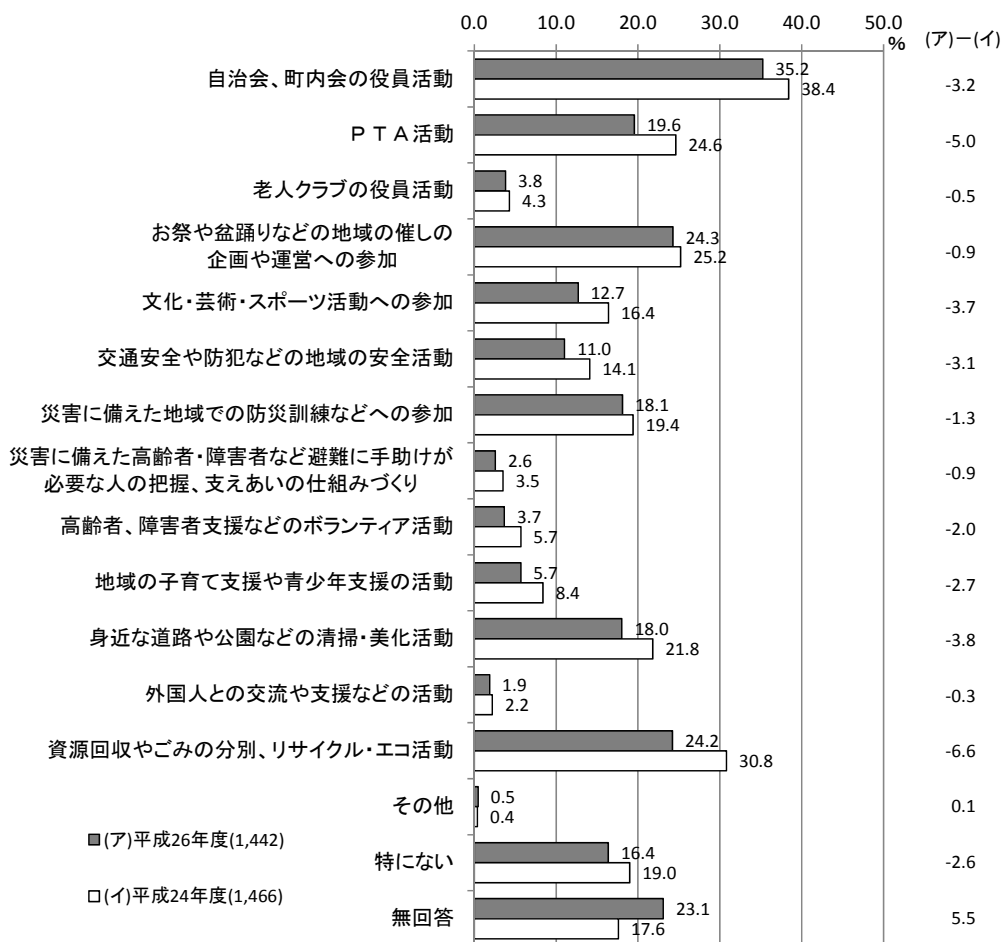
図 参加している(したことがある)活動(全体)



## ■ 時系列比較

- ・平成 24 年度調査と比較すると、「その他」以外全ての項目で数値が減少している。最も大きく減少しているのは「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」の 6.6 ポイント、次いで「PTA活動」が 5.0 ポイントである。以下「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」3.8 ポイント、「文化・芸術・スポーツ活動への参加」3.7 ポイント、「自治会、町内会の役員活動」3.2 ポイントなどとなっている。

図 参加している(したことがある)活動(時系列比較)



■ 性／年代別、居住地区別、世帯類型別 参加している活動（問15(ア)×F1×F2, F3, 世帯類型）

- ・性／年代別では、20～30代男性と20代女性で「特にない」、30代女性では「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」、40代女性では「PTA活動」、40代以上の男性と50代以上の女性では「自治会、町内会の役員活動」が最も多くなっている。  
また、70代以上男性で「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」、40代女性で「お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加」、50代女性で「PTA活動」、60代女性で「PTA活動」「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」、70代以上女性で「老人クラブの役員活動」「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」がそれぞれ全体値を10ポイント以上上回り、性別・年齢別の特徴が見られた。
- ・居住地区別では、いずれの地区でも「自治会、町内会の役員活動」が最も多くなっている。  
また、大口七島で「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」、片倉三枚で「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」、白幡浦島丘で「PTA活動」「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」、羽沢で「お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加」の数値が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・世帯類型別では、「ひとり暮らし(①)」「夫婦のみ(①)」で「特にない」、「親と子(①)」で「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」、それ以外は「自治会、町内会の役員活動」が最も多い。  
また「夫婦のみ(②)」で「お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加」「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」、「親と子(②)」で「自治会、町内会の役員活動」「お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加」「交通安全や防犯などの地域の安全活動」「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」、「三世代」で「PTA活動」「お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加」がそれぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

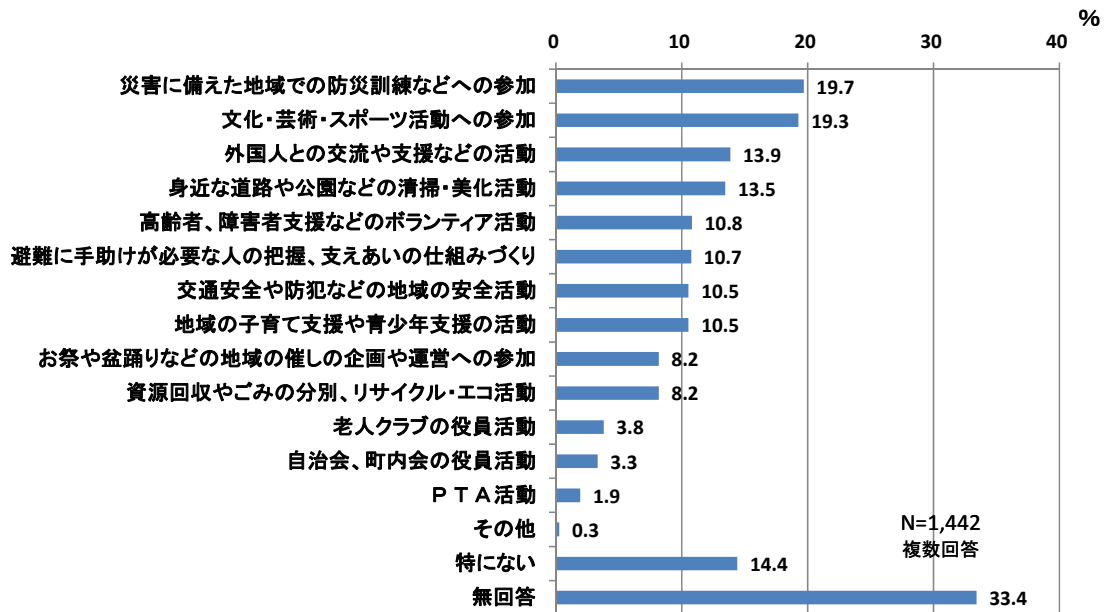
		合計	問15(ア)参加している(したことがある)地域の活動															
			自治会、町内会の役員活動	PTA活動	老人クラブの役員活動	お祭や盆踊りなどの地域の企画や運営への参加	文化・芸術・スポーツ活動への参加	交通安全や防犯などの地域の安全活動	災害に備えた地域での防災訓練などへの参加	災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが不要な人の把握、支えあいの仕組みづくり	高齢者、障害者支援などのボランティア活動	地域の子育て支援や青少年支援の活動	清掃・美化活動	身近な道路や公園などの清掃・美化活動	外国人との交流や支援などの活動	資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動	その他	特にない
F1 男性× F2 年代別	全体	1442	35.2	19.6	3.8	24.3	12.7	11.0	18.1	2.6	3.7	5.7	18.0	1.9	24.2	0.5	16.4	23.1
	20歳代	44	4.5	6.8	0.0	18.2	6.8	2.3	6.8	0.0	2.3	2.3	11.4	2.3	13.6	2.3	36.4	27.3
	30歳代	70	8.6	4.3	0.0	10.0	7.1	7.1	7.1	1.4	0.0	1.4	12.9	0.0	28.6	0.0	32.9	24.3
	40歳代	100	21.0	12.0	0.0	12.0	7.0	6.0	8.0	1.0	2.0	4.0	12.0	3.0	18.0	0.0	20.0	30.0
	50歳代	96	30.2	13.5	2.1	21.9	7.3	8.3	13.5	1.0	1.0	5.2	20.8	1.0	25.0	1.0	22.9	21.9
	60歳代	127	38.6	5.5	3.1	26.8	16.5	11.8	23.6	0.8	3.1	2.4	16.5	2.4	18.9	0.0	12.6	26.0
	70歳以上	121	46.3	8.3	12.4	25.6	17.4	19.0	26.4	5.0	6.6	6.6	28.1	1.7	24.8	1.7	9.1	29.8
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F1 女性× F2 年代別	全体	1442	35.2	19.6	3.8	24.3	12.7	11.0	18.1	2.6	3.7	5.7	18.0	1.9	24.2	0.5	16.4	23.1
	20歳代	66	1.5	0.0	0.0	13.6	7.6	4.5	3.0	1.5	3.0	7.6	7.6	3.0	18.2	0.0	40.9	28.8
	30歳代	146	13.0	11.0	0.0	12.3	6.2	2.7	6.8	0.0	1.4	11.6	6.8	0.0	23.3	0.0	20.5	30.1
	40歳代	160	41.9	43.1	0.0	39.4	11.9	20.6	19.4	2.5	0.6	6.9	18.8	1.3	33.1	0.0	18.8	12.5
	50歳代	148	48.0	39.9	2.0	31.8	18.2	16.2	21.6	2.7	10.1	8.8	20.3	2.0	31.8	0.7	14.2	10.8
	60歳代	142	56.3	40.8	1.4	33.8	16.2	14.1	32.4	4.2	2.1	5.6	21.8	4.9	26.1	0.7	4.9	16.9
	70歳以上	178	52.8	17.4	14.6	26.4	18.5	9.0	24.7	6.2	6.7	2.8	28.7	1.7	21.3	0.6	5.1	21.3
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F3 地区別	青木	148	30.4	14.2	2.7	21.6	6.1	6.8	10.1	2.0	1.4	2.7	9.5	1.4	19.6	0.0	25.0	23.6
	大口七島	89	48.3	23.6	6.7	29.2	15.7	15.7	25.8	2.2	4.5	6.7	31.5	1.1	32.6	0.0	11.2	13.5
	片倉三枚	103	40.8	19.4	4.9	27.2	13.6	13.6	15.5	1.0	2.9	3.9	17.5	0.0	35.0	0.0	19.4	10.7
	神奈川幸ヶ谷	147	32.7	12.2	4.1	21.1	15.0	8.8	21.8	2.7	2.7	6.1	15.6	4.1	19.7	0.7	16.3	29.3
	神ノ木西寺尾	91	31.9	26.4	5.5	26.4	14.3	13.2	15.4	4.4	1.1	8.8	15.4	0.0	24.2	1.1	15.4	31.9
	子安入江	108	27.8	15.7	0.9	14.8	5.6	11.1	16.7	0.9	2.8	4.6	20.4	1.9	18.5	0.9	24.1	25.0
	白幡浦島丘	99	46.5	31.3	5.1	31.3	14.1	15.2	26.3	5.1	8.1	7.1	29.3	5.1	24.2	2.0	6.1	19.2
	神西神北	113	30.1	15.9	4.4	23.9	7.1	8.8	21.2	2.7	4.4	3.5	10.6	0.9	19.5	0.0	20.4	23.0
	神大寺	93	36.6	19.4	4.3	24.7	14.0	10.8	21.5	3.2	4.3	6.5	15.1	4.3	24.7	0.0	10.8	25.8
	菅田	93	45.2	26.9	4.3	22.6	18.3	9.7	20.4	3.2	2.2	7.5	18.3	2.2	28.0	0.0	14.0	12.9
	羽沢	83	41.0	22.9	3.6	37.3	12.0	18.1	12.0	2.4	3.6	9.6	27.7	2.4	28.9	0.0	10.8	20.5
	松見	65	33.8	26.2	3.1	13.8	10.8	7.7	21.5	4.6	7.7	0.0	21.5	0.0	24.6	1.5	15.4	23.1
	三ツ沢	100	31.0	14.0	3.0	26.0	20.0	9.0	16.0	1.0	6.0	8.0	20.0	0.0	24.0	1.0	18.0	20.0
	六角橋	81	27.2	18.5	1.2	22.2	16.0	11.1	9.9	0.0	2.5	6.2	12.3	2.5	24.7	0.0	17.3	32.1
世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	11.0	2.8	0.0	6.9	3.4	1.4	3.4	0.7	0.7	0.0	6.9	0.7	17.9	0.0	36.6	33.8
	ひとり暮らし(②)	72	22.2	6.9	5.6	15.3	11.1	2.8	12.5	2.8	0.0	1.4	20.8	2.8	12.5	1.4	12.5	44.4
	夫婦のみ(①)	133	28.6	9.8	0.8	12.8	9.0	5.3	11.3	1.5	1.5	1.5	6.8	0.8	19.5	0.0	31.6	21.1
	夫婦のみ(②)	200	57.5	21.5	12.0	34.5	17.0	15.5	32.0	4.5	6.5	3.5	27.0	1.0	22.0	0.5	7.0	20.0
	親と子(①)	130	16.9	9.2	0.0	16.9	8.5	6.2	8.5	0.8	1.5	14.6	7.7	0.8	23.8	0.0	20.0	23.8
	親と子(②)	187	46.5	54.0	0.5	41.7	17.1	22.5	23.5	3.2	3.2	11.8	28.9	2.7	36.9	1.1	8.0	11.8
	親と子(③)	180	32.2	12.2	3.9	18.9	11.7	8.9	19.4	3.9	3.9	2.8	14.4	2.8	27.2	0.0	15.6	25.0
	親と子(④)	131	41.2	18.3	5.3	29.0	16.0	13.0	19.8	1.5	4.6	6.1	21.4	1.5	27.5	0.0	16.0	18.3
	三世代	123	42.3	32.5	1.6	35.0	17.1	18.7	24.4	3.3	7.3	8.9	27.6	2.4	26.0	0.8	12.2	14.6
	その他	47	38.3	14.9	6.4	17.0	10.6	10.6	19.1	2.1	4.3	4.3	10.6	2.1	17.0	4.3	12.8	23.4

(イ) 今後参加してみたい活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

**「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」、「文化・芸術・スポーツ活動への参加」が拮抗**

・今後参加してみたい活動としては、「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」(19.7%)、「文化・芸術・スポーツ活動への参加」(19.3%)が2割弱でほぼ並ぶ。次に「外国人との交流や支援などの活動」(13.9%)、「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」(13.5%)などが続く。「特にない」は14.4%となっている。

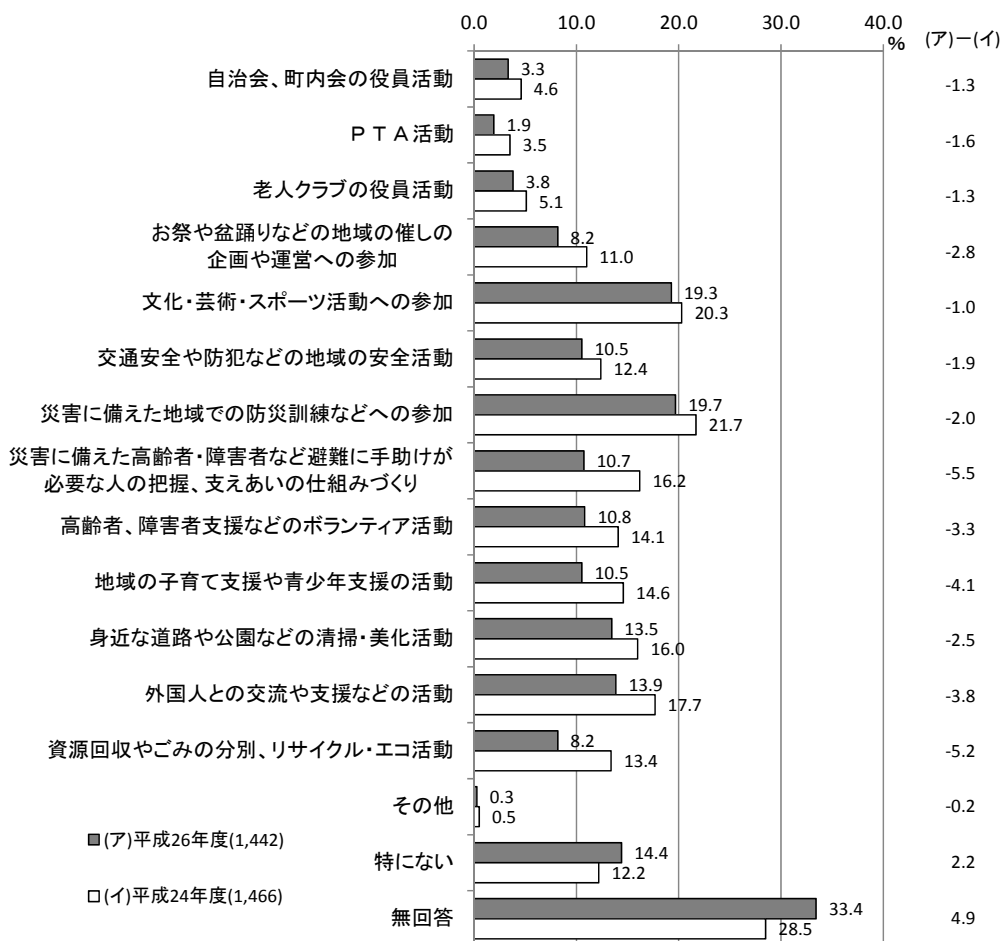
図 今後参加してみたい活動(全体)



## ■ 時系列比較

- ・平成 24 年度調査と比較すると、「特にない」が 2.2 ポイント増加しており、それ以外の選択肢については全て数値が減少している。最も大きく減少しているのは「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」の 5.5 ポイント、次いで「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」が 5.2 ポイントである。以下「地域の子育て支援や青少年支援の活動」が 4.1 ポイント、「外国人との交流や支援などの活動」3.8 ポイント、「高齢者、障害者支援などのボランティア活動」3.3 ポイントなどとなっている。

図 今後参加してみたい活動(時系列比較)



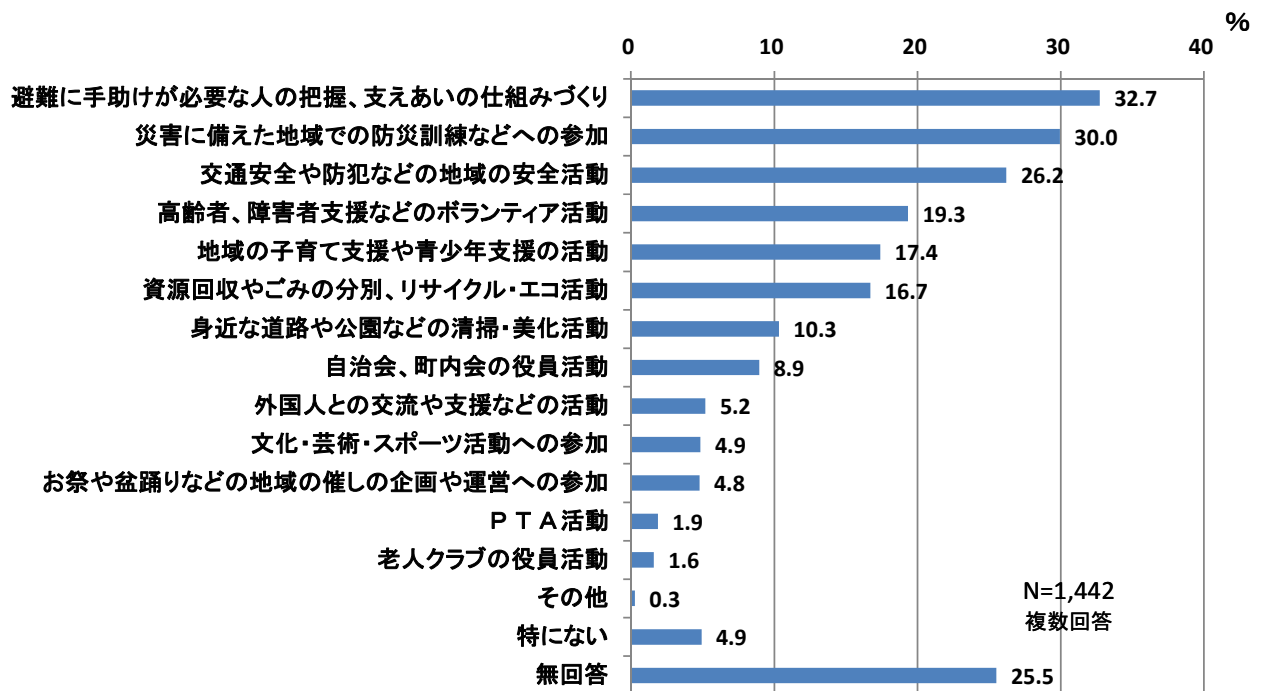


(ウ)特に重要だと思う活動は何ですか。(〇は3つまで)

**「避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」など災害に関する項目が上位**

・特に重要だと思う活動としては、「避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」が 32.7%で最も多く、次いで「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」が 30.0%で3割と、災害に関する項目が上位となっている。以下「交通安全や防犯などの地域の安全活動」(26.2%)、「高齢者、障害者支援などのボランティア活動」(19.3%)、「地域の子育て支援や青少年支援の活動」(17.4%)、「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」(16.7%)などの順である。「特にない」は 4.9%にとどまっている。

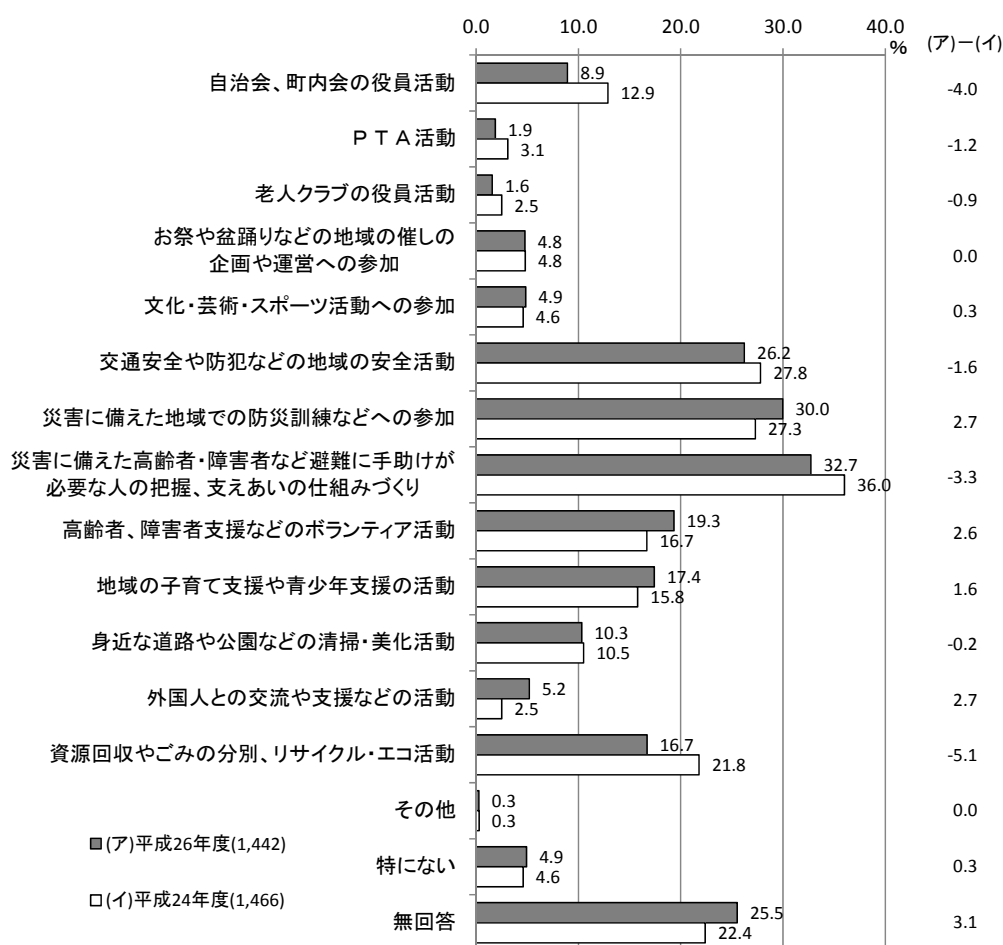
図 特に重要だと思う活動(全体)



## ■ 時系列比較

- ・平成 24 年度調査と比較すると、「資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動」の数値が 5.1 ポイント減少しているほか、「自治会、町内会の役員活動」が 4 ポイント、「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」が 3.3 ポイント、「交通安全や防犯などの地域の安全活動」が 1.6 ポイント、「PTA活動」が 1.2 ポイント、それぞれ減少している。また、「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」「外国人との交流や支援などの活動」が 2.7 ポイント、「高齢者、障害者支援などのボランティア活動」が 2.6 ポイント、「地域の子育て支援や青少年支援の活動」1.6 ポイントそれぞれ増加している。それ以外の選択肢については大きな数値の増減は見られない。

図 特に重要だと思う活動(時系列比較)





■ 性／年代別、居住地区別、世帯類型別 特に重要だと思ふ活動（問15(ウ)×F1×F2, F3, 世帯類型）

・性／年代別では、20～30代、50代男性で「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」、40代男性、30代女性で「交通安全や防犯などの地域の安全活動」、70代以上男性と30代を除く女性では「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」が最も多く、60代男性では「交通安全や防犯などの地域の安全活動」「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」が同率となっている。

また、30代女性で「地域の子育て支援や青少年支援の活動」が全体値を10ポイント以上上回っている。

・居住地区別では、神ノ木西寺尾、白幡浦島丘で「交通安全や防犯などの地域の安全活動」、片倉三枚、菅田、松見で「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」、それ以外の地区では「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」が最も多く、羽沢では「交通安全や防犯などの地域の安全活動」「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」が同率となっている。

・世帯類型別では、「ひとり暮らし(②)」では「交通安全や防犯などの地域の安全活動」、「親と子(②)」「親と子(④)」では「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」、「親と子(①)」は「地域の子育て支援や青少年支援の活動」、それ以外は「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」が最も多くなっている。

		合計	問15(ウ) 特に重要だと思ふ地域の活動															
			自治会、町内会の役員活動	P T A 活動	老人クラブの役員活動	参加の催しや盆踊りなどの企画や運営への参加	お祭りの企画や運営への参加	文化・芸術・スポーツ活動への参加	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動
全体		1442	8.9	1.9	1.6	4.8	4.9	26.2	30.0	32.7	19.3	17.4	10.3	5.2	16.7	0.3	4.9	25.5
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	9.1	2.3	0.0	6.8	9.1	18.2	27.3	22.7	18.2	20.5	15.9	11.4	15.9	0.0	6.8	27.3
	30歳代	70	7.1	1.4	1.4	11.4	10.0	34.3	41.4	21.4	27.1	22.9	12.9	8.6	18.6	1.4	4.3	8.6
	40歳代	100	6.0	0.0	1.0	8.0	6.0	35.0	29.0	32.0	22.0	25.0	11.0	6.0	19.0	0.0	3.0	21.0
	50歳代	96	9.4	4.2	0.0	7.3	8.3	29.2	39.6	35.4	12.5	10.4	13.5	6.3	21.9	0.0	5.2	17.7
	60歳代	127	8.7	0.0	0.8	4.7	3.9	28.3	24.4	28.3	22.0	15.7	12.6	3.9	18.9	0.0	4.7	27.6
	70歳以上	121	14.0	1.7	3.3	5.0	6.6	18.2	23.1	28.9	18.2	13.2	9.1	5.8	9.9	0.0	4.1	37.2
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	6.1	1.5	3.0	7.6	9.1	30.3	33.3	36.4	21.2	24.2	18.2	6.1	16.7	0.0	9.1	12.1
	30歳代	146	6.8	3.4	0.0	6.2	2.1	34.9	32.9	28.1	13.0	32.2	11.6	5.5	11.0	0.0	10.3	16.4
	40歳代	160	13.1	5.0	1.9	3.8	3.1	33.8	28.8	37.5	16.9	16.9	10.0	5.0	26.3	0.6	5.6	14.4
	50歳代	148	5.4	0.0	1.4	4.1	4.1	26.4	39.2	45.9	29.1	16.9	5.4	7.4	16.9	0.7	4.1	16.9
	60歳代	142	12.7	0.7	0.7	3.5	3.5	23.2	35.9	40.8	22.5	19.0	8.5	3.5	14.1	0.7	4.2	26.8
	70歳以上	178	9.0	2.2	3.9	2.2	2.8	14.6	16.9	29.8	16.3	6.2	7.9	1.1	15.2	0.0	2.2	47.2
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F3 地区別	青木	148	7.4	2.0	0.7	4.7	2.7	27.0	29.7	33.1	14.9	22.3	10.1	3.4	16.9	0.0	7.4	23.6
	大口七島	89	7.9	2.2	0.0	4.5	3.4	29.2	28.1	32.6	19.1	19.1	10.1	2.2	22.5	1.1	2.2	27.0
	片倉三枚	103	13.6	3.9	2.9	7.8	4.9	28.2	31.1	25.2	16.5	14.6	8.7	7.8	17.5	1.9	8.7	19.4
	神奈川幸ヶ谷	147	7.5	0.7	0.7	2.0	6.1	23.1	29.3	32.7	17.0	19.0	12.2	8.2	13.6	0.0	5.4	25.2
	神ノ木西寺尾	91	8.8	2.2	0.0	6.6	3.3	29.7	25.3	28.6	23.1	22.0	8.8	2.2	14.3	0.0	1.1	30.8
	子安入江	108	8.3	0.9	1.9	3.7	3.7	28.7	32.4	36.1	17.6	13.9	11.1	3.7	13.0	0.0	5.6	25.0
	白幡浦島丘	99	6.1	3.0	4.0	5.1	4.0	28.3	24.2	26.3	18.2	20.2	11.1	5.1	12.1	0.0	5.1	33.3
	神西神北	113	7.1	0.9	0.9	7.1	7.1	22.1	36.3	38.1	22.1	12.4	9.7	6.2	21.2	0.0	7.1	18.6
	神大寺	93	16.1	2.2	1.1	7.5	6.5	22.6	33.3	37.6	21.5	21.5	14.0	6.5	21.5	0.0	2.2	18.3
	菅田	93	12.9	1.1	1.1	2.2	6.5	28.0	30.1	29.0	23.7	16.1	12.9	2.2	20.4	0.0	7.5	21.5
	羽沢	83	6.0	3.6	3.6	6.0	3.6	30.1	26.5	30.1	25.3	16.9	7.2	6.0	10.8	0.0	6.0	27.7
	松見	65	13.8	3.1	3.1	1.5	9.2	26.2	38.5	36.9	24.6	21.5	12.3	6.2	18.5	0.0	0.0	23.1
	三ツ沢	100	9.0	2.0	2.0	5.0	6.0	24.0	28.0	37.0	16.0	12.0	10.0	8.0	16.0	1.0	5.0	29.0
	六角橋	81	6.2	0.0	1.2	4.9	2.5	25.9	29.6	39.5	18.5	17.3	6.2	4.9	18.5	0.0	2.5	25.9
	ひとり暮らし(①)	145	9.0	1.4	1.4	8.3	8.3	28.3	27.6	37.2	21.4	17.2	14.5	6.9	21.4	0.0	6.9	15.9
	ひとり暮らし(②)	72	1.4	0.0	0.0	0.0	2.8	22.2	15.3	18.1	18.1	11.1	8.3	1.4	5.6	0.0	4.2	50.0
	夫婦のみ(①)	133	8.3	0.0	0.8	5.3	6.8	25.6	28.6	29.3	17.3	18.8	13.5	9.0	19.5	0.8	6.8	22.6
夫婦のみ(②)	200	13.0	3.0	3.0	5.5	3.5	18.0	26.5	33.0	16.5	10.5	7.5	4.0	17.0	0.0	4.5	36.0	
親と子(①)	130	6.9	6.2	0.0	9.2	2.3	32.3	32.3	26.9	15.4	36.9	11.5	4.6	13.1	0.0	6.9	15.4	
親と子(②)	187	11.2	3.7	0.5	3.7	5.3	31.0	38.5	36.4	18.7	21.9	9.1	7.5	20.9	0.5	4.8	15.0	
親と子(③)	180	10.0	0.6	2.2	4.4	5.0	25.0	31.1	35.6	25.0	12.2	6.7	2.2	12.2	0.0	5.0	30.0	
親と子(④)	131	9.9	0.8	1.5	3.1	4.6	25.2	38.2	34.4	26.0	14.5	10.7	5.3	13.0	0.8	5.3	21.4	
三世帯	123	11.4	1.6	4.1	4.9	2.4	29.3	24.4	35.8	20.3	25.2	8.9	4.1	19.5	0.8	2.4	19.5	
その他	47	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	34.0	31.9	36.2	17.0	4.3	19.1	4.3	19.1	0.0	4.3	27.7	

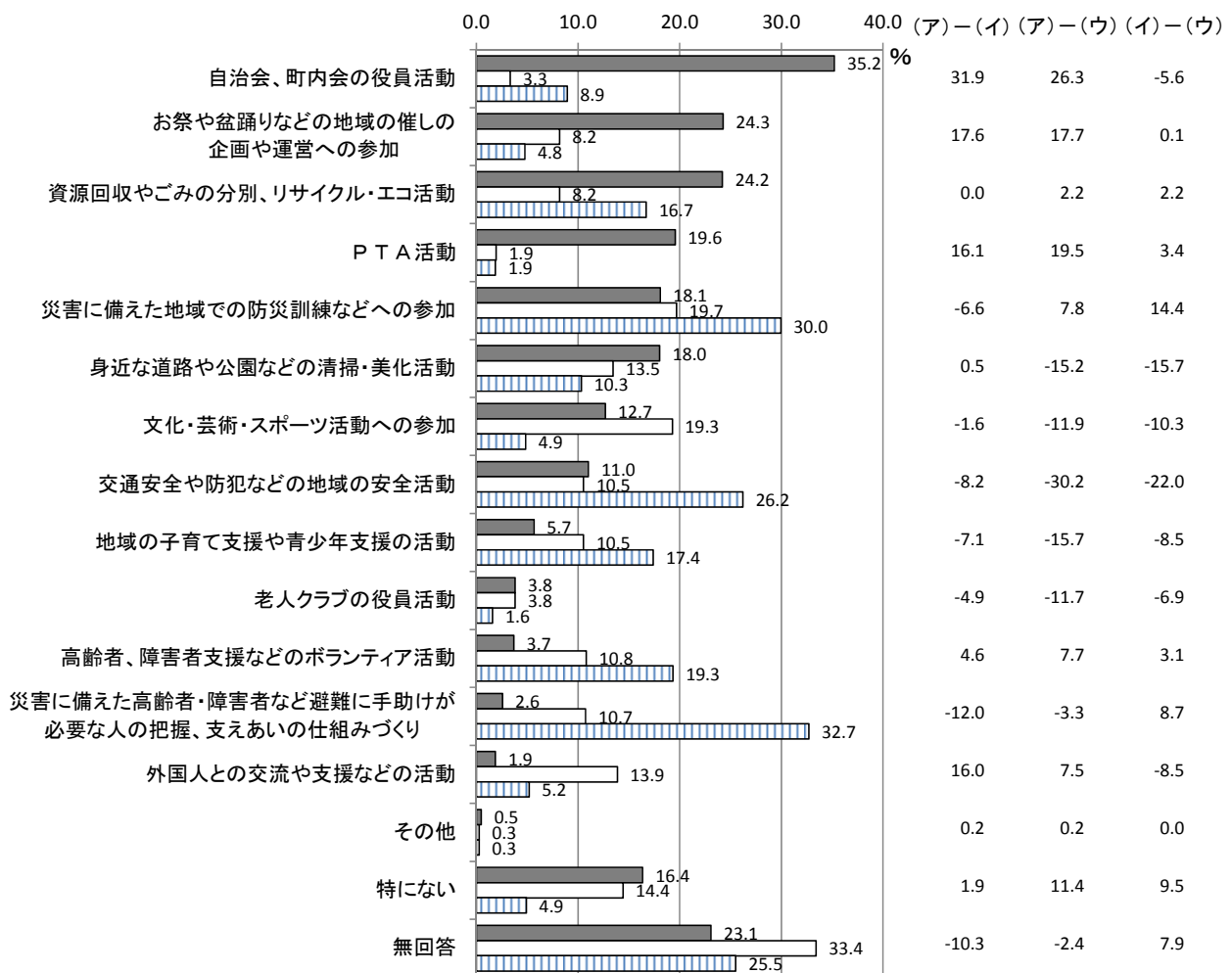
## ■ 参加している(したことがある)活動・今後参加してみたい活動・特に重要だと思う活動の比較

・「参加している(したことがある)活動」と「今後参加してみたい活動」とで最も大きな差があるのは「自治会、町内会の役員活動」で、「参加している(したことがある)活動」の数値が31.9ポイント高くなっている。また、「特に重要だと思う活動」とも26.3ポイントの差がある。

「特に重要だと思う活動」の割合が32.7%と最も高い「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」では「今後参加してみたい活動」の割合は10.7%で22.0ポイントの差がある。更に、「参加している(したことがある)活動」は2.6%で、30.1ポイントの差があり、重要だと思うが実際には活動していない結果となっている。

「交通安全や防犯などの地域の安全活動」も「特に重要だと思う活動」の割合が「参加している(したことがある)活動」、「今後参加してみたい活動」の割合を大きく上回っている。また「高齢者、障害者支援などのボランティア活動」でも「特に重要だと思う活動」が「参加している(したことがある)活動」を大きく上回っている。

図 参加している(したことがある)活動・今後参加してみたい活動・特に重要だと思う活動(全体)



■(ア) 参加している(したことがある)地域の活動 □(イ) 今後参加してみたい地域の活動 □(ウ) 特に重要だと思う地域の活動

■ 自治会加入状況別別 参加している活動・今後参加してみたい活動・特に重要だと思う活動（問15(ア)(イ)(ウ)×F10)

- 自治会町内会加入状況別に参加している活動をみると、加入者では「自治会、町内会の役員活動」が最も多く、未加入者を 37.2 ポイント上回っている。未加入者では「特にない」が最も多く、加入者より 17.9 ポイント高くなっている。  
また、加入者は「お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加」で 21.4 ポイント、「身近な道路や公園などの清掃・美化活動」で 18.4 ポイント、「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」で 17.6 ポイント、「PTA活動」で 17.1 ポイント、未加入者を上回るなど、「その他」「特にない」以外全ての項目で未加入者より数値が高くなっている。
- 今後参加してみたい活動をみると、加入者では「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」、未加入者では「文化・芸術・スポーツ活動への参加」が最も多くなっている。また、未加入者は「お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加」で 9.1 ポイント、「特にない」で 8.0 ポイント、加入者を上回っている。
- 特に重要だと思う活動をみると、加入者では「災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり」が最も多く、未加入者より 6.7 ポイント高い。未加入者では「災害に備えた地域での防災訓練などへの参加」が最も多くなっている。

	合計	問15 (ア) 参加している (したことがある) 地域の活動															
		自治会、町内会の役員活動	PTA活動	老人クラブの役員活動	参加催しの企画や運営への地域	お祭や盆踊りなどの地域の	文化・芸術・スポーツ活動への参加	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	
全体	1442	35.2	19.6	3.8	24.3	12.7	11.0	18.1	2.6	3.7	5.7	18.0	1.9	24.2	0.5	16.4	23.1
F10 自治会町内会加入状況																	
加入している	1044	44.8	24.1	4.5	29.6	14.3	13.5	22.3	3.2	4.3	5.7	22.8	2.2	27.0	0.4	12.3	17.4
加入していない	341	7.6	7.0	1.2	8.2	7.3	3.8	4.7	0.6	1.8	5.6	4.4	1.2	16.1	0.9	30.2	36.4

	合計	問15 (イ) 今後参加してみたい地域の活動															
		自治会、町内会の役員活動	PTA活動	老人クラブの役員活動	参加催しの企画や運営への地域	お祭や盆踊りなどの地域の	文化・芸術・スポーツ活動への参加	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	
全体	1442	3.3	1.9	3.8	8.2	19.3	10.5	19.7	10.7	10.8	10.5	13.5	13.9	8.2	0.3	14.4	33.4
F10 自治会町内会加入状況																	
加入している	1044	3.1	1.8	4.1	5.9	18.6	10.8	20.2	11.8	10.7	10.6	12.8	13.0	8.0	0.3	12.8	35.8
加入していない	341	3.5	2.6	2.6	15.0	22.9	10.0	19.9	7.6	11.4	10.6	15.0	18.5	9.1	0.3	20.8	22.9

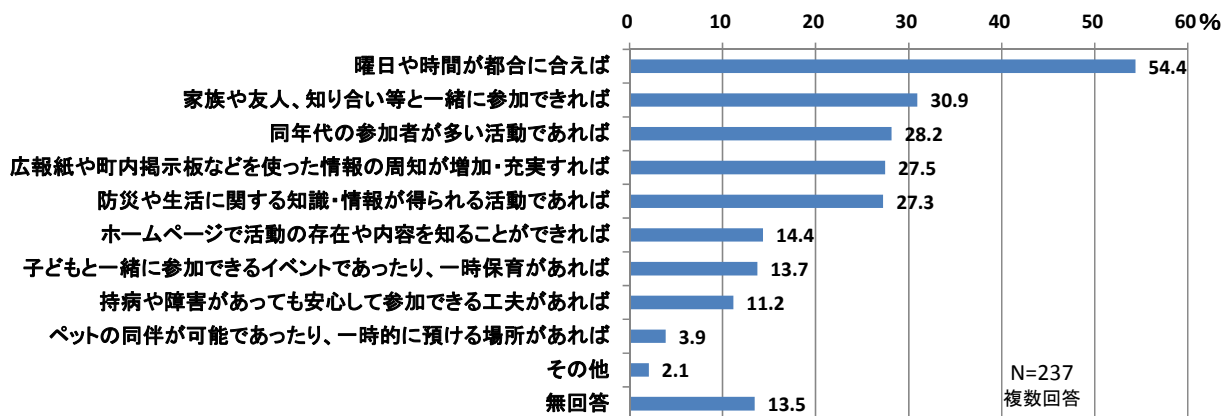
	合計	問15 (ウ) 特に重要だと思う地域の活動															
		自治会、町内会の役員活動	PTA活動	老人クラブの役員活動	参加催しの企画や運営への地域	お祭や盆踊りなどの地域の	文化・芸術・スポーツ活動への参加	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	交通安全や防犯などの地域の安全活動	
全体	1442	8.9	1.9	1.6	4.8	4.9	26.2	30.0	32.7	19.3	17.4	10.3	5.2	16.7	0.3	4.9	25.5
F10 自治会町内会加入状況																	
加入している	1044	10.3	2.1	1.7	4.5	4.6	26.7	30.7	34.9	19.8	16.8	10.2	5.0	16.6	0.4	4.5	24.6
加入していない	341	5.6	1.5	0.9	6.2	6.2	28.2	29.3	28.2	18.5	20.2	11.7	5.9	17.9	0.0	6.5	23.2

問16 自治会・町内会の活動について、あなたはどんな工夫があれば「活動に参加できるようになれる」、または「今まで以上に参加しやすくなる」と思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「曜日や時間が都合に合えば」が最も多い

- ・「曜日や時間が都合に合えば」が最も多く 54.4%で、過半数の人が挙げている。次いで「家族や友人、知り合い等と一緒に参加できれば」が 30.9%で約3割、「同年代の参加者が多い活動であれば」(28.2%)、「広報紙や町内掲示板などを使った情報の周知が増加・充実すれば」(27.5%)、「防災や生活に関する知識・情報が得られる活動であれば」(27.3%)が3割弱となっている。

図 自治会・町内会の活動に参加しやすくなる工夫(全体)



■ 性/年代別 自治会・町内会の活動に参加しやすくなる工夫 (問16×F1×F2)

- ・性/年代別では、20～60代までの男女で「曜日や時間が都合に合えば」、70代以上男性は「広報紙や町内掲示板などを使った情報の周知が増加・充実すれば」、70代以上女性は「同年代の参加者が多い活動であれば」が最も多くなっている。

また、20代男女で「同年代の参加者が多い活動であれば」、30代男性で「ホームページで活動の存在や内容を知ることができれば」、20～30代女性で「家族や友人、知り合い等と一緒に参加できれば」、30～40代女性で「子どもと一緒に参加できるイベントであったり、一時保育があれば」が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問16 自治会・町内会の活動に「参加できるようになれる」「今まで以上に参加しやすくなる」工夫													
			加を ・使 充 実 す れ ば	広 報 紙 や 町 内 掲 示 板 な ど を 使 っ た 情 報 の 周 知 が 増 加 ・ 充 実 す れ ば	き れ や 内 容 を 知 る こ と が で き れ ば	ホ ー ム ペ ー ジ で 活 動 の 存 在 や 内 容 を 知 る こ と が で き れ ば	家 族 や 友 人 、 知 り 合 い 等 と 一 緒 に 参 加 で き れ ば	ば 日 や 時 間 が 都 合 に 合 え ば	一 時 保 育 が あ れ ば	子 ど も と 一 緒 に 参 加 で き る イ ベ ン ト で あ っ た り 、 一 時 保 育 が あ れ ば	あ し て 参 加 が で き る 工 夫 が あ ら ば	持 病 や 障 害 が あ る に あ ら ば	あ つ た ら ば 、 同 年 代 の 参 加 者 が 多 い 活 動 で あ ら ば	動 の あ ら ば 、 同 年 代 の 参 加 者 が 多 い 活 動 で あ ら ば	識 防 災 や 生 活 に 関 する 知 識 ・ 情 報 が 得 ら れ る 活 動 で あ ら ば	そ の 他
	全体	1442	27.5	14.4	30.9	54.4	13.7	11.2	3.9	28.2	27.3	2.1	13.5			
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	22.7	18.2	29.5	65.9	13.6	13.6	2.3	59.1	15.9	4.5	2.3			
	30歳代	70	20.0	27.1	31.4	68.6	20.0	7.1	0.0	30.0	25.7	2.9	5.7			
	40歳代	100	25.0	17.0	26.0	76.0	21.0	11.0	5.0	24.0	27.0	3.0	7.0			
	50歳代	96	29.2	18.8	18.8	63.5	5.2	9.4	2.1	12.5	28.1	4.2	11.5			
	60歳代	127	26.8	15.0	21.3	56.7	3.1	13.4	2.4	19.7	33.1	0.8	11.8			
	70歳以上	121	39.7	10.7	30.6	26.4	2.5	23.1	2.5	19.0	24.0	1.7	28.9			
	無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	33.3	16.7	48.5	62.1	13.6	1.5	4.5	60.6	16.7	3.0	1.5			
	30歳代	146	30.1	19.9	45.2	67.1	47.9	3.4	5.5	36.3	21.9	1.4	4.1			
	40歳代	160	23.8	14.4	34.4	58.8	26.3	6.3	5.0	25.0	28.1	2.5	8.8			
	50歳代	148	26.4	14.9	38.5	64.2	6.8	13.5	5.4	25.7	35.8	2.7	10.8			
	60歳代	142	28.9	10.6	27.5	53.5	7.7	12.0	4.2	28.2	31.0	1.4	12.0			
	70歳以上	178	24.2	4.5	26.4	28.7	1.1	15.2	3.9	32.6	29.8	1.1	28.7			
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

■ 居住地区別、世帯類型別 自治会・町内会の活動に参加しやすくなる工夫（問16×F3，世帯類型）

- ・居住地区別では、いずれの地区でも「曜日や時間が都合に合えば」が最も多くなっている。また、片倉三枚では「家族や友人、知り合い等と一緒に参加できれば」、松見では「広報紙や町内掲示板などを使った情報の周知が増加・充実すれば」が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・世帯類型別では、「ひとり暮らし(②)」で「同年代の参加者が多い活動であれば」、「親子(①)」で「子どもと一緒に参加できるイベントであったり、一時保育があれば」、それ以外は「曜日や時間が都合に合えば」が最も多い。また、「夫婦のみ(①)」では「ホームページで活動の存在や内容を知ることができれば」、「親子(①)」では「家族や友人、知り合い等と一緒に参加できれば」が全体値を10ポイント以上上回っている。

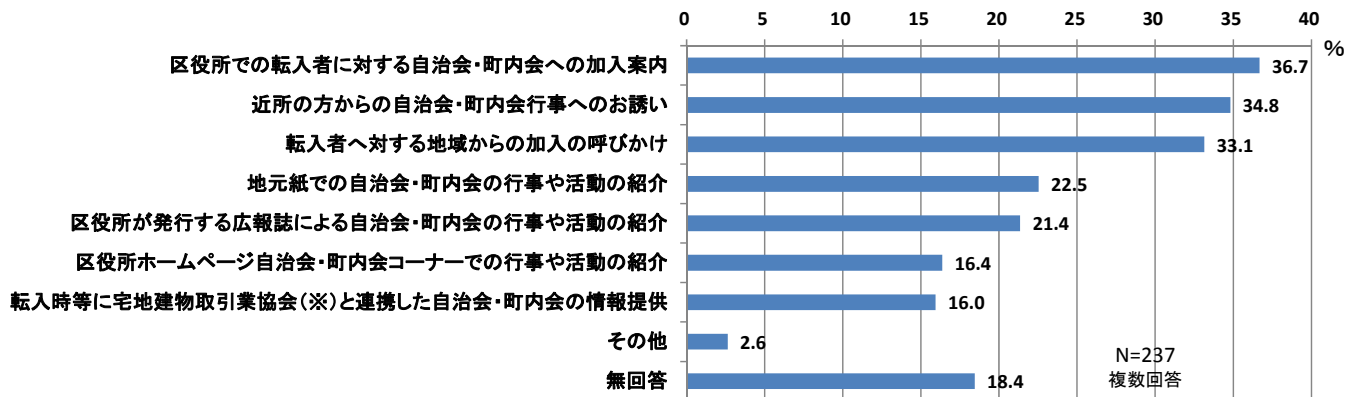
		問16 自治会・町内会の活動に「参加できるようになれる」「今まで以上に参加しやすくなる」工夫											
		合計	加を広 ・使報 ・充紙 実つた す情報 れば	き在家 れやム ば内容 をペー 知るジ こと活 が動の で存	と家 一族 一に 緒に 参加 でき れば 等	ば日 や時 間が 都合 に合 え	一る子 時イ 保ドも 育がと があ れば 一緒 に参 加で き	あ心持 れしや 参加 でき る工 夫が 安	るあ 場つ 所た がの あり 、一 伴が 可能 で	動同 で年 あれ代 の参 加者 が多 い活	識防 あ・災 れ情や ば報生 が活 得ら れる 活知 動	そ の 他	無 回 答
全体		1442	27.5	14.4	30.9	54.4	13.7	11.2	3.9	28.2	27.3	2.1	13.5
F3 地区別	青木	148	25.0	17.6	29.7	55.4	16.9	10.1	4.1	23.0	27.7	1.4	9.5
	大口七島	89	31.5	15.7	37.1	59.6	13.5	10.1	3.4	36.0	29.2	1.1	11.2
	片倉三枚	103	23.3	13.6	42.7	59.2	13.6	11.7	5.8	27.2	27.2	1.9	9.7
	神奈川幸ヶ谷	147	23.1	12.2	25.2	53.1	15.6	11.6	2.0	24.5	26.5	2.7	17.7
	神ノ木西寺尾	91	28.6	18.7	33.0	57.1	19.8	5.5	4.4	35.2	18.7	0.0	17.6
	子安入江	108	26.9	10.2	37.0	60.2	19.4	5.6	3.7	25.0	25.9	2.8	13.0
	白幡浦島丘	99	27.3	10.1	29.3	50.5	12.1	14.1	5.1	29.3	35.4	2.0	13.1
	神西神北	113	27.4	15.0	25.7	54.0	8.8	10.6	1.8	30.1	26.5	2.7	14.2
	神大寺	93	28.0	17.2	26.9	58.1	14.0	10.8	2.2	24.7	30.1	2.2	9.7
	菅田	93	28.0	11.8	33.3	48.4	10.8	17.2	7.5	30.1	16.1	4.3	16.1
	羽沢	83	28.9	10.8	37.3	51.8	13.3	13.3	4.8	33.7	30.1	2.4	18.1
	松見	65	38.5	18.5	21.5	50.8	9.2	13.8	1.5	29.2	32.3	3.1	10.8
	三ツ沢	100	33.0	17.0	25.0	52.0	10.0	10.0	3.0	27.0	31.0	3.0	12.0
	六角橋	81	24.7	16.0	34.6	54.3	16.0	14.8	4.9	29.6	32.1	0.0	12.3
世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	33.8	20.7	19.3	67.6	4.8	11.0	2.8	29.7	29.7	2.1	7.6
	ひとり暮らし(②)	72	15.3	5.6	22.2	25.0	0.0	16.7	2.8	26.4	19.4	0.0	38.9
	夫婦のみ(①)	133	29.3	24.8	33.1	69.9	6.8	6.0	5.3	22.6	21.8	3.8	4.5
	夫婦のみ(②)	200	35.0	10.0	29.5	38.0	2.5	16.5	4.5	29.0	34.5	1.5	19.0
	親子(①)	130	26.9	14.6	47.7	62.3	74.6	0.8	3.8	32.3	20.0	0.8	6.9
	親子(②)	187	21.9	12.8	38.0	67.4	21.4	4.8	2.7	27.8	32.6	2.1	6.4
	親子(③)	180	25.6	12.8	25.0	50.0	3.9	14.4	1.1	22.8	26.1	2.2	21.1
	親子(④)	131	22.1	13.0	31.3	48.9	5.3	11.5	5.3	32.1	25.2	3.8	13.7
	三世代	123	30.1	17.1	35.8	62.6	17.9	17.9	6.5	34.1	27.6	3.3	7.3
	その他	47	29.8	14.9	27.7	48.9	4.3	14.9	4.3	27.7	25.5	2.1	12.8

問17 自治会・町内会への加入促進にはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「区役所での転入者に対する自治会・町内会への加入案内」が最も多い

- ・「区役所での転入者に対する自治会・町内会への加入案内」が 36.7%で最も多く、これに「近所の方からの自治会・町内会行事へのお誘い」(34.8%)、「転入者へ対する地域からの加入の呼びかけ」(33.1%)が続く。

図 自治会・町内会への加入促進に必要なこと(全体)



■ 性/年代別 自治会・町内会への加入促進に必要なこと (問17×F1×F2)

- ・性/年代別では、20、40、60代の男性で「転入者へ対する地域からの加入の呼びかけ」、30、50代男性と20~40代女性で「区役所での転入者に対する自治会・町内会への加入案内」、70代以上男性と60代以上の女性は「近所の方からの自治会・町内会行事へのお誘い」、50代女性では「近所の方からの自治会・町内会行事へのお誘い」「転入者へ対する地域からの加入の呼びかけ」が同率となっている。

また、30代男性で「区役所ホームページ自治会・町内会コーナーでの行事や活動の紹介」、70代以上男性で「区役所が発行する広報誌による自治会・町内会の行事や活動の紹介」が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問17 自治会・町内会への加入促進に必要なこと									
		区役所での転入者に対する自治会・町内会への加入案内	近所の方からの自治会・町内会行事へのお誘い	転入者へ対する地域からの加入の呼びかけ	区役所が発行する広報誌による自治会・町内会の行事や活動の紹介	区役所ホームページ自治会・町内会コーナーでの行事や活動の紹介	転入時等に宅地建物取引業協会(※)と連携した自治会・町内会の情報提供	その他	無回答		
全体	1442	36.7	34.8	33.1	22.5	21.4	16.0	2.6	18.4		
F1 男性 × F2 年代別											
20歳代	44	36.4	43.2	25.0	20.5	13.6	18.2	18.2	9.1		
30歳代	70	38.6	27.1	28.6	27.1	17.1	18.6	11.4	0.0		
40歳代	100	31.0	33.0	30.0	19.0	21.0	26.0	22.0	6.0		
50歳代	96	36.5	29.2	32.3	25.0	20.8	11.5	16.7	4.2		
60歳代	127	36.2	37.8	35.4	16.5	23.6	25.2	14.2	0.8		
70歳以上	121	40.5	40.5	42.1	16.5	31.4	22.3	14.0	1.7		
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0		
F1 女性 × F2 年代別											
20歳代	66	37.9	34.8	28.8	21.2	10.6	18.2	12.1	4.5		
30歳代	146	40.4	26.7	28.8	21.2	20.5	29.5	20.5	4.8		
40歳代	160	45.6	35.6	33.1	13.1	16.9	21.3	16.9	3.1		
50歳代	148	35.1	36.5	36.5	15.5	23.6	27.0	23.6	2.0		
60歳代	142	36.6	38.0	39.4	7.7	20.4	21.8	16.2	1.4		
70歳以上	178	31.5	24.7	43.8	10.7	24.7	20.8	9.0	0.6		
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

■ 居住地区別、世帯類型別 自治会・町内会への加入促進に必要なこと（問17×F3，世帯類型）

- ・居住地区別では、青木、片倉三枚、神ノ木西寺尾、子安入江、神大寺、菅田、松見で「区役所での転入者に対する自治会・町内会への加入案内」、羽沢で「転入者へ対する地域からの加入の呼びかけ」、大口七島、神奈川幸ヶ谷、白幡浦島丘、神西神北、三ツ沢、六角橋では「近所の方からの自治会・町内会行事へのお誘い」が最も多くなっている。
  - ・世帯類型別では、「ひとり暮らし(②)」「夫婦のみ(②)」「親と子(③)」「親と子(④)」で「近所の方からの自治会・町内会行事へのお誘い」、それ以外は「区役所での転入者に対する自治会・町内会への加入案内」が最も多い。
- また、「三世代」では「地元紙での自治会・町内会の行事や活動の紹介」が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問17 自治会・町内会への加入促進に必要なこと									
		合計	区役所での転入者への案内	転入者への呼びかけ	近所の方からの自治会・町内会行事へのお誘い	区役所ホームページでの自治会・町内会活動の紹介	区役所が発行する広報誌による自治会・町内会活動の紹介	地元紙での自治会・町内会行事や活動の紹介	供出自治会・町内会との情報連携	転入時等に宅地建物し取引	その他
F3 地区別	全体	1442	36.7	33.1	34.8	16.4	21.4	22.5	16.0	2.6	18.4
	青木	148	39.9	36.5	36.5	15.5	18.2	20.9	23.6	2.0	11.5
	大口七島	89	37.1	31.5	39.3	18.0	25.8	30.3	15.7	2.2	18.0
	片倉三枚	103	38.8	35.0	35.9	17.5	23.3	18.4	14.6	0.0	12.6
	神奈川幸ヶ谷	147	25.2	25.9	31.3	14.3	19.0	17.0	10.2	3.4	28.6
	神ノ木西寺尾	91	38.5	25.3	28.6	17.6	22.0	24.2	15.4	1.1	19.8
	子安入江	108	34.3	28.7	25.0	15.7	15.7	24.1	13.9	4.6	21.3
	白幡浦島丘	99	38.4	40.4	41.4	20.2	27.3	24.2	17.2	4.0	16.2
	神西神北	113	36.3	32.7	39.8	15.9	22.1	23.0	16.8	2.7	15.0
	神大寺	93	46.2	39.8	31.2	16.1	24.7	19.4	20.4	5.4	14.0
	菅田	93	40.9	38.7	34.4	14.0	15.1	26.9	16.1	4.3	19.4
	羽沢	83	39.8	45.8	36.1	13.3	21.7	22.9	14.5	0.0	25.3
	松見	65	33.8	21.5	30.8	24.6	26.2	21.5	16.9	3.1	16.9
	三ツ沢	100	34.0	34.0	35.0	20.0	24.0	20.0	15.0	1.0	16.0
六角橋	81	39.5	27.2	42.0	13.6	18.5	28.4	14.8	3.7	22.2	
世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	34.5	33.1	24.8	21.4	21.4	22.1	22.8	4.8	16.6
	ひとり暮らし(②)	72	16.7	18.1	34.7	12.5	20.8	22.2	5.6	0.0	40.3
	夫婦のみ(①)	133	39.8	32.3	23.3	21.1	18.8	21.8	19.5	4.5	11.3
	夫婦のみ(②)	200	38.5	36.5	46.5	16.0	29.5	25.5	13.5	1.5	22.0
	親と子(①)	130	41.5	30.0	38.5	16.9	17.7	24.6	16.9	4.6	11.5
	親と子(②)	187	44.4	36.4	34.2	17.1	18.2	18.2	17.1	1.1	10.7
	親と子(③)	180	32.2	30.0	34.4	13.3	22.8	22.2	16.7	1.1	23.3
	親と子(④)	131	28.2	34.4	39.7	13.0	15.3	17.6	10.7	2.3	22.1
	三世代	123	46.3	40.7	39.8	18.7	25.2	33.3	18.7	4.9	10.6
	その他	47	48.9	34.0	29.8	14.9	21.3	17.0	12.8	2.1	19.1

問18 近所での助け合いについておたずねします。

(ア)ちょっとした困りごとがあった場合に、近所で手助けをしてもらいたいことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

(イ)ちょっとした困りごとがあった場合に、あなたが近所で手助けできそうなこと、または手助けしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

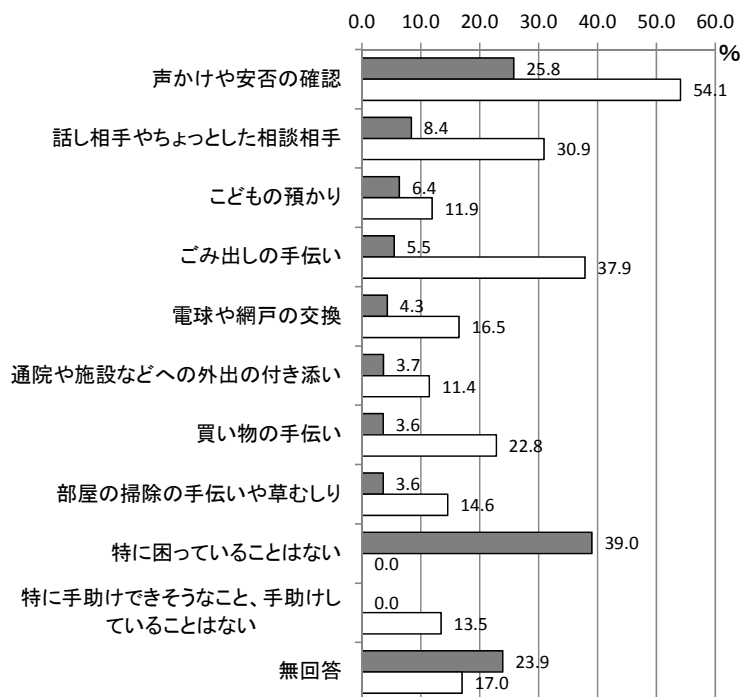
**近所で手助けをしてもらいたいこととしては、「特に困っていることはない」**

・近所で手助けをしてもらいたいこととしては、「特に困っていることはない」が最も多く 39.0%、次いで「声かけや安否の確認」が 25.8%となっている。その他の選択肢についてはいずれも1割に達していない。

**近所で手助けできそうなことは「声かけや安否の確認」**

・近所で手助けできそうなこと、または手助けしていることとしては、「声かけや安否の確認」が最も多く 54.1%、次いで「ごみ出しの手伝い」(37.9%)、「話し相手やちょっとした相談相手」(30.9%)、「買い物の手伝い」(22.8%)などと続く。いずれも前項に比べて高い数値となっており、手助けされるより手助けしたい傾向がうかがわれる。「特に手助けできそうなこと、手助けしていることはない」は 13.5%となっている。

図 近所での助け合いについて(全体)



■(ア) ちょっとした困りごとがあった場合に、近所で手助けをしてもらいたいこと  
 □(イ) ちょっとした困りごとがあった場合に、近所で手助けできそうなこと



■ 性／年代別、居住地区別、自治会加入状況別、世帯類型別 近所で手助けをしてもらいたいこと  
(問18(ア)×F1×F2, F3, F10, 世帯類型)

- ・性／年代別では、70代以上男女で「声かけや安否の確認」、それ以外ではいずれも「特に困っていることはない」が最も多くなっている。  
また、30代女性で「こどもの預かり」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・居住地区別では、いずれも「特に困っていることはない」が最も多くなっている。
- ・自治会加入状況別では、いずれも「特に困っていることはない」が最も多くなっている。
- ・世帯類型別では、「ひとり暮らし(②)」で「声かけや安否の確認」、「親と子(①)」で「こどもの預かり」、それ以外では「特に困っていることはない」が最も多くなっている。

		合計	問18(ア) ちょっとした困りごとがあった場合に、近所で手助けをしてもらいたいこと									
			声かけや安否の確認	ごみ出しの手伝い	買物の手伝い	こどもの預かり	通院や施設などへの外出	電球や網戸の交換	むしり部屋の掃除の手伝いや草	話し相手やちよつとした	特に困っていることはない	無回答
全体		1442	25.8	5.5	3.6	6.4	3.7	4.3	3.6	8.4	39.0	23.9
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	25.0	6.8	6.8	4.5	2.3	4.5	9.1	6.8	40.9	22.7
	30歳代	70	30.0	2.9	1.4	11.4	2.9	0.0	0.0	8.6	44.3	15.7
	40歳代	100	30.0	5.0	0.0	6.0	4.0	1.0	1.0	6.0	40.0	19.0
	50歳代	96	24.0	6.3	4.2	1.0	3.1	4.2	2.1	6.3	40.6	30.2
	60歳代	127	20.5	4.7	0.8	0.8	3.1	0.8	1.6	6.3	44.9	31.5
	70歳以上	121	36.4	9.1	5.8	3.3	6.6	5.8	6.6	11.6	19.0	36.4
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	24.2	4.5	1.5	7.6	3.0	6.1	1.5	10.6	47.0	13.6
	30歳代	146	26.7	2.1	4.1	24.7	0.7	3.4	0.7	9.6	41.1	11.6
	40歳代	160	21.9	4.4	1.3	13.1	2.5	1.9	1.9	6.9	46.3	16.3
	50歳代	148	18.9	1.4	2.7	2.7	4.1	5.4	4.7	6.8	52.0	20.3
	60歳代	142	26.1	4.9	2.8	2.1	2.8	5.6	2.8	4.2	43.7	21.8
	70歳以上	178	28.7	11.2	8.4	0.0	5.6	10.1	9.6	14.0	24.2	33.1
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F3 地区別	青木	148	20.3	3.4	2.0	6.8	2.0	2.0	0.7	5.4	43.2	26.4
	大口七島	89	22.5	9.0	3.4	7.9	7.9	12.4	5.6	13.5	36.0	20.2
	片倉三枚	103	34.0	5.8	7.8	6.8	6.8	6.8	5.8	14.6	37.9	19.4
	神奈川幸ヶ谷	147	23.8	2.7	4.1	8.2	1.4	4.1	2.0	8.2	37.4	25.2
	神ノ木西寺尾	91	30.8	3.3	2.2	6.6	1.1	1.1	2.2	11.0	45.1	18.7
	子安入江	108	23.1	0.9	2.8	0.9	0.9	2.8	1.9	2.8	48.1	23.1
	白幡浦島丘	99	25.3	4.0	2.0	7.1	5.1	4.0	1.0	12.1	33.3	26.3
	神西神北	113	24.8	4.4	0.9	8.0	0.9	1.8	3.5	5.3	40.7	23.9
	神大寺	93	24.7	4.3	2.2	5.4	4.3	5.4	4.3	7.5	44.1	22.6
	菅田	93	26.9	7.5	7.5	10.8	6.5	3.2	9.7	7.5	35.5	20.4
	羽沢	83	25.3	6.0	4.8	10.8	4.8	4.8	4.8	10.8	33.7	26.5
	松見	65	21.5	3.1	1.5	3.1	3.1	6.2	7.7	3.1	43.1	27.7
	三ツ沢	100	32.0	9.0	4.0	3.0	3.0	1.0	2.0	7.0	37.0	25.0
六角橋	81	29.6	14.8	6.2	4.9	6.2	7.4	2.5	11.1	33.3	24.7	
F10 自治会町 内会加入状況	加入している	1044	26.1	5.6	3.4	6.3	3.9	4.3	3.7	8.4	38.7	24.7
	加入していない	341	25.5	4.7	3.2	7.3	2.3	3.8	3.2	7.0	42.2	19.1
世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	24.1	8.3	3.4	0.7	2.1	5.5	2.1	8.3	53.1	13.8
	ひとり暮らし(②)	72	30.6	13.9	8.3	2.8	8.3	9.7	8.3	16.7	22.2	31.9
	夫婦のみ(①)	133	26.3	2.3	2.3	2.3	2.3	3.8	1.5	3.8	49.6	16.5
	夫婦のみ(②)	200	26.5	9.0	6.0	1.0	5.5	6.0	5.5	6.5	29.5	35.0
	親と子(①)	130	33.1	2.3	2.3	38.5	0.8	0.8	0.8	11.5	26.2	11.5
	親と子(②)	187	20.3	1.6	1.6	10.2	2.7	3.2	1.1	2.7	46.0	23.5
	親と子(③)	180	29.4	4.4	2.8	1.1	3.3	4.4	4.4	10.6	38.9	27.2
	親と子(④)	131	21.4	6.1	3.8	2.3	5.3	5.3	3.8	8.4	46.6	19.8
	三世代	123	20.3	3.3	1.6	6.5	3.3	0.8	3.3	8.1	36.6	31.7
	その他	47	31.9	6.4	6.4	0.0	6.4	4.3	2.1	14.9	48.9	14.9

■ 性／年代別、居住地区別、自治会加入状況別、世帯類型別 近所で手助けできそうなこと、または手助けしていること（問18(イ)×F1×F2, F3, F10, 世帯類型）

- ・性／年代別では、いずれにおいても「声かけや安否の確認」が最も多くなっている。  
また、20～30代、50代男性で「電球や網戸の交換」、50～60代女性で「ごみ出しの手伝い」、50代女性で「買い物の手伝い」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・居住地区別では、いずれも「声かけや安否の確認」が最も多くなっている。  
また羽沢で「こどもの預かり」「話し相手やちょっとした相談相手」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・自治会加入状況別では、いずれも「声かけや安否の確認」が最も多くなっている。加入者では「ごみ出しの手伝い」が未加入者より7.1ポイント高い。「特に手助けできそうなこと、手助けしていることはない」は未加入者が加入者を5.9ポイント上回っている。
- ・世帯類型別では、いずれも「声かけや安否の確認」が最も多くなっている。  
また「親と子(①)」で「こどもの預かり」「話し相手やちょっとした相談相手」が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問18(イ) ちょっとした困りごとがあった場合に、近所で手助けできそうなこと										
		声かけや安否の確認	ごみ出しの手伝い	買い物の手伝い	こどもの預かり	の通院や施設などへの外出	電球や網戸の交換	むしり	部屋の掃除の手伝いや草	話し相手やちょっとした	は、と、特に手助けできそうなこと	無回答
全体	1442	54.1	37.9	22.8	11.9	11.4	16.5	14.6	30.9	13.5	17.0	
F1 男性× F2 年代別												
20歳代	44	54.5	29.5	18.2	13.6	4.5	29.5	11.4	27.3	13.6	11.4	
30歳代	70	55.7	28.6	15.7	8.6	7.1	27.1	17.1	30.0	17.1	10.0	
40歳代	100	61.0	40.0	23.0	10.0	8.0	24.0	13.0	24.0	15.0	10.0	
50歳代	96	50.0	37.5	17.7	8.3	9.4	29.2	9.4	24.0	19.8	13.5	
60歳代	127	43.3	32.3	15.0	6.3	7.1	22.8	15.0	16.5	15.0	25.2	
70歳以上	121	51.2	33.9	18.2	5.0	9.9	24.0	17.4	23.1	8.3	27.3	
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
F1 女性× F2 年代別												
20歳代	66	59.1	36.4	21.2	16.7	16.7	15.2	15.2	39.4	18.2	1.5	
30歳代	146	56.8	37.7	28.8	19.9	12.3	9.6	12.3	37.7	16.4	11.0	
40歳代	160	61.9	37.5	26.3	17.5	19.4	15.6	16.9	40.6	14.4	11.9	
50歳代	148	62.2	50.0	33.1	12.8	16.2	12.8	16.9	35.8	15.5	8.1	
60歳代	142	57.0	47.9	29.6	17.6	11.3	10.6	19.0	35.9	9.2	15.5	
70歳以上	178	45.5	33.1	19.7	7.3	8.4	4.5	10.1	32.0	9.0	30.3	
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
F3 地区別												
青木	148	60.8	34.5	18.2	9.5	10.1	19.6	14.9	29.7	17.6	11.5	
大口七島	89	56.2	38.2	27.0	9.0	13.5	12.4	15.7	37.1	10.1	18.0	
片倉三枚	103	47.6	38.8	21.4	12.6	12.6	14.6	13.6	29.1	13.6	16.5	
神奈川幸ヶ谷	147	53.7	27.2	20.4	11.6	15.0	21.1	12.9	27.9	19.0	19.0	
神ノ木西寺尾	91	40.7	35.2	22.0	11.0	9.9	12.1	12.1	26.4	19.8	23.1	
子安入江	108	50.9	29.6	19.4	10.2	11.1	15.7	13.0	29.6	17.6	14.8	
白幡浦島丘	99	59.6	46.5	29.3	12.1	10.1	14.1	18.2	29.3	8.1	18.2	
神西神北	113	51.3	37.2	20.4	9.7	10.6	18.6	9.7	31.0	8.8	18.6	
神大寺	93	59.1	37.6	16.1	7.5	10.8	16.1	17.2	34.4	11.8	15.1	
菅田	93	47.3	43.0	25.8	16.1	11.8	15.1	9.7	26.9	8.6	21.5	
羽沢	83	55.4	42.2	32.5	24.1	14.5	22.9	21.7	41.0	12.0	18.1	
松見	65	61.5	36.9	23.1	13.8	10.8	15.4	12.3	27.7	16.9	10.8	
三ツ沢	100	50.0	47.0	25.0	11.0	10.0	18.0	14.0	31.0	14.0	18.0	
六角橋	81	67.9	44.4	25.9	13.6	7.4	11.1	19.8	39.5	8.6	8.6	
F10 自治会町 内会加入状況												
加入している	1044	55.7	39.9	23.8	11.9	11.7	16.3	14.6	31.9	12.3	17.0	
加入していない	341	51.3	32.8	21.4	12.9	10.6	18.5	14.7	29.3	18.2	13.5	
世帯類型												
ひとり暮らし(①)	145	52.4	31.0	21.4	6.2	9.7	20.7	13.1	29.7	23.4	10.3	
ひとり暮らし(②)	72	30.6	22.2	15.3	2.8	5.6	4.2	13.9	12.5	9.7	45.8	
夫婦のみ(①)	133	60.9	42.1	29.3	15.8	12.8	21.1	15.8	30.1	16.5	6.0	
夫婦のみ(②)	200	57.5	45.0	23.0	9.5	13.0	16.5	16.5	33.5	7.0	18.0	
親と子(①)	130	60.8	37.7	25.4	25.4	15.4	13.8	12.3	42.3	13.1	10.0	
親と子(②)	187	60.4	41.2	29.4	20.9	17.6	21.4	17.6	35.8	11.8	11.2	
親と子(③)	180	50.0	33.9	17.2	5.0	7.2	12.2	11.1	29.4	13.3	22.8	
親と子(④)	131	48.9	40.5	19.1	9.2	6.1	13.7	11.5	28.2	13.7	21.4	
三世帯	123	61.8	42.3	27.6	17.1	14.6	24.4	21.1	35.8	13.0	9.8	
その他	47	46.8	21.3	12.8	4.3	8.5	8.5	6.4	19.1	12.8	29.8	

## 7. 健康づくりについて

問19 健康に関する習慣についておたずねします。

(ア)日ごろ、健康づくりのために何か取り組んでいることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

(イ)これから、取り組みたいことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

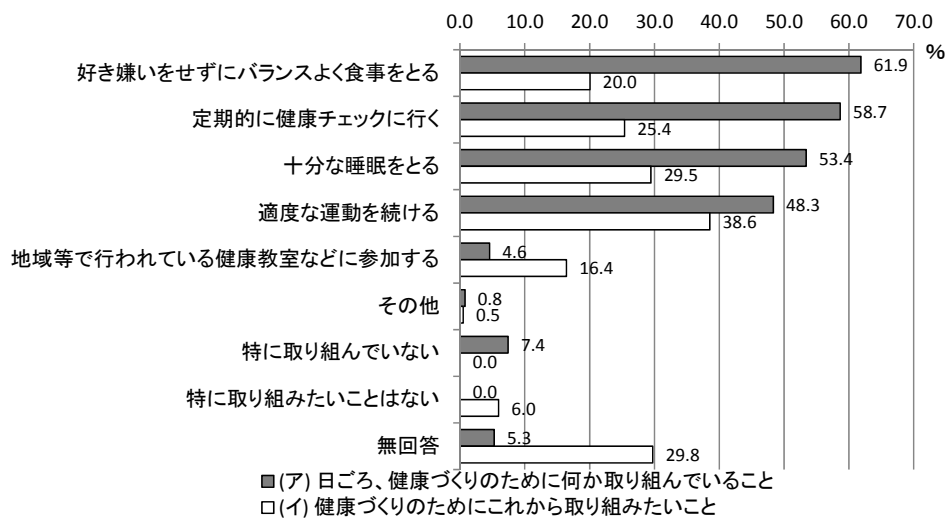
**日ごろ取り組んでいることとしては、「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」**

- ・日ごろ取り組んでいることとしては、「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」が最も多く61.9%で、6割以上の方が挙げている。次いで「定期的に健康チェックに行く」(58.7%)、「十分な睡眠をとる」(53.4%)、「適度な運動を続ける」(48.3%)となっており、この4点に回答が集中している。「特に取り組んでいない」は7.4%と1割に満たず、多くの方が健康づくりのために既に何かしらの取り組みをしていることがわかる。

**これから取り組みたいこととしては、「適度な運動を続ける」**

- ・これから取り組みたいこととしては、「適度な運動を続ける」(38.6%)、「十分な睡眠をとる」(29.5%)、「定期的に健康チェックに行く」(25.4%)、「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」(20.0%)の順で、現在取り組んでいないことと逆順になっている。また「特に取り組みたいことはない」は6.0%のみとなっている。

図 健康づくりのために取り組んでいること、今後取り組みたいこと(全体)



■ 性／年代別、居住地区別、世帯類型別 健康づくりのために取り組んでいること (問19(ア)×F1×F2, F3, 世帯類型)

・性／年代別では、20代男性で「適度な運動を続ける」、30代男性と40代を除く女性で「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」、40代～60代の男性と40代女性で「定期的に健康チェック（健康診査・健康診断・人間ドッグ）に行く」、70代以上男性で「十分な睡眠をとる」が最も多くなっている。

また、60代以上の男性と60代女性で「適度な運動を続ける」、20代女性で「特に取り組んでいない」が全体値を10ポイント以上上回っている。

・居住地区別では、青木、片倉三枚、神ノ木西寺尾、子安入江、神西神北では「定期的に健康チェック（健康診査・健康診断・人間ドッグ）に行く」、それ以外の地区では「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」が最も多くなっている。

また三ツ沢で「適度な運動を続ける」が全体値を10ポイント以上上回っている。

・世帯類型別では、「夫婦のみ(②)」「親と子(①)」「親と子(③)」「親と子(④)」で「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」が最も多く、「ひとり暮らし(②)」では「適度な運動を続ける」「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」が同率、それ以外は「定期的に健康チェック（健康診査・健康診断・人間ドッグ）に行く」が最も多くなっている。

また「夫婦のみ(②)」で「適度な運動を続ける」が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問19(ア) 日ごろ、健康づくりのために何か取り組んでいること							
			適度な運動を続ける	好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる	十分な睡眠をとる	問ドッグ)に行く	定期的に健康チェック・健康診断・人間ドッグ)に行く	地域等で行われている健康教室などに参加している	その他	特に取り組んでいない
全体		1442	48.3	61.9	53.4	58.7	4.6	0.8	7.4	5.3
F1 男性× F2 年代別	20歳代	44	54.5	45.5	50.0	52.3	0.0	2.3	4.5	2.3
	30歳代	70	48.6	54.3	44.3	48.6	0.0	1.4	12.9	4.3
	40歳代	100	45.0	50.0	40.0	63.0	2.0	0.0	10.0	2.0
	50歳代	96	45.8	54.2	49.0	67.7	3.1	1.0	4.2	5.2
	60歳代	127	59.1	63.8	55.9	64.6	3.1	1.6	3.9	7.1
	70歳以上	121	64.5	71.1	71.9	59.5	8.3	1.7	0.8	9.1
	無回答	1	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F1 女性× F2 年代別	20歳代	66	25.8	57.6	45.5	39.4	1.5	0.0	21.2	4.5
	30歳代	146	28.1	61.0	54.8	41.8	2.1	0.0	12.3	2.7
	40歳代	160	34.4	55.0	50.6	63.1	3.1	0.0	9.4	6.3
	50歳代	148	52.7	67.6	45.9	60.1	4.7	2.0	4.1	2.7
	60歳代	142	59.9	67.6	59.2	65.5	6.3	0.7	7.7	2.1
	70歳以上	178	57.3	71.9	59.6	66.3	11.2	0.0	5.6	5.6
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F3 地区別	青木	148	52.0	56.1	54.7	58.8	4.1	0.0	7.4	4.1
	大口七島	89	46.1	59.6	56.2	55.1	2.2	3.4	10.1	3.4
	片倉三枚	103	44.7	59.2	51.5	62.1	3.9	1.0	14.6	3.9
	神奈川幸ヶ谷	147	46.3	60.5	51.7	55.8	6.1	0.7	6.1	6.8
	神ノ木西寺尾	91	46.2	51.6	46.2	52.7	3.3	1.1	11.0	6.6
	子安入江	108	39.8	50.9	45.4	57.4	1.9	1.9	9.3	10.2
	白幡浦島丘	99	52.5	66.7	44.4	63.6	4.0	0.0	6.1	6.1
	神西神北	113	44.2	57.5	54.9	59.3	4.4	0.0	8.0	4.4
	神大寺	93	49.5	72.0	54.8	67.7	4.3	2.2	6.5	0.0
	菅田	93	43.0	64.5	54.8	61.3	7.5	0.0	6.5	4.3
	羽沢	83	55.4	68.7	57.8	56.6	6.0	0.0	2.4	6.0
	松見	65	52.3	67.7	60.0	53.8	3.1	0.0	4.6	6.2
	三ツ沢	100	61.0	68.0	60.0	64.0	8.0	1.0	3.0	4.0
	六角橋	81	50.6	70.4	61.7	56.8	4.9	0.0	7.4	3.7
	世帯類型	ひとり暮らし(①)	145	43.4	53.8	49.0	56.6	0.7	0.7	11.0
ひとり暮らし(②)		72	63.9	63.9	61.1	56.9	9.7	0.0	1.4	11.1
夫婦のみ(①)		133	57.1	60.2	55.6	65.4	5.3	0.8	8.3	2.3
夫婦のみ(②)		200	65.0	76.5	62.5	66.0	8.5	0.5	4.5	3.5
親と子(①)		130	26.9	64.6	49.2	50.8	1.5	0.8	10.8	4.6
親と子(②)		187	38.5	56.1	50.3	58.3	3.2	0.5	7.5	4.8
親と子(③)		180	50.0	61.7	51.7	56.7	2.8	0.0	8.3	6.7
親と子(④)		131	49.6	60.3	55.7	58.0	3.8	0.8	6.9	4.6
三世帯		123	45.5	58.5	48.8	60.2	5.7	1.6	5.7	6.5
その他		47	48.9	48.9	46.8	59.6	8.5	2.1	8.5	8.5

■ 性／年代別、居住地区別、世帯類型別 健康づくりのためにこれから取り組みたいこと(問19(イ)  
× F1×F2, F3, 世帯類型)

- 性／年代別では、70代以上男性で「定期的に健康チェック(健康診査・健康診断・人間ドッグ)に行く」、それ以外では「適度な運動を続ける」が最も多くなっている。  
また、30代男性と20代女性で「十分な睡眠をとる」、30代女性で「定期的に健康チェック(健康診査・健康診断・人間ドッグ)に行く」が全体値を10ポイント以上上回っている。
- 居住地区別では、松見で「定期的に健康チェック(健康診査・健康診断・人間ドッグ)に行く」、それ以外の地区では「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」が最も多くなっている。
- 世帯類型別では、「夫婦のみ(②)」で「地域等で行われている健康教室などに参加する」が最も多く、「ひとり暮らし(②)」では「適度な運動を続ける」「好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる」が同率、それ以外は「適度な運動を続ける」が最も多くなっている。  
また「親と子(①)」で「定期的に健康チェック(健康診査・健康診断・人間ドッグ)に行く」、親と子(②)」で「十分な睡眠をとる」が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問19(イ) 健康づくりのためにこれから取り組みたいこと								
		適度な運動を続ける	好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる	十分な睡眠をとる	定期的健康診査・人間ドッグ)に行く	定期的に健康チェック(健康診査・健康診断・人間ドッグ)に行く	地域等で行われている健康教室などに参加している	その他	特に取り組みたいことは	無回答
全体	1442	38.6	20.0	29.5	25.4	16.4	0.5	6.0	29.8	
F1 男性× F2 年代別										
20歳代	44	36.4	29.5	31.8	29.5	11.4	2.3	6.8	25.0	
30歳代	70	44.3	22.9	40.0	34.3	11.4	0.0	10.0	17.1	
40歳代	100	41.0	18.0	34.0	22.0	6.0	1.0	7.0	25.0	
50歳代	96	38.5	19.8	24.0	21.9	17.7	0.0	4.2	32.3	
60歳代	127	28.3	13.4	26.8	18.9	19.7	0.0	6.3	37.8	
70歳以上	121	22.3	16.5	16.5	28.1	19.0	0.8	4.1	49.6	
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
F1 女性× F2 年代別										
20歳代	66	59.1	21.2	43.9	25.8	19.7	1.5	10.6	9.1	
30歳代	146	61.0	28.1	36.3	40.4	16.4	0.7	4.8	10.3	
40歳代	160	51.9	24.4	33.8	28.1	14.4	0.0	6.3	18.1	
50歳代	148	45.3	20.3	39.2	27.0	18.9	0.0	4.1	20.9	
60歳代	142	32.4	19.7	26.8	23.2	18.3	0.7	7.0	37.3	
70歳以上	178	20.8	15.2	18.5	15.2	17.4	0.6	5.1	48.3	
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
F3 地区別										
青木	148	36.5	21.6	30.4	25.0	15.5	0.7	6.8	24.3	
大口七島	89	46.1	24.7	29.2	32.6	19.1	0.0	1.1	29.2	
片倉三枚	103	41.7	23.3	36.9	27.2	16.5	1.0	5.8	25.2	
神奈川幸ヶ谷	147	36.7	13.6	27.9	22.4	15.0	0.0	6.8	28.6	
神ノ木西寺尾	91	41.8	24.2	34.1	26.4	12.1	1.1	4.4	34.1	
子安入江	108	42.6	25.9	33.3	21.3	14.8	0.0	6.5	28.7	
白幡浦島丘	99	39.4	20.2	38.4	25.3	17.2	1.0	5.1	31.3	
神西神北	113	31.9	15.0	16.8	16.8	10.6	0.0	9.7	35.4	
神大寺	93	41.9	22.6	31.2	23.7	15.1	2.2	3.2	28.0	
菅田	93	38.7	15.1	24.7	24.7	21.5	0.0	8.6	32.3	
羽沢	83	43.4	21.7	33.7	25.3	22.9	0.0	4.8	27.7	
松見	65	35.4	23.1	30.8	41.5	18.5	1.5	6.2	24.6	
三ツ沢	100	30.0	18.0	27.0	22.0	16.0	0.0	6.0	34.0	
六角橋	81	35.8	17.3	23.5	29.6	19.8	0.0	6.2	34.6	
世帯類型										
ひとり暮らし(①)	145	40.7	24.8	30.3	22.8	9.7	0.0	11.7	24.1	
ひとり暮らし(②)	72	22.2	22.2	20.8	15.3	18.1	0.0	6.9	44.4	
夫婦のみ(①)	133	43.6	24.1	32.3	25.6	21.1	0.8	6.0	20.3	
夫婦のみ(②)	200	22.0	16.0	23.0	23.0	24.5	1.5	5.5	42.5	
親と子(①)	130	59.2	20.0	37.7	36.9	19.2	0.8	5.4	13.8	
親と子(②)	187	54.5	25.1	39.6	31.0	12.3	1.1	3.2	17.6	
親と子(③)	180	30.0	15.6	28.9	21.7	13.9	0.0	5.0	39.4	
親と子(④)	131	33.6	15.3	28.2	24.4	13.0	0.0	7.6	33.6	
三世代	123	45.5	24.4	28.5	26.0	18.7	0.0	5.7	26.0	
その他	47	34.0	19.1	31.9	29.8	12.8	0.0	2.1	36.2	

## 調查票

## 平成26年度 横浜市神奈川区 区民意識調査

### ～アンケート調査ご協力のお願い～

初夏の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より区政の運営にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

神奈川区役所では、少子・高齢化の進展や、地震・風水害の頻発など、社会の変化から生まれた区民のみなさまの多様なニーズに対応したさまざまな取組を行っております。

このたび、今後の区政を進める際の基礎資料とするため、「神奈川区区民意識調査」を実施させていただきたいと思っております。

この調査は、住民基本台帳から、区内にお住まいの20歳以上の方々3,000人を無作為に選ばせていただいております。今年度は、あなたに調査へのご協力をお願いすることになりましたので、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

このアンケート票に直接ご記入の上、同封の封筒にてご返信ください。

アンケートの回答につきましては、統計的に処理し、アンケート票そのものを公表することは一切ありませんので、個人にご迷惑をおかけすることはございません。(アンケート票や返信用封筒に、ご住所やお名前をご記入いただく必要はありません。)

なお、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で100名の方に図書カード(500円分)を差し上げます。

ご希望の方は同封の応募カードにご住所・お名前をご記入の上、アンケート票と一緒にご返信ください。応募カードは回答の集計前に抜き取ってアンケート票とは別に取り扱い、抽選及び図書カードの発送以外の目的には一切使用いたしませんのでご安心ください。

また、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

#### 【調査項目】

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| (1) 日頃の生活について      | (2) 定住意向について        |
| (3) 現在のお住まいの環境について | (4) 神奈川区の行政サービスについて |
| (5) 災害への備えについて     | (6) 地域での生活について      |
| (7) 健康づくりについて      | (8) あなた自身について       |

#### ◎アンケート調査のご記入方法について◎

- (1) 各設問の回答は、該当する番号に○印を付けていただく形式になっています。
- (2) 番号に○印を付けていただく形式では、該当する番号1つに○をつけていただく場合と、複数の番号に○をつけていただく場合があります。質問文の指示に従ってご回答ください。「その他」に当てはまる場合には、その番号に○をつけて( )内に具体的な内容をご記入ください。
- (3) ご記入いただきましたアンケート票は、同封の返信用封筒に入れ、**6月27日(金)**までにポストにご投函ください。(切手は不要です。)
- (4) アンケート調査に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

担当：横浜市神奈川区役所 区政推進課 企画調整係 伊倉・徳永  
電話：045-411-7027 FAX：045-314-8890  
Eメール：kg-kusei@city.yokohama.jp

## 日頃の生活についておたずねします。

問1 あなたは、今のご自分の生活に満足しているほうですか、それとも、不満があるほうですか。

(○は1つ)

- |             |              |             |
|-------------|--------------|-------------|
| 1 満足しているほう  | 2 まあ満足しているほう | 3 どちらともいえない |
| 4 やや不満があるほう | 5 不満があるほう    | 6 わからない     |

問2 あなたは、近頃、ご自分やご家族の生活のことで心配ごとや困っていることがありますか。

(○は3つまで)

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1 自分の病気や老後のこと      | 2 家族の健康や生活上の問題 |
| 3 失業・倒産や収入が減ること    | 4 仕事や職場のこと     |
| 5 景気や生活費のこと        | 6 子どもの保育や教育のこと |
| 7 近隣からの悪臭・騒音       | 8 環境問題         |
| 9 事故や災害のこと         | 10 犯罪や防犯のこと    |
| 11 住宅のこと           | 12 その他（具体的に )  |
| 13 心配ごとや困っていることはない |                |

## 定住意向についておたずねします。

問3 あなたは、現在お住まいの地域(あるいは周辺の地域)に住み続けたいですか。(○は1つ)

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1 住み続けたい    | 2 たぶん住み続ける |
| 3 たぶん住み続けない | 4 住み続けたくない |
| 5 わからない     |            |

問4 問3で「3 たぶん住み続けない」「4 住み続けたくない」と答えた方におたずねします。移転先としては、神奈川県内、横浜市内、横浜市以外のいずれを希望されますか。(○は1つ)

- |              |        |         |
|--------------|--------|---------|
| 1 神奈川県内      | 2 横浜市内 | 3 横浜市以外 |
| 4 具体的にはわからない |        |         |



現在のお住まいの環境についておたずねします。

問5 あなたは、現在のお住まいの環境に関する次の項目について、どのように感じていますか。現在の状況と以前と比べた変化、それぞれについて該当する番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

		現在の状況					以前と比べて		
		よい	どちらかとい うとよい	どちらとも いえない	どちらかとい うと悪い	悪い	よくなった	かわらない	悪くなった
(記入例) ①周辺の静けさ		①	2	3	4	5	①	2	3
①	周辺の静けさ	1	2	3	4	5	1	2	3
②	緑や自然やオープンスペースの豊かさ	1	2	3	4	5	1	2	3
③	まちなみなどの景観のよさ	1	2	3	4	5	1	2	3
④	保育所や公園などの子育ての環境のよさ	1	2	3	4	5	1	2	3
⑤	学校、図書館など教育・学習環境のよさ	1	2	3	4	5	1	2	3
⑥	近所づきあいのしやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3
⑦	交通・通勤などの便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3
⑧	病院・医院の近さ	1	2	3	4	5	1	2	3
⑨	ふだん買い物をする場所の近さ	1	2	3	4	5	1	2	3
⑩	飲食やショッピングの便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3
⑪	遊びや余暇活動の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3
⑫	防災・防犯などの安心さ	1	2	3	4	5	1	2	3

## 神奈川県行政サービスについておたずねします。

問6 神奈川県の行政サービスのなかで、(ア)あなたが満足しているサービス、(イ)今後、充実すべきだと思うサービスは何ですか。(ア)、(イ)それぞれに、あてはまるものすべてに○

		(ア)満足している神奈川県の行政サービス	(イ)今後、充実すべきだと思う神奈川県の行政サービス
①	道路の整備・安全性	1	1
②	公園・広場の整備	2	2
③	日常の買い物の利便性	3	3
④	緑の保全と緑化の推進	4	4
⑤	ごみの分別収集・リサイクル	5	5
⑥	ごみの不法投棄対策や街の美化	6	6
⑦	地震や火災などの災害対策	7	7
⑧	防犯対策	8	8
⑨	子育て支援	9	9
⑩	青少年の健全育成	10	10
⑪	病院や救急医療など地域医療	11	11
⑫	高齢者福祉	12	12
⑬	障がい者福祉	13	13
⑭	経済的に困っている人への生活支援	14	14
⑮	地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の充実	15	15
⑯	スポーツ・レクリエーション施設の整備	16	16
⑰	国際交流・協力の推進	17	17
⑱	広報や公聴、市民相談、情報公開など市民参加の促進	18	18
⑲	区役所サービス(窓口での対応、庁舎の使いやすさなど)	19	19
⑳	その他(具体的に )	20	20
㉑	わからない	21	21

## 災害への備えについておたずねします。

### 問7 地震災害への備えを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| 1 家族間での連絡方法を決める。                    |   |
| 2 避難する場所や集合場所を決める。                  |   |
| 3 複数の避難経路を確認している。                   |   |
| 4 家の中の安全対策（家具等の転倒防止措置、ガラスの飛散防止措置等）。 |   |
| 5 住居の耐震化、免震化。                       |   |
| 6 備蓄品や非常持出品の準備。                     |   |
| 7 災害時に助け合えるような近所との関係づくり。            |   |
| 8 その他（具体的に                          | ） |

### 問8 お住まいの地域の避難場所を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |            |          |
|------------|----------|
| 1 いੱつき避難場所 | 2 広域避難場所 |
| 3 地域防災拠点   | 4 津波避難施設 |

#### 【コラム】避難場所等の役割

1 いੱつき避難場所	地震が起きたとき一時的に地域の方々が避難する場所で、自治会・町内会が近くの公園や空き地を指定。 ※なお自宅で生活できない場合は、地域防災拠点へ避難します。
2 広域避難場所	地震による火災が延焼拡大したときに、その熱や煙から逃れるため大きな公園やグラウンドなどに一時的に避難する場所
3 地域防災拠点	家屋の倒壊などにより自宅で生活できない人が一定期間生活をする場所
4 津波避難施設	津波の発生または発生するおそれがある際に、津波からの避難者を一時的に受け入れる施設

<参考>

5 帰宅困難者 一時滞在施設	交通機関の運休などにより帰宅できない人が一時的に滞在する場所で 主要駅の近隣に設置
6 災害時帰宅支援 ステーション	徒歩帰宅者の支援拠点として、水、トイレ、一時的な休憩場所を提供 する施設（コンビニエンスストア、ガソリンスタンドなど）

※1～4は神奈川区防災マップ（区役所で配布、区HPでも公開）などで、区内の施設及び避難場所を確認することができます。

※5と6は徒歩帰宅支援マップ（市HPで公開）などで、市内の施設を確認することができます。

**問9 震災時の出火防止のための対策をしていますか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 感震ブレーカーの設置。
- 2 住宅用火災報知器の設置。
- 3 防災加工したカーテン・じゅうたん・寝具などを使用している。
- 4 電気ストーブは、倒れると自動的に電源の切れるものを使用している。
- 5 住宅用消火器などを設置している。
- 6 その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

**問10 地域で実施される防災訓練に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)**

**また、参加していない場合にはその理由は何ですか。**

- 1 自治会・町内会など「まちの防災組織」で実施する訓練。
- 2 「地域防災拠点」で実施する訓練。
- 3 その他の訓練、防災に関するイベント等。（具体的に \_\_\_\_\_ )
- 4 参加していない。（その理由 \_\_\_\_\_ )

**問11 災害が発生したとき、あなたが地域でできる手助けはなんですか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 安否の確認
- 2 家族や親族・知人への連絡
- 3 倒壊家屋からの救出
- 4 避難所までの誘導
- 5 介助や応急手当
- 6 医療機関までの搬送
- 7 避難場所での活動（物資搬入、炊き出し、情報伝達など）
- 8 災害状況や避難情報などの伝達
- 9 備蓄品などの供給
- 10 その他（具体的に \_\_\_\_\_ )
- 11 手助けできることはない

## 【コラム】自助・共助の必要性

災害時には、直ちには公的な支援が行き届きません。過去の大きな災害では、生き埋めや建物に閉じ込められた人の大半が自助・共助により、助けられました。

災害の被害を最小限にするために、まずは、顔の見える関係づくりから始め、いざという時に備えて十分な対策を講じておくことが大切です。

「自助」、「共助」、「公助」とは(横浜市防災計画より)

・「自助」とは、自らが自分・家族を守るための備えや行動のことです。「自らの身は自ら守る」ことは、防災・減災の基本です。

・「共助」とは、近隣の皆さんで、互いの安全・安心のために協力しあう地域活動のことです。「皆のまちは皆で守る」ことは、地域の皆さんの安全を守るために最も効果的な方法です。

・「公助」とは、市・区を始め、国・県・警察といった公的機関が、日頃から防災・減災に向けて行う取組や発災時に行う救助活動等の災害対応のことです。

### いざというとき、支えあう体制づくり(災害時要援護者事業)

神奈川区では、自助・共助の取組として、自治会・町内会等の地域の自主防災組織により、災害時に自力での避難が困難な方(災害時要援護者、以下、「要援護者」という。)の名簿づくりや防災訓練の実施等様々な取組が行われています。

また、地域からの要請に応じて、要援護者名簿を自治会町内会等に提供する事業も始まっています。提供を受ける自治会町内会等には、個人情報適切に管理していただき、災害発生時にスムーズに安否確認や避難支援などができるように、日頃から要援護者との関係づくり等を行っていただきます。

問 12 神奈川県では、震災等に備え自治会町内会等において要援護者（高齢者・障害者など、避難支援を必要とする方）の情報を把握することや、具体的な支援体制が整備されることを目指して取組を進めています。

(ア) 実際に「災害が発生したとき」に、あなたはこのような要援護者の支援について、どのような協力ができそうですか。（あてはまるものすべてに○）

(イ) 災害時要援護者支援に関して、あなたが「日ごろから」行っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

		(ア)	(イ)
		できそうなこと	行っていること
①	安否の確認	1	1
②	家族や親族・知人への連絡	2	2
③	避難の手助け	3	—
④	介助や応急手当	4	—
⑤	災害状況や避難情報などの伝達	5	—
⑥	相談相手や話し相手になる	6	6
⑦	一時的な保護・預かり	7	—
⑧	地域での要援護者避難支援に関する話し合いへの参加	—	8
⑨	防災訓練への参加	—	9
⑩	協力できそうにない	1 0	1 0
⑪	わからない	1 1	—
⑫	その他(具体的に )	1 2	1 2

問 13 注:問 12 の(イ)で「⑩協力できそうにない」に○を記入した方のみ回答

協力できない理由はどのようなことですか。（あてはまるものにすべて○）

1	方法がわからない	2	時間がない
3	経験がない	4	要援護者と交流がない
5	体力的にしたくてもできない	6	一緒に取り組む仲間がいない
7	その他(具体的に )		

## 地域での生活についておたずねします。

問 14 隣近所とのつき合い方についておたずねします。(ア)、(イ)について該当する欄の番号に○をつけてください。

		(ア)	(イ)
(ア)あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。(○は1つ)		普段どのようなつき合い方をしていますか	今後のつき合い方について、どうありたいと考えていますか
(イ)あなたは、今後の隣近所とのつき合い方について、どうありたいと考えていますか。(○は1つ)			
①	顔も知らない	1	1
②	道で会えば挨拶ぐらいする	2	2
③	たまに立ち話をする	3	3
④	一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている	4	4
⑤	困ったとき、相談したり助け合ったりする	5	5

問 15 地域の活動についておたずねします。(ア)～(ウ)について該当する欄の番号に○をつけてください。

		(ア)	(イ)	(ウ)
(ア)参加している(したことがある)活動は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)		活動 参加している したことがある	今後参加してみたい活動	特に重要だと思 う活動 (3つまで)
(イ)今後参加してみたい活動は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)				
(ウ)特に重要だと思活動は何ですか。(○は3つまで)				
①	自治会、町内会の役員活動	1	1	1
②	PTA活動	2	2	2
③	老人クラブの役員活動	3	3	3
④	お祭や盆踊りなどの地域の催しの企画や運営への参加	4	4	4
⑤	文化・芸術・スポーツ活動への参加	5	5	5
⑥	交通安全や防犯などの地域の安全活動	6	6	6
⑦	災害に備えた地域での防災訓練などへの参加	7	7	7
⑧	災害に備えた高齢者・障害者など避難に手助けが必要な人の把握、支えあいの仕組みづくり	8	8	8
⑨	高齢者、障害者支援などのボランティア活動	9	9	9
⑩	地域の子育て支援や青少年支援の活動	10	10	10
⑪	身近な道路や公園などの清掃・美化活動	11	11	11
⑫	外国人との交流や支援などの活動	12	12	12
⑬	資源回収やごみの分別、リサイクル・エコ活動	13	13	13
⑭	その他(具体的に )	14	14	14
⑮	特にない	15	15	15

**問 16 自治会・町内会の活動について、あなたはどんな工夫があれば「活動に参加できるようになれる」または「今まで以上に参加しやすくなる」と思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 広報紙や町内掲示板などを使った情報の周知が増加・充実すれば
- 2 ホームページで活動の存在や内容を知ることができれば
- 3 家族や友人、知り合い等と一緒に参加できれば
- 4 曜日や時間が都合に合えば
- 5 子どもと一緒に参加できるイベントであったり、一時保育があれば
- 6 持病や障害があっても安心して参加できる工夫があれば
- 7 ペットの同伴が可能であったり、一時的に預ける場所があれば
- 8 同年代の参加者が多い活動であれば
- 9 防災や生活に関する知識・情報が得られる活動であれば
- 10 その他（具体的に )

**問 17 自治会・町内会への加入促進にはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 区役所での転入者に対する自治会・町内会への加入案内
- 2 転入者へ対する地域からの加入の呼びかけ
- 3 近所の方からの自治会・町内会行事へのお誘い
- 4 区役所ホームページ自治会・町内会コーナーでの行事や活動の紹介
- 5 区役所が発行する広報誌による自治会・町内会の行事や活動の紹介
- 6 地元紙での自治会・町内会の行事や活動の紹介
- 7 転入時等に宅地建物取引業協会（※）と連携した自治会・町内会の情報提供
- 8 その他（具体的に )

※宅地建物取引業協会

神奈川区は、(公法)神奈川県宅地建物取引業協会横浜東部支部が管轄しており、約285社の不動産会社が加盟しています。



問 18 近所での助け合いについておたずねします。

(ア)ちょっとした困りごとがあった場合に、近所で手助けをしてもらいたいことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

(イ)ちょっとした困りごとがあった場合に、あなたが近所で手助けできそうなこと、または手助けしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

		(ア)	(イ)
		してもらいたいこと	できそうなこと
①	声かけや安否の確認	1	1
②	ごみ出しの手伝い	2	2
③	買い物の手伝い	3	3
④	こどもの預かり	4	4
⑤	通院や施設などへの外出の付き添い	5	5
⑥	電球や網戸の交換	6	6
⑦	部屋の掃除の手伝いや草むしり	7	7
⑧	話し相手やちょっとした相談相手	8	8
⑨	特に困っていることはない	9	—
⑩	特に手助けできそうなこと、手助けしていることはない	—	10

## 健康づくりについておたずねします。

問 19 健康に関する習慣についておたずねします。

(ア)日ごろ、健康づくりのために何か取り組んでいることがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

(イ)これから、取り組みたいことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

		(ア)	(イ)
		取り組んでいること	取り組みたいこと
①	適度な運動を続ける	1	1
②	好き嫌いをせずにバランスよく食事をとる	2	2
③	十分な睡眠をとる	3	3
④	定期的に健康チェック(健康診査・健康診断・人間ドッグ)に行く	4	4
⑤	地域等で行われている健康教室などに参加する	5	5
⑥	その他(具体的に )	6	6
⑦	特に取り組んでいない。	7	—
⑧	特に取り組みたいことはない。	—	8

最後にあなた自身についておたずねします。

F1 性別をお答えください。(○は1つ)

1 男性	2 女性
------	------

F2 年齢をお答えください。(○は1つ)

1 20～24 歳	2 25～29 歳	3 30～34 歳
4 35～39 歳	5 40～44 歳	6 45～49 歳
7 50～54 歳	8 55～59 歳	9 60～64 歳
10 65～69 歳	11 70～74 歳	12 75 歳以上

F3 現在お住まいの町をお答えください。(○は1つ)

ア行	1 青木町	2 旭ヶ丘	3 出田町	4 泉町
	5 入江一～二丁目	6 浦島丘	7 浦島町	8 恵比須町
	9 大口通	10 大口仲町	11 大野町	
カ行	12 片倉一～五丁目	13 神奈川一～二丁目	14 神奈川本町	15 上反町1～2丁目
	16 神之木台	17 神之木町	18 亀住町	19 神大寺一～四丁目
	20 桐畑	21 金港町	22 栗田谷	23 幸ヶ谷
	24 子安台一～二丁目	25 子安通1丁目	26 子安通2～3丁目	
サ行	27 斎藤分町	28 栄町	29 沢渡	30 三枚町
	31 白幡上町	32 白幡仲町	33 白幡東町	34 白幡西町
	35 白幡南町	36 白幡向町	37 白幡町	38 新浦島町1～2丁目
	39 新子安一～二丁目	40 新町	41 菅田町	42 鈴繁町
タ行	43 台町	44 高島台	45 宝町	46 立町
	47 反町1～2丁目	48 反町3～4丁目	49 千若町1～3丁目	50 鶴屋町1～3丁目
	51 富家町	52 鳥越		
ナ行	53 中丸	54 七島町	55 西大口	56 西神奈川一丁目
	57 西神奈川二～三丁目	58 西寺尾一～四丁目	59 二本榎	
ハ行	60 白楽	61 羽沢町	62 羽沢南一～四丁目	63 橋本町1～3丁目
	64 東神奈川一～二丁目	65 平川町	66 広台太田町	67 二ツ谷町
	68 星野町			
マ行	69 松ヶ丘	70 松見町1～4丁目	71 松本町1～6丁目	72 瑞穂町
	73 三ツ沢上町	74 三ツ沢中町	75 三ツ沢下町	76 三ツ沢東町
	77 三ツ沢西町	78 三ツ沢南町	79 守屋町1～4丁目	
ヤ行	80 山内町			
ラ行	81 六角橋一～六丁目			

F4 現在のお住まいでの居住年数をお答えください。(○は1つ)

1 3年未満	2 3～5年未満	3 5～10年未満	4 10～20年未満	5 20年以上
--------	----------	-----------	------------	---------

**F5 居住形態についてお答えください。(○は1つ)**

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1 持家 (一戸建て)           | 2 持家 (マンション・共同住宅) |
| 3 借家 (一戸建て)           | 4 借家 (県営・市営の共同住宅) |
| 5 借家 (都市再生機構・公社の共同住宅) | 6 社宅、公務員住宅        |
| 7 民間アパート、民間賃貸マンション    | 8 その他 (具体的に )     |

**F6 あなたのご家族(同居されている方)の構成をお答えください。(○は1つ)**

- |                 |           |             |
|-----------------|-----------|-------------|
| 1 ひとり暮らし        | 2 夫婦のみ    | 3 親と子 (2世代) |
| 4 祖父母と親と子 (3世代) | 5 その他 ( ) |             |

**F7 同居されているご家族(回答者ご本人を含む)の人数をお答えください。(○は1つ)**

- |      |      |      |      |      |        |
|------|------|------|------|------|--------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 | 5 5人 | 6 6人以上 |
|------|------|------|------|------|--------|

**F8 現在同居しているご家族で、あなた自身を除き、下記にあてはまる方はいますか。(○はいくつでも)**

- |            |            |           |             |
|------------|------------|-----------|-------------|
| 1 乳幼児・未就学児 | 2 小学生      | 3 中学生     | 4 高校生       |
| 5 専門学生、大学生 | 6 65～74歳の方 | 7 75歳以上の方 | 8 該当の家族はいない |

**F9 就労状況についてお答えください。(○は1つ)**

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 1 自営業            | 2 正社員・正職員 (公務員・団体職員含む) |
| 3 契約社員・嘱託社員・派遣社員 | 4 パート・アルバイト等           |
| 5 専業主婦・専業主夫      | 6 学生                   |
| 7 就業していない        | 8 その他                  |

**F10 自治会町内会への加入状況をお答えください。(○は1つ)**

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 加入している | 2 加入していない |
|----------|-----------|

**アンケートはこれで終了です。**

**長時間お疲れ様でした。**

**アンケート用紙や返信用の封筒に、ご住所やお名前などを記入していただく必要はありません。**

**回答の内容をご確認いただき、同封の返信用封筒に入れ、**

**6月27日(金)までにポストにご投函ください。**

**図書カード(抽選)を希望される方は、応募券にご住所・お名前をご記入の上、同封してください。**

**ご協力ありがとうございました。**

# 平成 26 年度神奈川区区民意識調査報告書

平成 26 年 10 月

【調査実施 平成 26 年 6 月】

発 行：神奈川区役所 区政推進課  
〒221-0824  
横浜市神奈川区広台太田町 3-8  
電 話 045 (411) 7027  
F a x 045 (314) 8890

◆調査実施機関：株式会社 地域環境計画